C3400n　ユーザーズマニュアル

応用編

本マニュアルは、以下のようなときにお読みください。

- ○ 色々な用紙に印刷したいとき
- ○ 便利な機能を使って印刷したいとき
- ○ カラー印刷を調整したいとき
- ○ 添付のユーティリティを使って快適な印刷環境にしたいとき
- ○ 困ったとき

本書の見方

表　記

本書では、次のように表記している場合があります。

- Microsoft® Windows Server™ 2003 x64 Edition operating system 日本語版 → Windows Server 2003(x64版)※
- Microsoft® Windows® XP x64 Edition operating system 日本語版 → WindowsXP(x64版)※
- Microsoft® Windows Server™ 2003 operating system 日本語版 → Windows Server 2003※
- Microsoft® Windows® XP operating system 日本語版 → WindowsXP※
- Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版 → WindowsMe
- Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版 → Windows98
- Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版 → Windows2000
- Microsoft® Windows NT® operating system Version4.0 日本語版 → WindowsNT4.0
- Windows Server 2003、WindowsXP、WindowsMe、Windows98、Windows2000、WindowsNT4.0 の総称→ Windows

※特に記載がない場合は、Windows Server 2003 と WindowsXP には 64bit 版も含みます。

マーク

プリンタを正しく動作させるための注意や制限です。
誤った操作をしないため、必ずお読みください。

プリンタを使用するときに知っておくと便利なことや参考になることです。
お読みになることをお勧めします。

諸注意

紙幣、有価証券などの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘わらず、法律に違反し、罰せられます。
関連法律刑法　第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法　第 1 条、第 2 条　等

電波障害防止について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

高調波規制について

この装置は、「高調波ガイドライン適合品」です。

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。
また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

エネルギースターについて

当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

商標について

Microsoft、Windows、Windows NT、および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Apple、Macintosh、Mac OS、AppleTalk、EtherTalk、LaserWriter、Bonjour および TrueType は、米国 Apple Computer Inc. の米国及び、その他の国における登録商標または商標です。
Adobe および Reader は、国及びその他の国々で登録された Adobe Systems Incorporated の登録商標または商標です。
その他各社名、製品名は各社の登録商標または商品名です。

本書について

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは固くお断りします。
2. 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成致しましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気付きの点がありましたらお買い求めの販売店にご連絡ください。
4. 本書の内容に関して、運用上の影響につきましては 3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

マニュアルの版権について

すべての権利は、株式会社沖データに属しています。無断で複製、転記、翻訳等を行なってはいけません。必ず、株式会社沖データの文書による承諾を得てください。

© 2006 Oki Data Corporation

目　　次

目次

本書の見方 2
諸注意 3
目次 5

1. プリンタを設置します 10

製品の確認 10
設置条件 11
プリンタ各部の名前 12
付属品を取り付けます 13
クイックガイドを取り付けます 17
電源を入れます 18
電源を切ります 20
ステータスページ印刷をします 21
オプション品について 22

2. ネットワーク接続で Windows にセットアップします 28

動作環境 28
ケーブルを接続します 29
WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします 30
WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします 36

3. USB 接続で Windows にセットアップします 42

動作環境 42
ケーブルを接続します 43
WindowsXP/Server2003 にセットアップします 44
WindowsMe/98/2000 にセットアップします 50

4. ステータスモニタをセットアップします 60

ステータスモニタをセットアップします 60

5. ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします 62

動作環境 62
ケーブルを接続します 63
セットアップします 64

6. USB 接続で Mac OS X にセットアップします 70

動作環境 70
ケーブルを接続します 71
セットアップします 72

7. Mac OS X に C3400 メニュー セットアップをセットアップします 74

動作環境 74

8. ネットワーク接続で Macintosh にセットアップします 76

動作環境 76
ケーブルを接続します 77
セットアップします 78

9. USB 接続で Macintosh にセットアップします 82

動作環境 82
ケーブルを接続します 83
セットアップします 84

10. 印刷します 86

使用できる用紙 86
用紙の保管方法 91
給紙方法と排出方法を決めます 92
用紙の厚さと用紙の種類を設定します 94
印刷します 98

11. いろいろな用紙に印刷する 106

はがき、往復はがき、封筒に印刷したい 106
ラベル紙に印刷したい 111
任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ · 長尺印刷）........ 115

12. プリンタの設定項目について 120

プリンタのユーザメニューの変更方法 120
ユーザメニュー一覧 122
管理者メニュー一覧 128

13. 色々な機能を使って印刷する 130

複数ページを 1 枚に印刷したい 130
両面印刷したい 132
複数枚に拡大して印刷したい（ポスター印刷）........ 134
用紙サイズを変更したい 135
印刷品位を変更したい 136
写真画像を鮮明に印刷したい（フォトモード）........ 137
トナーをセーブして試し印刷したい 138
写真やイラストをきれいに印刷したい 140
ウォーターマークを印刷したい（スタンプ印刷）........ 142
文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）........ 144
表紙のみ別のトレイから給紙したい（表紙印刷）........ 146
細線がかすれるのを防ぎたい 147
プリンタドライバの設定を保存して、繰り返し使用したい 148
プリンタドライバの初期値を変更したい 150

14. カラーについて 154

カラーマッチングについて 154
簡単にカラーマッチングしたい 155
カラー調整ユーティリティを使う（Windows をお使いの方） 157
カラー調整ユーティリティを使う（Macintosh をお使いの方） 170
色見本印刷ユーティリティを使う（Windows をお使いの方） 183
モノクロ（白黒）で印刷したい 186
モノクロ（白黒）の印刷速度を切り替えたい 188
黒の部分の仕上りを変更したい 190
文字と背景の間の白すじをなくしたい（ブラックオーバープリント） 192
色ずれ補正調整をします 193
濃度補正調整をします 194
色ずれ補正を微調整したい 195

15. 知っていると便利です 196

プリンタの状態を確認します 196
省電力モード（パワーセーブ）に入るまでの時間を変更したい 198
印刷をキャンセルしたい 199
プリンタドライバを削除するには（Windows をお使いの方） 200
プリンタドライバを削除するには（Mac OS X をお使いの方） 201
プリンタドライバを削除するには（Macintosh をお使いの方） 202
プリンタドライバを更新するには（Windows をお使いの方） 203
プリンタドライバを更新するには（Mac OS X をお使いの方） 204
プリンタドライバを更新するには（Macintosh をお使いの方） 205
現在の設定を確認します（ステータスページ印刷） 206
設定を初期化します 208
プリンタを輸送するとき 209

16. ネットワーク機能について 212

ネットワークユーティリティ 212
NIC 設定ツール（Windows） 215
NIC 設定ツール（Macintosh） 220
OKI LPR ユーティリティ 225
Network Extension 233
PrintSuperVision MultiPlatform Edition 236
Web Driver Installer 250
ネットワークステータスモニタ 261
Web ブラウザ 265
ネットワーク設定項目の一覧 272
ネットワーク機能を初期化します 275
ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷します 276
DHCP/BOOTP を使います 277
SNMP を使います 281

17. 消耗品の交換 282

トナーカートリッジを交換します 282
イメージドラムカートリッジを交換します 287
ベルトユニットを交換します 293
定着器ユニットを交換します 298

18. プリンタの清掃 302

給紙ローラとパッドを清掃します 302
LED ヘッドを清掃します 304
プリンタ表面を清掃します 306
プリンタ内部を清掃します 307

19. 困ったときには 312

紙づまりになったとき 312
LED ランプが点灯、点滅しているとき 319
コンピュータの画面に表示されるメッセージ一覧 321
USB 接続でセットアップがうまくいかないとき 328
印刷できない 329
印刷が不鮮明なとき 330
用紙送りがおかしい 333
故障かな？と思ったとき 334
WindowsXP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項335

20. ユーザーサポートサービス 336

お客様相談センターのご案内 336
最新版のプリンタソフトウェアを入手するには 338
保証について 339
消耗品・オプション・推奨紙一覧 340
プリンタの廃棄 341
使用済み消耗品の回収について 342
補修用部品の保有年数について 343

付　録 344

仕様 344
プリントジョブアカウンティングの使用について 349

索　引 352

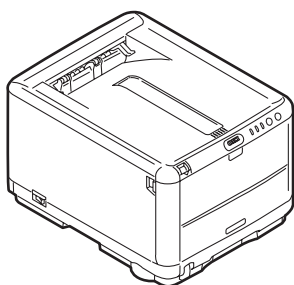
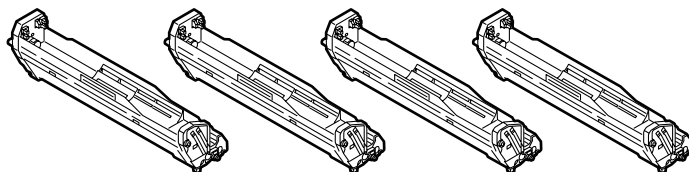
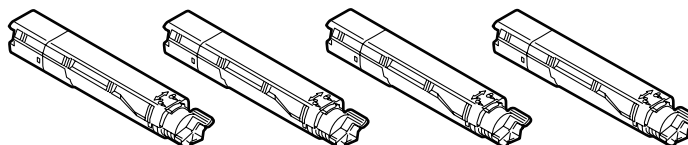
1. プリンタを設置します

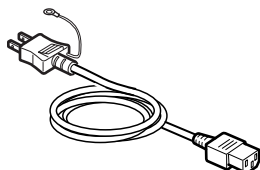
製品の確認

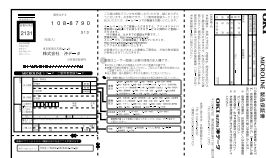
製品が揃っていることを確認してください。

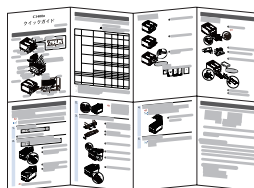
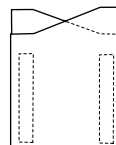
⚠注意 ケガをするおそれがあります。

このプリンタは重量が約 21Kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。

☐ プリンタ（本体）

☐ イメージドラムカートリッジ
（シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック各 1 個ずつ）

☐ スタータトナーカートリッジ
（シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック各 1 個ずつ）

注 スタータトナーカートリッジをイメージドラムカートリッジに取り付けた状態で、プリンタ内部にセットされています。

☐ 電源コード

☐ プリンタソフトウェア CD-ROM

☐ 保証書・ご愛用者登録カード

☐ ユーザーズマニュアル CD-ROM

☐ クイックガイド

☐ クイックガイド専用袋

☐ ユーザーズマニュアル（基本操作編）

注
- プリンタケーブルは添付されていません。お使いのコンピュータに合わせて別途用意してください。
- 梱包箱、緩衝材はプリンタを輸送するときに使います。捨てずに保管してください。

設置条件

動作環境

- 次の温度、湿度を満足する場所に設置してください。
  周囲温度　：　10 〜 32 ° C
  周囲湿度　：　20 〜 80% RH（相対湿度）
  最大湿球温度　：　25℃
- 結露しないように注意してください。
- 周囲湿度が 30%以下の場所に設置する場合は、加湿器または静電気防止マットなどを使用してください。

設置に関する注意

⚠警告

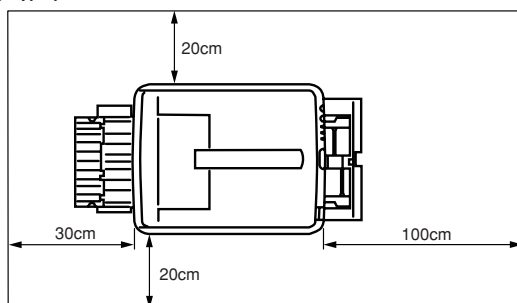
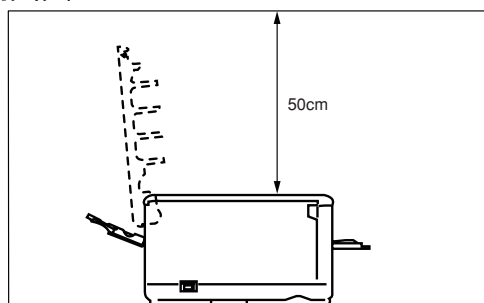
- 高温や火気の近くには設置しないでください。
- 化学反応を起こすような場所（実験室など）には設置しないでください。
- アルコール、シンナーなどの引火性溶液の近くには設置しないでください。
- 小さなお子さまの手の届く所には設置しないでください。
- 不安定な場所（ぐらついた台や傾いた所など）には設置しないでください。
- 湿気やほこりの多い場所、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 潮風、腐食性ガスの環境には設置しないでください。
- 振動が多い場所には設置しないでください。

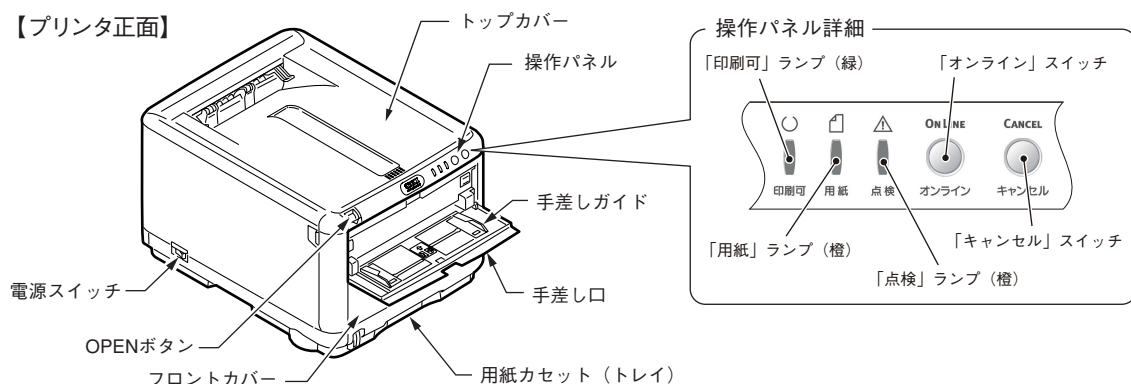
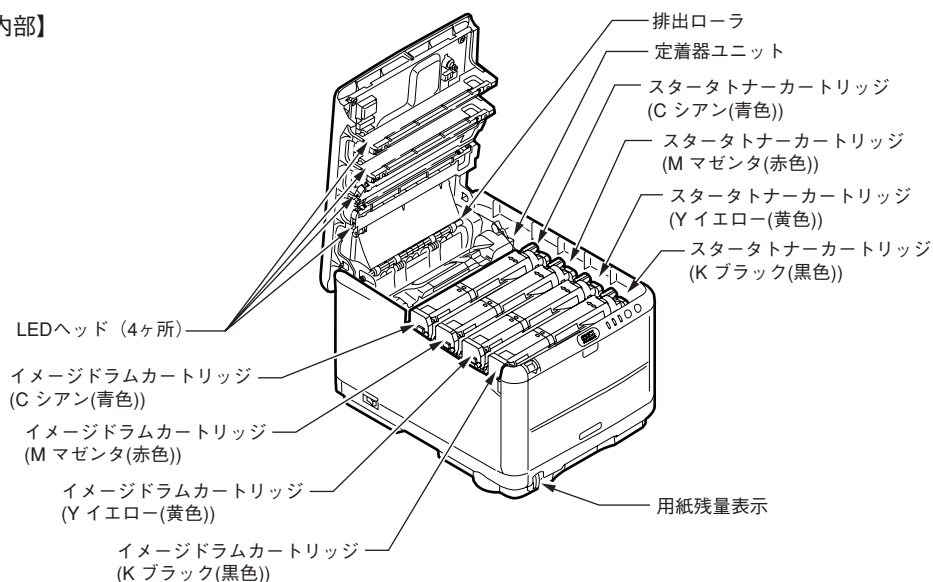
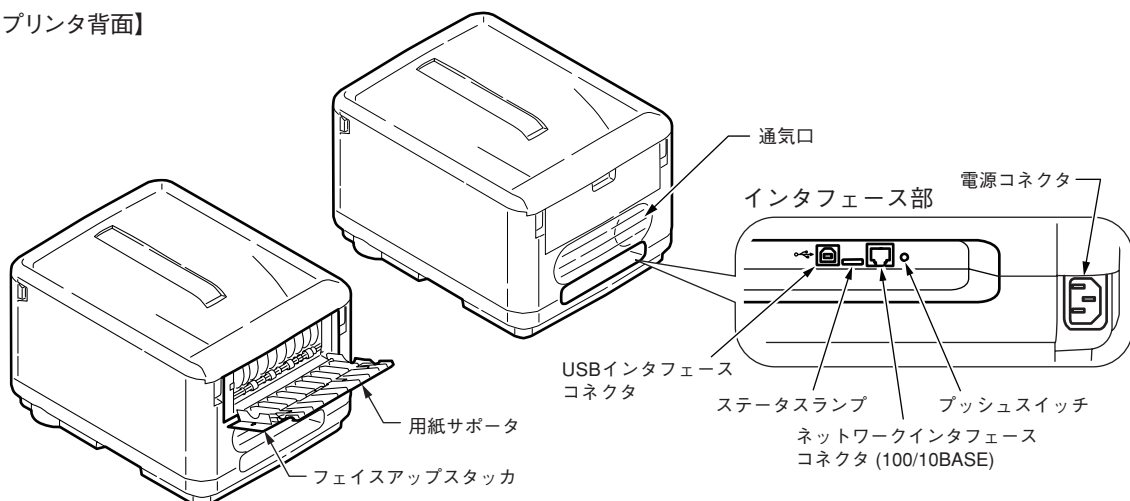
⚠注意

- プリンタの通気口をふさぐような場所には設置しないでください。
- 毛足の長いジュータンやカーペットの上には直接設置しないでください。
- 密室などの通気性、換気性の悪い場所には設置しないでください。
- 強い磁界やノイズの発生源から離して設置してください。
- モニタやテレビから離して設置してください。
- プリンタを移動するときは、プリンタの両側を持ってください。
- このプリンタは重量が約 21kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。

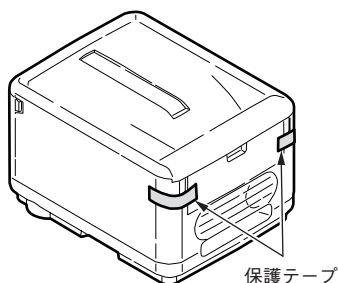
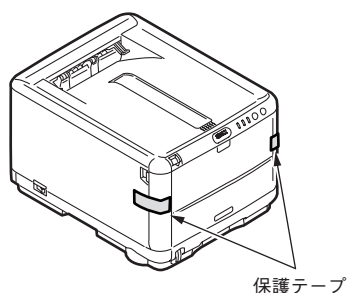
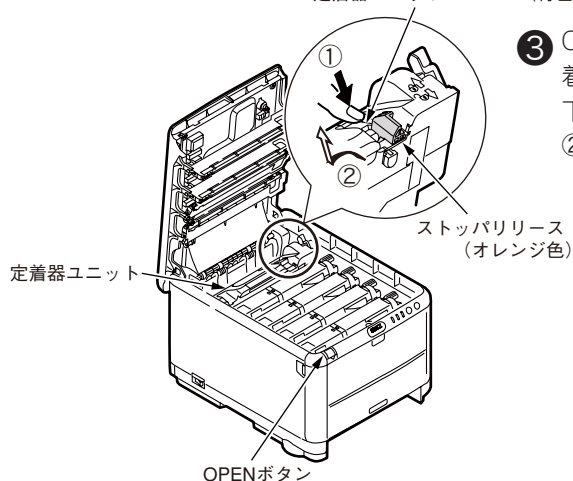
設置スペース

- プリンタの足が乗る大きさの平らな机の上に置いてください。
- プリンタの周りに十分なスペースを取ってください。

平面図

側面図

プリンタを設置します

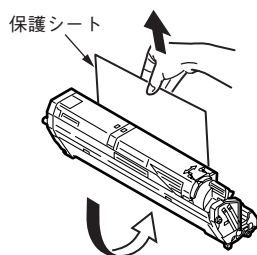
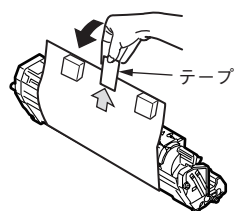
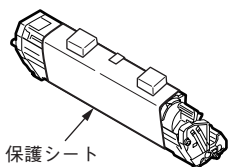
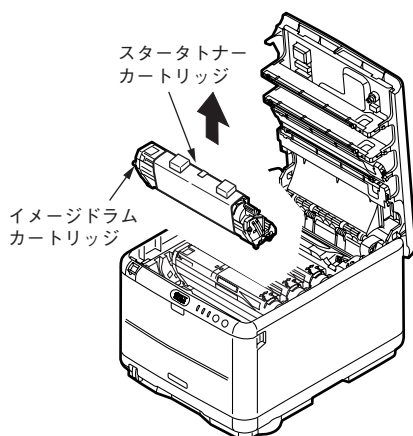
プリンタ各部の名前

付属品を取り付けます

1. 保護具を取り外します。

❶ プリンタ背面の保護テープ（2ヶ所）をはがします。

❷ プリンタ前面の保護テープ（2ヶ所）をはがします。

❸ OPENボタンを押して、トップカバーを開けます。定着器ユニットのレバー（青色）を矢印①の方向へ押し下げながら、ストッパリリース（オレンジ色）を矢印②の方向へ取り外します。

注 ストッパリリースはプリンタを輸送するときに使います。必ず保管してください。

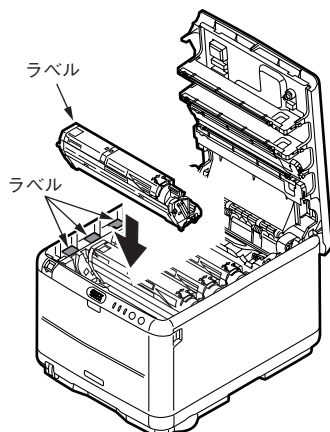
プリンタを設置します

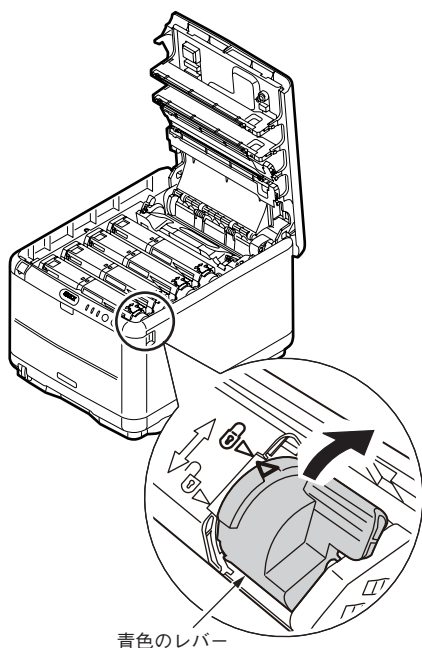
2. イメージドラムカートリッジをセットします。

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

❶ スタータトナーカートリッジを付けたまま、イメージドラムカートリッジ（4 個）を静かに取り出します。

ここでは、スタータトナーカートリッジの青いレバーは動かさないでください。

❷ 保護シートを止めているテープをはがし、矢印の方向に引き抜きます。

2.

❸ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色を合わせます。

❹ イメージドラムカートリッジ（4 個）を静かに戻します。

❺ トナーカートリッジのレバー（青色、4 ヶ所）を矢印の方向に移動し、🔒▷ の位置にレバーの◁を合わせます。

- スタータトナー（製品購入時に添付されているトナーカートリッジ）は、A4, 5%の印刷密度の場合、約 1000 枚印刷可能です。
- コンピュータの画面に［トナーなし（＊）］（＊には、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのいずれかが表示されます。）の表示がいつまでも消えないときは、トナーカートリッジのレバーが矢印の方向にいっぱいまで動かされているか確認してください。
- 通常のトナーカートリッジを使用した後は、スタータトナーは使用できなくなります。最初にスタータトナーを使用し、［トナーなし（＊）］（＊には、シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックのいずれかが表示されます。）になってから、通常のトナーカートリッジをご使用ください。

プリンタを設置します

1

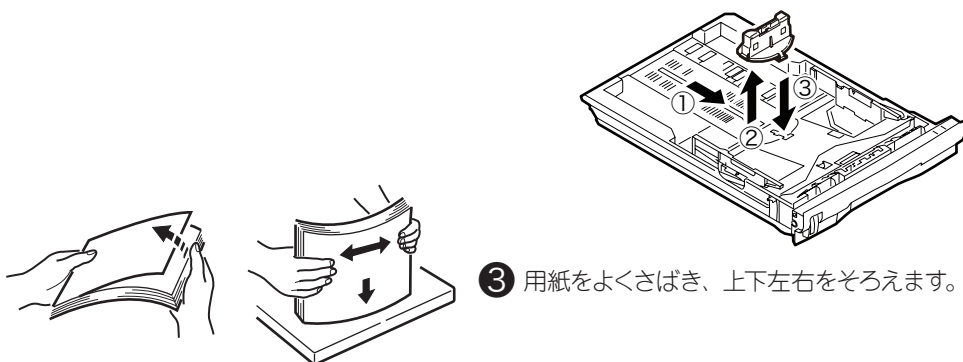
3. 用紙カセットに用紙をセットします。

メモ 用紙については、10 章の「使用できる用紙」(86 ページ)を参考にしてください。
プリンタに適していない用紙の場合、プリンタが故障するおそれがあります。

❶ 用紙カセットを引き出します。

注 プレートについているコルクは、はがさないでください。

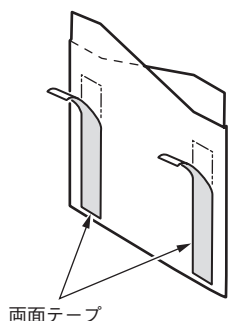
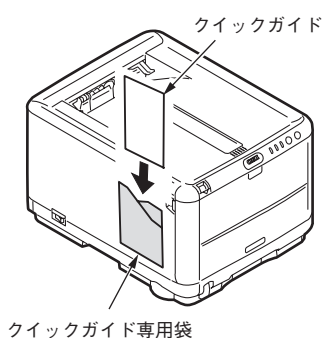
❷ 用紙ガイドと用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

注 A6 サイズの用紙、はがきをセットする場合は、用紙ストッパを手前まで移動し、外してから図の位置に取り付け直します。

❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

❹ 印刷面を下に向けて、用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。(連量 70kg 紙で 250 枚、はがきは 50 枚)

❺ 用紙カセットをプリンタに戻します。

クイックガイドを取り付けます

1. クイックガイドを取り付けます。

❶ クイックガイド専用袋裏側の両面テープ（2ヶ所）をはがします。

❷ 専用袋をプリンタに貼り付けます。

❸ クイックガイドを専用袋に収納します。

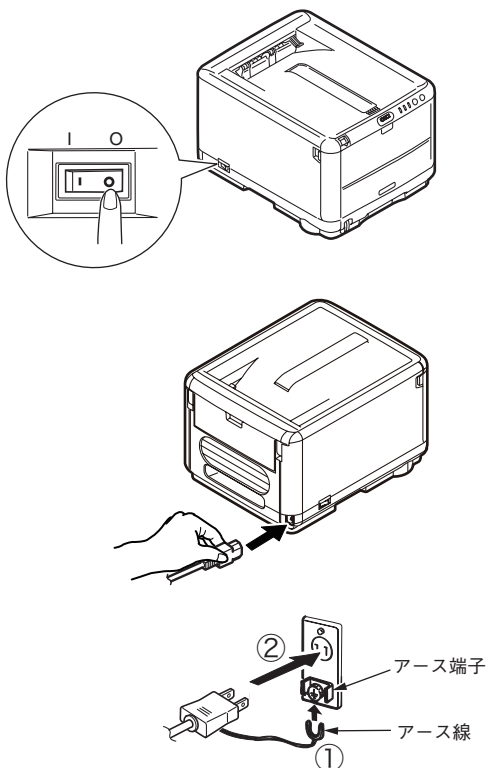
電源を入れます

電源の条件

- 以下の条件を守ってください。
  交流（AC）　：　100V ± 10%
  電源周波数　：　50Hz または 60Hz ± 2%
- 電源が不安定な場合は、電圧調整器などを使用してください。
- 本プリンタの最大消費電力は 980W です。電源容量に十分余裕があることを確認してください。
- UPS（無停電電源）を使用した場合の動作は保証していません。無停電電源は使用しないでください。

⚠警告	火災や感電のおそれがあります。	

- 電源コード、アース線の取り付け、取り外しは必ず電源スイッチを OFF にしてから行ってください。
- アース線は必ず専用のアース端子に接続してください。水道管、ガス管、電話線のアース、避雷針などには絶対に接続しないでください。
- 電源コードの抜き差しは必ず電源プラグを持って行ってください。
- 電源プラグは確実にコンセントの奥まで差し込んでください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
- 電源コードは踏まれない場所に設置し、電源コードの上には物を置かないでください。
- 電源コードをたばねたり、結んだりして使用しないでください。
- 破損した電源コードを使用しないでください。
- たこ足配線はしないでください。
- 本プリンタと他の電気製品を同じコンセントに接続しないでください。特に、空調機、複写機、シュレッダなどと同時に接続すると、電気的ノイズによってプリンタが誤動作することがあります。やむを得ず同じコンセントに接続するときは、市販のノイズフィルタかノイズカットトランスを使用してください。
- 添付の電源コードのみで使用してください。
- 延長コードは使用しないでください。やむを得ず使用する場合は、定格 15A 以上のものを使用してください。
- 延長コードを使用すると、AC 電圧降下により、プリンタが正常に動作しない場合があります。
- 印刷中に電源を切ったり電源プラグを抜かないでください。
- 連休や旅行で長時間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。

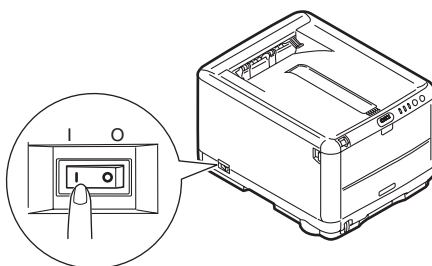
1. 電源コードを接続します。

❶ 電源スイッチがOFF（◯）になっていることを確認します。

❷ 電源コードをプリンタに差し込みます。

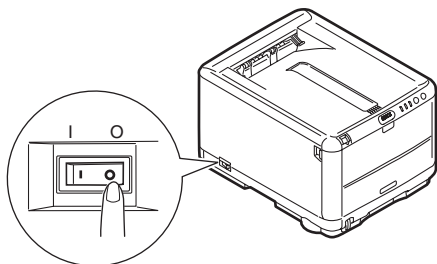
❸ アース線のキャップを外してコンセントのアース端子に接続した後、電源プラグをコンセントに差し込みます。

	感電のおそれがあります。	

必ずアース線を接続してください。

2. 電源スイッチを入れます。

❶ 電源スイッチのON（｜）を押します。

印刷可ランプが点灯すると印刷できます。

電源を切ります

❶ 電源スイッチの OFF（○）を押します。

- 印刷中は電源を切らないでください。
- 連休や旅行で長期間使用しない場合は、電源コードを抜いてください。また、定着器にストッパリリースを取り付けてください。

ステータスページ印刷をします

プリンタが正常に動作することを確認するために、ステータスページを印刷します。
ステータスページとは、プリンタの状態（トレイにセットされている用紙の種類や、消耗品の残量など）を印刷したものです。

プリンタのメニュー設定において［システム構成メニュー］の［ステータスページ自動印刷］が有効になっている場合は、消耗品寿命のワーニング発生時や、消耗品寿命のエラー発生後の電源再投入 / カバー開閉時に自動でステータスページが印刷されます。

❶ 用紙カセットに、印刷面を下にして、A4 用紙をセットします。

❷ プリンタの電源を入れます。

❸ 「オンライン」スイッチを 2 秒押して放します。

ステータスページ（1 枚）が印刷されます。

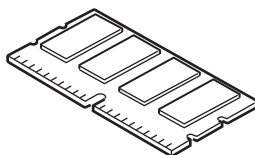
（ステータスページのサンプル）

プリンタを設置します

1

オプション品について

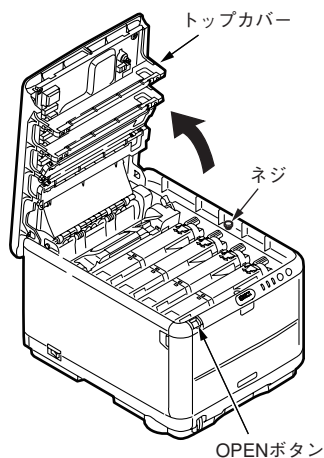
増設メモリ

プリンタのメモリ容量を増やしたい時に、取り付けます。コンピュータの画面に、複雑な印刷データでメモリ不足のエラー［編集バッファオーバーフロー］や、部単位印刷で［丁合エラー］が表示されるときに追加します。

増設メモリ（型名 :MEM64D（64MB），MEM256D（256MB））

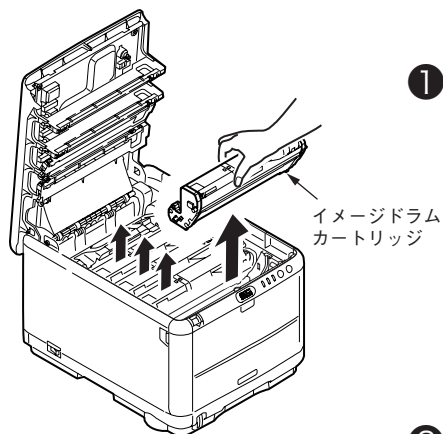
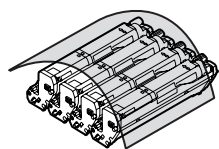
- 必ず沖データ純正品を使用してください。沖データ純正品以外を使用した場合、動作の保証はできません。
- 長尺印刷を行う場合は、64MB 増設メモリの追加を推奨します。
- 増設メモリ用スロットは 1 スロットです。

1. プリンタの電源を OFF にし、電源コード、プリンタケーブルを取り外します。

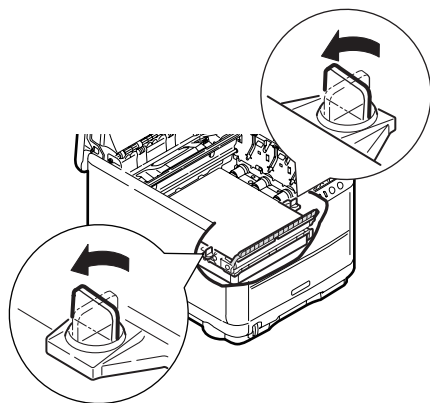
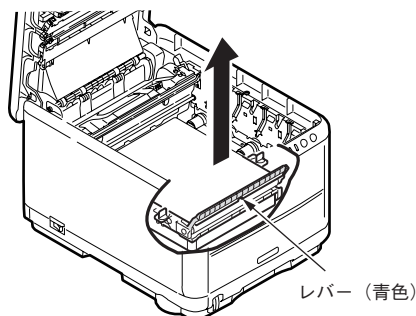
電源を ON のまま取り付けると、プリンタまたは増設メモリが故障するおそれがあります。

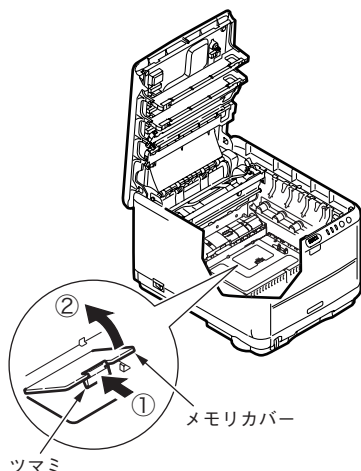
2. トップカバーを開けます。

❶ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

❷ ネジに手を触れて、静電気を逃がします。

3. イメージドラムカートリッジを取り外します。

❶ イメージドラムカートリッジ 4 本を取り出します。

❷ 取り出したイメージドラムに黒い紙をかぶせます。

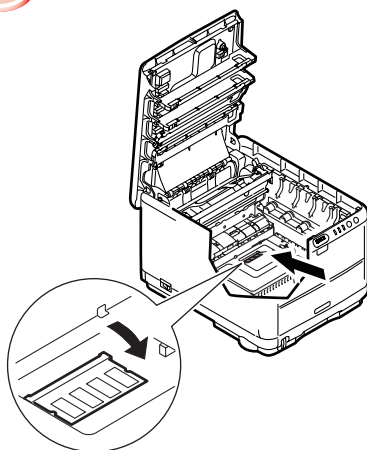
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

4. ベルトユニットを取り外します。

❶ ロックレバー（青色､2 ヶ所）を 🔓 の方向に回転し、ロックを解除します。

❷ ベルトユニットのレバー（青色）を持ち、静かに取り出します。

プリンタを設置します

5. メモリカバーを開けます。

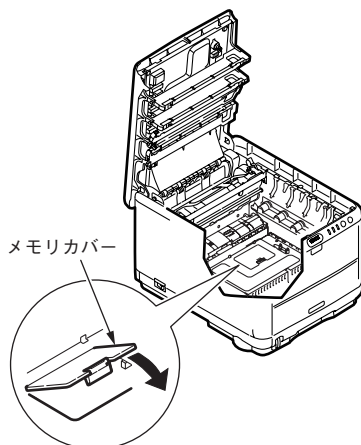
❶ メモリカバーのツマミを矢印の方向へ押してロックを解除し、メモリカバーを開けます。

6. メモリを取り付けます。

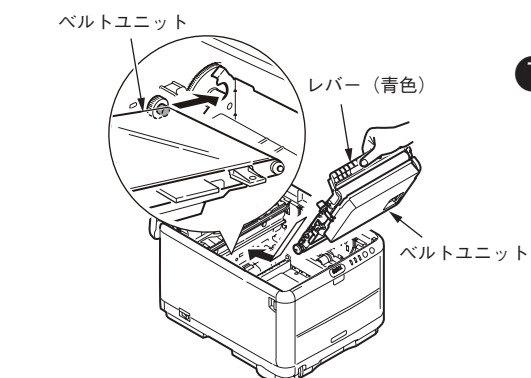
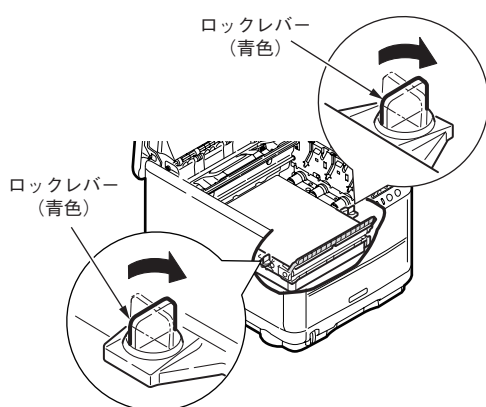
注 電子部品やコネクタ端子には触らないでください。

❶ メモリを袋から取り出す前に、袋を金属部に接触させて静電気を除去します。

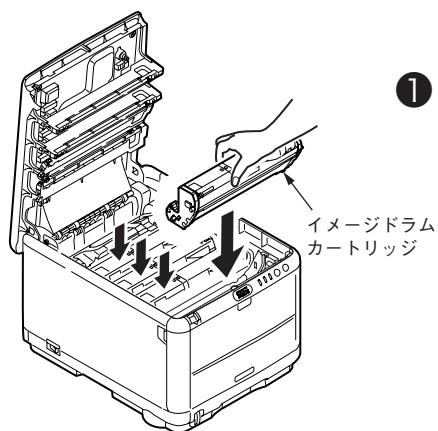
❷ メモリを差し込む向きを確認します。
メモリの切り欠き部分がスロットのコネクタと一致するようにします。

❸ 空きスロットにメモリを斜めに差し込み、基板側に倒します。

7. メモリカバーを閉じます。

❶ メモリカバーを閉じます。

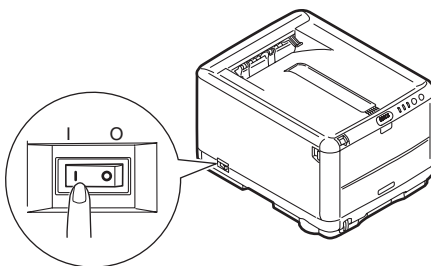
確実にロックされたことを確認します。

8. ベルトユニットをセットします。

❶ ベルトユニットのレバー（青色）を持ち、ベルトユニットをセットします。

❸ ロックレバー（青色２ヶ所）を 🔒 の方向に回転し、ベルトユニットが確実に固定されたことを確認します。

9. イメージドラムカートリッジをセットします。

❶ イメージドラムカートリッジ４本を元の位置に戻します。

プリンタを設置します

1

10. プリンタの電源を入れます。

❶ プリンタに電源コード、プリンタケーブルを取り付けます。

❷ 電源を ON（ | ）にします。

11. 増設メモリが正しく取り付けられていることを確認します。

Status Page

ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾘｱﾙ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:ABCD123456 ﾌﾟﾘﾝﾀ ｶﾝﾘ ﾊﾞﾝ
CU version:B0.20 [I01.17 U03.14 S3.0.4k B01.01 P
PU version:00.00.28 [PI03.10 LO00.00.17] ET:000
Hiper-C version:00.17
DIMM Slot A:CU Program ROM
Total Memory Size:96 MB
Flash Memory:2 MB [F50]
JP1
Network version:p0.09 / d0.11

❶ ステータスページ印刷をします。

詳しくは「ステータスページ印刷をします」（21 ページ）をご覧ください。

❷「Total Memory Size」に表示される総メモリ量を確認します。

注 Total Memory Size の容量が正しく表示されない場合は、メモリを取り付け直してください。

動作環境

2

● Windows Server 2003/2003（x64版）
Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

● WindowsXP/XP（x64版）
WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

● WindowsMe/98
WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

● Windows2000
Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

● WindowsNT4.0
WindowsNT4.0 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX、PC-9821 で、Ethernet 対応のネットワークインタフェースを搭載している機種

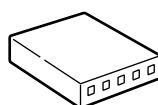
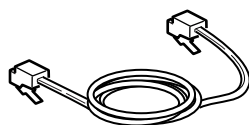
- 日本語以外の OS には対応していません。
- MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
- Windows3.1/95/NT3.51 では動作しません。
- WindowsNT4.0 は、ARC 互換 RISC ベースのプロセッサ（MIPS® シリーズ、Alpha、PowerPC ™など）のシステムには対応していません。
- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

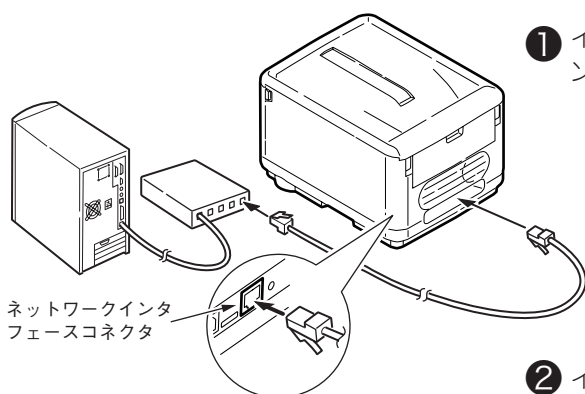
ケーブルを接続します

1. イーサネットケーブルとハブを準備します。

プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉

〈ハブ〉

2. プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

3. プリンタをネットワークに接続します。

❶ イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

メモ

ネットワーク接続のセットアップ手順は、
WindowsXP/2000/Server2003 をお使いの方は、「WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします」（30 ページ）、
WindowsMe/98/NT4.0 をお使いの方は、「WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします」（36 ページ） をご覧ください。

ネットワーク接続で Windows にセットアップします

WindowsXP/2000/Server2003 にセットアップします

セットアップの流れ

プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

Windows に IP アドレス等を設定します。 ※1

プリンタに IP アドレス等を設定します。 ※1

プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバをインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

※1 DHCP サーバなどから IP アドレスを自動取得している場合は、設定する必要はありません。設定する必要があるかがわからない場合はネットワーク管理者に確認してください。
IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたりインターネットに接続できなくなる等の問題が起こります。充分注意してください。

セットアップします

セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

- プリンタはネットワーク Plug&Play に対応しています。接続しているコンピュータがすべて WindowsXP/2000/Server2003 の場合や、接続しているルータがネットワーク Plug&Play に対応している場合は、ネットワーク上にサーバが存在しなくても自動的に IP アドレスを設定します。コンピュータとプリンタに IP アドレスを手動で設定する必要はありませんので、「手順 4 プリンタドライバをインストールします」（34 ページ）からセットアップしてください。
- コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0（使用しません）
DNS	: 使用しません

プリンタ

IP アドレス	: 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイ	: 0.0.0.0
DHCP/BOOTP を使用する	: チェックしない

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

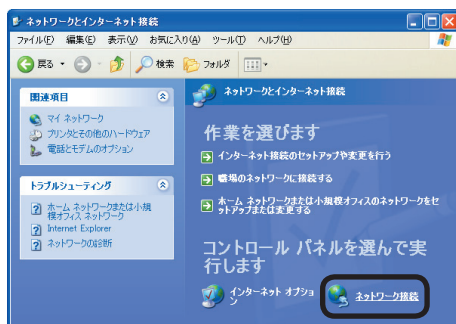
Windows	: WindowsXP Home Edition
プリンタ	: C3400n
IP アドレス	: 192.168.0.3（コンピュータ）、192.168.0.100（プリンタ）
サブネットマスク	: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	: 192.168.0.1

1. プリンタの電源を ON にします。

2. Windows に IP アドレス等を設定します。

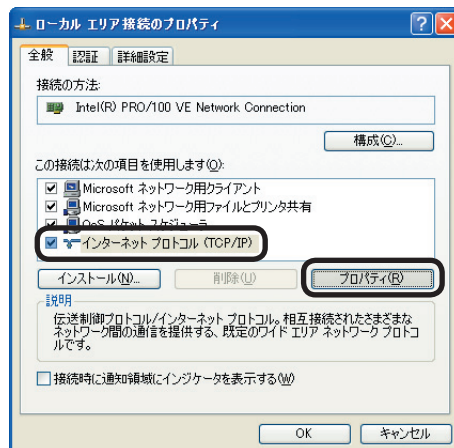
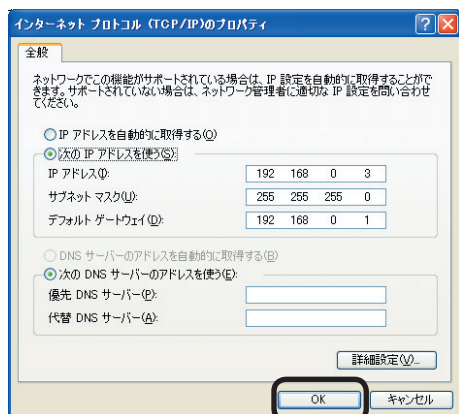
すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」（32 ページ）へ進みます。

❶ Windows を起動します。

❷ ［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワークとインターネット接続］-［ネットワーク接続］を選択します。
（Windows Server 2003 では［スタート］-［コントロールパネル］-［ネットワーク接続］を選択します。
Windows2000 では［スタート］-［設定］-［ネットワークとダイアルアップ接続］を選択します。）

❸ ［ローカルエリア接続］をダブルクリックし、［プロパティ］をクリックします。

❹ ［インターネットプロトコル（TCP/IP）］を選択し、［プロパティ］をクリックします。

ネットワーク接続で Windows にセットアップします

2.

❺ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNS サーバを入力し、[OK] をクリックします。

- DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得する」を選択し、IP アドレスは入力しません。
- デフォルトゲートウェイや DNS サーバを使用しない場合は、入力しません。

❻ [ローカルエリア接続] を閉じます。

3. プリンタに IP アドレス等を設定します。

- すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」(34 ページ) へ進みます。
- プリンタの MAC アドレスを確認するために事前に「ステータスページ」を印刷してください。ステータスページの印刷方法は「ステータスページを印刷します」(21 ページ) をご覧ください。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「NIC セットアップユーティリティのインストール」をクリックします。

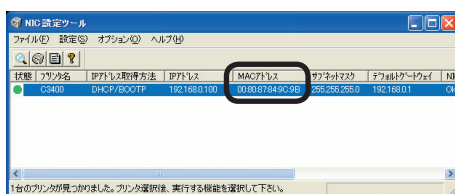
❹ NIC 設定ツールのセットアップが起動されたら [次へ] をクリックします。

❺「使用許可契約の全項目に同意します」を選択し、[次へ] をクリックします。

❻「インストールせずに、直接起動する」を選択し、[次へ] をクリックします。

NIC 設定ツール起動時に「Windows セキュリティの重要な警告」が表示される場合は、[ブロックを解除する] をクリックしてください。

3.

❼ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧よりステータスページに記載された「MAC アドレス」を参照して、設定を行うプリンタを選択します。

- NIC 設定ツールを使用時には、SNMP を有効としてください。
- 印刷中に NIC 設定ツールを使用すると、表示及び設定がすぐに出来ない場合があります。また、NIC 設定ツール使用中は、印刷が遅くなります。
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は？
☞　手順 4（34 ページ）に進みます。

❽［設定］-［プリンタ設定］を選択します。

❾［IP アドレス］タブの［IP アドレス取得方法］から［Manual］を選択し、［詳細設定］の［IP アドレス］、［サブネットマスク］、［デフォルトゲートウェイアドレス］を入力し［設定］をクリックします。

❿［設定パスワード入力］にパスワード（初期設定では「MAC アドレス」の下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❼で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

ネットワーク接続で Windows にセットアップします

3.

⓫ ［設定完了］で［OK］をクリックするとプリンタが再起動されます。

プリンタ再起動中は、NIC 設定ツールのプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

⓬ プリンタの再起動が完了し、NIC 設定ツールの設定したプリンタの状態が●（緑色）に戻ることを確認します。

⓭ NIC 設定ツールを終了します。

⓮「OKI C3400」画面の右上の × をクリックします。

4. ## プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

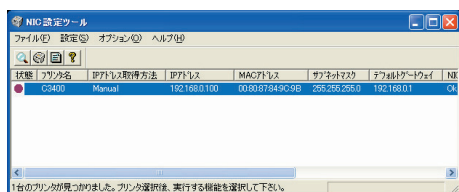
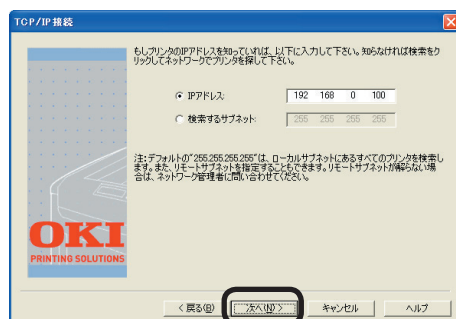
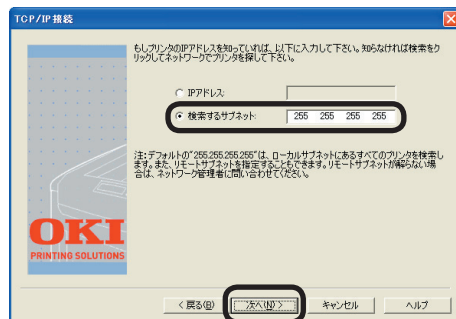
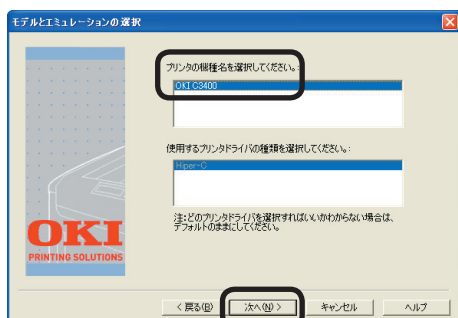
❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

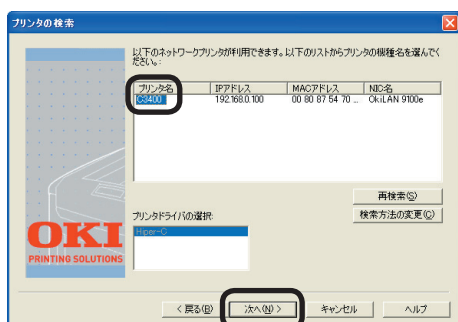
メモ

画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

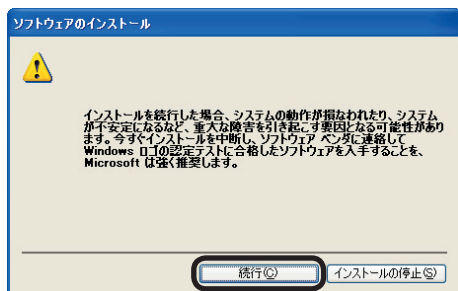
❸［ドライバのインストール］をクリックします。

❹［ネットワークプリンタ］を選択し、［次へ］をクリックします。

❺［TCP/IP プロトコル］を選択し、［次へ］をクリックします。

❻ 手順 3（32 ページ）で設定したプリンタの IP アドレスを入力し、［次へ］をクリックします。

プリンタの IP アドレスが自動取得の場合や、IP アドレスがわからない場合は、［検索するサブネット］を選択し、［次へ］をクリックします。

4.

❼ 手順❻でプリンタの IP アドレスを入力した場合、プリンタの機種名を選択し、［次へ］ をクリックします。

手順❻で［検索するサブネット］を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、プリンタの機種名を選択し、［次へ］をクリックします。

❽ プリンタ名を入力し、［通常使うプリンタに設定する］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。

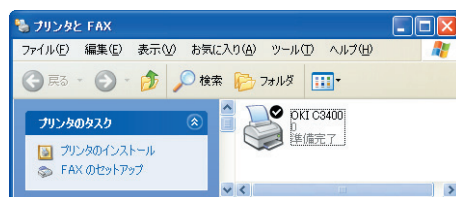
❾ 共有するか確認の画面が表示されるので、［共有しない］ を選択し、［次へ］ をクリックします。

❿「ソフトウェアのインストール」画面が表示されたら、［続行］ をクリックします。

プリンタドライバとステータスモニタと Standard TCP/IP と Network Extension と色見本印刷ユーティリティがインストールされます。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？
☞ ⓭へ進みます。

⓫［完了］ をクリックします。

⓬［終了］ をクリックします。

［プリンタ］ または［プリンタと FAX］ フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

☞ ❿からの続き

⓭［完了］ をクリックし、コンピュータを再起動します。

［プリンタ］ または［プリンタと FAX］ フォルダにプリンタアイコンが表示されると、セットアップは終了です。

5. 10 章「印刷します」（86 ページ） へ進みます。

ネットワーク接続で Windows にセットアップします

WindowsMe/98/NT4.0 にセットアップします

セットアップの流れ

プリンタとコンピュータの電源を ON にします。

Windows に IP アドレス等を設定します。 ※1

プリンタに IP アドレス等を設定します。 ※1

プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」からプリンタドライバ、ステータスモニタ、OKI LPR ユーティリティをインストールし、ネットワークプリンタを設定します。

※1 DHCP サーバなどから IP アドレスを自動取得している場合は、設定する必要はありません。設定する必要があるかがわからない場合はネットワーク管理者に確認してください。
IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたりインターネットに接続できなくなる等の問題が起こります。充分注意してください。

セットアップします

注 WindowsNT4.0 にセットアップするには、コンピュータの管理者の権限が必要です。

メモ コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ

IP アドレス : 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク : 255.255.255.0
ゲートウェイ : 0.0.0.0（使用しません）
DNS : 使用しません

プリンタ

IP アドレス : 192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク : 255.255.255.0
ゲートウェイ : 0.0.0.0
DHCP/BOOTP を使用する : チェックしない

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows : Windows98
プリンタ : C3400n
IP アドレス : 192.168.0.3（コンピュータ）、192.168.0.100（プリンタ）
サブネットマスク : 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス : 192.168.0.1

1. プリンタの電源を ON にします。

2. WindowsMe/98/NT4.0 に IP アドレス等を設定します。

・すでに Windows に IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 3「プリンタに IP アドレス等を設定します」(38 ページ) へ進みます。
・WindowsNT4.0 の IP アドレス等の設定方法は、[スタート] - [ヘルプ] をご覧ください。

❶ Windows を起動します。

❷ [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] を選択します。

❸ [ネットワーク] をダブルクリックします。

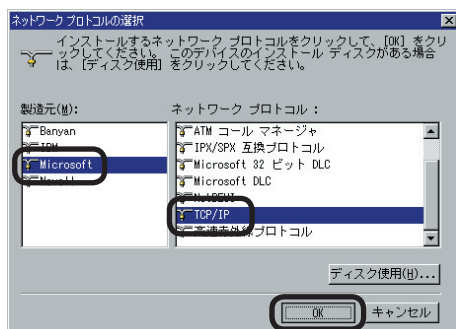
[現在のネットワークコンポーネント] に [TCP/IP → *** (*** はアダプタ名)] が表示されている場合は？
☞ ❼へ進みます。

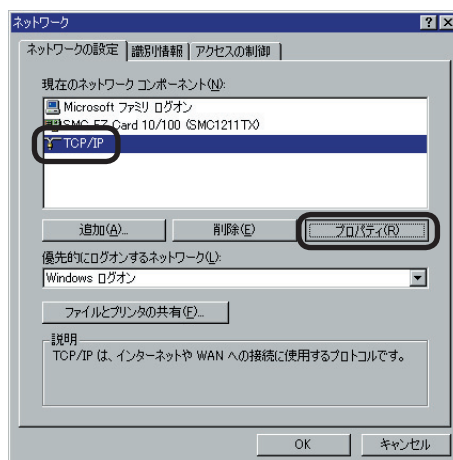
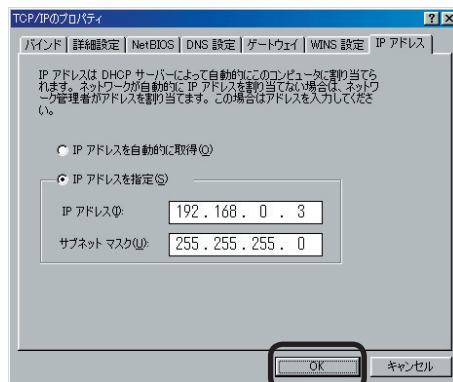
WindowsMe で [ネットワーク] が表示されていない場合は?
☞ [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する] をクリックします。

WindowsNT4.0 で [ネットワーク] が表示されていない場合は?
☞ ❺へ進みます。

❹「ネットワークの設定」タブの [追加] をクリックします。

❺ [プロトコル] を選択し、[追加] をクリックします。

❻ [Microsoft] を選択して [TCP/IP] を選択し、[OK] をクリックします。

☞ ❸からの続き

❼ [TCP/IP → ***] (*** はアダプタ名) を選択し、[プロパティ] をクリックします。

❽ [IP アドレス] タブで IP アドレス、サブネットマスク、[ゲートウェイ] タブでゲートウェイ、[DNS 設定] タブで DNS を入力し、[OK] をクリックします。

メモ　DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、「IP アドレスを自動的に取得」を選択し、IP アドレスは入力しません。

❾ Windows を再起動します。

ネットワーク接続で Windows にセットアップします

3. プリンタに IP アドレス等を設定します。

- すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」（39 ページ）へ進みます。
- プリンタの MAC アドレスを確認するために事前に「ステータスページ」を印刷してください。ステータスページの印刷方法は「ステータスページを印刷します」（21 ページ）をご覧ください。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「NIC セットアップユーティリティのインストール」をクリックします。

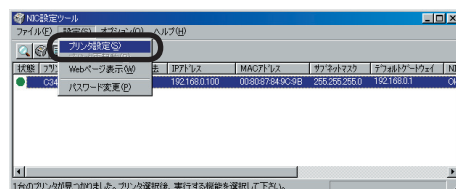
❹ NIC 設定ツールのセットアップが起動されたら［次へ］をクリックします。

❺「使用許可契約の全項目に同意します」を選択し、［次へ］をクリックします。

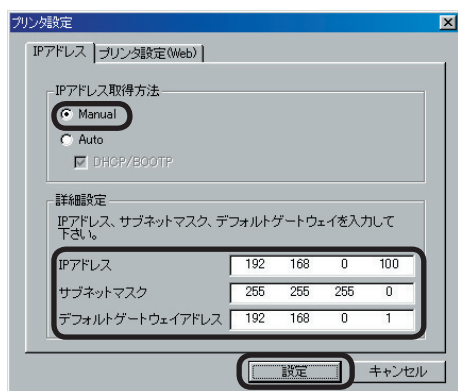
❻「インストールせずに、直接起動する」を選択し、［次へ］をクリックします。

❼ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧よりステータスページに記載された「MAC アドレス」を参照して、設定を行うプリンタを選択します。

注　初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

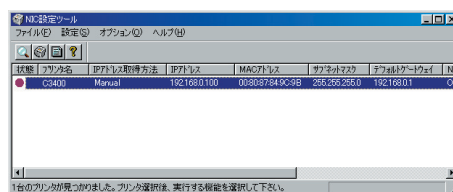
IP アドレスを自動取得している場合は？
☞　手順 4（39 ページ）に進みます。

❽［設定］-［プリンタ設定］を選択します。

3.

❾ [IP アドレス] タブの [IP アドレス取得方法] から [Manual] を選択し、[詳細設定] の [IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイアドレス] を入力し [設定] をクリックします。

❿ [設定パスワード入力] にパスワード(初期設定では「MACアドレス」の下6桁)を入力し、[OK] をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❼で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

⓫ [設定完了] で [OK] をクリックするとプリンタが再起動されます。

メモ プリンタ再起動中は、NIC 設定ツールのプリンタの状態が●(赤色)に変わります(通常は●(緑色)です)。

⓬ プリンタの再起動が完了し、NIC 設定ツールの設定したプリンタの状態が●(緑色)に戻ることを確認します。

⓭ NIC 設定ツールを終了します。

⓮「OKI C3400」画面の右上の × をクリックします。

4. プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源が ON で、Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

メモ 画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

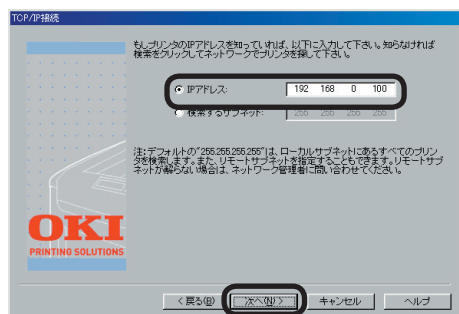
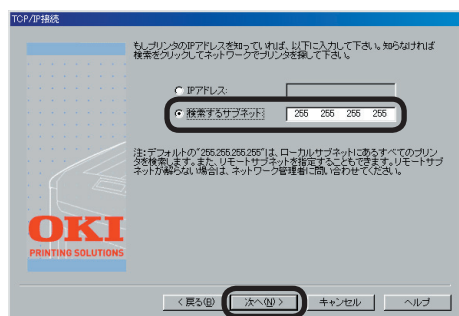
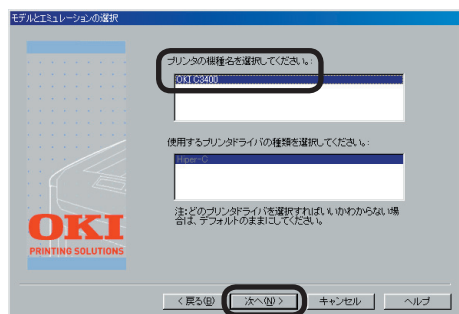
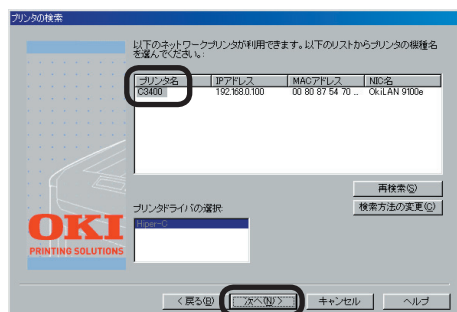
❸ [ドライバのインストール] をクリックします。

❹ [ネットワークプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

❺ [TCP/IP プロトコル] を選択し、[次へ] をクリックします。

ネットワーク接続で Windows にセットアップします

4.

❻ プリンタの IP アドレスを入力し、[次へ] をクリックします。

プリンタの IP アドレスがわからない場合は、[検索するサブネット] を選択し、[次へ] をクリックします。

❼ 手順❻でプリンタの IP アドレスを入力した場合、プリンタの機種名を選択し、[次へ] をクリックします。

手順❻で [検索するサブネット] を選択した場合、検索されたプリンタリスト画面が表示されるので、プリンタの機種名を選択し、[次へ] をクリックします。

❽ プリンタ名を入力し、[通常使うプリンタに設定する] にチェックを付け、[次へ] をクリックします。

WindowsNT4.0 の場合は共有するか確認する画面が表示されるので、[共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

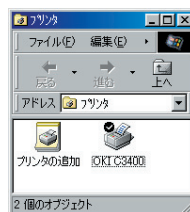
プリンタドライバとステータスモニタと OKI LPR ユーティリティと Network Extension と色見本ユーティリティがインストールされます。

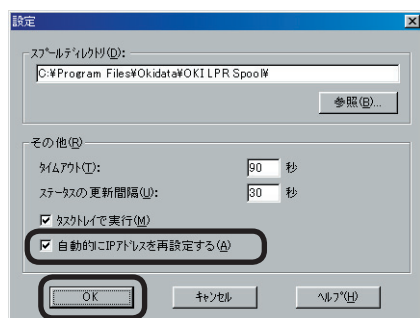
「コンピュータの再起動」画面が表示されたら？

☞ ⓫へ進みます。

❾ [完了] をクリックします。

❿ [終了] をクリックします。

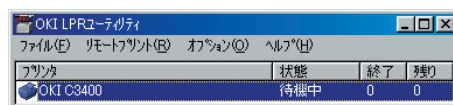
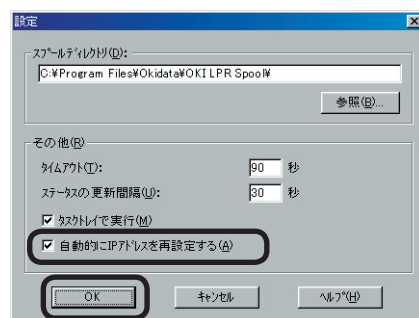
[プリンタ] フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPR ユーティリティにプリンタ名が追加されます。

4.

メモ プリンタの IP アドレスを自動取得している場合は、OKI LPR ユーティリティ「オプション」メニューの［設定］を選択し、［自動的に IP アドレスを再設定する］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

☞ ❽からの続き

⓫ ［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

［プリンタ］フォルダにプリンタアイコンが表示され、OKI LPR ユーティリティにプリンタ名が追加されます。

メモ プリンタの IP アドレスを自動取得している場合は、OKI LPR ユーティリティ「オプション」メニューの［設定］を選択し、［自動的に IP アドレスを再設定する］にチェックを付け、［OK］をクリックします。

セットアップは終了です。

5. **10 章「印刷します」（86 ページ）へ進みます。**

動作環境

プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

● Windows Server 2003/2003（x64版）
Windows Server 2003 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機で USB インタフェースを搭載している機種

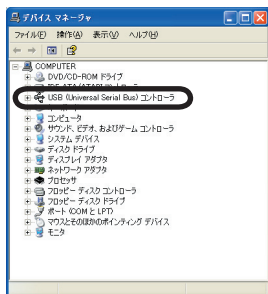
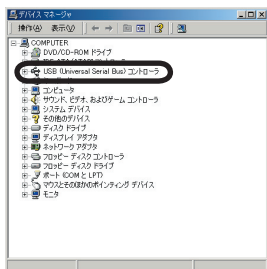
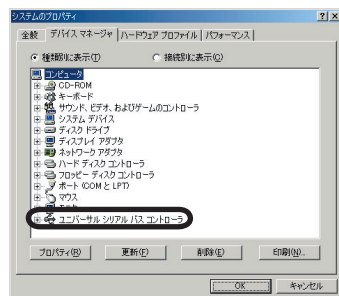
● WindowsXP/XP（x64版）
WindowsXP 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

● WindowsMe/98
WindowsMe/98 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

● Windows2000
Windows2000 日本語版の動作するコンピュータ
IBM PC/AT 互換機、PC98-NX（PC-9821 を除く）で USB インタフェースを搭載している機種

- Windows95/3.1 からアップグレードインストールした WindowsMe/98 での動作は保証できません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- MS-DOS および Windows のコマンドプロンプト /DOS プロンプトでは動作しません。
- Windows95/3.1/NT4.0/NT3.51 では動作しません。
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、プリンタフォルダに「OKI C3400」「OKI C3400（コピー 2）」「OKI C3400（コピー 3）」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB ハブを使用する場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。

- USB インタフェースケーブルは USB2.0 仕様で長さ 2m 以内のものをお使いください。
- USB2.0 の「Hi-Speed」モード（最大転送速度 480Mbps）で使用するには、WindowsXP/Server2003/2000 で、USB2.0 対応のインタフェースを搭載しているコンピュータを使用し、Microsoft 社が公開している USB2.0 ドライバがインストールされている必要があります。
- お使いのコンピュータが USB に対応しているか確認できます。

〈WindowsXP/Server2003〉
［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈Windows2000〉
［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［ハードウェア］タブを開き、［デバイスマネージャ］をクリックします。

〈WindowsMe/98〉
［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［デバイスマネージャ］タブを開きます。

（WindowsMe の画面）

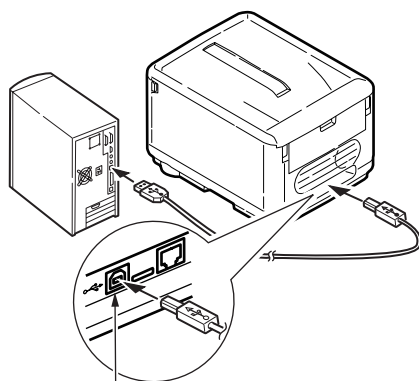
ケーブルを接続します

1. USB ケーブルを準備します。

・ プリンタのケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様のケーブルを別途用意してください。
・ USB2.0 の「Hi-Speed」モードで接続する場合は、Hi-Speed 仕様の USB ケーブルを使用してください。

2. プリンタとコンピュータの電源を OFF にします。

メモ　USB ケーブルはコンピュータ、プリンタの電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USB ドライバのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源を OFF にしておきます。

3. USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。故障の原因となります。

❷ USB ケーブルをコンピュータの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

メモ　USB 接続のセットアップ手順は、
WindowsXP/Server2003 をお使いの方は、「WindowsXP/Server2003 にセットアップします」（44 ページ）、
WindowsMe/98/2000 をお使いの方は、「WindowsMe/ 98/2000 にセットアップします」（50 ページ）をご覧ください。

USB 接続で Windows にセットアップします

WindowsXP/Server2003 にセットアップします

- WindowsXP/Server2003 をお使いの方だけご覧ください。
- コンピュータの管理者の権限が必要です。
- USB インタフェースで接続する場合、プリンタのインストール、セットアッププログラムでセットアップすると、プリンタと WindowsXP/Server2003 を起動するたびに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。WindowsXP/Server2003 で初めてセットアップする場合は、必ずプラグアンドプレイでセットアップしてください。

以下の説明は WindowsXP Home Edition を例にしています。

プラグアンドプレイでセットアップします

1. コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

WindowsXP/Server2003 の CD-ROM ドライブを確認します。

❶［スタート］-［マイコンピュータ］を選択します。

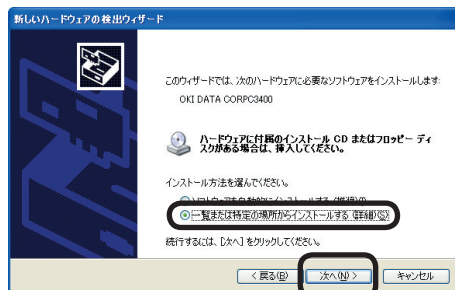
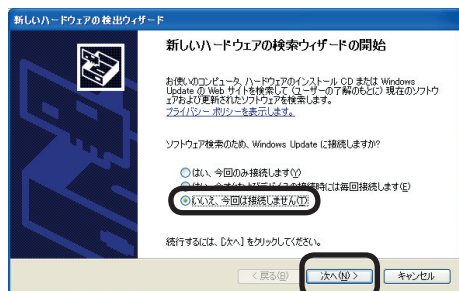
❷［リムーバブル記憶域があるデバイス］-［CD ドライブ（E:)］のカッコ内に表示されている英文字を確認します。

この場合は、［E］が CD-ROM のドライブです。

2. プリンタドライバをインストールします。

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面で次の画面が表示されたら、［いいえ、今回は接続しません］を選択し、［次へ］をクリックします。

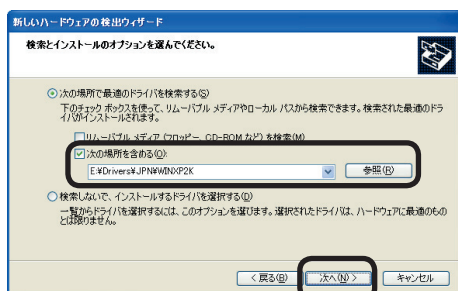
❸［一覧または特定の場所からインストールする（詳細）］を選択し、［次へ］をクリックします。

画面が表示されなかったら？
☞「WindowsXP/Server2003 で「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合」（47 ページ）へ進みます。

2.

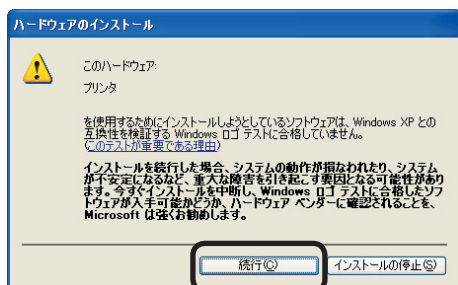
❹「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❺［次の場所で最適のドライバを検索する］を選択し、［リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）を検索］のチェックを外します。

❻［次の場所を含める］にチェックを付け、［参照］ボタンを押して、以下の場所を指定します。または直接入力します。

指定する場所
（ここでは CD-ROM ドライブが E: の場合を例にしています。）
E:¥Drivers¥JPN¥WINXP2K

［次へ］をクリックします。

「下の一覧からハードウェアに最適なソフトウェアを選んで下さい」画面が表示されたら、入力した場所が同じでかつバージョン番号の最も大きなものをリストから選択し、［次へ］をクリックします。

❼「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

「ディスクの挿入」画面が表示されたら?
☞ ⓫へ進みます。

❽［完了］をクリックします。

❾［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

❿「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタと FAX］をクリックします。
（Windows Server2003 の場合、［スタート］-［設定］-［プリンタと FAX］を選択します。）

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

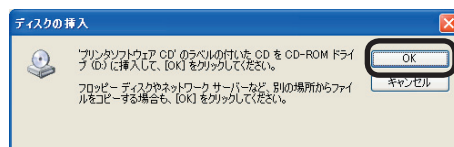
続いてステータスモニタをセットアップします。
☞ 60 ページへ進みます。

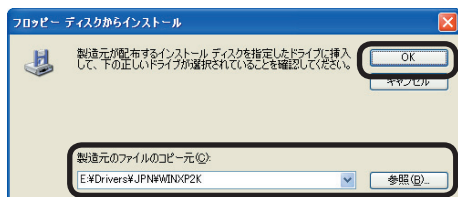
☞ ❼からの続き

⓫「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

3

USB 接続で Windows にセットアップします

2.

⓬［製造元のファイルのコピー元］に、［参照］ボタンを押して以下の場所を指定するか、直接入力します。

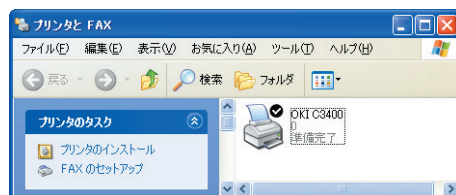
指定する場所
（ここでは CD-ROM ドライブが E: の場合を例にしています。）
E:¥Drivers¥JPN¥WINXP2K

［OK］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

⓭［完了］をクリックします。

⓮［スタート］-［コントロールパネル］を選択し、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックします。

⓯「コントロールパネルを選んで実行します」の［プリンタと FAX］をクリックします。
（Windows Server2003 の場合、［スタート］-［設定］-［プリンタと FAX］を選択します。）

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

3. 4 章「ステータスモニタをセットアップします」（60 ページ）へ進みます。

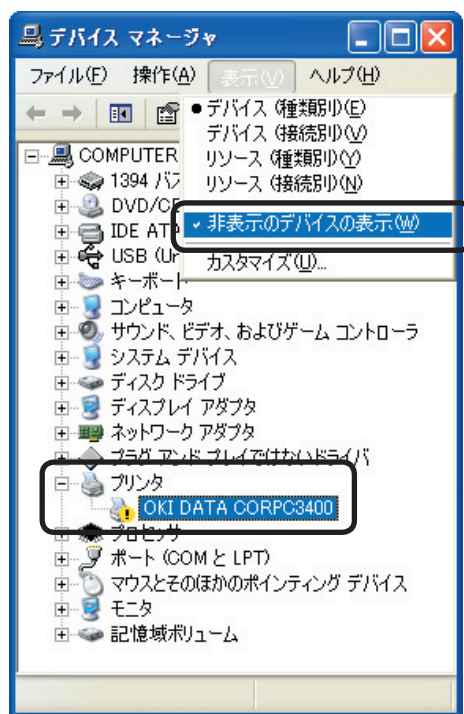
4. 10 章「印刷します」（86 ページ）へ進みます。

WindowsXP/Server2003 で「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されない場合

プリンタドライバのインストールに失敗しています。下記の手順で途中までインストールしたプリンタドライバを削除してからセットアップし直してください。

1. ［スタート］-［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。
2. ［ハードウェア］タブの［デバイスマネージャ］をクリックします。
3. ［その他のデバイス］の「OKI DATA CORP C3400」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

［その他のデバイス］が表示されなかったら?

［表示］メニューの［非表示のデバイスの表示］を選択し、［プリンタ］の「OKI DATA CORP C3400」をマウスの右ボタンでクリックして［削除］を選択します。

4. 「デバイスの削除の確認」画面で［OK］をクリックし、「デバイスマネージャ」を閉じます。
5. 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックします。
6. Windows を再起動し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面から再セットアップします。

☞「WindowsXP/Server2003 にセットアップします」の「プラグアンドプレイでセットアップします」（44 ページ）へ戻ります。

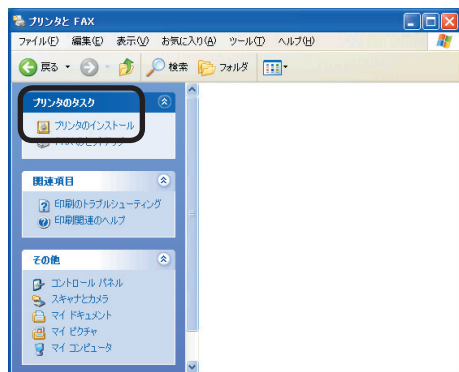
USB 接続で Windows にセットアップします

プリンタのインストールでセットアップします

1. プリンタのインストールでセットアップします

❶ コンピュータの電源を ON にし、[スタート] - [コントロールパネル] を選択し、[プリンタとその他のハードウェア] をクリックします。

❷ [コントロールパネルを選んで実行します] の [プリンタと FAX] をクリックします。
(Windows Server2003 の場合、[スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。)

❸ [プリンタのタスク] - [プリンタのインストール] をクリックします。
(Windows Server2003 の場合、[プリンタの追加] をダブルクリックします。)

❹「プリンタの追加ウィザード」画面で、[次へ] をクリックします。

❺ [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。

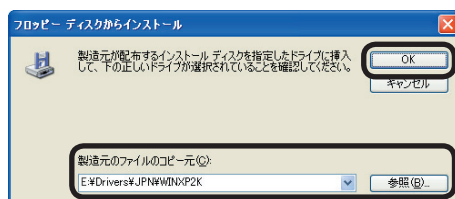
注 [プラグアンドプレイ対応プリンタを自動的に検出してインストールする] のチェックは外してください。

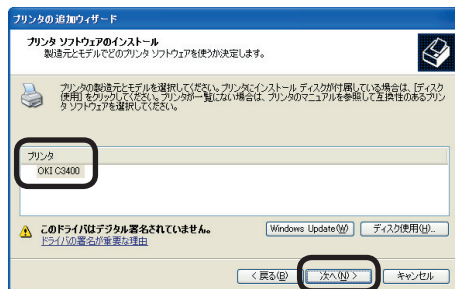
❻「次のポートを使用」画面で [USBxxx] (xxx はポートの番号) を選択し、[次へ] をクリックします。

❼ [ディスク使用] をクリックします。

❽「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❾ [製造元のファイルのコピー元] に、[参照] ボタンを押して以下の場所を指定するか、直接入力します。

> 指定する場所
> (ここでは CD-ROM ドライブが E: の場合を例にしています。)
> E:¥Drivers¥JPN¥WINXP2K

[OK] をクリックします。

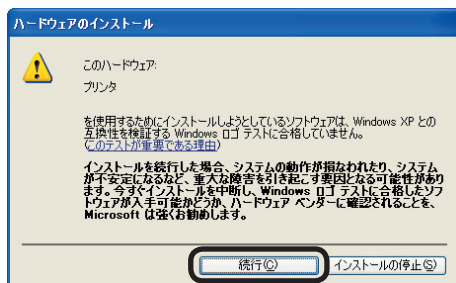
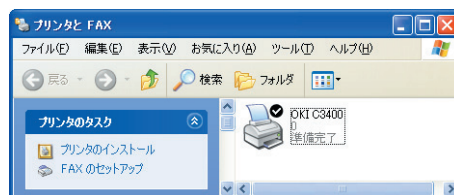
❿ プリンタ名を選択し、[次へ] をクリックします。

⓫ プリンタ名を確認し、通常使うプリンタで [はい] を選択し、[次へ] をクリックします。

メモ「プリンタ共有」画面が表示されたら、[このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓬ [テストページを印刷しますか?] で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。

⓭ [完了] をクリックします。

1.

⑭「ハードウェアのインストール」画面が表示されたら、[続行] をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

[プリンタと FAX] フォルダにプリンタアイコンが表示されます。

2. 4 章「ステータスモニタをセットアップします」(60 ページ) へ進みます。

3. 10 章「印刷します」(86 ページ) へ進みます。

3

USB 接続で Windows にセットアップします

WindowsMe/98/2000 にセットアップします

注 Windows2000 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1. コンピュータの電源を ON にし、Windows を起動します。

注 プリンタの電源が ON になっていると、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。その場合には、［キャンセル］ をクリックし、プリンタの電源を OFF にしてから次に進んでください。

2. セットアッププログラムを起動します。

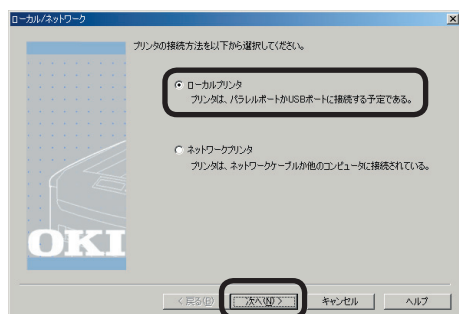
❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をコンピュータにセットします。

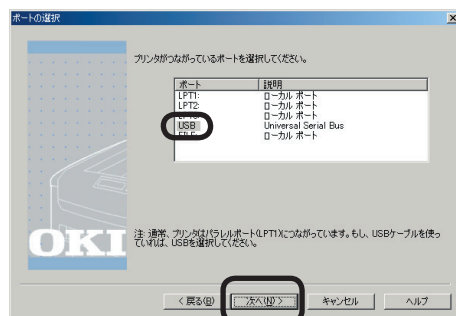
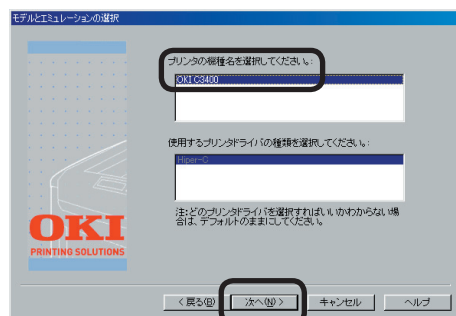
セットアッププログラムが起動します。

3. プリンタドライバをインストールします。

❶「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］ をクリックします。

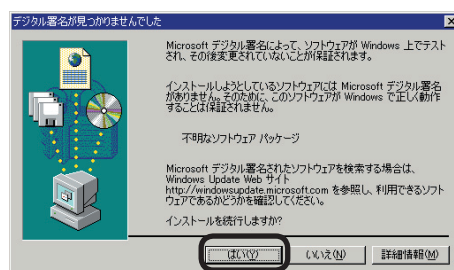
❷［プリンタドライバのインストール］を選択し、［選択］ をクリックします。

❸［ローカルプリンタ］ を選択し、［次へ］ をクリックします。

ネットワークで接続する場合は、「2　ネットワーク接続で Windows にセットアップします」（28 ページ） をご覧ください。

❹ ポートで ［USB］ を選択し、［次へ］ をクリックします。

❺ プリンタの機種名を選択し、［次へ］ をクリックします。

3.

WindowsMe/98 の場合は、ファイルのコピーが行われます。

WindowsMe/98 の場合
☞　手順 4 へ進みます。

❻ Windows2000 で「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示されたら、［はい］をクリックします。

ファイルのコピーが行われます。

☞　手順 4 へ進みます。

4.

USB ドライバをインストールします。

❶「ケーブル接続」の画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

「コンピュータの再起動」画面が表示されたら?
☞　❸へ進みます。

❷ プリンタの電源を ON にします。

USB ドライバのインストール方法は、システムによって異なります。

Windows2000 をお使いの方
☞　52 ページに進みます。
WindowsMe をお使いの方
☞　53 ページに進みます。
Windows98 をお使いの方
☞　56 ページに進みます。

☞　❶からの続き

❸［再起動する］にチェックを付け、［完了］をクリックします。

Windows が再起動されます。

❹ Windows が完全に起動したら、プリンタの電源を ON にします。

USB ドライバのインストール方法は、システムによって異なります。

Windows2000 をお使いの方
☞　52 ページに進みます。
WindowsMe をお使いの方
☞　53 ページに進みます。
Windows98 をお使いの方
☞　56 ページに進みます。

4. Windows2000 をお使いの方

システム標準の USB ドライバが自動的にインストールされます。1～2 分かかることがあります。

❶ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

4. WindowsMe をお使いの方

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。以下の手順に従って USB ドライバをインストールします。

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合は「セットアップがうまくいかないとき」の「WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（54 ページ）をご覧ください。

❶［適切なドライバを自動的に検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

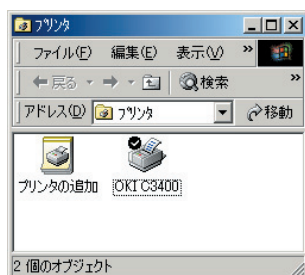
❷［完了］をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

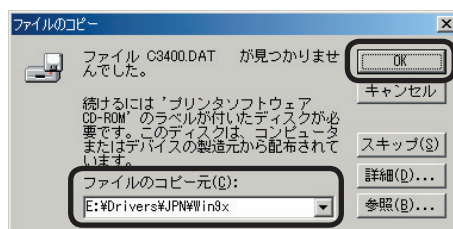
「ファイルのコピー」が表示されたら?
☞ ❺へ進みます。

❸「C3400」画面が表示されている場合は、［終了］をクリックします。

❹［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

☞ ❷からの続き

❺［ファイルのコピー元］に、［参照］ボタンを押して以下の場所を指定するか、直接入力します。

指定する場所
（ここでは CD-ROM ドライブが E: の場合を例にしています。）
E:¥Drivers¥JPN¥WIN9X

［OK］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❻［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

USB 接続で Windows にセットアップします

WindowsMe で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

プリンタドライバのインストールに失敗しています。下記の手順で途中までインストールしたドライバを引き続きインストールしてください。

3

❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷ ［システム］をダブルクリックします。

❸ ［デバイスマネージャ］タブの［その他のデバイス］で［USB Device］を選択し、プロパティをクリックします。

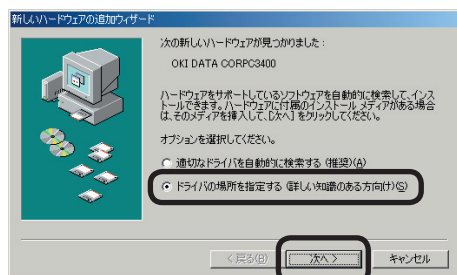
❹ ［ドライバの再インストール］をクリックします。

❺ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❻ 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［適切なドライバを自動的に検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

❼ 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［ドライバの場所を指定する（詳しい知識のある方向け）］を選択し、［次へ］をクリックします。

❽ ［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択し、「リムーバブルメディア（フロッピー、CD-ROM など）」のチェックを外します。

❾ ［検索場所の指定］にチェックを付け、［参照］ボタンを押して、以下の場所を指定します。または直接入力します。

指定する場所

（ここでは CD-ROM ドライブが E: の場合を例にしています。）

E:¥Drivers¥JPN¥WIN9X

［次へ］をクリックします。

❿ ［次へ］をクリックします。

⓫ 通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⓬ ［印字テストを行いますか?］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。
ファイルのコピーが開始されます。

⓭ ［完了］をクリックします。

⓮ ［完了］をクリックします。

⓯ 「Oki USB Driver プロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。

⓰ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

⓱ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

3

USB 接続で Windows にセットアップします

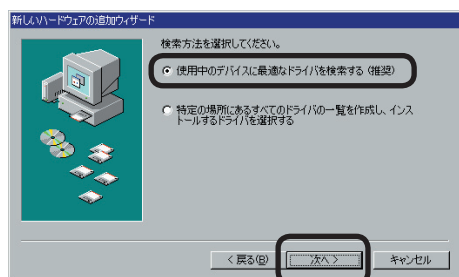
3

4. Windows98 をお使いの方

「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。以下の手順に従って USB ドライバをインストールします。

新しいハードウェアの追加ウィザードが表示されない場合は、
「Windows98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合」（58 ページ）をご覧ください。

❶「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

❷［使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸［CD-ROM ドライブ］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。

❹［次へ］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

❺［完了］をクリックします。

引き続き USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

「ディスクの挿入」が表示されたら?
☞ ❽へ進みます。

❻「C3400」画面が表示されている場合は、［終了］をクリックします。

❼［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

☞ ❺からの続き

❽「ディスクの挿入」画面が表示されたら、「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットし、［OK］をクリックします。

4.

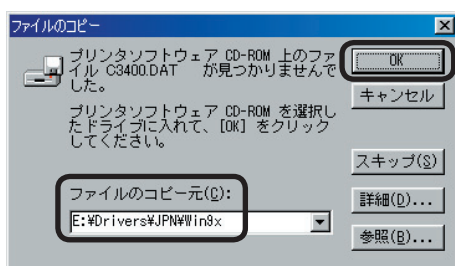
❾［ファイルのコピー元］に、［参照］ボタンを押して以下の場所を指定するか、直接入力します。

指定する場所
（ここでは CD-ROM ドライブが E: の場合を例にしています。）
E:¥Drivers¥JPN¥WIN9X

［OK］をクリックします。

❿［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

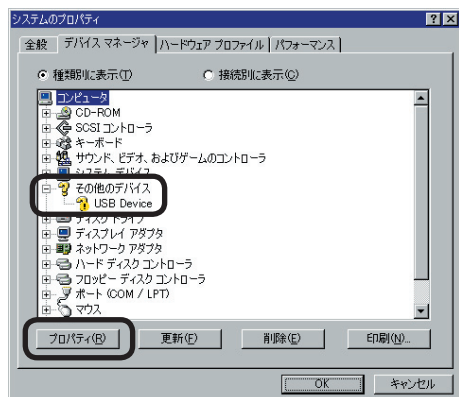
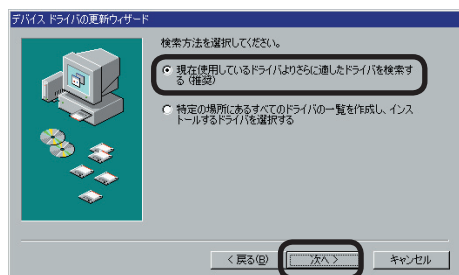
プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

3

USB 接続で Windows にセットアップします

Windows98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されない場合

プリンタドライバのインストールに失敗しています。下記の手順で途中までインストールしたドライバを引き続きインストールしてください。

1. ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。
2. ［システム］をダブルクリックします。
3. ［デバイスマネージャ］タブの［その他のデバイス］で［USB Device］を選択し、プロパティをクリックします。

注 ［不明なデバイス］と表示されることがあります。

4. ［ドライバの再インストール］をクリックします。
5. 「デバイスドライバの更新ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。
6. ［現在使用しているドライバよりさらに適したドライバを検索する（推奨）］を選択し、［次へ］をクリックします。

7. 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
8. ［CD-ROM ドライブ］にチェックを付け、［次へ］をクリックします。
9. ［次へ］をクリックします。

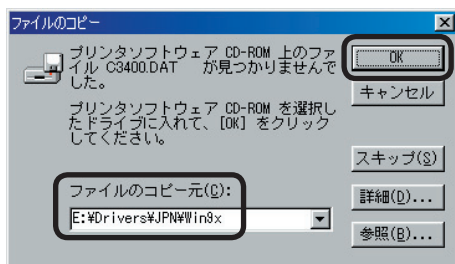
ファイルのコピーが開始されます。

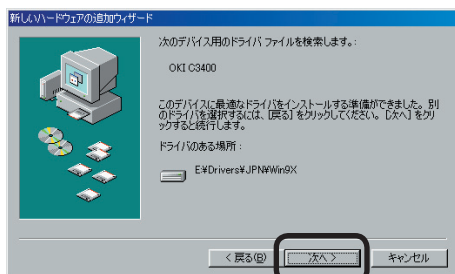
10. ［完了］をクリックします。
11. 「Oki USB Driver プロパティ」画面で［閉じる］をクリックします。

引き続き、USB ケーブルに接続しているプリンタを自動的に検出します。

12. 「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。
13. ［使用中のデバイスに最適なプリンタドライバを検索する（推奨）］を選択します。

⑭ ［検索場所の指定］にチェックを付け、［参照］ボタンを押して、以下の場所を指定します。または直接入力します。

指定する場所
（ここでは CD-ROM ドライブが E: の場合を例にしています。）
E:¥Drivers¥JPN¥WIN9X

［次へ］をクリックします。

⑮ 最適なドライバをインストールする準備ができたことを確認し、［次へ］をクリックします。

⑯ プリンタ名を確認し、通常のプリンタで［はい］を選択し、［次へ］をクリックします。

⑰ ［印字テストを行いますか?］で［いいえ］を選択し、［完了］をクリックします。

ファイルのコピーが開始されます。

⑱ ［完了］をクリックします。

⑲ 「システムのプロパティ」画面で［OK］をクリックし、［コントロールパネル］を閉じます。

⑳ ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

プリンタアイコンが表示されていることを確認します。

3

ステータスモニタをセットアップします

ステータスモニタを使って、プリンタの状態を確認したり、プリンタの設定を行ったりします。

〈ステータスモニタの画面〉

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版の動作するコンピュータ

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 はセットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

インストールします

1.

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

メモ　画面を閉じる場合は、右上の×をクリックします。

❸「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「ステータスモニタのインストール」をクリックします。

❹ ステータスモニタのセットアップが起動されたら［次へ］をクリックします。

❺ ファイルをインストールするフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

❻ プログラムフォルダ名を確認し、［次へ］をクリックします。

❼［完了］をクリックします。

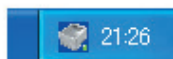
❽「OKI C3400」画面の右上の × をクリックします。

プリンタの状態を確認します

注 コンピュータとプリンタが接続されていないと確認できません。

1.

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム])-[沖データ]-[OKI C3400n ステータスモニタ]-[ステータスモニタ]を選択します。

「OKI C3400n ステータスモニタ」が起動し、タスクトレイに下のように表示されます。

メモ タスクトレイ上のアイコンをダブルクリックすると、画面が最大化され、より詳しい状態が表示されます。

動作環境

Mac OS X 10.1 ～ 10.4.4 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインタフェースを搭載している機種

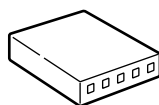
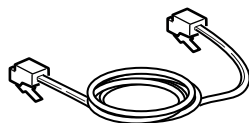
- 次の機能は使用できません。
  往復はがき、封筒 1、封筒 2、封筒 3 の回転印刷
  とじ代、とじ位置の設定
  ウォーターマーク
  用紙サイズ変更
  ブラックオーバープリント
  極細線の補正
  1 枚目を別トレイで印刷
  製本印刷
  ポスター印刷
  色見本印刷
  プリンタオプションの自動取得
  手動両面
- 黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- AppleTalk には対応していません。
- Mac OS X 10.1 ～ 10.2.3 では、カスタム用紙はサポートされません。
- 「カラー」パネルの［黒の生成］で［黒（K）トナーのみで生成］を設定しているときは、「プリンタオプション」パネルの［100%の黒は常に黒（K）トナーで生成する］の設定に関わらず、常に黒（K）トナーで印刷されます。
- Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- Mac OS X の共有プリンタ機能には対応していません。

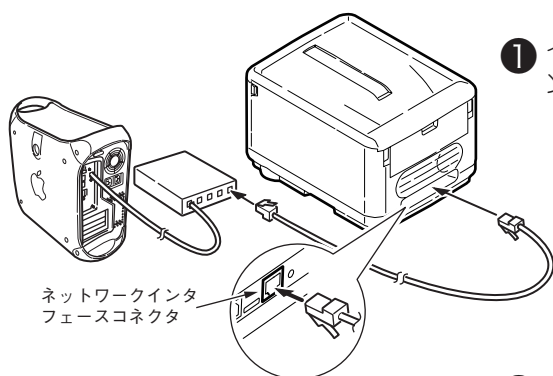
ケーブルを接続します

1. イーサネットケーブルとハブを準備します。

プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉

〈ハブ〉

2. プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

3. プリンタをネットワークに接続します。

❶ イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

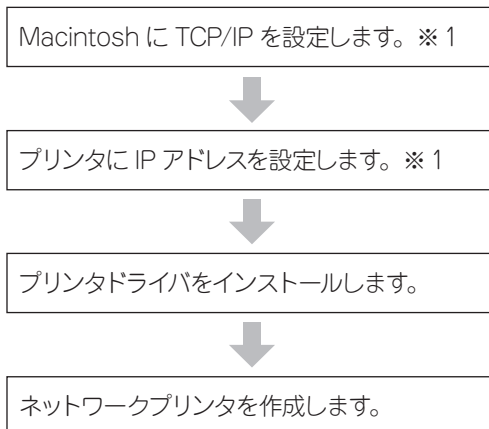
ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

セットアップします

印刷する方法

Mac OS X から印刷するためには、TCP/IP を使用します。

印刷する方法	特　長
TCP/IP	沖データ製の TCP/IP を使用します。

Bonjour（ボンジュール）/Rendezvous（ランデブー）接続には対応していません。

セットアップの流れ

※1　DHCP サーバなどから IP アドレスを自動取得している場合は、設定する必要はありません。設定する必要があるかがわからない場合はネットワーク管理者に確認してください。
IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたりインターネットに接続できなくなる等の問題が起こります。充分注意してください。

TCP/IP プロトコルを利用します

以下の説明は、Mac OS X 10.3.2 を例にしています。

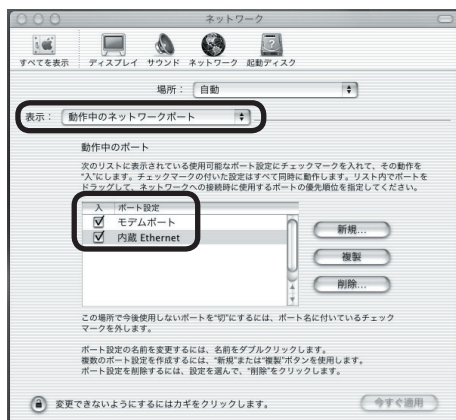
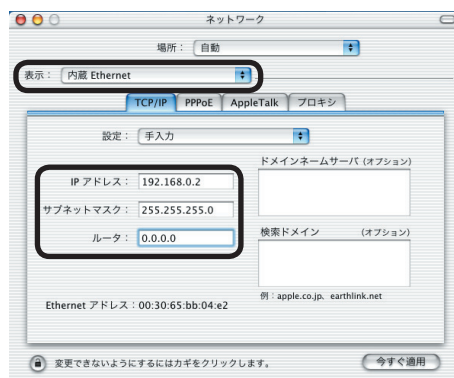
セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

1. プリンタの電源を ON にします。

2. Macintosh を設定します。

❶ Macintosh を起動します。

❷［システム環境設定］-［ネットワーク］を選択します。

❸［表示］-［ネットワークポート設定］（Mac OS X 10.1.5 以前では［動作中のネットワークポート］）を選択し、［内蔵 Ethernet］にチェックが付いていることを確認します。

❹［表示］-［内蔵 Ethernet］-［TCP/IP］タブを選択し、IP アドレス、サブネットマスク、必要に応じてルータ、ドメインネームサーバを入力し、［今すぐ適用］をクリックします。

メモ　DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、設定で［DHCP サーバを参照］を選択します。

5

ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

2.

メモ

コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ
IP アドレス：
192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
サブネットマスク：255.255.255.0
ゲートウェイ：0.0.0.0（使用しません）
DNS: 使用しません

プリンタ
IP アドレス：
192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
（コンピュータと異なるもの）
サブネットマスク：255.255.255.0
ゲートウェイ：0.0.0.0
DHCP/BOOTP を使用する：
チェックしない

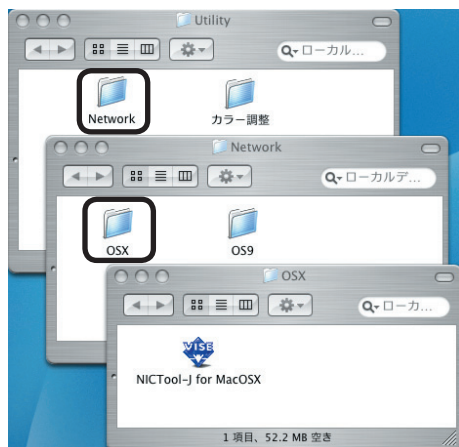
3. プリンタに IP アドレス等を設定します。

- すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」（68 ページ）へ進みます。
- プリンタの MAC アドレスを確認するために事前に「ステータスページ」を印刷してください。ステータスページの印刷方法は「ステータスページを印刷します」（21 ページ）をご覧ください。

❶ プリンタの電源が ON で、Macintosh が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

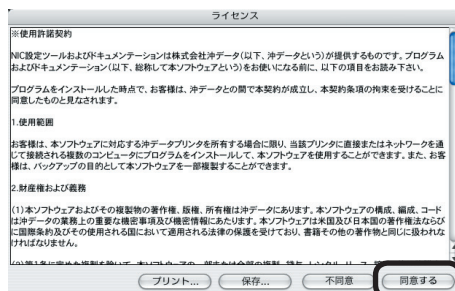
❷「Utility」フォルダを開きます。

❸「Network」フォルダを開きます。

❹「OSX」フォルダを開きます。

❺「OSX」フォルダの NICTool-J for MacOSX をダブルクリックします。

❻ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❼「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

3.

❽「お読みください」をよく読み、[続ける] をクリックします。

❾ インストール内容を確認し、[インストール] をクリックします。

❿ [アプリケーション]-[OKIDATA]-[NIC 設定ツール] フォルダ内の [NIC 設定ツール] をダブルクリックします。

⓫ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧よりステータスページに記載された MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

注 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

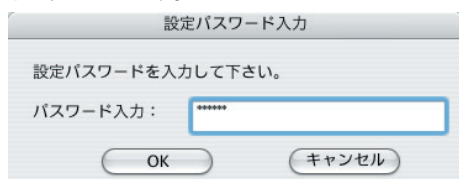
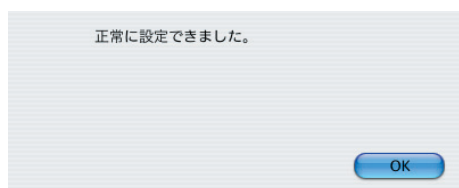
IP アドレスを自動取得している場合は？
☞ 手順 4（68 ページ）に進みます。

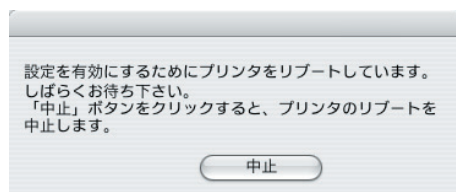
⓬ [設定] メニューの [IP アドレス設定] を選択します。

⓭ [IP アドレス取得方法] から[Manual] を選択し、[詳細設定] の[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[デフォルトゲートウェイアドレス] を入力し [設定] をクリックします。

ネットワーク接続で Mac OS X にセットアップします

3.

⑭［設定パスワード入力］に［設定パスワード］（初期時は MAC アドレスの下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

⑮正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。［OK］をクリックします。

⑯プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

⑰プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

⑱NIC 設定ツールを終了します。

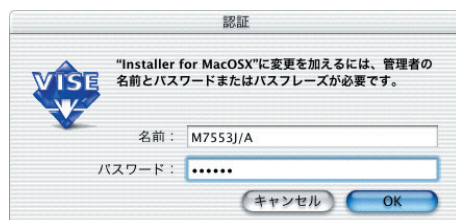
4. プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷［OKICOLOR］アイコンをダブルクリックします。

❸［Driver］フォルダ内の［Installer for MacOSX］をダブルクリックします。

❹管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

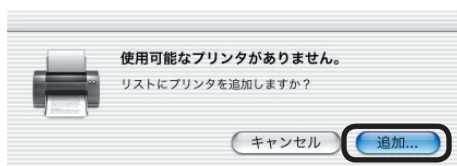
5. プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

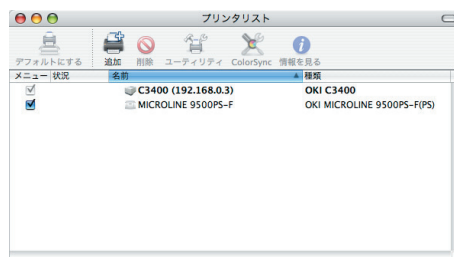
注 プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

❶ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］）をダブルクリックします。

❷［追加］（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［プリンタを追加］）をクリックします。

5.

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

❸ MacOSX10.4 以降では［その他のプリンタ］をクリックし［OKI TCP/IP］を選択します。MacOSX10.3 以前では［OKI TCP/IP］を選択します。

❹ 機種名のリストの中から［C3400］を選択します。プリンタの IP アドレスを入力し、［追加］をクリックします。

❺［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

6.

設定を確認します。

❶ テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

❷［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸［対象プリンタ］（Mac OS X 10.1.5 以前では［フォーマット］）で追加したプリンタ名を選択します。

❹［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

7.

7 章「Mac OS X に C3400 メニューセットアップをセットアップします」（74 ページ）に進みます。

8.

10 章「印刷します」（86 ページ）に進みます。

5

動作環境

Mac OS X 10.1 ～ 10.4.4 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

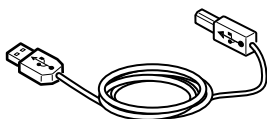
注

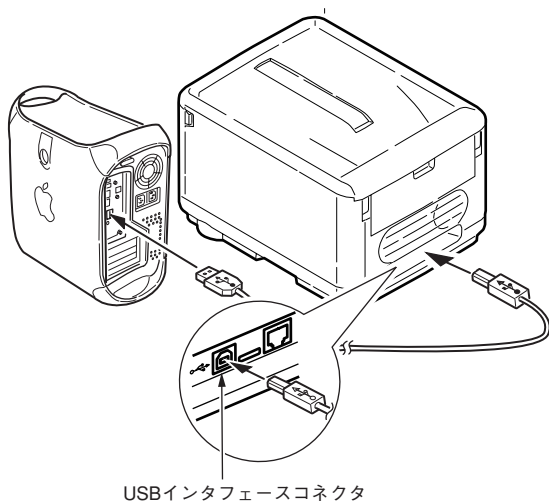
- 次の機能は使用できません。
  往復はがき、封筒 1、封筒 2、封筒 3 の回転印刷
  とじ代、とじ位置の設定
  ウォーターマーク
  用紙サイズ変更
  ブラックオーバープリント
  極細線の補正
  1 枚目を別トレイで印刷
  製本印刷
  ポスター印刷
  色見本印刷
  プリンタオプションの自動取得
  手動両面
- 黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- カスタム用紙は、Mac OS X 10.2.3 以前では使用できません。
- 「カラー」パネルの［黒の生成］で［黒（K）トナーのみで生成］を設定しているときは、「プリンタオプション」パネルの［100%の黒は常に黒（K）トナーで生成する］の設定に関わらず、常に黒（K）トナーで印刷されます。
- Mac OS X、プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の 記載と異なる場合があります。

メモ　USB インタフェースケーブルは、USB2.0 仕様で長さ 2m 以内のものをお使いください。

ケーブルを接続します

1. USB ケーブルを準備します。

注 USB ケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様のケーブルを別途用意してください。

2. プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

3. USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注 USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。故障の原因となります。

❷ USB ケーブルを Macintosh の USB インタフェースコネクタに差し込みます。

USB 接続で Mac OS X にセットアップします

セットアップします

1. プリンタの電源を ON にします。

2. Macintosh を起動します。

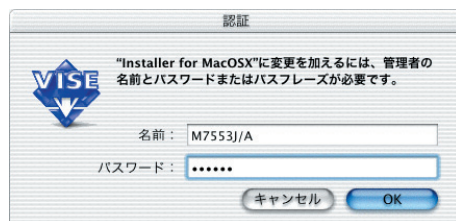
3. プリンタドライバをインストールします。

注 ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❷ [OKICOLOR] アイコンをダブルクリックします。

❸ [Driver] フォルダ内の [Installer for MacOSX] をダブルクリックします。

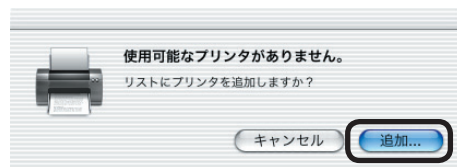
❹ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

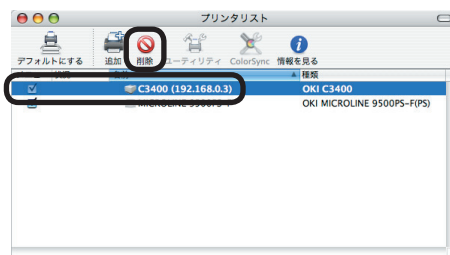
4. プリンタ設定ユーティリティで設定をします。

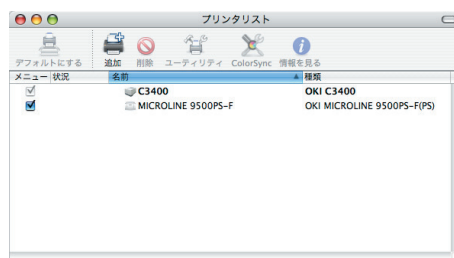
注 プリンタ設定ユーティリティ（Mac OS X 10.2 ではプリントセンター、Mac OS X 10.1.5 以前では Print Center）が起動している場合は、メニューから終了を選択して終了させてください。

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］）をダブルクリックします。

❷［追加］（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［プリンタを追加］）をクリックします。

メモ 新規にプリンタを追加する場合、「使用可能なプリンタがありません」画面で、［追加］をクリックします。

注 インストールしようとしているプリンタの名前がすでに表示されている場合は、プリンタ名を選択して［削除］をクリックします。

4.

❸ ［OKI USB］を選択します。（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［USB］を選択します。）
Mac OS X 10.4 以降では［その他のプリンタ］をクリックし、［OKI USB］を選択します。
Mac OS X 10.3 以前では［OKI USB］を選択します。

❹ C3400 を選択し、［追加］をクリックします。

❺ ［プリンタリスト］に追加したプリンタ名が表示されたことを確認し、［プリンタ設定ユーティリティ］を閉じます。

5.

設定を確認します。

❶ テキストエディットなどのアプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］-［ページ設定］を開きます。

❸ ［対象プリンタ］（Mac OS X 10.1.5 以前では［フォーマット］）で追加したプリンタ名を選択します。

❹ ［対象プリンタ］メニューの下の行にプリンタ名が正しく表示されていることを確認します。

6.

7 章「Mac OS X に C3400 メニューセットアップをセットアップします」（74 ページ）に進みます。

7.

10 章「印刷します」（86 ページ）へ進みます。

6

7. Mac OS X に C3400 メニューセットアップをセットアップします

Macintosh 上で、プリンタの設定を行います。

動作環境

Mac OSX 10.1 ～ 10.4.4（日本語版）

注 ・MacOS9 ではご使用になれません。

インストールします

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Utility］フォルダを開きます。

❸［メニューセットアップ］フォルダを開きます。

❹ MenuSet-J for MacOSX をダブルクリックします。

MenuSet-J for MacOSX

❺ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❻「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❼「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

❽ インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

起動します

プリンタの設定を変更する時に起動します。

「インストールします」の❽のインストールした場所の［アプリケーション］-［OKIDATA］-［MenuSetup］-［C3400 メニューセットアップ］をダブルクリックします。

詳しくは

12 章「プリンタの設定項目について」をご覧ください。

動作環境

 プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。

MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境 日本語版が動作する Macintosh でネットワークインタフェースを搭載している機種

- 日本語以外の OS には対応しません。
- MacOS9.0 以前のシステムには対応していません。
- プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合もあります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。
- 次の機能は使用できません。
  用紙サイズ変更
  ブラックオーバープリント
  極細線の補正
  1 枚目を別トレイで印刷
  製本印刷
  ポスター印刷
  手動両面印刷
  色見本印刷
  プリンタオプションの自動取得
- 黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- AppleTalk には対応していません。
- 「カラー」パネルの［黒の生成］で［黒（K）トナーのみで生成］を設定しているときは、「プリンタオプション」パネルの［100%の黒は常に黒（K）トナーで生成する］の設定に関わらず、常に黒（K）トナーで印刷されます。
- 共有プリンタ機能には対応していません。

ケーブルを接続します

1. イーサネットケーブルとハブを準備します。

プリンタにイーサネットケーブルとハブは添付されていません。イーサネットケーブル（カテゴリ 5、ツイストペアケーブル、ストレート）とハブを別途用意してください。

〈イーサネットケーブル〉

〈ハブ〉

2. プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

3. プリンタをネットワークに接続します。

❶ イーサネットケーブルをプリンタのネットワークインタフェースコネクタに差し込みます。

❷ イーサネットケーブルをハブに差し込みます。

8

ネットワーク接続で Macintosh にセットアップします

セットアップします

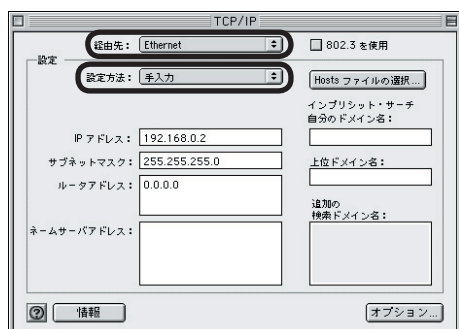
1. プリンタの電源を ON にします。

2. Macintosh を設定します。

❶ Macintosh を起動します。

❷ ［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［TCP/IP］を選択します。

❸ ［経由先］-［Ethernet］を選択します。

❹ ［設定方法］-［手入力］を選択し、IP アドレス、サブネットマスク、必要に応じてルータアドレス、ドメインネームサーバを入力します。
DHCP サーバから IP アドレスを自動取得する場合は、［設定方法］-［DHCP サーバを参照］を選択します。

❺ TCP/IP を閉じます。

メモ　コンピュータ 1 台とプリンタ 1 台を接続するような小規模ネットワークでは、次のように設定してください（「RFC1918」による）。

コンピュータ
　IP アドレス　　　：192.168.0.1 ～ 254 のいずれか
　サブネットマスク：255.255.255.0
　ゲートウェイ　　：0.0.0.0（使用しません）
　DNS　　　　　　：使用しません

プリンタ
　IP アドレス　　　：192.168.0.1 ～ 254 のいずれか（コンピュータと異なるもの）
　サブネットマスク：255.255.255.0
　ゲートウェイ　　：0.0.0.0
　DHCP/BOOTP を使用する　：チェックしない

注
- IP アドレスの設定を間違えると、ネットワークがダウンしたり Internet に接続できなくなることがあります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダに、プリンタに設定できる IP アドレス等を確認してください。
- ネットワーク上に存在するサーバ（DHCP など）は、ご使用のネットワーク環境によって異なります。社内のネットワーク管理者や、Internet 接続しているプロバイダやルータメーカーに確認してください。

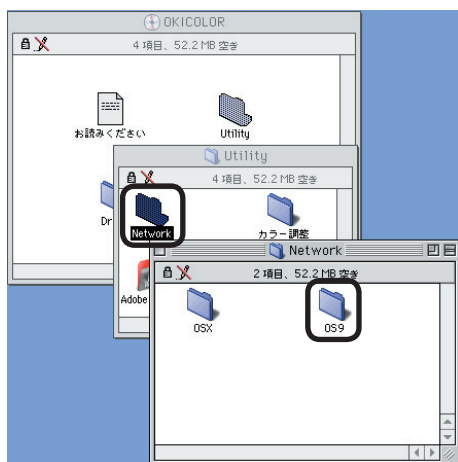
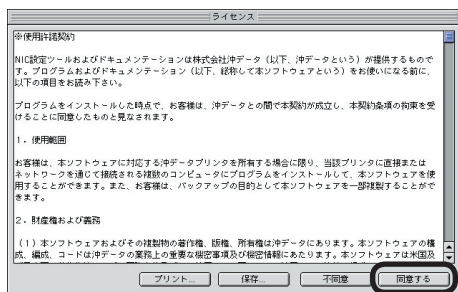
3. プリンタに IP アドレス等を設定します。

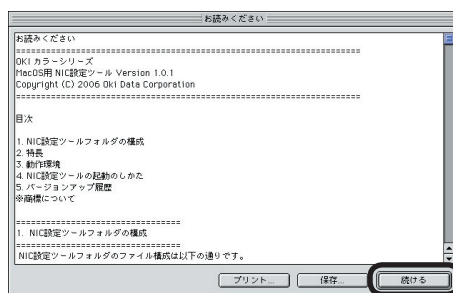
- すでにプリンタに IP アドレス等を設定したり、自動取得している場合は、手順 4「プリンタドライバをインストールします」(81 ページ) へ進みます。
- プリンタの MAC アドレスを確認するために事前に「ステータスページ」を印刷してください。ステータスページの印刷方法は「ステータスページを印刷します」(21 ページ) をご覧ください。

❶ プリンタの電源が ON で、Macintosh が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「Utility」フォルダを開きます。

❸「Network」フォルダを開きます。

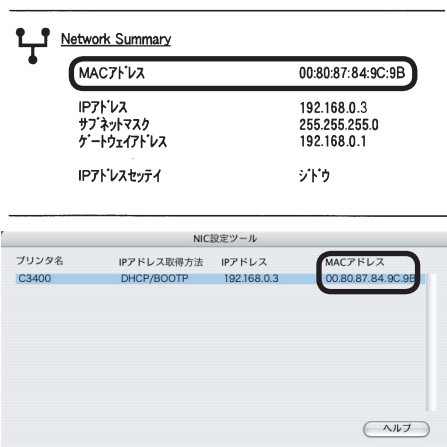
❹「OS9」フォルダを開きます。

❺ NICTool-J for MacOS をダブルクリックします。

❻「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❼「お読みください」をよく読み、[続ける] をクリックします。

❽ インストール内容を確認し、[インストール] をクリックします。

❾ [アプリケーション (OS9.1 以上の場合 Applications (Mac OS 9))]-[OKIDATA]-[NIC 設定ツール] フォルダ内の [NIC 設定ツール] をダブルクリックします。

ネットワーク接続で Macintosh にセットアップします

3.

⑩ NIC 設定ツールが起動すると、ネットワークに接続されているプリンタを検出しますので、一覧よりステータスページに記載された MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

注　初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

IP アドレスを自動取得している場合は？
☞　手順 4（81 ページ）に進みます。

⑪ ［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

⑫ ［IP アドレス］タブの［IP アドレス取得方法］から［Manual］を選択し、［詳細設定］の［IP アドレス］、［サブネットマスク］、［デフォルトゲートウェイアドレス］を入力し［設定］をクリックします。

⑬ ［設定パスワード入力］に［設定パスワード］（初期設定では、MAC アドレスの下 6 桁）を入力し、［OK］をクリックします。

⑭ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。［OK］をクリックします。

⑮ プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

⑯ プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

⑰ NIC 設定ツールを終了します。

8

4. プリンタドライバをインストールします。

- ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。
- システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、Macintosh がハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。
  ① ［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャ］を選択します。
  ② ［セット］を［Mac OS x.x.x 基本］（x.x.x は Mac OS のバージョン）設定にします。
  ③ Macintosh を再起動します。
  ④ 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
  ⑤ プリンタドライバのインストール後、［機能拡張マネージャ］の［セット］を元の設定に戻して、Macintosh を再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からない場合は、［省略時セット］を選択してください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

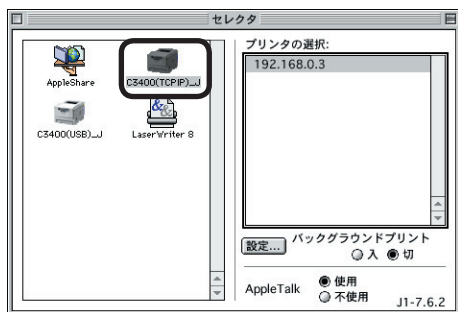
❸［Installer for MacOS］をダブルクリックします。

画面に従い、インストールを行ないます。

5. 使用するプリンタを選択します。

❶［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷［C3400(TCP/IP)_J］アイコンをクリックします。

❸ 検索された IP アドレスを選択します。

「プリンタの選択」に表示された IP アドレスを必ずクリックして選択してください。プリンタ名を選択してからセレクタを閉じないと、デスクトップ・アイコンが作成されず、印刷できません。

❹ セレクタを閉じます。

デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

セレクタを閉じて、デスクトップ上にプリンタアイコンが作成されたことを確認してから印刷してください。
デスクトップ・アイコンの作成が完了しない状態で、セレクタを開いたまま印刷するとプリンタドライバが壊れて、デスクトップ上に多数のプリンタアイコンが作成される場合があります。
この場合は、次の手順で復旧してください。

① [アップル] メニュー -[コントロールパネル]-[機能拡張マネージャ] で [ディスクトップ・プリントモニタ]、[デスクトップ・プリンタ・スプーラ] のチェックを外します。
② Macintosh を再起動します。
③ デスクトップ上の不要なプリンタアイコンを削除します。
④ プリンタドライバを再インストールします。
⑤ [機能拡張マネージャ] の [セット] を元に戻します。
⑥ Macintosh を再起動します。

動作環境

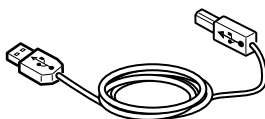
MacOS9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2 日本語版が動作する Macintosh で USB インタフェースを搭載している機種

- USB 拡張ボードには対応していません。
- 日本語以外の OS には対応していません。
- 印刷中に USB ケーブルを抜き差ししないでください。
- USB ケーブルを短時間で抜き差ししないでください。抜き差しする間隔は 5 秒間以上あけてください。
- 他の全ての USB 機器との同時接続を保証するものではありません。
- 同一機種のプリンタを複数台接続すると、デスクトップ・プリンタ Utility に「C3400n」、「C3400n 1」、「C3400n 2」と表示されます。この番号はプリンタを接続する順序や電源を ON する順序によって変わります。
- USB ハブをご使用になる場合は、コンピュータと直接接続された USB ハブに接続してください。
- プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタのメモリ使用サイズの設定が小さい場合、書類によってはバックグラウンドプリントができない場合があります。このような場合は、プリントモニタまたはデスクトップ・プリントモニタの使用サイズを大きくしてください。
- MacOS 日本語版のマルチユーザ機能には対応していません。
- プリンタドライバのバージョンアップにより、本書の記載と異なる場合があります。
- 次の機能は使用できません。
  用紙サイズ変更
  ブラックオーバープリント
  極細線の補正
  1 枚目を別トレイで印刷
  製本印刷
  ポスター印刷
  手動両面印刷
  色見本印刷
  プリンタオプションの自動取得
- 黒色の指定は、CMYK または K のみのいずれかしか指定できません。
- AppleTalk には対応していません。
- 「カラー」パネルの［黒の生成］で［黒（K）トナーのみで生成］を設定しているときは、「プリンタオプション」パネルの［100%の黒は常に黒（K）トナーで生成する］の設定に関わらず、常に黒（K）トナーで印刷されます。
- 共有プリンタ機能には対応していません。

USB インタフェースケーブルは、USB2.0 仕様で長さ 2m 以内のものをお使いください。

ケーブルを接続します

1. USB ケーブルを準備します。

注 USB ケーブルは添付されていません。USB2.0 仕様のケーブルを別途用意してください。

2. プリンタと Macintosh の電源を OFF にします。

メモ
- 電源の切り方は「電源を切ります」（20 ページ）をご覧ください。
- USB ケーブルはコンピュータ、プリンタの電源が ON の状態でも抜き差しできますが、この後のプリンタドライバ、USB ドライバのインストールを確実に行うために、ここではプリンタの電源を OFF にしておきます。

3. USB ケーブルを接続します。

❶ USB ケーブルをプリンタの USB インタフェースコネクタに差し込みます。

注 USB ケーブルをネットワークインタフェースコネクタに差し込まないよう注意してください。故障の原因となります。

❷ USB ケーブルを Macintosh の USB インタフェースコネクタに差し込みます。

9

USB 接続で Macintosh にセットアップします

セットアップします

1. プリンタの電源を ON にします。

2. Macintosh を起動 します。

3. プリンタドライバをインストールします。

- ウィルス防御ソフトウェアは OFF にしてください。
- システムにインストールされている機能拡張ファイルの種類によっては、Macintosh がハングアップするなど正常にインストールできないことがあります。この場合は、次の設定を行った後に、プリンタドライバをインストールしてください。
  ①［アップルメニュー］-［コントロールパネル］-［機能拡張マネージャ］を選択します。
  ②［セット］を［Mac OS x.x.x 基本］（x.x.x は Mac OS のバージョン）設定にします。
  ③ Macintosh を再起動します。
  ④ 下記手順に従い、プリンタドライバをインストールします。
  ⑤ プリンタドライバのインストール後、［機能拡張マネージャ］の［セット］を元の設定に戻して、Macintosh を再起動します。機能拡張マネージャの元の設定が分からない場合は、［省略時セット］を選択してください。

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷［Driver］フォルダを開きます。

❸［Installer for MacOS］をダブルクリックします。
画面に従い、インストールを行ないます。

4. 使用するプリンタを選択します。

❶［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷［C3400(USB)_J］アイコンをクリックします。

❸［C3400］を選択します。

「プリンタの選択」に表示されたプリンタ名を必ずクリックして選択してください。プリンタ名を選択してからセレクタを閉じないと、デスクトップ・アイコンが作成されず、印刷できません。

❹ セレクタを閉じます。
デスクトップ上にデスクトップ・プリンタ・アイコンが表示されます。

セレクタを閉じて、デスクトップ上にプリンタアイコンが作成されたことを確認してから印刷してください。
デスクトップ・アイコンの作成が完了しない状態で、セレクタを開いたまま印刷するとプリンタドライバが壊れて、デスクトップ上に多数のプリンタアイコンが作成される場合がありあります。
この場合は、次の手順で復旧してください。
① [アップル] メニュー -[コントロールパネル]-[機能拡張マネージャ] で [デスクトップ・プリントモニタ]、[デスクトップ･プリンタ･スプーラ] のチェックを外します。
② Macintosh を再起動します。
③ デスクトップ上の不要なプリンタアイコンを削除します。
④ プリンタドライバを再インストールします。
⑤ [機能拡張マネージャ] の [セット] を元に戻します。
⑥ Macintosh を再起動します。

使用できる用紙

高品質な印刷を行うためには、材質、厚さ、表面の仕上げなどの条件を満足する用紙を使用する必要があります。弊社推奨紙以外で印刷される場合には、印刷品質や用紙の走行性など、事前に十分テストを行い、支障がないことを確認してから使用してください。

用紙の種類、サイズ、厚さについて

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法や排出方法に制限があったり、プリンタのメニュー設定の［用紙厚］と［用紙タイプ］で設定する内容が異なります。詳しくは「給紙方法と排出方法を決めます」（92 ページ）と「用紙の厚さと用紙の種類を設定します」（94 ページ）をご覧ください。

種　類	サイズ　単位：mm（インチ）		厚　さ
普通紙	A4	210 × 297	連量 55 ～ 172kg（坪量 64 ～ 200g/m^2）
	A5	148 × 210	両面印刷の場合、連量 55 ～ 90kg（坪量 64 ～ 105g/m^2） 使用できる用紙サイズは、「A4、A5、B5、レター、リーガル（13 インチ）、リーガル（13.5 インチ）、リーガル（14 インチ）、エグゼクティブ」です。
	A6	105 × 148	
	B5	182 × 257	
	レター	215.9 × 279.4（8.5 × 11）	
	リーガル（13 ｲﾝﾁ）	215.9 × 330.2（8.5 × 13）	
	リーガル（13.5 ｲﾝﾁ）	215.9 × 342.9（8.5 × 13.5）	
	リーガル（14 ｲﾝﾁ）	215.9 × 355.6（8.5 × 14）	
	エグゼクティブ	184.2 × 266.7（7.25 × 10.5）	
	カスタム	幅　100 ～ 215.9 長さ 148 ～ 1200 （用紙カセットは 148, 203 ～ 355.6） ただし、長さが 356mm 以上の場合は幅は 210 ～ 215.9mm	連量 55 ～ 172kg（坪量 64 ～ 200g/m^2） 長さが 356mm 以上の長尺用紙の場合は連量（110kg 坪量 128g/m^2）です。
はがき	はがき	100 × 148	郵政公社製はがき
	往復はがき	148 × 200	
封筒	封筒 1（長形 3 号）	120 × 235	坪量 85g/m^2 の紙を使用したもの
	封筒 2（長形 4 号）	90 × 205	
	封筒 3（洋形 4 号）	105 × 235	
	封筒 4（A4 サイズ）	210 × 297	
	Com-9	98.4 × 225.4（3.875 × 8.875）	24lb の紙を使用したもので、フラップ部がきちんと折れているもの
	Com-10	104.8 × 241.3（4.125 × 9.5）	
	DL	110 × 220（4.33 × 8.66）	
	C5	162 × 229（6.38 × 9.02）	
	Monarch	98.4 × 190.5（3.875 × 7.5）	
ラベル紙	A4	210 × 297	0.1 ～ 0.2mm
	レター	215.9 × 279.4（8.5 × 11）	
部分印刷用紙	—	—	連量 55 ～ 172kg（坪量 64 ～ 200g/m^2）
カラー用紙	—	—	連量 55 ～ 172kg（坪量 64 ～ 200g/m^2）

普通紙

次の条件に合った用紙を使用してください。

- 推奨紙：　エクセレントホワイト A4（OKI カラーページプリンタ用紙）（型名：PPR-CA4NA）
  両面印刷の場合は、エクセレントホワイト A4（厚口）（型名：PPR-CA4DA）
- 用紙の厚さが連量 55 ～ 172kg（坪量 64 ～ 200g/m^2）の用紙
- 電子写真プリンタ用紙（トナーを用いるプリンタで使用する用紙です）
- 電子写真コピー用紙（トナーを用いる一般の複写機などで使用する用紙です）
  カラー電子写真プリンタ用紙、カラー電子写真コピー紙を推奨します。
- 電子写真プリンタ再生紙（トナーを用いるプリンタで使用する再生紙です）

推奨再生紙　銘柄名：　Green 100（富士ゼロックス製）
再生紙では、用紙全体に薄くトナーが付着したり、印刷が薄いことがあります。再生紙には、印刷品質を低下させる添加物が含まれているものもあります。必ず電子写真プリンタ再生紙であることを確認の上、使用してください。

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（230℃）のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。
- 手差し口で印刷するとシワが出ることがあります。
- 電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。

印刷します

はがき

次の条件に合ったはがきを使用してください。

- 郵政公社製はがき、および折っていない郵政公社製往復はがき

以下のはがきは使用しないでください。

- インクジェット用郵政公社製はがき
- 2mm 以上反りがあるはがき
- 切手の貼ってあるはがき
- 写真加工してあるはがき

- 印刷後は反りが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 用紙カセットから郵政公社製はがきを印刷する場合は、約 100 枚印刷毎に給紙ローラを清掃してください。
- 一度印刷したはがきの裏面への印刷は、反りによる給紙不良や紙づまり及び印刷品位の低下の原因となりますので、保証できません。

封筒

次の条件に合った封筒を使用してください。

- クラフト紙、電子写真プリンタ用紙、または乾式 PPC 用紙で作られた封筒
- 封筒 1 ～ 4 は坪量 85g/m^2 の紙を使用した封筒

以下の封筒は使用しないでください。

- 厚すぎる封筒やプラスチックでできた封筒
- 内袋のある二重封筒
- とめ金、ボタン、窓のある封筒
- フラップ部に粘着剤、両面テープのついた封筒
- シワや反りのある封筒
- 切手の貼ってある封筒
- 表面に絹目加工（シボ）や浮き出し加工（エンボス）のある封筒

- 印刷後は反りやシワが発生することがあります。
- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- 封筒の貼り合わせ部分（厚さに段差のある部分）のまわり約 5mm は印刷品位が低下することがあります。
- 封筒に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。
- 一度印刷した封筒の裏面への印刷は、反りによる給紙不良や紙づまり、及び印刷品位の低下の原因となりますので保証できません。

ラベル紙

次の条件に合ったラベル紙を使用してください。

- 推奨紙：LBP-A6XX（コクヨ製）（総厚：147μm）
- 用紙サイズは A4、レターのみ
- 表面紙、粘着剤、台紙が熱で変質しない、電子写真プリンタ用または乾式 PPC 用のラベル紙
- プリンタの熱定着工程で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 用紙の走行で、表面紙が台紙から剥がれない構造のラベル紙
- 表面紙と台紙を合せた用紙の厚さが 0.1 ～ 0.2mm のラベル紙
- 表面紙が台紙全体をおおい、粘着剤がはみ出していないラベル紙

- 用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- トナーの定着が低下することがあります。
- ラベル紙の先端に反りがあると、吸入不良の原因となります。反りは修正してからお使いください。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。

部分印刷用紙

次の条件に合った部分印刷用紙を使用してください。

- 部分印刷に使用したインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
  （電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で印刷した用紙は、耐熱性がありませんので使用できません。）

印刷枠を設ける場合、以下の印刷位置のバラツキを十分考慮に入れて設計してください。
書き出し位置精度：± 2mm、用紙の斜行：± 1mm/100mm、画像伸縮：± 1mm/100mm（連量 70kg の場合）

カラー用紙

次の条件に合ったカラー用紙を使用してください。

- 用紙を着色した顔料またはインクが耐熱性で 230℃に耐えるもの
- 用紙特性が白色紙と同じで、電子写真プリンタ用の用紙

10

印刷します

長尺用紙

次の条件に合った長尺用紙を使用してください。

- 推奨紙：エクセレントホワイト　A4 長尺（OKI カラーページプリンタ用紙）（型名：PPR-CT4DA）
- 用紙サイズは幅 210 ～ 215.9mm、長さ 356 ～ 1200mm　連量 110kg（128g/m²）

以下の用紙は使用しないでください。

- 表面が平滑（すべすべ）すぎる用紙、粗い（ザラ紙、繊維質）用紙、表と裏の粗さが大きく異なる用紙
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙、紙粉が多い用紙
- 横目の用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 静電気で貼り付いている用紙
- 表面に、絹目加工（シボ）、浮き出し加工（エンボス）、コーティング加工をした用紙（コート紙）
- 表面に、のり・薬品などで特殊加工、耐熱性（230℃）のない特殊加工をした用紙
- バインダ用の穴、ミシン目、切り込み、穴がある用紙
- 用紙カット面に、凹凸、つぶれ、バリなどがある用紙
- 四角い形状でない用紙、裁断角度が直角でない用紙
- シワ、反り、角の折れ曲がり、波打ち、折り目、破れなどがある用紙
- ホチキス、クリップ、リボン、テープ、留め金などがついている用紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙などの特殊紙
- 熱転写プリンタ用紙、インクジェット用の用紙、湿式 PPC 用紙、複写紙、和紙など

- 厚手の用紙は、用紙全体に薄くトナーが付着したり印刷が薄いことがあります。
- 用紙のすき目の方向と用紙送りの方向が一致しないと紙づまりが起こることがあります。
- 電子写真プリンタ、熱転写プリンタ、インクジェットプリンタ等で一度印刷した用紙は使用しないでください。
- 用紙の包装紙には表面の向きが表示されています。表面が印刷面となるようにセットしてください。
- 用紙は湿気防止のため防湿紙に包装されています。開封後は早めに使用してください。
- 長さが 400mm を超える用紙は、「高精細（多階調）」、「きれい」（600 × 1200dpi）では印刷されません。「ふつう」（600 × 600dpi）で印刷されます。
- 連量 110kg 以外の長尺用紙は、印刷品位は保証できません。
- 必ず試し印刷をして支障がないことを確認してください。
- 長尺印刷を行う場合は、64MB 増設メモリの追加を推奨します。

用紙の保管方法

用紙の保管が悪いと、湿気を吸収したり、変色、反りが発生します。このような用紙で印刷すると印刷品質や紙送りなどに悪い影響を与えますので注意が必要です。また実際にお使いになるまで包装紙は開けないでください。

次のような場所に保管してください

- 暗く、湿気の少ない平らな書棚の中のような場所
- 平らな台の上
- 温度 20℃、湿度 50% RH の環境

次のような場所はさけてください

- 床の上に直接置く
- 直射日光が当たる場所
- 外壁の内側の近く
- 段差や曲がりのある場所
- 静電気が発生する場所
- 過度の温度上昇と、急激な温度変化のある場所
- 複写機、空調機、ヒータ、ダクトのそば

長期間放置した用紙を使用した場合、正常に印刷できないことがあります。

給紙方法と排出方法を決めます

用紙の種類、サイズ、厚さによって給紙方法と排出方法が異なります。次の手順で全ての条件を満足する方法を確認してください。
用紙の仕様については、「使用できる用紙」（86 ページ）をご覧ください。

1. 用紙の種類、厚さ、サイズから給紙方法と排出方法を確認します。

◎ ：片面、両面印刷*2 とも使用できます
○ ：片面印刷のみ使用できます
◬ ：一部のサイズで使用できます（片面印刷、両面印刷とも）
△ ：一部のサイズで使用できます（片面印刷のみ）
× ：使用できません

種類	厚さ	サイズ	給紙方法		排出方法	
			用紙カセット（トレイ）	手差し口	フェイスアップ（表排出）	フェイスダウン（裏排出）
普通紙 *1*6	連量 55 ～ 90kg（坪量 64 ～ 105g/m²）	A4, A5, B5, レター リーガル（13 インチ） リーガル（13.5 インチ） リーガル（14 インチ） エグゼクティブ	◎	◎	◎	◎
		A6	○	○	○	×
		カスタム *2	◬ *3	◬	◬	◬ *4
	連量 91 ～ 105kg（坪量 106 ～ 120g/m²）	A4, A5, B5, レター リーガル（13 インチ） リーガル（13.5 インチ） リーガル（14 インチ） エグゼクティブ	○	○	○	○
		A6	○	○	○	×
		カスタム *2	△ *3	○	○	△ *4
	連量 106 ～ 150kg（坪量 121 ～ 175g/m²）	A4, A5, B5, レター リーガル（13 インチ） リーガル（13.5 インチ） リーガル（14 インチ） エグゼクティブ	×	○	○	×
		A6	×	○	○	×
		カスタム *2	×	○	○	×
	連量 151 ～ 172kg（坪量 176 ～ 200g/m²）	A4, A5, B5, レター リーガル（13 インチ） リーガル（13.5 インチ） リーガル（14 インチ） エグゼクティブ	×	○	○	×
		A6	×	○	○	×
		カスタム *2	×	○	○	×
はがき *5	—	はがき	○ *7	○	○	×
往復はがき *5	—	往復はがき	×	○	○	×
封筒 *5*6	—	封筒 1（長形 3 号） 封筒 2（長形 4 号） 封筒 3（洋形 4 号） 封筒 4（A4 サイズ） Com-9, Com-10, DL C5, Monarch	×	○	○	×
ラベル紙 *5	—	A4, レター	×	○	○	×

1.

*1：全ての用紙は縦送りです。
*2：カスタムは幅 100 ～ 215.9mm、長さ 148 ～ 1200mm です。ただし、長さが 356mm 以上の場合は幅 210 ～ 215.9mm となります。両面印刷可能なサイズは幅 148 ～ 215.9mm、長さ 210 ～ 355.6mm です。Mac OS X 10.1 ～ 10.2.2 ではカスタム用紙はサポートされません。
*3：幅 105 ～ 215.9mm、長さ 148, 203 ～ 355.6mm です。
*4：幅 105 ～ 215.9mm、長さ 148 ～ 355.6mm です。
*5：はがき、封筒、ラベル紙を設定すると印刷速度が遅くなります。
*6：高温多湿により波打ちが発生した用紙は使用しないでください。（用紙にシワが発生することがあります。）
*7：はがきを用紙カセットから印刷する場合は、約 100 枚印刷毎に給紙ローラを清掃してください。

注 用紙幅が A5 幅以下、およびカスタムサイズで 150mm 以下を設定すると、印刷速度が遅くなります。

用紙の厚さと用紙の種類を設定します

プリンタメニュー設定で用紙の厚さ、用紙の種類を設定します。

- 用紙厚、用紙タイプを適切な値に設定しないと印刷品質が低下したり、定着器ユニットを傷めるおそれがあります。
- 用紙の種類と厚さにより、設定が必要な項目や設定値が異なります。

1. 用紙の種類と厚さから、用紙厚、用紙タイプの設定値を確認します。

種　類	厚　さ	プリンタドライバの［用紙厚］の設定 *2	プリンタの設定値	
			用紙厚	用紙タイプ *1
普通紙 *3	連量 55 ～ 64kg (坪量 64 ～ 74g/m^2)	普通紙	普通紙	普通紙
	連量 65 ～ 89kg (坪量 75 ～ 104g/m^2)	厚い紙	厚い紙	
	連量 90 ～ 103kg (坪量 105 ～ 120g/m^2)	より厚い紙	より厚い紙	
	連量 104 ～ 172kg (坪量 121 ～ 200g/m^2)	ごく厚い紙	ごく厚い紙	
はがき *4	—	—	—	—
封筒 *4	—	—	—	—
ラベル紙	0.1 ～ 0.17mm 未満	ラベル紙 1	より厚い紙	ラベル紙
	0.17 ～ 0.2mm	ラベル紙 2	ごく厚い紙	

*1：用紙タイプの工場出荷時の設定は［普通紙］です。

*2：用紙厚・種類はプリンタメニュー設定とプリンタドライバで設定することができます。プリンタドライバ設定が優先されます。プリンタドライバの［用紙厚］で［プリンタ設定］が選択されている場合は、プリンタメニュー設定の設定で印刷します。

*3：両面印刷できる用紙の厚さは連量 55 ～ 90kg（坪量 64 ～ 105g/m^2）です。

*4：はがき、封筒は用紙厚、用紙タイプの設定の必要はありません。

メモ　プリンタメニュー設定の用紙厚で［より厚い紙］、［ごく厚い紙］、用紙タイプの［ラベル紙］を設定すると、印刷速度が遅くなります。

2. プリンタメニュー設定で用紙厚を設定します。

- プリンタドライバで用紙厚を設定した場合は、プリンタメニュー設定で以下の設定を行う必要はありません。
- 用紙厚は、給紙するトレイごとに設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。

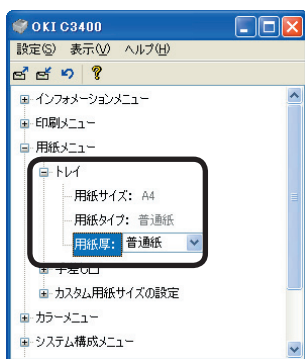
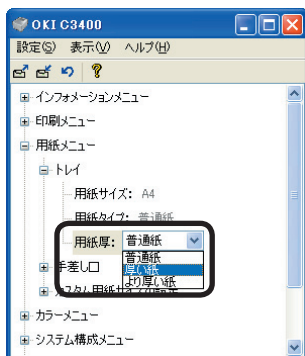
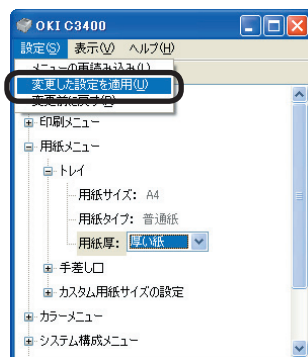
ここでは、トレイで厚い紙に印刷するときの設定手順（[用紙厚] を [厚い紙] に設定します）を説明します。

Windows をお使いの方

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム])- [沖データ]-[OKI C3400n ステータスモニタ]-[ステータスモニタ] を選択します。

❷ ステータスモニタの[プリンタ設定]タブをクリックして、[メニュー設定] グループの [実行] ボタンをクリックします。

❸ [用紙メニュー] の左側の⊞をクリックして設定項目を表示させます。

❹ 用紙をセットした場所（トレイまたは手差し口）の [用紙厚] をクリックします。

❺ [用紙厚] の右側のリストから該当する項目を選択します。

❻ [設定] - [変更した設定を適用] を選択します。

Mac OS X をお使いの方

❶ [アプリケーション]-[OKIDATA]-[MenuSetup] -[C3400 メニューセットアップ] をダブルクリックします。

❷ 接続方法を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

❸ [用紙] タブを選択します。

❹ [用紙厚] のポップアップメニューから設定したい項目を選択します。

❺ [設定] ボタンをクリックします。

注 Macintosh をお使いの場合は、プリンタメニュー設定での設定ができません。プリンタドライバで用紙厚を設定してください。

10

印刷します

3. プリンタメニュー設定で用紙タイプを設定します。

- プリンタドライバで［用紙厚］を［プリンタ設定］以外に設定した場合はプリンタメニュー設定で以下の設定を行う必要はありません。
- 用紙タイプの工場出荷時の設定は［普通紙］です。普通紙に印刷する場合はそのまま使用してください。
- 用紙タイプは、給紙するトレイごとに設定してください。
- ラベル紙は必ず設定してください。
- はがき、封筒は設定の必要はありません。
- 用紙タイプは［普通紙］、［ラベル紙］以外は設定しないでください。

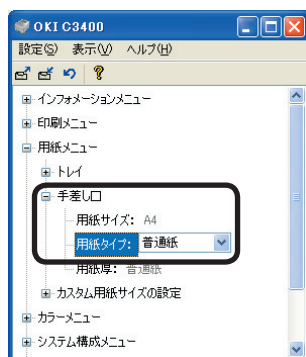
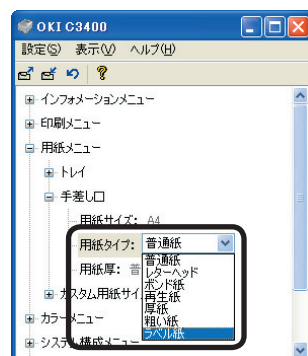
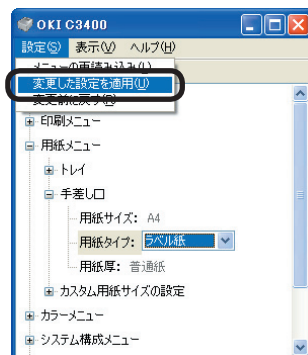
ここでは、手差し口でラベル紙に印刷するときの設定手順（［用紙タイプ］を［ラベル紙］に設定します）を説明します。

Windows をお使いの方

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI C3400n ステータスモニタ］-［ステータスモニタ］を選択します。

❷ ステータスモニタの［プリンタ設定］タブをクリックして、［メニュー設定］グループの［実行］ボタンをクリックします。

❸ ［用紙メニュー］の左側の田をクリックして設定項目を表示させせます。

❹ 用紙をセットした場所（トレイまたは手差し口）の［用紙タイプ］をクリックします。

❺ ［用紙タイプ］の右側のリストから該当する項目を選択します。

❻ ［設定］-［変更した設定を適用］を選択します。

10

Mac OS X をお使いの方

❶ [アプリケーション]-[OKIDATA]-[MenuSetup]-[C3400 メニューセットアップ] をダブルクリックします。

❷ 接続方法を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

❸ [用紙] タブを選択します。

❹ [用紙タイプ] のポップアップメニューから設定したい項目を選択します。

❺ [設定] ボタンをクリックします。

注! Macintosh をお使いの場合は、プリンタメニュー設定での設定ができません。プリンタドライバで用紙厚を設定してください。

10

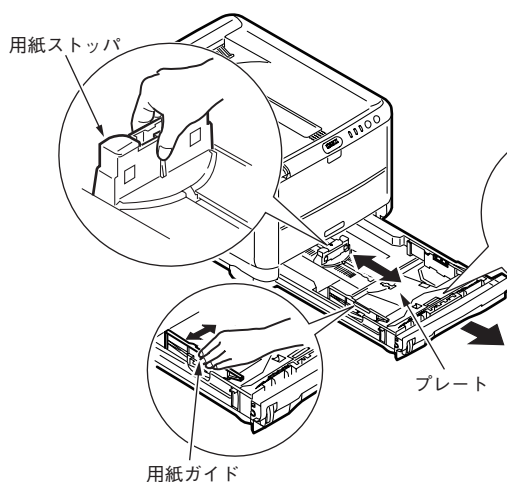
印刷します

給紙方法は、用紙カセット（トレイ）、手差し口の2通りあります。
普通紙、はがきは用紙カセット（トレイ）、または手差し口から印刷します。
往復はがき、封筒、ラベル紙は手差し口から印刷します。（用紙カセットからは印刷できません。）

1. 用紙をセットします。

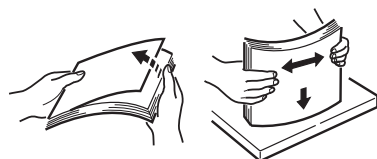
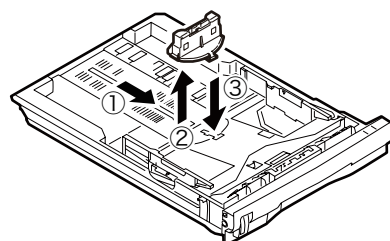
- サイズ、種類、厚さの異なる用紙を一度にまとめてセットしないでください。
- 他のプリンタ等で一度使用した用紙の裏面には印刷はしないでください。
- 用紙を追加する場合は、先に入っている入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。

用紙カセットの場合

用紙カセットにセットできる枚数は、連量70Kgの普通紙は250枚、はがきは50枚です。

❶ 用紙カセットを引き出します。

注 プレートについているコルクは、はがさないでください。

❷ 用紙ガイドと用紙ストッパを用紙サイズに合わせ、確実に固定します。

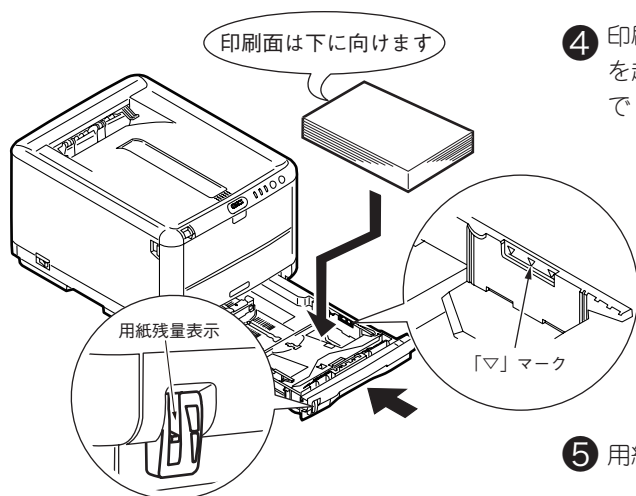
A6 サイズの用紙、はがきをセットする場合は、用紙ストッパを手前まで移動し、外してから図の位置に取り付け直します。

❸ 用紙をよくさばき、上下左右をそろえます。

10

1.

印刷面は下に向けます

用紙残量表示

「▽」マーク

❹ 印刷面を下に向けて、用紙ガイドの「▽」マークを越えないようにセットします。（連量 70kg 紙で 250 枚、はがきは 50 枚）

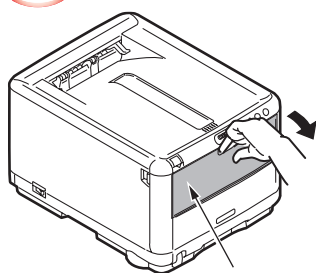
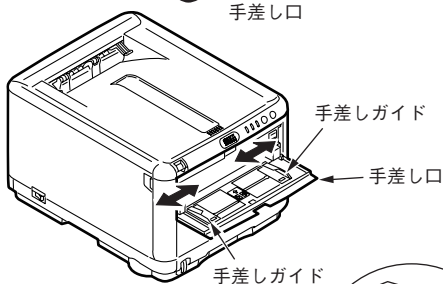
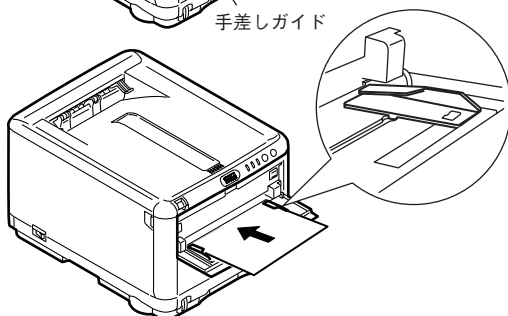
用紙のセット方向

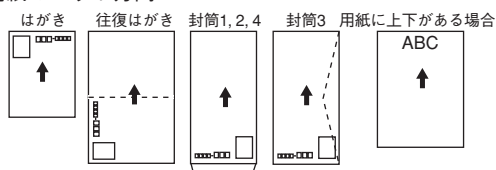
用紙に上下がある場合

❺ 用紙カセットをプリンタに戻します。

手差しの場合

往復はがき、封筒、ラベル紙は手差し口から１枚づつ印刷します。普通紙、はがきも印刷できます。

注 手差し口の上に印刷する以外のものを置いたり、上から押したり、無理な力を加えたりしないでください。

❶ 手差し口の中央のくぼみに指を掛け、手前に開きます。

❷ 手差しガイドを用紙の幅に合わせます。

❸ 用紙の印刷面を上に向けて、まっすぐ突き当たるまで差し込みます。

用紙のセット方向

注 手差し口から印刷する時、一定時間 (工場出荷時の設定では 60 秒) を経過しても用紙がセットされない場合は、印刷をキャンセルします。また、用紙をセットせずにオンラインスイッチを押すと、トレイに入っている用紙に印刷します。

10

印刷します

2. プリンタメニュー設定で用紙サイズを設定します。

プリンタ出荷時にはトレイ、手差し口の用紙サイズが［A4］で設定されています。A4 以外の用紙で印刷する場合には、下記の手順に従ってユーザメニューの用紙サイズを変更する必要があります。

注 用紙サイズは、Web ページからも設定できます。詳しくは、16 章「ネットワーク機能について」の「Web ブラウザ」をご覧ください。

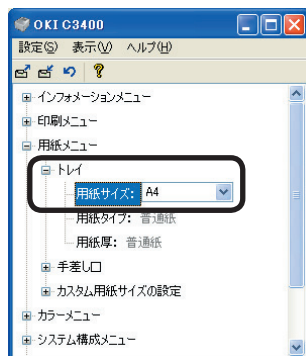
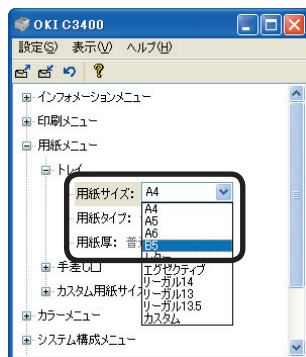
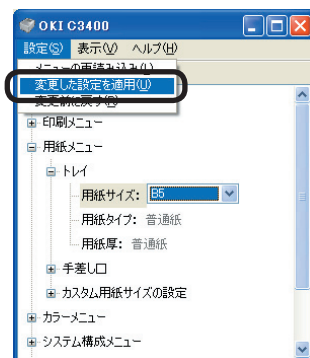
ここでは、トレイで B5 用紙に印刷するときの設定手順（［トレイ］の［用紙サイズ］を［B5］に設定します）を説明します。

Windows をお使いの方

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI C3400n ステータスモニタ］-［ステータスモニタ］を選択します。

❷ ステータスモニタの［プリンタ設定］タブをクリックして、［メニュー設定］グループの［実行］ボタンをクリックします。

❸ ［用紙メニュー］の左側の田をクリックして設定項目を表示させます。

❹ トレイの［用紙サイズ］をクリックします。

❺ ［用紙サイズ］の右側のリストから［B5］を選択します。

❻ ［設定］-［変更した設定を適用］を選択します。

Mac OS X をお使いの方

❶ ［アプリケーション］-［OKIDATA］-［MenuSetup］-［C3400 メニューセットアップ］をダブルクリックします。

❷ 接続方法を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

❸ ［用紙］タブを選択します。

❹ ［用紙サイズ］のポップアップメニューから［B5］を選択します。

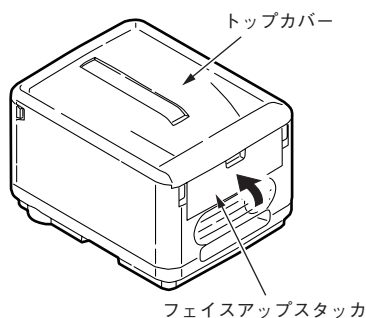
❺ ［設定］ボタンをクリックします。

Macintosh をお使いの場合は、プリンタメニュー設定での設定ができません。プリンタドライバで設定した用紙サイズが有効になります。

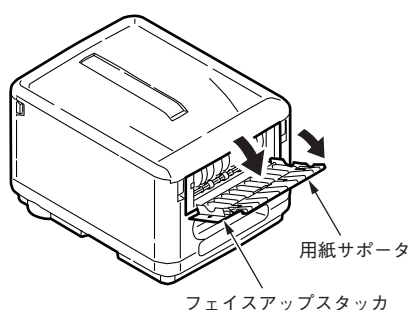
10

3. 用紙の排出先をセットします。

フェイスダウン（印刷面を裏にして排出）の場合

用紙はトップカバー上に排出され、印刷した順に重なります。
連量 70kg 紙で約 150 枚をためることができます。

❶ プリンタ後面のフェイスアップスタッカが閉じていることを確認します。

フェイスアップ（印刷面を表にして排出）の場合

用紙はフェイスアップスタッカ上に排出され、印刷した順と逆に重なります。
排出されたら 1 枚ずつ（はがき、往復はがきの場合は 10 枚）取り出してください。

❶ プリンタ後面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

注 印刷中にフェイスアップスタッカを開閉しないでください。紙づまりの原因になります。

4. 印刷したいファイルを開きます。

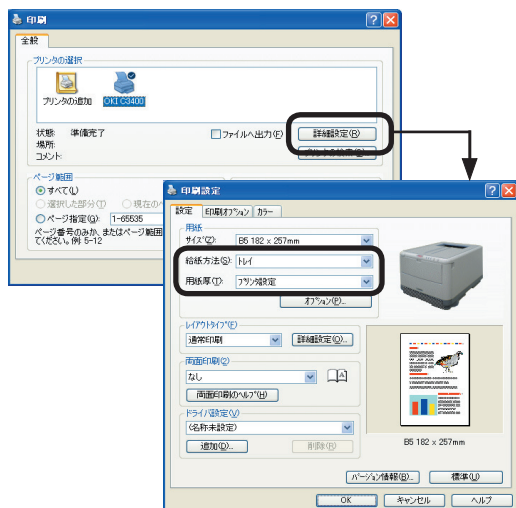
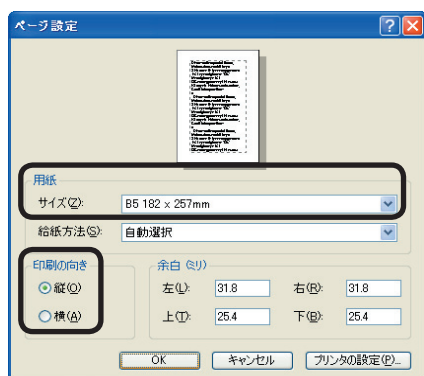
10

印刷します

5. プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

・ プリンタドライバの［用紙厚］ではプリンタメニュー設定の用紙厚、用紙タイプと同等の設定をすることができます。［用紙厚］の初期値の［プリンタ設定］では、プリンタメニュー設定で設定した値で印刷されますので、通常は設定する必要はありません。
プリンタドライバで設定を変更する場合は、印刷するたびに設定する必要があります。
・ アプリケーションにより、画面や手順が異なる場合があります。正しく印刷できない場合は、13 章の「プリンタドライバの初期値を変更したい」（150 ページ）をご覧ください。
・ 印刷中は、用紙カセットを引き出さないでください。

Windows では［ワードパッド］、Mac OS X では［テキストエディット］を使い、トレイで B5 サイズの普通紙に印刷する場合を例にしています。

Windows をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［B5］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

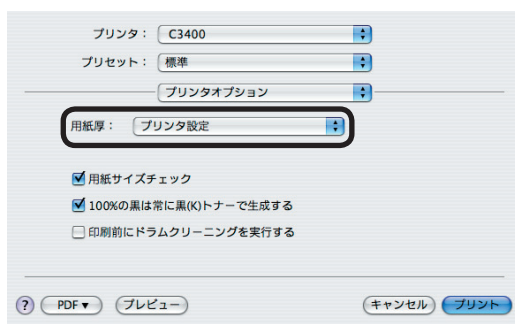
❹［プロパティ］（WindowsXP/Server2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［トレイ］を選択します。

❻［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❼［OK］をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❽「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

5. Mac OS X をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［用紙サイズ］で［B5］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

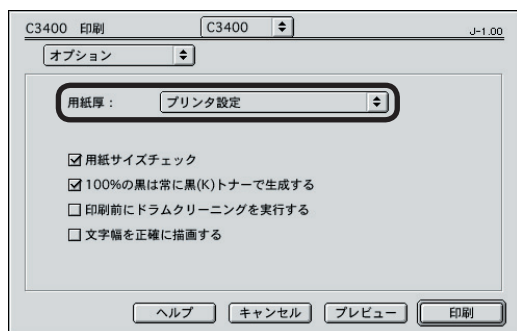
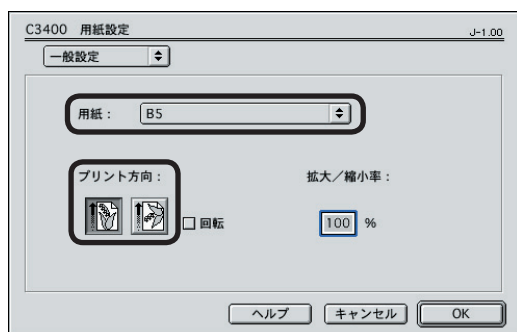
❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙］パネルで［トレイ］を選択します。

❺［プリンタオプション］パネルの［用紙厚］で［プリンタ設定］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

印刷します

5. Macintosh をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［B5］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙元］で［トレイ］を選択します。

❺［オプション］パネルの［用紙厚］で適切な厚さを選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

11. いろいろな用紙に印刷する

はがき、往復はがき、封筒に印刷したい

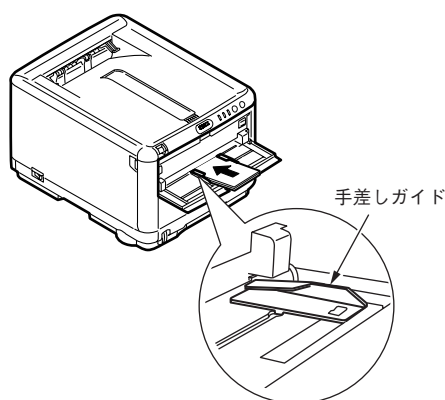
メモ 使用できるはがき・封筒の種類については、「使用できる用紙」をご覧ください。

注 一度印刷したはがき、往復はがき、封筒の裏面への印刷は、反りによる給紙不良や紙づまり、及び印刷品位の低下の原因となりますので保証できません。

1. 用紙をセットします。

はがきは、手差し口または用紙カセットから印刷します。
往復はがき、封筒は手差し口から印刷します。（往復はがき、封筒は用紙カセットからは印刷できません。）

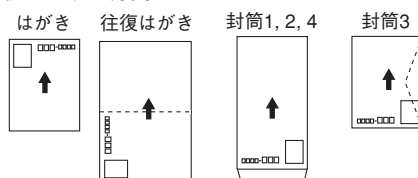
メモ 印刷速度は遅くなります。

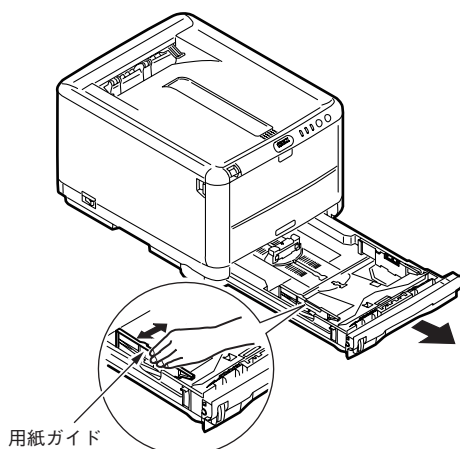
手差し口を使う場合

1. 手差し口を開きます。
2. 手差しガイドの位置を用紙の幅に合わせます。
3. 印刷面を上に向けて、突き当たるところまで用紙を 1 枚セットします。

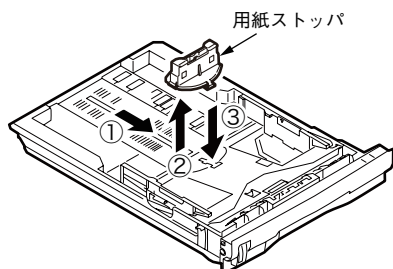
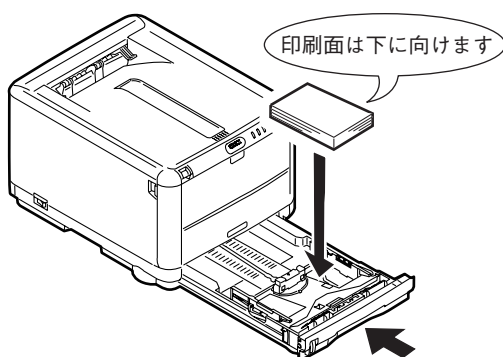
注 用紙と手差しガイドの間にすき間があると、用紙が斜めに吸入される場合がありますので、すき間ができないように手差しガイドの位置を合わせてください。

4. 用紙が吸入されるまで、待ちます。

用紙のセット方向

はがき　往復はがき　封筒1, 2, 4　封筒3

用紙カセットを使う場合

用紙カセットにセットできるはがきは 50 枚です。

1. 用紙カセットを引き出します。
2. 用紙ガイドをはがきのサイズに合わせます。

1.

❸ 用紙ストッパを図の位置までずらし、外してから、はがきのサイズの位置にセットします。

❹ 印刷面を下に向け、はがきをセットします。

用紙のセット方向

はがき

❺ 用紙カセットを元の位置に戻します。

2. フェイスアップスタッカを開きます。

フェイスアップスタッカに排出できるはがき、往復はがきの枚数は 10 枚、封筒は 1 枚です。

【プリンタ背面】

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

いろいろな用紙に印刷する

3. プリンタメニュー設定で用紙サイズを設定します。

注 用紙サイズは、Web ページからも設定できます。詳しくは、「ネットワーク機能について」の「Web ブラウザ」をご覧ください。

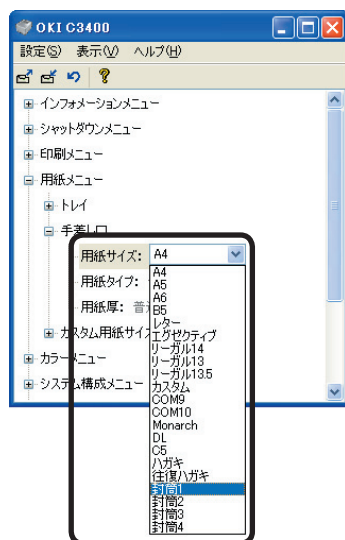
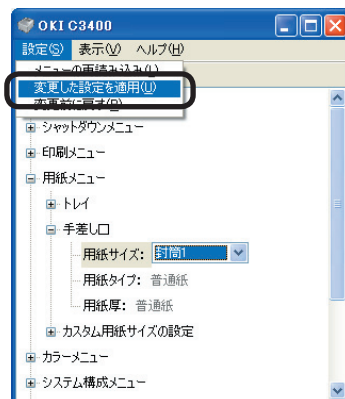
ここでは、手差し口から封筒に印刷する場合を例にしています。

Windows をお使いの方

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム])-[沖データ]-[OKI C3400n ステータスモニタ]-[ステータスモニタ] を選択します。

❷ ステータスモニタの[プリンタ設定]タブをクリックして、[メニュー設定] グループの [実行] ボタンをクリックします。

❸ [用紙メニュー] の左側の田をクリックして設定項目を表示させせます。

❹ 手差し口の [用紙サイズ] をクリックし、右側のリストから設定したい項目を選択します。

❺ [設定] - [変更した設定を適用] を選択します。

Mac OS X をお使いの方

❶ [アプリケーション]-[OKIDATA]-[MenuSetup]-[C3400 メニューセットアップ] をダブルクリックします。

❷ 接続方法を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

❸ [用紙] タブを選択します。

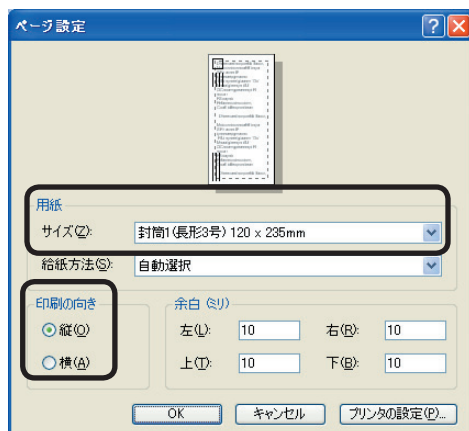
❹ [用紙サイズ] のポップアップメニューから設定したい項目を選択します。

❺ [設定] ボタンをクリックします。

Macintosh をお使いの場合は、プリンタメニュー設定での設定ができません。プリンタドライバで設定した用紙サイズが有効になります。

4. 印刷したいファイルを開きます。

5. プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

Windows をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

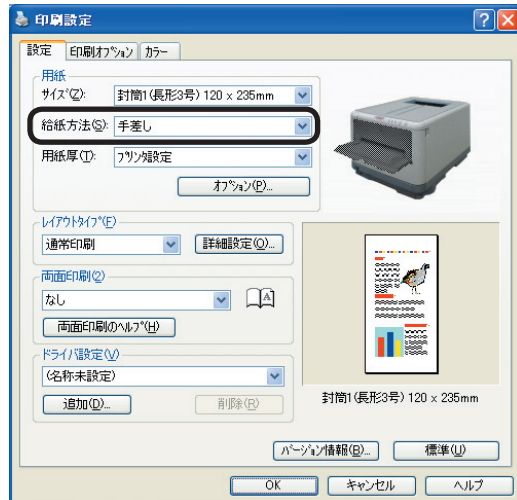
❷［サイズ］で［はがき］､［往復はがき］または［封筒 1］～［封筒 4］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択し、［OK］をクリックします。
（Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

いろいろな用紙に印刷する

5. Mac OS X をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

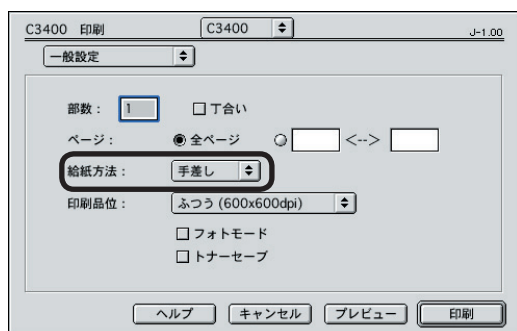
❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［はがき］、［往復はがき］または［封筒 1］～［封筒 4］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［プリンタ］でプリンタの機種名が選択されていることを確認します。

❺［給紙］パネルで［手差し］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

Macintosh をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［はがき］、［往復はがき］または［封筒 1］～［封筒 4］、［プリント方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙方法］で［手差し］を選択します。

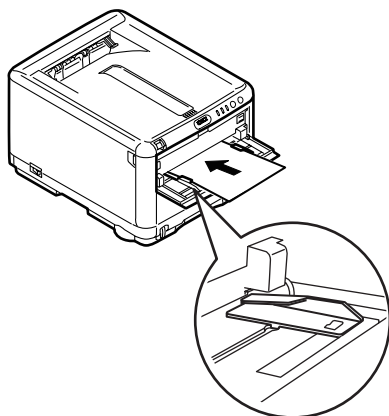
❺［印刷］をクリックし、印刷します。

ラベル紙に印刷したい

メモ　使用できるラベル紙の種類については、「使用できる用紙」をご覧ください。

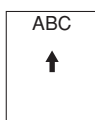
1. 用紙をセットします。

ラベル紙は手差し口から印刷します。（用紙カセットからは印刷できません。）

メモ　印刷速度は遅くなります。

❶ 手差し口を開きます。

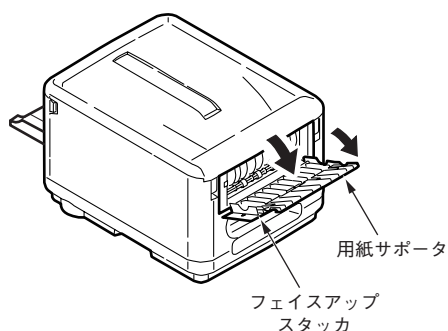
❷ 手差しガイドの位置を合わせます。

❸ 印刷面を上に向けて、用紙を 1 枚セットします。

用紙のセット方向

2. フェイスアップスタッカを開きます。

【プリンタ背面】

❶ プリンタ背面のフェイスアップスタッカを開きます。

❷ 用紙サポータを開きます。

いろいろな用紙に印刷する

3. プリンタメニュー設定で用紙サイズと用紙タイプを設定します。

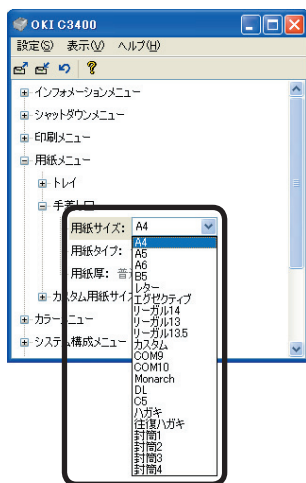
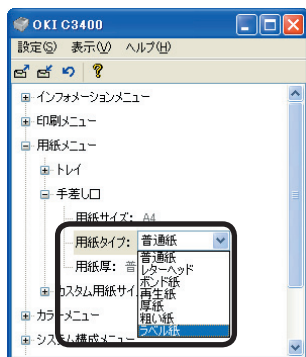
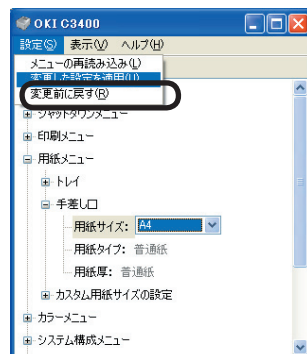
- 用紙サイズは、Web ページからも設定できます。詳しくは、「ネットワーク機能について」の「Web ブラウザ」をご覧ください。
- 用紙タイプは、［普通紙］、［ラベル紙］以外は設定しないでください。

Windows をお使いの方

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］(WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］)-［沖データ］-［OKI C3400n ステータスモニタ］-［ステータスモニタ］を選択します。

❷ ステータスモニタの［プリンタ設定］タブをクリックして、［メニュー設定］グループの［実行］ボタンをクリックします。

❸ ［用紙メニュー］の左側の田をクリックして設定項目を表示させせます。

❹ 手差し口の［用紙サイズ］をクリックし、右側のリストから［A4］または［レター］を選択します。

❺ 手差し口の［用紙タイプ］をクリックし、右側のリストから［ラベル紙］を選択します。

❻ ［設定］-［変更した設定を適用］を選択します。

Mac OS X をお使いの方

❶ ［アプリケーション］-［OKIDATA］-［MenuSetup］-［C3400 メニューセットアップ］をダブルクリックします。

❷ 接続方法を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

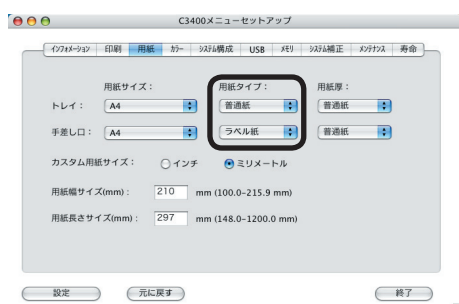
❸ ［用紙］タブを選択します。

❹ ［用紙サイズ］のポップアップメニューから［A4］を選択します。

Macintosh をお使いの場合は、プリンタメニュー設定の変更ができません。プリンタドライバで設定した用紙サイズが有効になります。

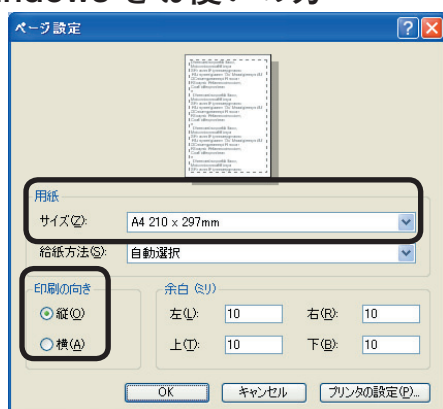
4.

❺［用紙タイプ］のポップアップメニューから［ラベル紙］を選択します。

❻［設定］ボタンをクリックします。

注 Macintosh をお使いの場合は、プリンタメニュー設定の変更ができません。プリンタドライバで用紙タイプを設定してください。

5. 印刷したいファイルを開きます。

6. プリンタドライバで［用紙サイズ］、［給紙方法］を選択し、印刷します。

Windows をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［サイズ］で［A4］または［レター］、［印刷の向き］で［縦］または［横］を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❹［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❺［設定］タブの［給紙方法］で［手差し］を選択し、［OK］をクリックします。
（Windows2000 では、［OK］をクリックする必要はありません。）

❻「印刷」画面で［OK］または［印刷］をクリックし、印刷します。

11

いろいろな用紙に印刷する

6. Mac OS X をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

❷［対象プリンタ］でプリンタの機種名を選択し、［用紙サイズ］で［A4］または［レター］、［方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［プリンタ］でプリンタの機種名が選択されていることを確認します。

❺［給紙］パネルで［手差し］を選択します。

❻［プリント］をクリックし、印刷します。

Macintosh をお使いの方

❶［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❷［用紙］で［A4］または［レター］、［プリント方向］で適切な方向を選択し、［OK］をクリックします。

❸［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❹［給紙方法］で［手差し］を選択します。

❺［印刷］をクリックし、印刷します。

任意の用紙サイズに印刷したい（カスタムページ・長尺印刷）

独自の用紙サイズを設定して通常の用紙サイズと同じように使用できます。

［設定できるサイズ］
幅　　：100 ～ 215.9mm
長さ　：148 ～ 1200mm

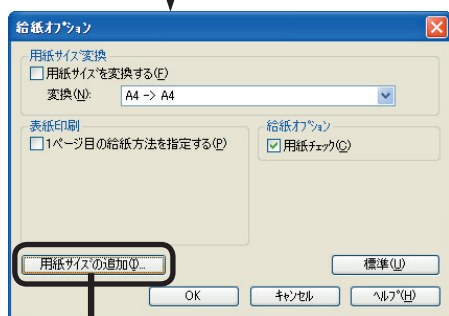
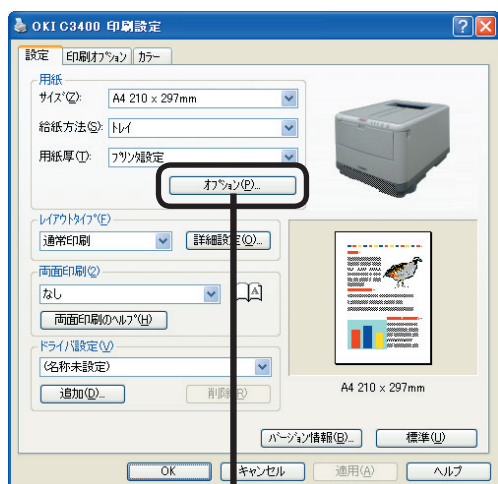
［トレイから給紙できるサイズ］
幅　　：105 ～ 215.9mm
長さ　：148, 203 ～ 355.6mm

［手差し口から給紙できるサイズ］
幅　　：100 ～ 215.9mm
長さ　：148 ～ 1200mm

［両面印刷できるサイズ］
幅　　：148 ～ 215.9mm
長さ　：210 ～ 355.6mm

- 長さが 355.6mm を超える用紙の印刷（長尺印刷）は、フェイスアップで排出してください。
- 用紙サイズは縦長に設定し、プリンタに縦長にセットしてください。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 長さが 355.6mm を超える用紙の印刷品位は保証できません。
- 手差し口から給紙する場合、サポートしきれない長さの用紙は手で支えてください。
- 用紙カセット（トレイ）から給紙する場合は、Windows をお使いの方はステータスモニタの［プリンタ設定］-［メニュー設定］で［用紙メニュー］の［トレイ］-［用紙サイズ］を「カスタム」に設定する必要があります。
  Mac OS X をお使いの方は［C3400 メニューセットアップ］で［用紙］タブの［用紙サイズ］を「カスタム」に設定する必要があります。Mac OS9 の場合は、プリンタドライバの印刷ダイアログ -［オプション］-［用紙サイズチェック］のチェックをはずしてください。
- WindowsNT4.0 プリンタドライバはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 幅が 100mm 未満の用紙は紙づまりの原因になりますので、保証できません。
- Mac OS X 10.1 ～ 10.2.2 では利用できません。

いろいろな用紙に印刷する

Windows をお使いの方

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
（Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷ プロパティを開きます。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合
　［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。
WindowsNT4.0 の場合
　［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。
WindowsMe/98 の場合
　［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❹「給紙オプション」画面で［用紙サイズの追加］をクリックします。

❺「用紙サイズの追加」画面で［名称］、［幅］、［長さ］を入力します。

❻［OK］をクリックします。

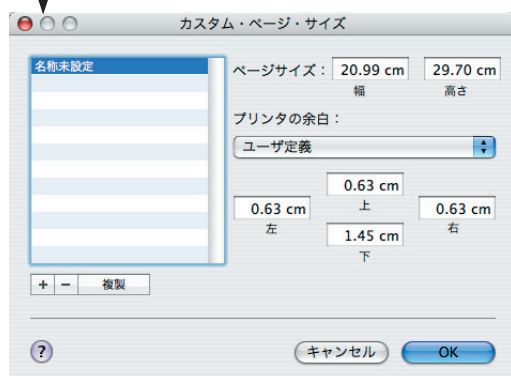
作成した用紙は、［設定］タブの［サイズ］リストの下の方に表示されます。合計 32 個まで定義できます。

❼［設定］タブの用紙のサイズから、追加したサイズの名称を選択します。

❽ 給紙方法を選択します。

❾［OK］をクリックします。

Mac OS X をお使いの方

 Mac OS X 10.2.3 以前のバージョンでは利用できません。

❶ アプリケーションを起動します。

❷［用紙サイズ］の「カスタムサイズを管理」を選択します。OSX10.3 以前では［ファイル］メニューの［ページ設定］を選択します。

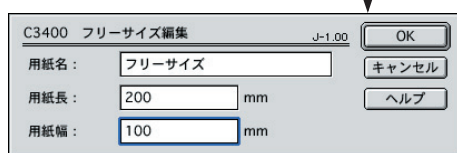
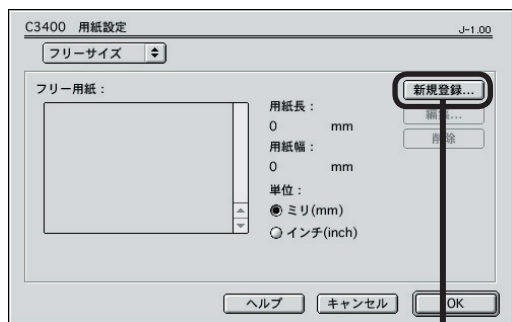
❸［+］をクリックします。OSX10.3 以前では［カスタム用紙サイズ］パネルの［新規］をクリックします。

❹「カスタム・ページ・サイズ」画面で、［カスタム用紙の名前］、［幅］、［高さ］を入力します。OSX10.3 以前では、「カスタム用紙サイズ編集」画面で、［カスタム用紙サイズの名前］、［幅］、［長さ］を入力します。

❺［OK］（OSX10.3 以前では［保存］）をクリックします。

作成した用紙は［ページ属性］パネルの［用紙サイズ］リストの下の方に表示されます。

いろいろな用紙に印刷する

Macintosh をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［用紙設定］を選択します。

❸ ［フリーサイズ］パネルで［新規登録］をクリックし、用紙名、用紙長、用紙幅を入力します。

❹ ［OK］をクリックします。

作成した用紙は、用紙設定ダイアログの［一般設定］パネルの［用紙リスト］の下の方に表示されます。

❺ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❻ ［オプション］パネルで［用紙サイズチェック］のチェックをはずします。

11

プリンタのユーザメニューの変更方法

 コンピュータとプリンタが接続されていないと設定できません。

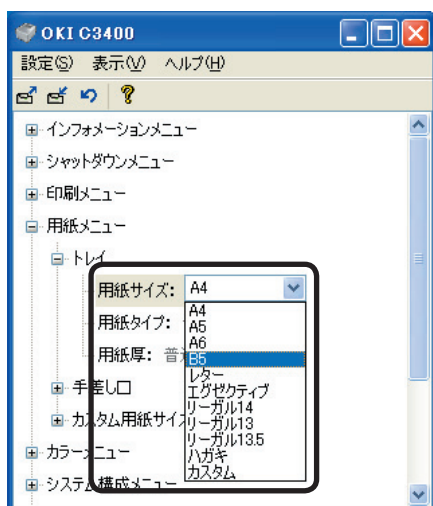
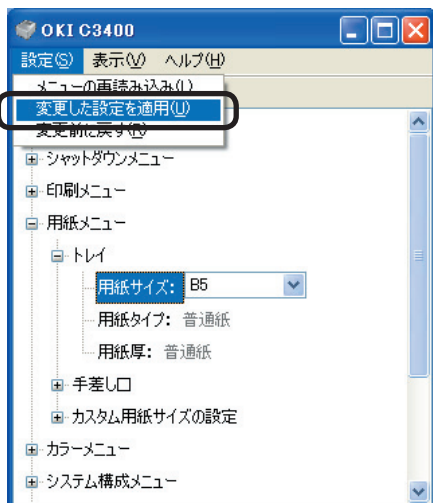
 ネットワークで接続されている場合は、Webブラウザから変更できます。詳しくは「Webブラウザ」(265ページ)をご覧ください。

Windows をお使いの方

❶ [スタート] - [すべてのプログラム] (WindowsXP/Server2003 以外では [プログラム])- [沖データ] - [OKI C3400n ステータスモニタ] - [ステータスモニタ] を選択します。

❷ ステータスモニタの [プリンタ設定] タブをクリックして、[メニュー設定] グループの [実行] ボタンをクリックします。

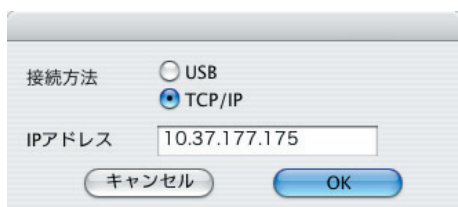
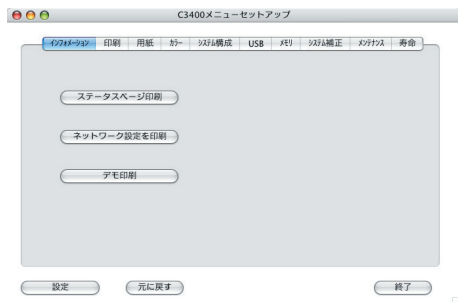
❸ 設定を変更したいメニューの左側の田をクリックして設定項目を表示させます。

❹ 変更したい設定項目をクリックします。

❺ 右側のリストから設定したい値を選択します。

❻ [設定] - [変更した設定を適用] を選択します。

Mac OS X をお使いの方

❶ [アプリケーション]-[OKIDATA]-[MenuSetup]-[C3400 メニューセットアップ] をダブルクリックします。

❷ 接続方法で [USB] または [TCP/IP] を選択します。[TCP/IP] を選択した場合は、[IP アドレス] にプリンタの IP アドレスを入力します。[OK] をクリックします。

❸ メインダイアログが表示されます。

❹ タブをクリックすると、設定画面が切り替わります。変更したい項目をクリックして、設定を変更します。

❺ [設定] をクリックします。

Macintosh をお使いの方

C3400 メニューセットアップは Mac OS9 ではご利用になれません。 Mac OS X をお使いいただくか、ネットワークで接続し Web ブラウザで変更してください。

プリンタの設定項目について

ユーザメニュー一覧

「設定値」の網かけは初期の値です。
◎：プリンタドライバの設定が優先
○：プリンタの設定が優先またはプリンタで設定が必要
－：プリンタドライバ使用時は無効

カテゴリ	設定項目		設定値	内　容	Win	Mac
インフォメーションメニュー	ステータスページ印刷		実行	ステータスページを印刷します。	－	－
	ネットワーク設定を印刷		実行	プリンタで現在指定されている、ネットワーク設定の一覧を印刷します。	－	－
	デモ印刷		実行	プリンタ独自のデモ印刷を行います。	－	－
シャットダウンメニュー	シャットダウンスタート		実行	安全に電源オフ出来る状態にします。プリントジョブアカウンティング（オプション）を運用し、印刷直後などにオンラインランプが点滅している状態で電源オフする場合は実行して下さい。	○	○
印刷メニュー	コピー枚数		1 〜 999	コピー枚数を設定します。	◎	◎
	手差しモード		オン オフ	手差しモードを指定します。ON にすると、強制的に手差し口から給紙します。	◎	◎
	用紙サイズチェック		有効 無効	トレイから印刷時に、用紙サイズのチェッをするかどうか設定します。	◎	◎
	モノクロ印刷速度		自動 カラー 普通	モノクロページの印刷速度を指定します。詳しくは、「モノクロ（白黒）の印刷速度を切り替えたい」（応用編）をご覧ください。	○	○
用紙メニュー	トレイ	用紙サイズ	A4 A5 A6 B5 レター エグゼクティブ リーガル 14 リーガル 13 リーガル 13.5 ハガキ カスタム	トレイの用紙サイズを設定します。	○	○
		用紙タイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 粗い紙 特殊用紙	トレイの用紙種類を設定します。	◎	◎

カテゴリ	設定項目		設定値	内　容	Win	Mac
用紙メニュー	トレイ	用紙厚	普通紙 厚い紙 より厚い紙	トレイの用紙厚さを設定します。	◎	◎
	手差し口	用紙サイズ	A4 A5 A6 B5 レター エグゼクティブ リーガル 14 リーガル 13 リーガル 13.5 カスタム COM9 COM10 Monarch DL C5 ハガキ 往復ハガキ 封筒 1 封筒 2 封筒 3 封筒 4	プリンタドライバで指定した用紙サイズが有効になるため、通常は設定する必要はありません。	◎	◎
		用紙タイプ	普通紙 レターヘッド ボンド紙 再生紙 厚紙 粗い紙 ラベル紙 特殊用紙	手差し口の用紙種類を設定します。	◎	◎
		用紙厚	普通紙 厚い紙 より厚い紙 ごく厚い紙	トレイの用紙厚さを設定します。	◎	◎

プリンタの設定項目について

カテゴリ	設定項目		設定値	内　容	Win	Mac
用紙メニュー	カスタム用紙サイズ	単位	インチ ミリメートル	カスタム用紙を設定するときの単位を設定します。	◎	◎
		用紙幅	100 ～ 210 ～ 216	カスタム用紙の用紙幅を設定します。「カスタムヨウシ　サイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎	◎
		用紙長	148 ～ 297 ～ 1200	カスタム用紙の用紙長を設定します。「カスタムヨウシ　サイズ」で［インチ］を選択するとインチに換算した値になります。	◎	◎
カラーメニュー	濃度補正モード		自動 手動	濃度補正と階調補正を自動で行うか設定します。	○	○
	濃度補正		実行	実行を選択すると、プリンタは直ちに濃度補正を行います。アイドル状態で実行してください。	○	○
	自動色ずれ補正		実行	このメニューを実行すると、プリンタは自動色ずれ補正動作を実行します。アイドル状態で実行してください。	○	○
	位置ずれ微調整	シアン	0 1 2 3 -3 -2 -1	シアンの画像位置ズレを微調整します。	○	○
		マゼンタ	0 1 2 3 -3 -2 -1	マゼンタの画像位置ズレを微調整します。	○	○
		イエロー	0 1 2 3 -3 -2 -1	イエローの画像位置ズレを微調整します。	○	○

カテゴリ	設定項目	設定値	内　容	Win	Mac
システム構成メニュー	ステータスページ自動印刷	無効 有効	消耗品寿命ワーニングが発生した時や、消耗品寿命エラー発生後にカバー開閉 / 電源投入した時に、ステータスページを印刷するか設定します。	○	○
	省電力モード移行時間	5 分 15 分 30 分 60 分 240 分	省電力モードに入るまでの時間を設定します。		
	アラーム解除	オン ジョブ	復旧可能エラー表示の解除タイミングを設定します。[オン]は「オンライン」スイッチを押すまでエラーを表示します。[ジョブ]は次のジブを受信するまでエラーを表示します。	―	―
	手差し給紙タイムアウト	オフ 30 秒 60 秒 120 秒 180 秒 240 秒 300 秒	手差し印刷時の用紙がセットされるのを待つ時間、及びトレイからの手動両面印刷で用紙を再セットするのを待つ時間を設定します。	○	○
	タイムアウト印刷	オフ 5 秒 〜 40 秒 〜 90 秒 〜 300 秒	データを受信しなくなってから強制印刷するまでの時間を設定します。 オフ , 5 秒 , 10 秒 , 20 秒 , 30 秒 , 40 秒 , 50 秒 , 60 秒 , 90 秒 , 120 秒 , 150 秒 , 180 秒 , 210 秒 , 240 秒 , 300 秒が設定できます。	○	○
	トナー不足の印刷継続	継続 中止	［トナー交換準備］が表示されたときに印刷を継続させるかどうか設定します。中止の場合は[トナー交換準備(***)](***はトナー色）が表示されるとオフライン状態になります。	○	○
	ジャムリカバー	オン オフ	紙づまりの後、つまったページから印刷するかどうか設定します。	○	○
	エラーレポート	オン オフ	印刷時にエラーが発生した場合、エラー情報を印刷するかどうか設定します。	―	―
	言語	日本語 英語	ステータスページで印刷される言語を設定します。	―	―

12

プリンタの設定項目について

カテゴリ	設定項目	設定値	内　容	Win	Mac
USB メニュー	ソフトリセット	有効 無効	ソフトリセットコマンドの有効／無効を設定します。	○	○
	最大速度	480Mbps 12Mbps	USB インタフェースの最大転送速度を設定します。	○	○
	シリアルナンバ	有効 無効	USB シリアルナンバーの有効／無効を指定します。USB シリアルナンバーは、コンピュータが接続されている USB デバイスを識別するために使用されます。	○	○
メモリメニュー	受信バッファサイズ	自動 0.5MB 1MB 2MB 4MB 8MB 16MB 32MB	受信バッファサイズを設定します。 装着しているメモリ容量により、設定値が異なります。オプションメモリを装着していない場合は 2MB が最大設定値となります。	○	○
システム補正メニュー	水平方向補正	0 0.25mm ～ 2.00mm -2.00mm ～ -0.25mm	全体の印刷位置を 0.25mm 単位で横方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○	○
	垂直方向補正	0 0.25mm ～ 2.00mm -2.00mm ～ -0.25mm	全体の印刷位置を 0.25mm 単位で縦方向に補正します。 印刷可能領域を超えたイメージは印刷されません。	○	○
	ドラムクリーニング	オフ オン	印刷前にイメージドラムのクリーニング動作を行います。画質改善の効果がある場合があります。	○	○

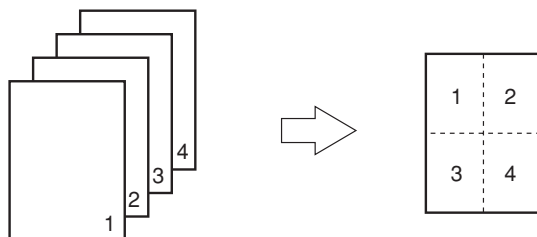
カテゴリ	設定項目		設定値	内　容	Win	Mac
メンテナンスメニュー	メニューリセット		実行	メニューの設定値を初期状態（工場出荷時状態）に戻します。	○	○
	省電力モード		有効 無効	省電力モードの有効 / 無効を設定します。 有効時の省電力モード移行時間は［システムコウセイメニュー］の［省電力モード移行時間］で設定します。	○	○
	普通紙ブラック設定		0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○	○
	普通紙カラー設定		0 +1 +2 -2 -1	温度差による印字のばらつきを補正します。かすれる場合に値を変更します。	○	○
寿命メニュー	印刷枚数	総印刷枚数		総印刷枚数を表示します。	－	－
		トレイ		トレイの総印刷枚数を表示します。	－	－
		手差し口		手差し口の総印刷枚数を表示します。	－	－
		カラー		カラーページ印刷を行ったページ数を表示します。 A4 サイズを超えるサイズは 2 倍のページ数がカウントされます。	－	－
		モノクロ		モノクロページ印刷を行ったページ数を表示します。 A4 サイズを超えるサイズは 2 倍のページ数がカウントされます。	－	－
	消耗品寿命	ブラックドラム		ブラックのイメージドラムユニットの残り寿命を表示します。	－	－
		シアンドラム		シアンのイメージドラムユニットの残り寿命を表示します。	－	－
		マゼンタドラム		マゼンタのイメージドラムユニットの残り寿命を表示します。	－	－
		イエロードラム		イエローのイメージドラムユニットの残り寿命を表示します。	－	－
		ベルト		ベルトユニットの残り寿命を表示します。	－	－
		定着器		定着器ユニットの残り寿命を表示します。	－	－
	トナー残量	ブラック		ブラックトナーの残量を表示します。	－	－
		シアン		シアントナーの残量を表示します。	－	－
		マゼンタ		マゼンタトナーの残量を表示します。	－	－
		イエロー		イエロートナーの残量を表示します。	－	－

プリンタの設定項目について

管理者メニュー一覧

カテゴリ	設定項目		設定値	内　容
管理者メニュー	メニューカテゴリ表示設定	全ユーザメニュー	有効 無効	ユーザメニューの全カテゴリの有効 / 無効を設定します。
		インフォメーションメニュー	有効 無効	インフォメーションメニューの有効 / 無効を設定します。
		印刷メニュー	有効 無効	印刷メニューの有効 / 無効を設定します。
		用紙メニュー	有効 無効	用紙メニューの有効 / 無効を設定します。
		カラーメニュー	有効 無効	カラーメニューの有効 / 無効を設定します。
		システム構成メニュー	有効 無効	システム構成メニューの有効 / 無効を設定します。
		USB メニュー	有効 無効	USB メニューの有効 / 無効を設定します。
		メモリメニュー	有効 無効	メモリメニューの有効 / 無効を設定します。
		システム補正メニュー	有効 無効	システム補正メニューの有効 / 無効を設定します。
		メンテナンスメニュー	有効 無効	メンテナンスメニューの有効 / 無効を設定します。
		寿命メニュー	有効 無効	寿命メニューの有効 / 無効を設定します。
	構成メニュー	寿命警告発生時の LED 点灯設定	有効 無効	トナー残量が少なくなった場合や、ドラム、定着器、ベルトの寿命が近づいた場合に、点検ランプを点灯させるかを設定します。 ワーニングのメッセージは表示されます。
	カスタムプロセス	カスタムプロセス	フルカラー モノクロ カスタムカラー	限定色印刷機能を設定します。
		シアンドラムチェック	有効 無効	シアンイメージドラムの装着をチェック有効 / 無効を設定します。 カスタムプロセスを「カスタムカラー」に設定している時のみ機能します。「無効」に設定した場合は、イメージドラムを外してもエラーにはなりません。
		マゼンタドラムチェック	有効 無効	マゼンタイメージドラムの装着をチェック有効 / 無効を設定します。 カスタムプロセスを「カスタムカラー」に設定している時のみ機能します。「無効」に設定した場合は、イメージドラムを外してもエラーにはなりません。
		イエロードラムチェック	有効 無効	イエローイメージドラムの装着をチェック有効 / 無効を設定します。 カスタムプロセスを「カスタムカラー」に設定している時のみ機能します。「無効」に設定した場合は、イメージドラムを外してもエラーにはなりません。

複数ページを 1 枚に印刷したい

複数ページのデータを 1 枚の用紙に縮小して印刷できます。

- この機能はデータを縮小して印刷する機能なので、用紙の中央が正確に合わない場合があります。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］ メニューの ［印刷］ を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］ タブの［レイアウトタイプ］ で［n-up］（n は 1 枚に印刷するページ数） を選択します。

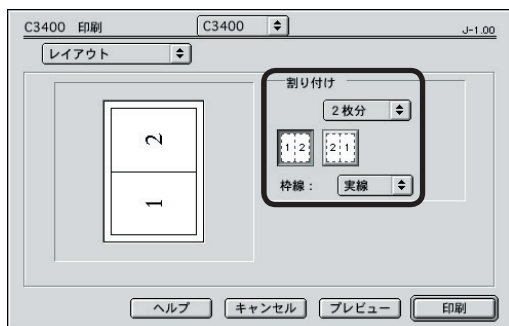
❺ ［詳細設定］ をクリックし、必要に応じて ［枠線］、［ページ配置］、［とじ代］ を設定します。とじ代は上下左右に 0 〜 30mm まで設定できます。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］ メニューの ［プリント］ を選択します。

❸ ［レイアウト］ パネルの ［ページ数 / 枚］、［レイアウト方向］、［境界線］ を選択します。

Macintosh をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［レイアウト］パネルの［割り付け］、［レイアウト方向］、［枠線］を選択します。

色々な機能を使って印刷する

両面印刷したい

手動で用紙の両面に印刷します。片面を印刷した後、用紙を再セットし、もう片方の面を印刷します。
両面印刷できる用紙サイズは、A4、A5、B5、レター、リーガル（13 インチ）、リーガル（13.5 インチ）、リーガル（14 インチ）、エグゼクティブおよびカスタムサイズです。A6 用紙は使用できません。
両面印刷できる用紙の厚さは、連量 55kg ～ 90kg（坪量 64 ～ 105g/ ㎡）です。

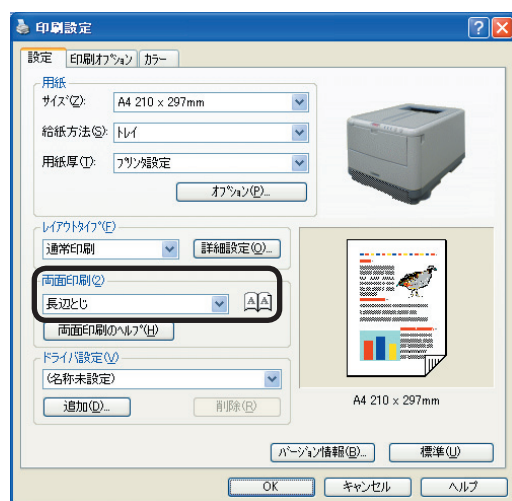
注

- Macintosh、MacOS X ではご利用できません。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 複数部数の指定、複数ページを 1 枚に印刷する指定はできません。
- 片面を印刷した後、一定の時間を過ぎても（初期設定では、1 分間）オンラインスイッチが押されない場合、印刷されていないデータは破棄されます。オンラインスイッチを押すまでの待ち時間を変更するには、手差し給紙タイムアウトの設定時間を変更します。
- 両面印刷できるカスタムサイズの幅と長さの範囲については、「任意の用紙サイズに印刷したい」（115 ページ）をご覧ください。
- 片面印刷後に反りが発生する用紙は、反りを修正してから使用してください。（反り量 5mm 以内）

Windows をお使いの方

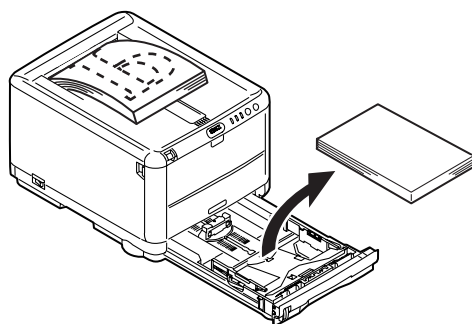
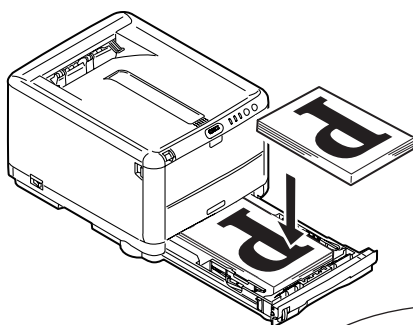
用紙カセットを使う場合

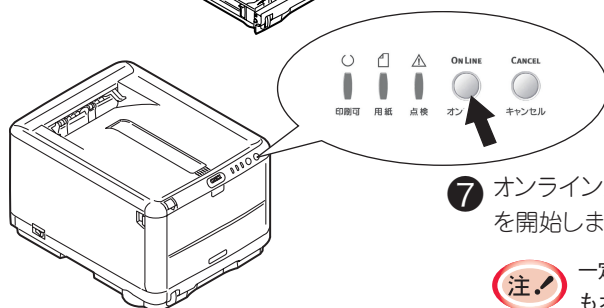
片面をまとめて印刷し、用紙を再セットして、もう片方の面をまとめて印刷します。

一度に印刷できるページ数は 100 ページ（両面印刷すると 50 枚）です。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

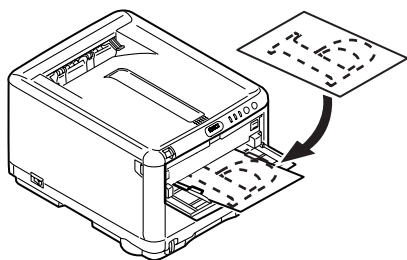
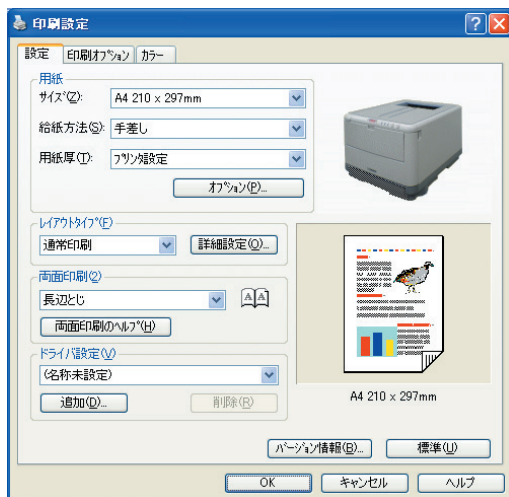
❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択し印刷します。

❺ 片面の印刷が終わったら、トレイに残っている用紙を取り出します。

❻ 片面印刷済みの用紙を図のようにセットし直します。

注 用紙に反りがある場合は、反りを修正してからセットしてください。

❼ オンラインスイッチを押し、もう片方の面の印刷を開始します。

注 一定の時間（初期設定では 1 分間）を過ぎてもオンラインスイッチが押されない場合、印刷されていないデータは破棄されます。オンラインスイッチを押すまでの待ち時間を変更するには、手差し給紙タイムアウトの設定時間を変更します。

手差しを使う場合

一枚ずつ用紙の両面に印刷します。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［両面印刷］で［長辺とじ］または［短辺とじ］を選択し印刷します。

❺ 片面の印刷が終わったら、用紙を図のようにセットしなおします。

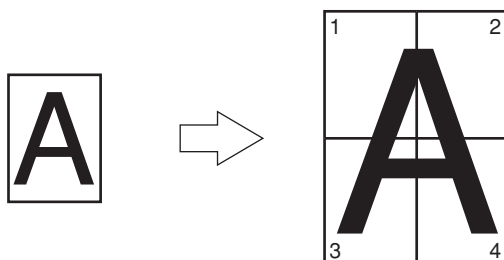
❻ もう片方の面を印刷します（オンラインスイッチを押す必要はありません）。

❼ 3 ページ以上のドキュメントを印刷する場合は、新しい用紙を手差し口にセットします。

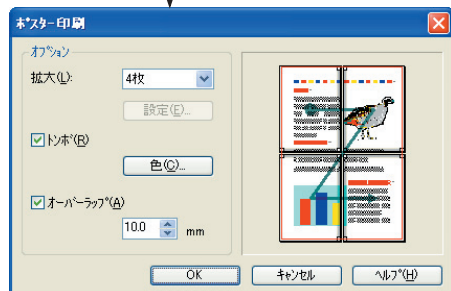
❽ 以降、❺～❼を繰り返します。

色々な機能を使って印刷する

複数枚に拡大して印刷したい（ポスター印刷）

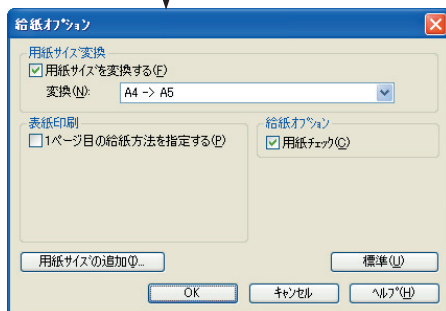
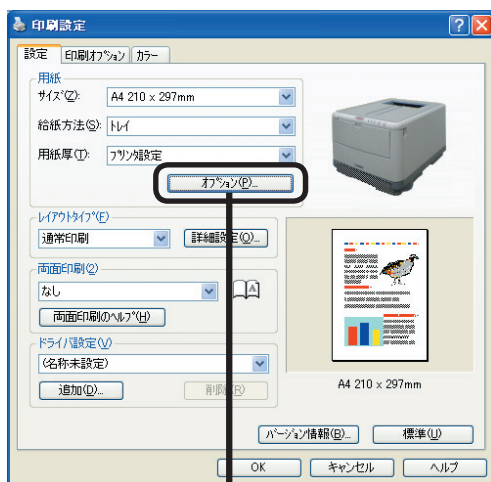
元のデータを拡大し、複数枚の用紙に分割して印刷できます。

- Mac OS X、Macintosh ドライバでは利用できません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003 で［ポスター印刷］が動作しない場合は、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［MLHGPP3］を選択してください。

Windows をお使いの方

1. 印刷したいファイルを開きます。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［設定］タブの［レイアウトタイプ］で［ポスター印刷］を選択します。
5. ［詳細設定］をクリックし、必要に応じて［拡大］、［トンボ］、［オーバーラップ］などを設定できます。

用紙サイズを変更したい

印刷データに手を加えることなく、異なる用紙サイズに印刷できます。

- Mac OS X、Macintosh ドライバでは利用できません。
- アプリケーションによっては正常に動作しない場合があります。

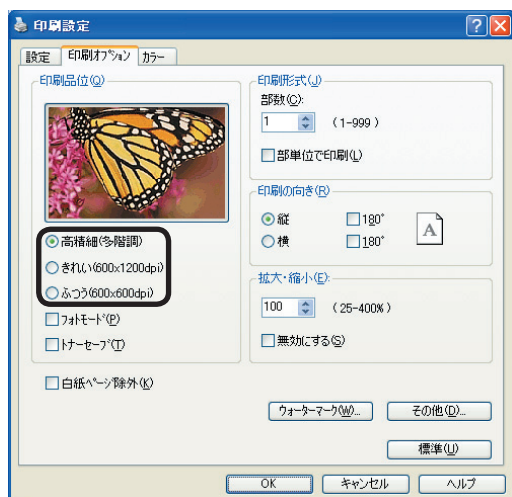
Windows をお使いの方

1. 印刷したいファイルを開きます。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［設定］タブの［サイズ］で編集する用紙サイズを選択します。
5. ［オプション］をクリックします。
6. ［用紙サイズを変換する］にチェックを付け、［変換］で印刷したい用紙サイズを選択します。

13

色々な機能を使って印刷する

印刷品位を変更したい

初期設定では、「ふつう（600 × 600dpi）」に設定されています。お使いの環境に合わせて［印刷品位］を設定してください。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［印刷オプション］タブの［印刷品位］を変更します。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷品質］パネルの［印刷品質］を変更します。

Macintosh をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

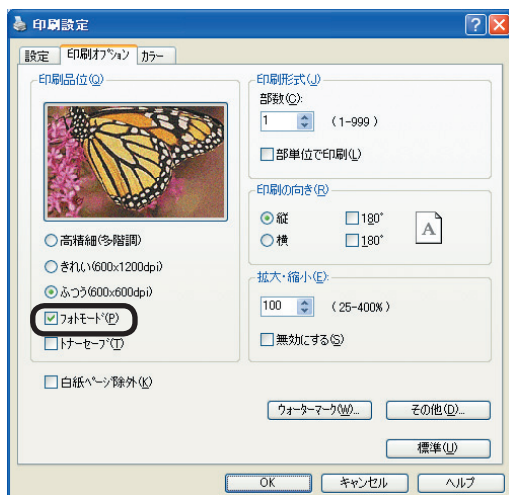
❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［印刷品位］を変更します。

写真画像を鮮明に印刷したい（フォトモード）

写真などの画像をより鮮明に印刷することができます。

オフィスドキュメントにチェックを付けている場合、［フォトモード］は設定できません。

Windows をお使いの方

1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［印刷オプション］タブの［印刷品位］で［フォトモード］にチェックを付けます。

Mac OS X をお使いの方

1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。
3. ［印刷品質］パネルの［フォトモード］にチェックを付けます。

Macintosh をお使いの方

1. アプリケーションを起動します。
2. ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。
3. ［一般設定］パネルの［フォトモード］にチェックを付けます。

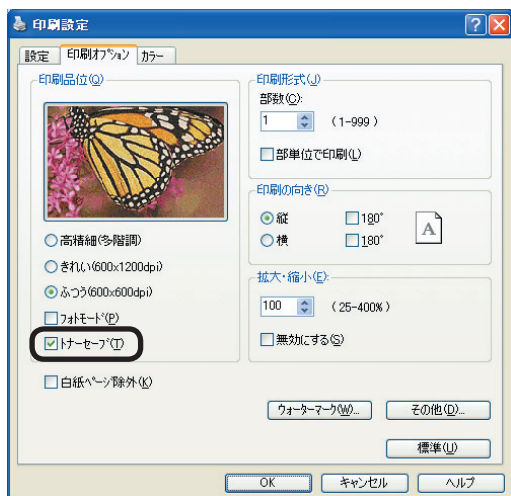
13

色々な機能を使って印刷する

トナーをセーブして試し印刷したい

トナーの消費量を節約するように印刷します。全体の色を明るくすることでトナーの消費量を節約します。同時に100%黒の色はそのまま保存することで、きれいな黒文字の再現を両立させています。
トナーセーブをしてもなるべく画像のバランスが失われにくくするために中間調をバランスよく明るくすることで調整します。このため、トナーの節約の量は印刷画像によってことなります。

- 100%黒の色には無効です。
- 印刷モードが [グレースケール] のときは有効になりません。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ [ファイル] メニューの [印刷] を選択します。

❸ [プロパティ](WindowsXP/Server 2003 では [詳細設定])をクリックします。
(Windows2000 では、この操作は必要ありません。)

❹ [印刷オプション] タブの [トナーセーブ] をチェックを付けます。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ [印刷品質] パネルで [トナーセーブ] にチェックを付けます。

Macintosh をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷ [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

❸ [一般設定] パネルの [トナーセーブ] にチェックを付けます。

［トナーセーブ］と［オフィスドキュメント］の設定を有効／無効にした時の印刷の濃度の目安

［オフィスドキュメント］はプリンタドライバの［カラー］タブ、または［カラー］パネルで設定します。

例えば、シアン 100%の色を印刷した時の濃度は表のようになります。
数値が小さいほど、印刷結果は明るい感じになります。

✓：有効　　ー：無効

トナーセーブ	オフィスドキュメント	印刷の濃度
ー	ー	100%
ー	✓	約 95%（標準の設定）
✓	ー	約 85%
✓	✓	約 70%

実際のトナーセーブとオフィスドキュメントの設定による印刷の濃度の変化は、印刷する画像によって異なります。

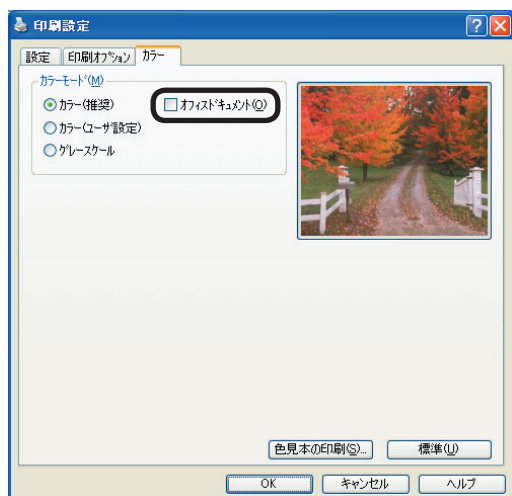
13

色々な機能を使って印刷する

写真やイラストをきれいに印刷したい

標準ではトナーの消費量を抑えつつ、読み易さを損なわない、一般的なオフィスドキュメントの印刷に適した設定になっています。
写真やイラストなどの画像を多く含んだドキュメントをよりきれいに印刷したい場合は、以下の設定を行ってください。

 カラーモードで「カラー（推奨）」以外を選択したときは、「オフィスドキュメント」の機能は無効になります。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］ メニューの ［印刷］ を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［カラー］ タブの［オフィスドキュメント］ のチェックを外します。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］ メニューの ［プリント］ を選択します。

❸ ［カラー］ パネルで ［オフィスドキュメント］ の チェックを外します。

13

Macintosh をお使いの方

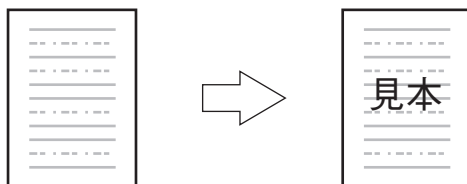
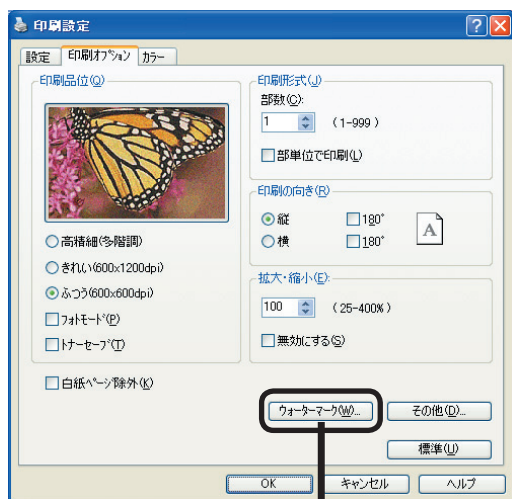
❶ アプリケーションを起動します。

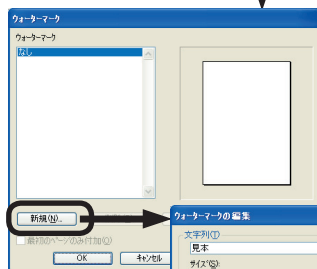
❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［オフィスドキュメント］のチェックを外します。

色々な機能を使って印刷する

ウォーターマークを印刷したい（スタンプ印刷）

アプリケーションから印刷される内容とは独立して［見本］や［社外秘］などの文字を重ね印刷できます。

- Mac OS X ドライバでは利用できません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 で別のコンピュータ上の共有プリンタでネットワークに接続している場合は利用できません。
- WindowsXP/2000/Server2003 で［ウォーターマーク（スタンプ）印刷］が動作しない場合は、［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダの［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］-［詳細設定］-［プリントプロセッサ］で［MLHGPP3］を選択してください。

Windows をお使いの方

1. 印刷したいファイルを開きます。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［印刷オプション］タブの［ウォーターマーク］をクリックします。
5. ［新規］をクリックします。
6. 「ウォーターマークの編集」画面で［文字列］を入力し［サイズ］他を選択します。
7. ［OK］をクリックします。

Macintosh をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［ウォーターマーク］パネルの［新規］をクリックします。

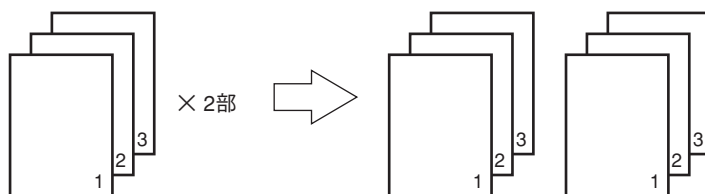
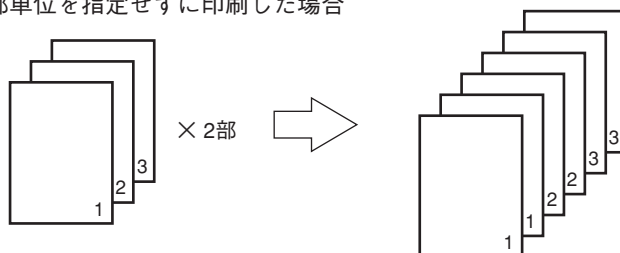
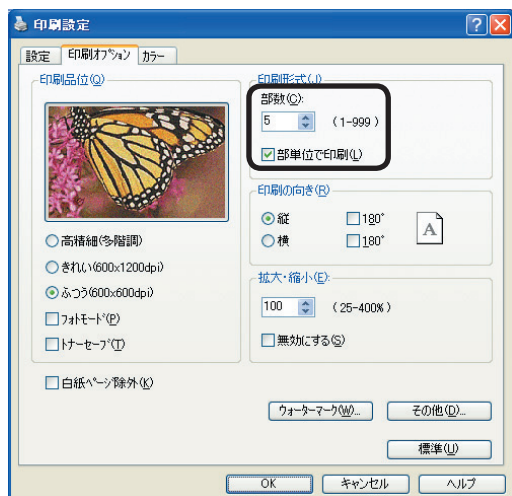
❹ ［名称］、［文字列］を入力し、［フォント］、［サイズ］他を選択し、［保存］をクリックします。

❺ ［ウォーターマーク］パネルの［ウォーターマーク］を［あり］にし、［リストボックス］で印刷するウォーターマークが選択されていることを確認します。

色々な機能を使って印刷する

文書を部単位で印刷したい（丁合印刷）

印刷ジョブをプリンタのメモリに蓄えて部単位で印刷することができます。

部単位を指定して印刷した場合

部単位を指定せずに印刷した場合

- 印刷ジョブを蓄えるメモリの容量が不足した場合、［丁合エラー］を表示して一部のみ印刷を行います。「オンライン」スイッチを押すとエラーの表示は消えます。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。

Windows をお使いの方

1. 印刷したいファイルを開きます。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［印刷オプション］タブで［部数］に印刷部数を入力し、［部単位で印刷］にチェックを付けます。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［印刷部数と印刷ページ］パネルの［丁合い］にチェックを付け、［部数］に印刷部数を入力します。

Macintosh をお使いの方

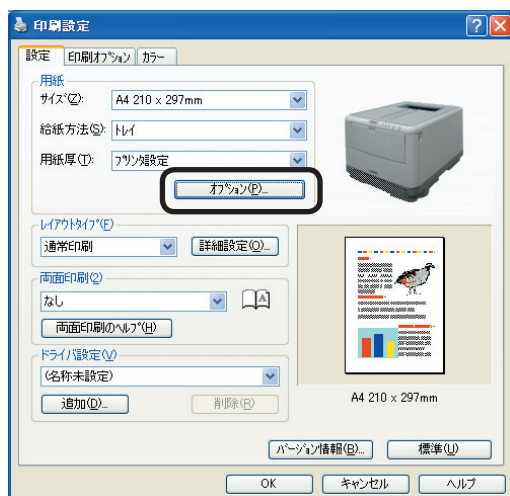
❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［一般設定］パネルの［部数］に印刷部数を入力し、［丁合い］にチェックを付けます。

色々な機能を使って印刷する

表紙のみ別のトレイから給紙したい（表紙印刷）

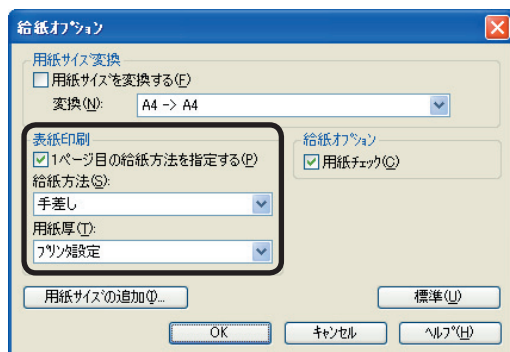
複数ページの印刷ジョブで1ページ目を別のトレイから給紙できます。1ページ目の用紙の色や厚さを変えて表紙などを作成する場合に使用します。

Mac OS X、Macintosh ドライバでは利用できません。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［設定］タブの［オプション］をクリックします。

❺ ［表紙印刷］の［1ページ目の給紙方法を指定する］にチェックを付け、［給紙方法］をメニューから選択します。必要に応じて用紙厚を設定します。

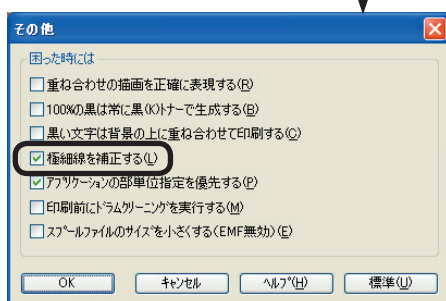
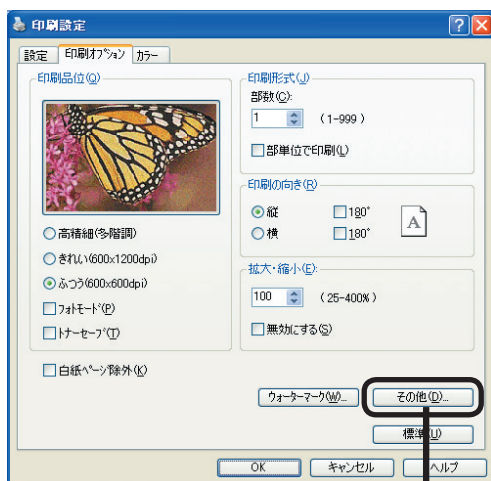
13

細線がかすれるのを防ぎたい

アプリケーションから極細線が指定されたとき、線がかすれて印刷されるのを防ぎます。この機能は標準でオンになっています。

Mac OS X、Macintosh ドライバでは利用できません。

アプリケーションによってはバーコードなどの間隔が狭くなることがあります。その場合はこの機能をオフにしてください。

Windows をお使いの方

その他
困った時には
重ね合わせの描画を正確に表現する(R)
100%の黒は常に黒(K)トナーで生成する(B)
黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する(C)
極細線を補正する(L)
アプリケーションの部単位指定を優先する(P)
印刷前にドラムクリーニングを実行する(M)
スプールファイルのサイズを小さくする(EMF無効)(E)
OK　キャンセル　ヘルプ(H)　標準(U)

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。

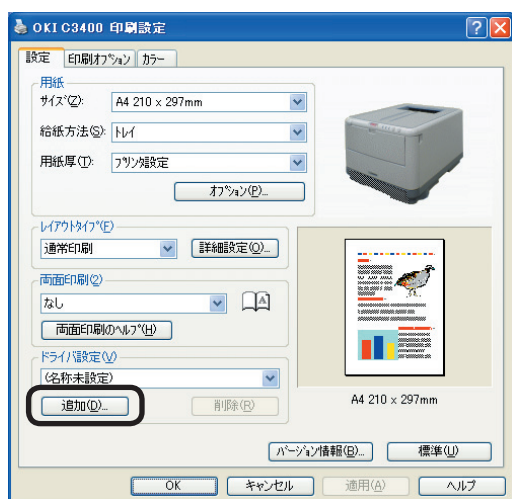
❺ ［極細線を補正する］にチェックを付けます。

色々な機能を使って印刷する

プリンタドライバの設定を保存して、繰り返し使用したい

プリンタドライバで設定した内容を保存することができます。
複数箇所の設定を変更した内容を保存しておくと、次回からドライバ設定を指定するだけで自動的に複数箇所の設定が保存されていた内容に変更されます。

- Mac OS X、Macintosh ドライバでは利用できません。
- WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

Windows をお使いの方

❶ WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
（Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します

❷ プロパティを開きます。

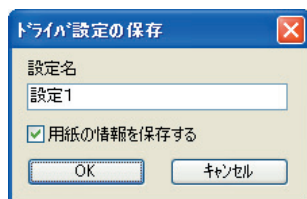
WindowsXP/2000/Server2003 の場合
　［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。
WindowsNT4.0 の場合
　［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。
WindowsMe/98 の場合
　［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸ レイアウトタイプ、印刷オプション、カラーなど各設定を変更します。

❹［設定］タブの［ドライバ設定］で［追加］を選択します。

❺［設定名］に設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。

用紙情報を保存する
　チェックを付けると、［設定］タブの［用紙］の設定も保存します。

メモ　最大 14 個まで保存することができます。

保存した設定を呼び出して使います

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］ メニューの［印刷］ を選択します。

❸ ［ドライバ設定］で、使用する設定を選択し、［OK］をクリックします。

13

色々な機能を使って印刷する

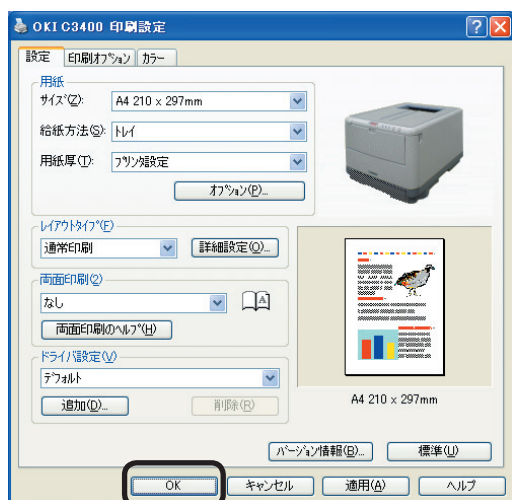
プリンタドライバの初期値を変更したい

頻繁に変更する機能は初期設定を変更すると便利です。

WindowsNT4.0 はコンピュータの管理者の権限が必要です。

WindowsMe/98 をお使いの方

1. ［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。
2. ［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。
3. 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

WindowsXP/2000/Server2003 をお使いの方

1. WindowsXP では［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。（Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）
2. ［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［印刷設定］を選択します。
3. 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

WindowsNT4.0 をお使いの方

❶［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。

❷［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［ドキュメントの既定値］を選択します。

❸ 各設定を変更し、［OK］をクリックします。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ 各設定を変更します。

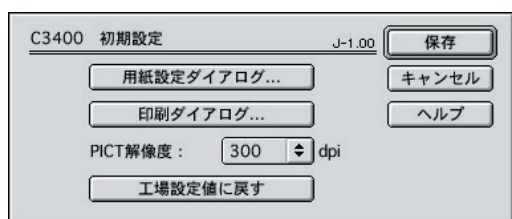
❹ Mac OS X 10.2 以降の場合は、［プリセット］で［別名で保存］を選択し、「プリセットを保存」画面で適当な設定名を入力し、［OK］をクリックします。
Mac OS X 10.1.5 以前の場合は、［カスタム設定を保存］を選択します。

❺［キャンセル］をクリックします。

印刷時に［プリセット］で保存した設定名（Mac OS X 10.1.5 以前の場合は［カスタム］）を選択してください。

13

色々な機能を使って印刷する

Macintosh をお使いの方

❶［アップル］メニューの［セレクタ］を選択します。

❷［プリンタ］アイコンをクリックします。

❸ 右側のボックスからプリンタ名を選択し、［設定］をクリックします。

❹［用紙設定ダイアログ］をクリックし、各設定を変更し、［設定］をクリックします。

❺［印刷ダイアログ］をクリックし、各設定を変更し、［設定］をクリックします。

❻［保存］をクリックし、セレクタを閉じます。

注　［部数］、［ページ］は変更できません。

13

14. カラーについて

カラーマッチングについて

カラーマッチング

データの作成から出力までに至る作業過程において、カラーを一貫した手法に基づいて管理することが重要になります。例えばスキャナやデジタルカメラやモニタ等は黒に対して「赤」「青」「緑」の３色の光を加えた配合率をRGBカラー空間上の値としてカラーを表現します（加法混色）。一方プリンタは白（白色光）に対して、「赤」「青」「緑」の３色を反射光から取り除く、「シアン」「マゼンタ」「イエロー」と「黒」の４色のトナーの配合率をCMYKカラー空間上の値としてカラーを表現します（減法混色）。
RGBカラー空間やCMYKカラー空間は、お使いの機器に依存したカラー空間であるために、カラー空間を変換する際にそれぞれの機器の特性を考慮しないと再現された色も異なった色になってしまいます。

データの作成から出力までカラーの一貫性を維持するには、機器によるカラーの違いを考慮してカラー変換する必要があります。この処理をカラーマッチングといいます。カラーマッチングを行うプログラムをカラーマネジメントシステム（CMS）といいます。

本プリンタでは、プリンタドライバのカラーマッチングとアプリケーションのカラーマッチングを利用することができます。

カラーマッチングを使用しても、印刷色がモニタ上の色に比べくすんで見えることがあります。これはプリンタで再現できる色の範囲がモニタで再現できる色の範囲より狭いため、カラーマッチングを使用してもモニタ上の鮮やかなカラーが再現できないためです。

利用できるカラーマネージメントシステム

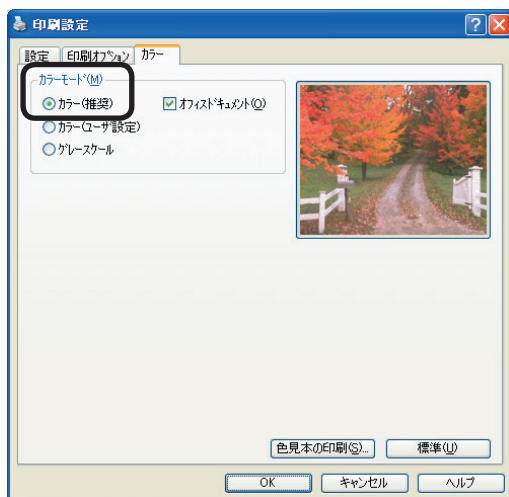
○：動作する
×：動作しない
－：機能なし
△：一部のOSバージョンやアプリケーションでは動作する

	ﾌﾟﾘﾝﾀﾄﾞﾗｲﾊﾞでのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ	Windows の Image Color Matching (ICM)	ICC ﾌﾟﾛﾌｧｲﾙを使用したｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ (ICM)	Macintosh の ColorSync	ｱﾌﾟﾘｹｰｼｮﾝのｶﾗｰﾏｯﾁﾝｸﾞ
Windowsをお使いの方	○	×	－	－	○
Mac OS Xをお使いの方	○	－	－	△	○
Macintoshをお使いの方	○	－	－	△	○

「Image Color Matching」、「Color Sync」を利用するには、アプリケーションが対応している必要があります。

簡単にカラーマッチングしたい

プリンタドライバでカラーマッチングを行います。RGB カラースペースの印刷データをプリンタの CMYK カラースペースに変更する際にカラーマッチング処理が適用されます。

Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（推奨）］を選択します。

［カラー（ユーザ設定）］にすると［カラー調整］、［黒の生成］、［明暗の調整］が設定できます。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（推奨）］を選択します。

カラーについて

Macintosh をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（推奨）］を選択します。

カラー調整ユーティリティを使う（Windows をお使いの方）

カラー調整ユーティリティを使ってプリンタのカラーマッチングを調整します。
パレットカラーの出力色の調整や、ガンマ値や原色の色相・色彩を調整することによって出力色の全体傾向を変更することができます。

カラー調整ユーティリティをインストールします

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

❷「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❸［ソフトウエア セットアップ］をクリックします。

❹「カラー調整ユーティリティのインストール」をクリックします。

❺ 画面の指示に従ってセットアップします。

❻「C3400n」画面で［終了］をクリックします。

カラーについて

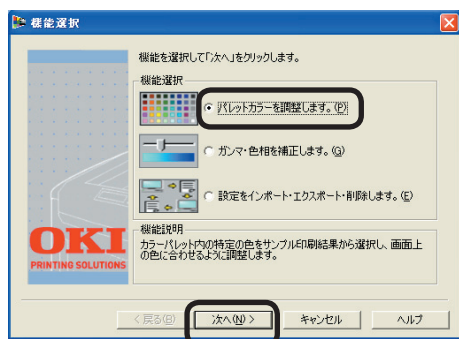
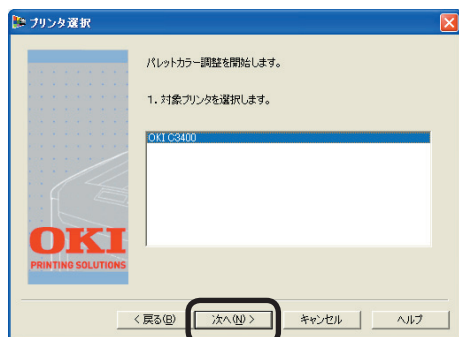
パレットカラーを変更してカラーマッチングする

カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft Excel や Word などで選択したパレットの色を調整範囲内で指定することができます。

- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1. カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

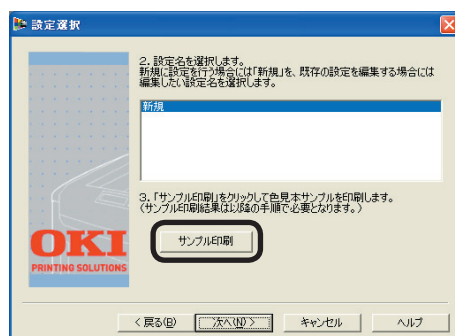
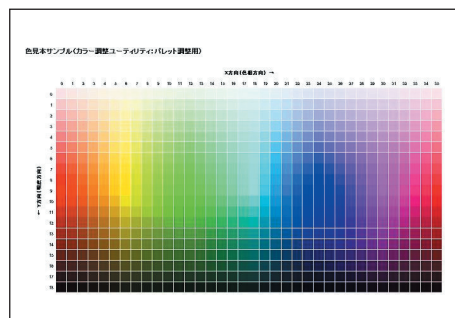
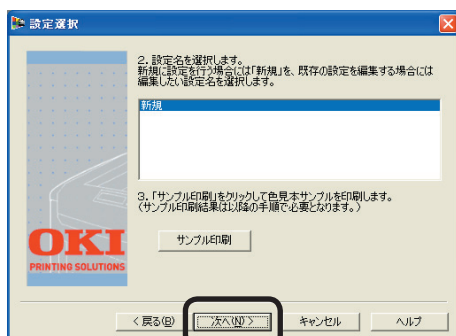
❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ] を選択します。

❷ [パレットカラーを調整します] を選択し、[次へ] をクリックします。

❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、使用するプリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

メモ　インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

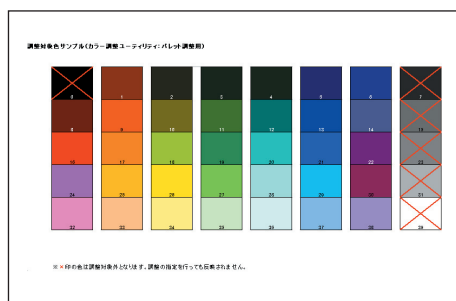
❹ 設定選択ページが表示されたら、リストボックスから設定を選択して [サンプル印刷] をクリックします。

「色見本サンプル」が印刷されます。

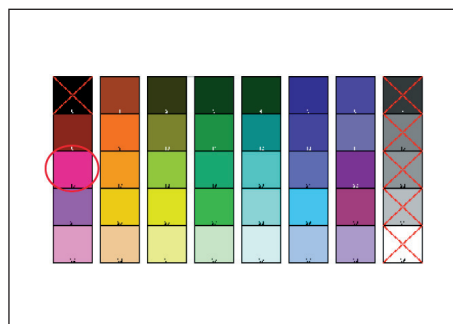
1.

❺［次へ］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

❻［テスト印刷］をクリックします。

「調整対象色サンプル」が印刷されます。

注 ×印がついている色は調整できません。

❼「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整を行います。（以下は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です）

《調整対象色サンプル》

《「パレットカラー調整」画面》

❽「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

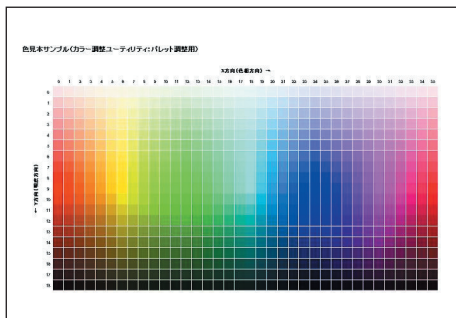
「調整値入力」画面が表示されます。

カラーについて

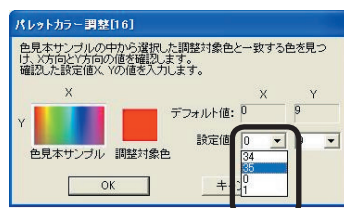
1.

❾ X値、Y値のプルダウンで調整可能な範囲を確認します。

メモ　全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

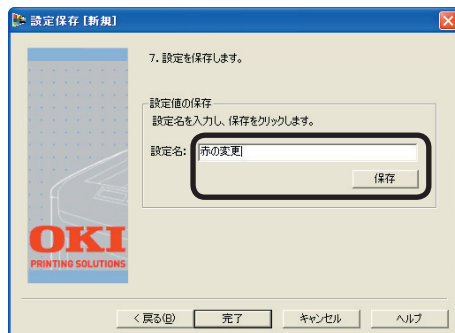
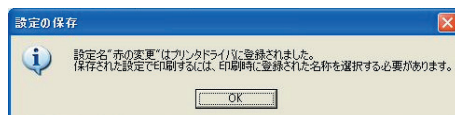
❿「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し、X方向（色相）、Y方向（明度）の値（X値、Y値）を確認します。

⓫「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

⓬「調整値入力」画面で、❿で確認したX値とY値を選択し、［OK］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面に戻ります。

⓭［テスト印刷］をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」の色が、設定した値の色見本サンプルの色に近づいているか確認し、［次へ］をクリックします。

他にも調整したい色がある場合は、❽～⓭を繰り返します。

⓮ 設定の名前を入力し、［保存］をクリックします。

⓯［OK］をクリックします。

⓰［完了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

2. プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❺［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。［設定選択］にカラー調整名が表示されるのを確認し、［終了］をクリックしてください。

カラーについて

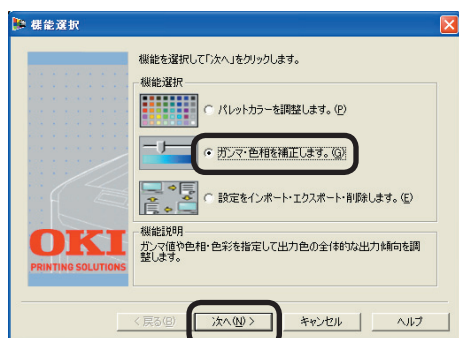
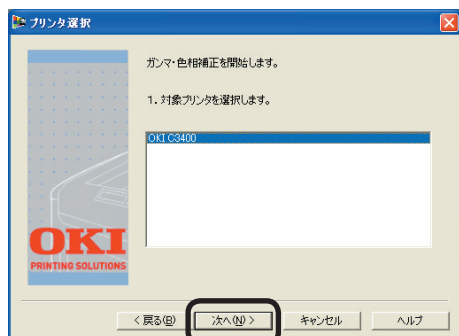
ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングする

カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

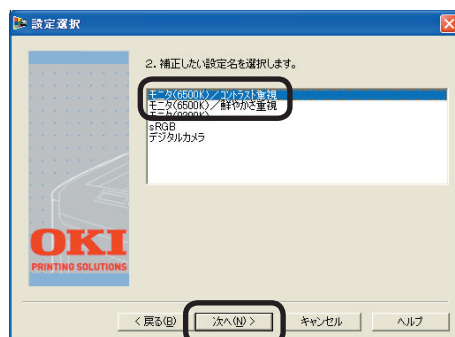
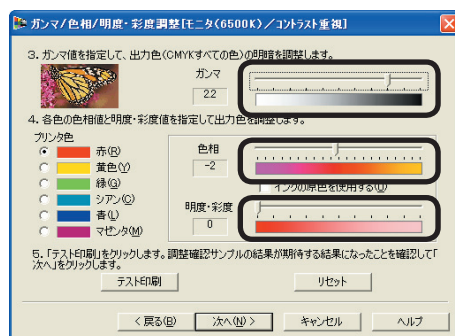
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用してカラーマッチングを行う場合、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1. カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

❷ [ガンマ・色相を補正します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸「プリンタ選択」画面が表示されたら、調整するプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

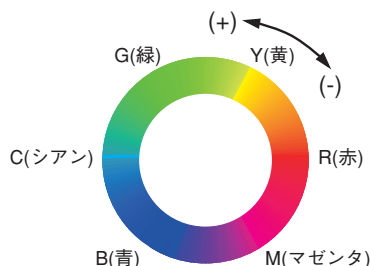
メモ　インストールされているプリンタドライバが表示されます。プリンタドライバごとに設定を行ってください。

❹ リストボックスから基準となるモードを選択し、[次へ]をクリックします。

❺ ガンマ、色相、明度・彩度の各スライドバーの値を変更して調整します。

メモ
- ガンマ用スライドバーで全体の明暗を、色相 / 明度用スライドバーで出力色を調整できます。
- [ガンマ]を左方向に調整するほど明るくなります。
- プリンタ色ボタンで調整対象色が切り替えられます。

14

1.

メモ

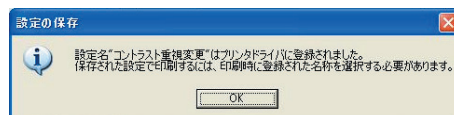
- ［色相］は色相環の順方向（＋）または逆方向(－) に各色を調整します。例えば、Y（黄）のスライドバーを（＋）方向に動かすとG（緑）に近づき、(－) 方向に動かすとR（赤）に近づきます。

- ［インクの原色を使用する］は、トナーの原色100%の色が使用されるように調整します。ここをチェックした場合、その色に関しては［色相］スライドバーは固定され、次のようなトナー配合で印刷されるように調整します。

プリンタ色	結　果
シアン (C)	シアントナー 100%
マゼンタ (M)	マゼンタトナー 100%
イエロー (Y)	イエロートナー 100%
赤 (R)	マゼンタトナー 100% ＋ イエロートナー 100%
緑 (G)	シアントナー 100% ＋ イエロートナー 100%
青 (B)	シアントナー 100% ＋ マゼンタトナー 100%

❻［テスト印刷］をクリックします。

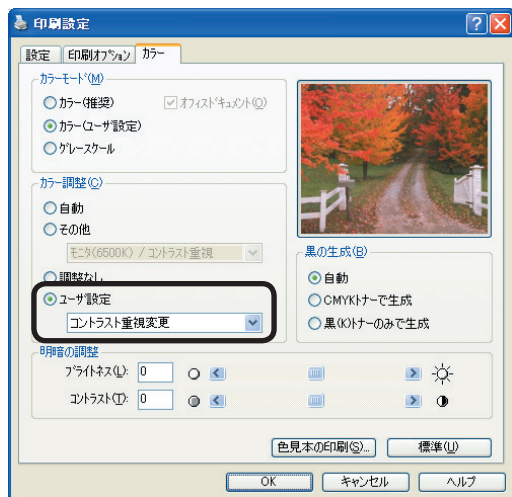
「調整確認サンプル」が印刷されます。

❼ 調整結果を確認し、［設定］をクリックします。

希望する調整結果が得られない場合は、手順❺、❻を繰り返します。

❽［保存］をクリックします。

❾ 設定の名前を入力し、［OK］をクリックします。

❿［OK］をクリックします。

注 プリンタドライバのアップデート、再インストールを行った場合は、カラー調整ユーティリティを起動すると、作成したカラー調整名を再度読み込みます。［設定選択］にカラー調整名が表示されるのを確認し、［完了］をクリックしてください。

⓫［完了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

14

カラーについて

2. プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹［カラー］タブの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❺［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティで作成した設定値を選択します。

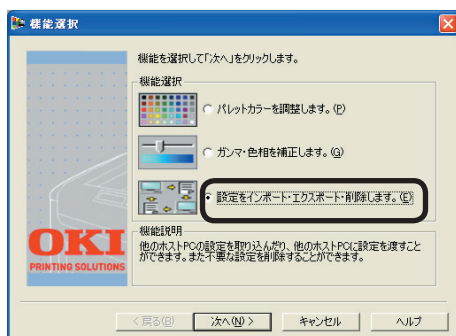
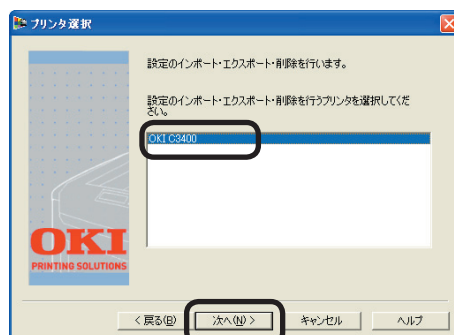
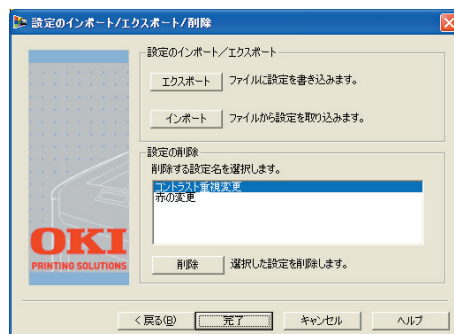
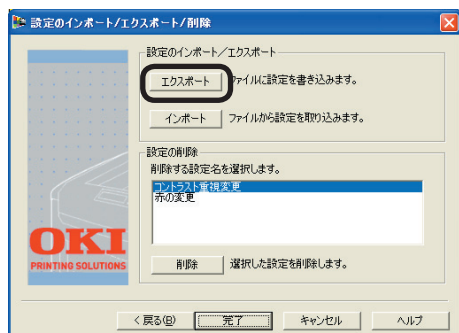
カラー調整の設定をファイルに保存する

カラー調整ユーティリティで設定した内容をファイルに保存できます。

- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

1. カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

❷ ［設定をインポート・エクスポート・削除します］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸ 設定を保存したいプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

2. 設定を保存します。

❶ ［エクスポート］をクリックします。

❷「設定のエクスポート」画面で設定リストからエクスポートしたい設定を選択し、［エクスポート］をクリックします。

メモ　Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❸ 保存場所を選択し、設定用のフォルダ名を入力して［保存］をクリックします。

❹ ［OK］をクリックします。

❺ ［完了］をクリックし、カラー調整ユーティリティを終了します。

カラー調整の設定をファイルから読み込みたい

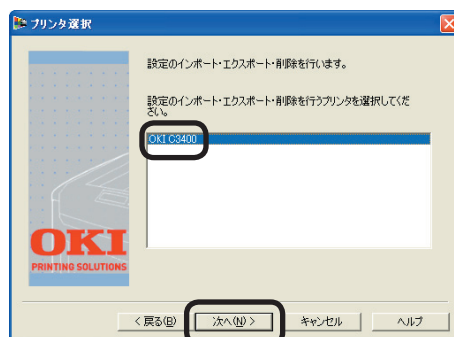
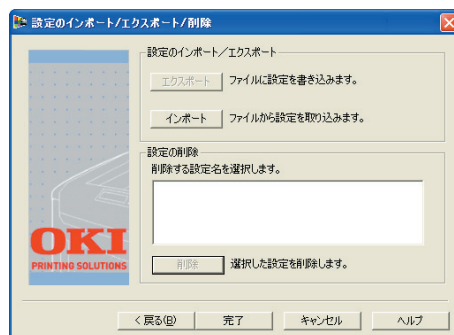
カラー調整の設定をファイルから読み込むことができます。

- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。
- プリンタの共有で接続されているプリンタでは使用できません。
- カラー調整ユーティリティを使用するには、WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 ではコンピュータの管理者の権限が必要です。

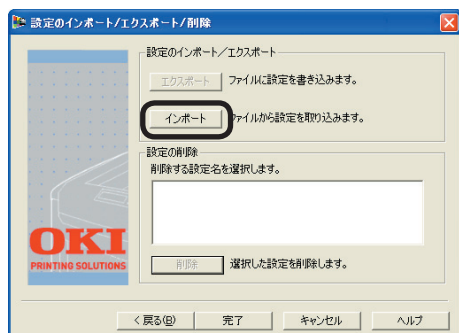
1. カラー調整ユーティリティを起動します。

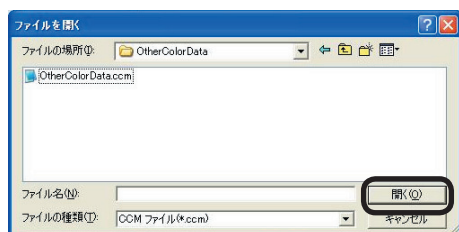
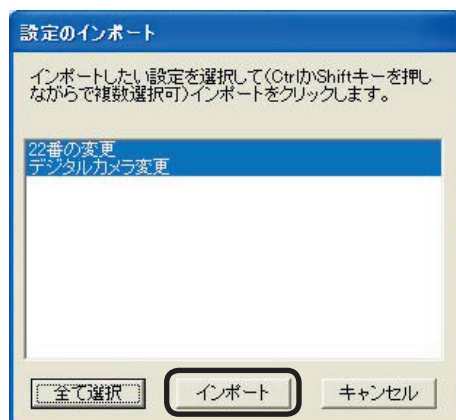
❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム])-[沖データ]-[カラー調整ユーティリティ]-[カラー調整ユーティリティ]を選択します。

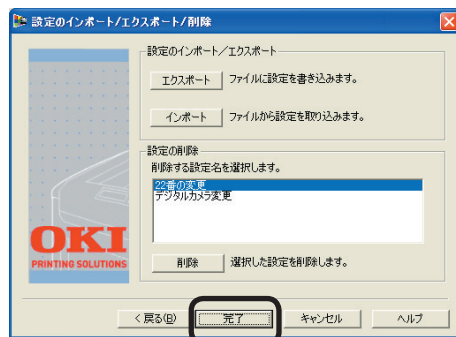
❷ [設定をインポート・エクスポート・削除します]を選択し、[次へ]をクリックします。

❸ 設定を読み込みたいプリンタを選択し、[次へ]をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

カラーについて

2. 設定を読み込みます。

❶［インポート］をクリックします。

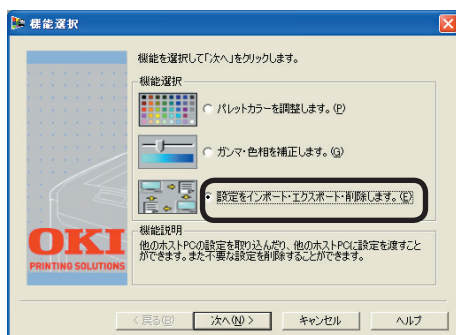
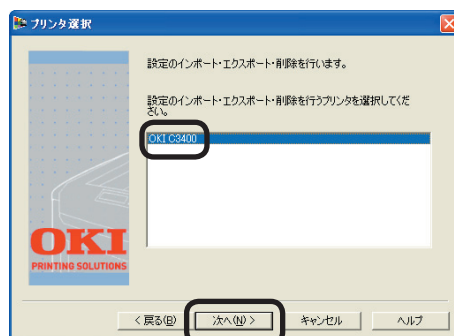
❷ 読み込みたい設定が保存されているフォルダ内の“.CCM”ファイルを選択し、［開く］をクリックします。

❸「設定のインポート」画面の設定リストからインポートしたい設定を選択し、［インポート］をクリックします。

メモ　Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❹ 設定が読み込めたことを確認し、［完了］をクリックします。

カラー調整の設定を削除する

不要になったカラー調整を削除できます。

1. カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］を選択します。

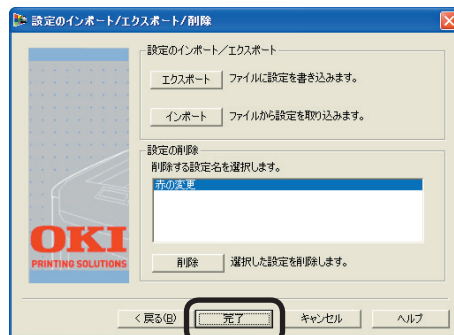
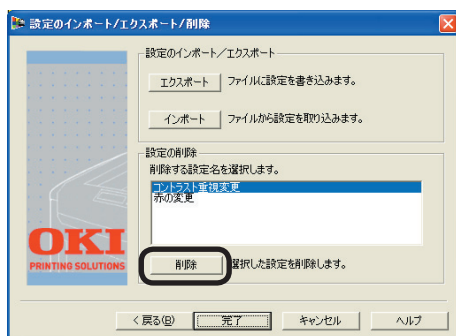
❷ ［設定をインポート・エクスポート・削除します］を選択し、［次へ］をクリックします。

❸ 設定を保存したいプリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

2. 設定を削除します。

❶ 削除したい設定をリストから選択し、［削除］をクリックします。

❷ ［はい］をクリックし、設定を削除します。

❸ 設定が削除されたことを確認し、［完了］をクリックします。

14

カラーについて

カラー調整ユーティリティを使う（Macintosh をお使いの方）

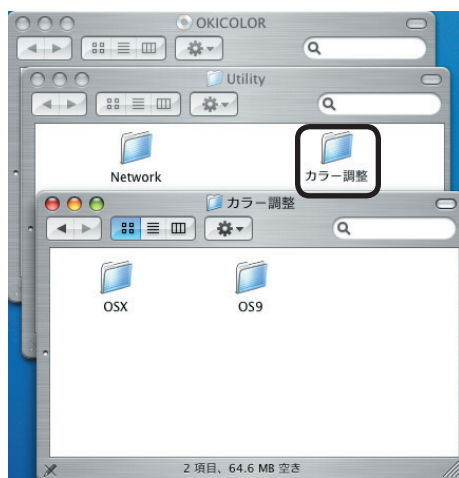
カラー調整ユーティリティを使ってプリンタのカラーマッチングを調整します。
パレットカラーの出力色の調整や、ガンマ値や原色の色相・色彩を調整することによって出力色の全体傾向を変更することができます。

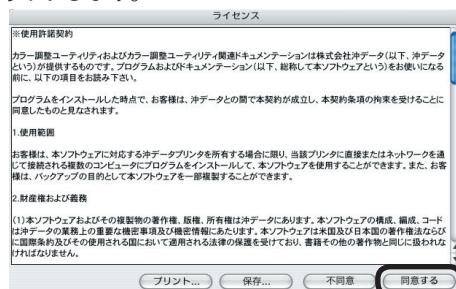
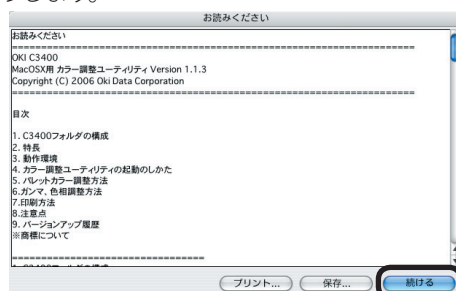
動作環境

MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2（日本語版）（Carbon Lib1.6 以降搭載）
Mac OS X 10.2 ～ 10.4.4（日本語版）

- OS9 をご使用の場合で Carbon Lib1.6 未満の場合にはアップルのホームページから Carbon Lib1.6 以降を入手し、インストールしてください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。

カラー調整ユーティリティをインストールします

1. 「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。
2. ［Utility］フォルダを開きます。
3. ［カラー調整］フォルダを開きます。

4. ［OSX］フォルダ内の ColorCor-J for MacOSX をダブルクリックします。
MacOS 9.2、9.2.1、9.2.2 環境でお使いの方は、［OS9］フォルダ内の ColorCor-J for MacOS をダブルクリックします。

5. 「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

6. 「お読みください」をよく読み、［続ける］をクリックします。

7. インストール内容を確認し、［インストール］をクリックします。

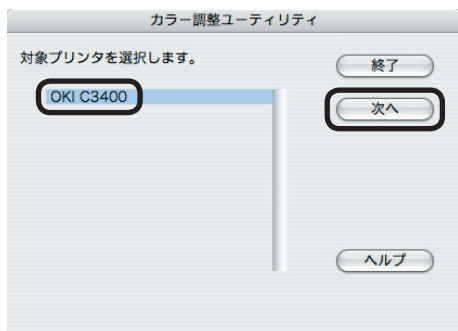
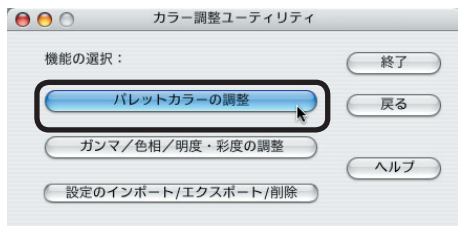
パレットカラーを変更してカラーマッチングする

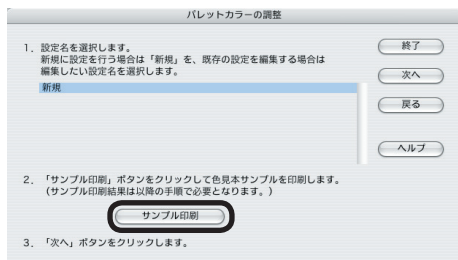
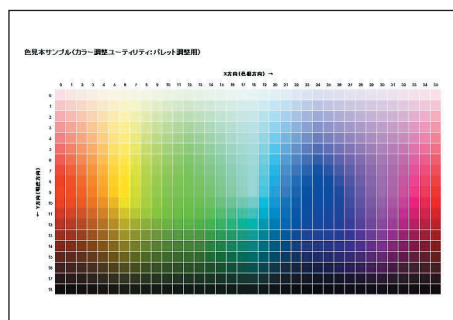
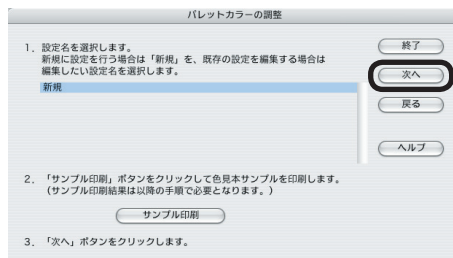
カラー調整ユーティリティを使用して、Microsoft Excel や Word などで選択したパレットの色を調整範囲内で指定することができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、170 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。

1. カラー調整ユーティリティで、カラー調整を行います。

❶ ［アプリケーション（OS9.1 以上の場合、Applications（Mac OS 9））］-［OKIDATA］-［C3400］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

❸ ［パレットカラーの調整］をクリックします。

カラー調整ユーティリティが起動します。

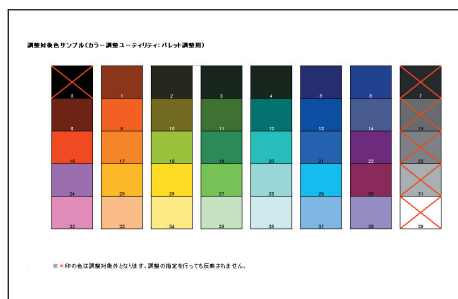
❹ 「パレットカラーの調整」画面が表示されたら、リストボックスから設定を選択して［サンプル印刷］をクリックします。

「色見本サンプル」が印刷されます。

❺ ［次へ］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面が表示されます。

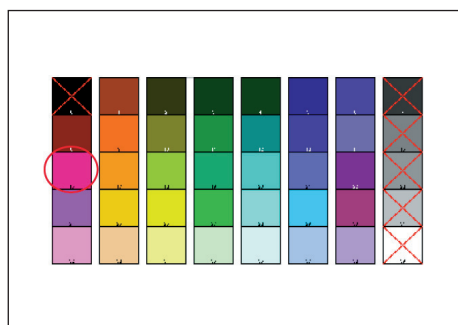
❻ ［テスト印刷］をクリックします。

カラーについて

1.

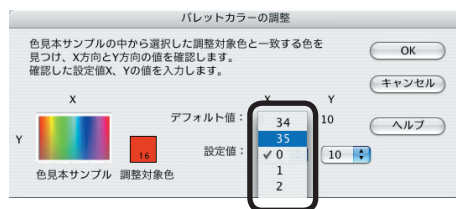
「調整対象色サンプル」が印刷されます。

注 ×印がついている色は調整できません。

❼「パレットカラー調整」画面のパレット（画面色）と、印刷された「調整対象色サンプル」を比較します。異なる色があった場合、調整を行います。（以下は赤丸の部分のパレットカラーを調整する場合の例です）

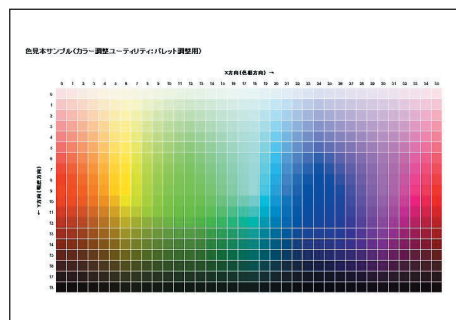
《調整対象色サンプル》

《「パレットカラー調整」画面》

❽「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

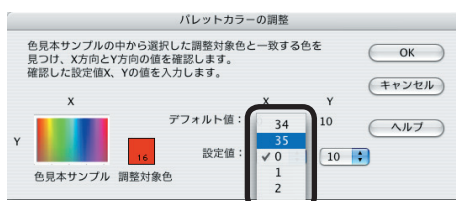
「調整値入力」画面が表示されます。

❾X 値、Y 値のポップアップメニューで調整可能な範囲を確認します。

メモ 全体のバランスを考慮して、調整可能な範囲は色により異なります。

❿「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）に対して調整範囲内で最も希望する色を「色見本サンプル」の中から探し､X 方向（色相）、Y 方向（明度）の値（X 値、Y 値）を確認します。

1.

⓫「パレットカラー調整」画面の調整対象色（画面色）をクリックします。

「調整値入力」画面が表示されます。

⓬「調整値入力」画面で、⓾で確認した X 値と Y 値を選択し、［OK］をクリックします。

「パレットカラー調整」画面に戻ります。

⓭［テスト印刷］をクリックして「調整対象色サンプル」を印刷します。変更後の「調整対象色サンプル」の色が、設定した値の色見本サンプルの色に近づいているか確認します。

他にも調整したい色がある場合は、❽〜⓭を繰り返します。

⓮ 設定名を入力し、［保存］をクリックします。

⓯ カラー調整ユーティリティを終了します。

14

カラーについて

2. プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

Mac OS X をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❹［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティが作成した設定値を選択します。

Macintosh をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❹［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティが作成した設定値を選択します。

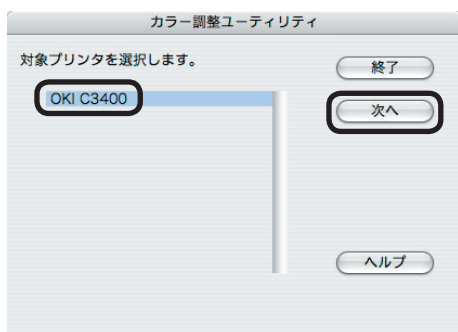
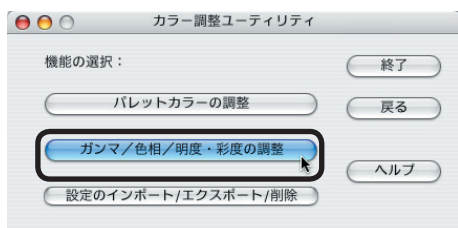
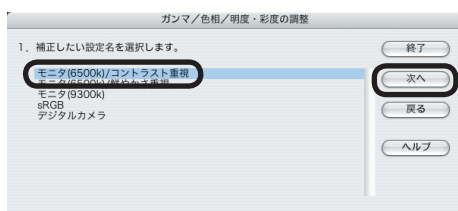
ガンマ値や色相を変更してカラーマッチングする

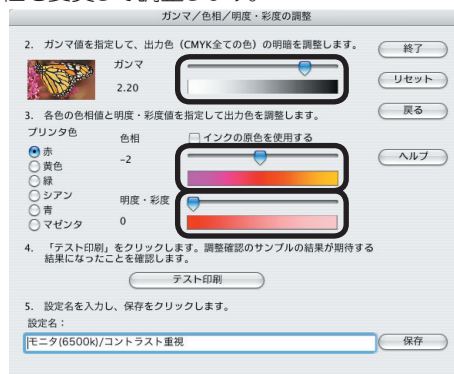
カラー調整ユーティリティを使用して、ガンマ値や色相を調整してカラーマッチングすることができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、170 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。

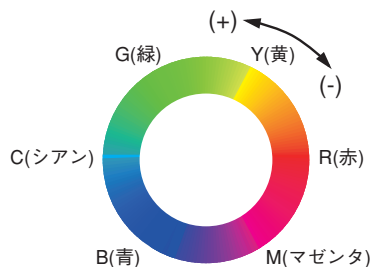
1. カラー調整ユーティリティで、ガンマ値・色相などを変更します。

❶ [アプリケーション (OS9.1 以上の場合、Applications (Mac OS 9))] -[OKIDATA] -[C3400] -[カラー調整ユーティリティ] -[カラー調整ユーティリティ] をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタを選択し、[次へ] をクリックします。

❸ [ガンマ / 色相 / 明度・彩度の調整] をクリックします。

❹ リストボックスから基準となるモードを選択し、[次へ] をクリックします。

❺ ガンマ、色相、明度・彩度の各スライドバーの値を変更して調整します。

- ガンマ用スライドバーで全体の明暗を、色相 / 明度用スライドバーで出力色を調整できます。
- [ガンマ] を左方向に調整するほど明るくなります。
- プリンタ色ボタンで調整対象色が切り替えられます。
- [色相] は色相環の順方向 (+) または逆方向(−) に各色を調整します。例えば、Y (黄) のスライドバーを (+) 方向に動かすと G (緑) に近づき、(−) 方向に動かすと R (赤) に近づきます。

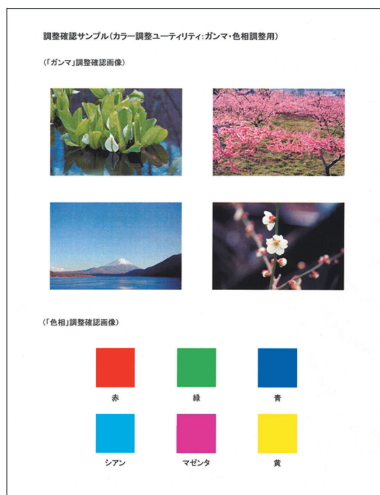
14

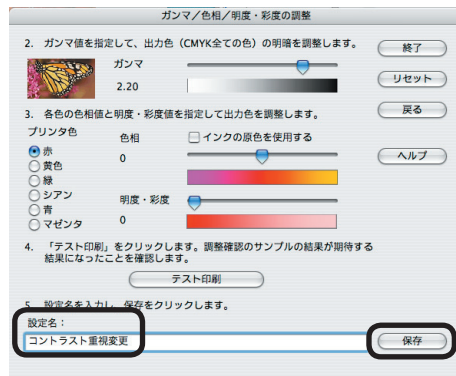
カラーについて

1.

メモ

・［インクの原色を使用する］は、トナーの原色100%の色が使用されるように調整します。ここをチェックした場合、その色に関しては［色相］スライドバーは固定され、次のようなトナー配合で印刷されるように調整します。

プリンタ色	結　果
シアン (C)	シアントナー 100%
マゼンタ (M)	マゼンタトナー 100%
イエロー (Y)	イエロートナー 100%
赤 (R)	マゼンタトナー 100% ＋ イエロートナー 100%
緑 (G)	シアントナー 100% ＋ イエロートナー 100%
青 (B)	シアントナー 100% ＋ マゼンタトナー 100%

❻［テスト印刷］をクリックします。

❼ 調整結果を確認します。

希望する調整結果が得られない場合は、手順❺、❻を繰り返します。

❽ 設定名を入力し、［保存］をクリックします。

❾ カラー調整ユーティリティを終了します。

2. プリンタドライバで設定名を選択し、印刷します。

Mac OS X をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❹［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティが作成した設定値を選択します。

Macintosh をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択します。

❹［カラー調整］で［ユーザ設定］にチェックを付け、カラー調整ユーティリティが作成した設定値を選択します。

カラーについて

カラー調整の設定をファイルに保存する

カラー調整ユーティリティで設定した内容をファイルに保存できます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、170 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。

1. カラー調整ユーティリティを起動します。

❶［アプリケーション（OS9.1 以上の場合、Applications（Mac OS 9））］-［OKIDATA］-［C3400］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

❸［設定のインポート / エクスポート / 削除］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

2. 設定を保存します。

❶［エクスポート］をクリックします。

❷「エクスポート」画面で設定リストからエクスポートしたい設定を選択し、［エクスポート］をクリックします。

メモ　Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❸保存場所を選択し、設定用のフォルダ名を入力して［保存］をクリックします。

❹カラー調整ユーティリティを終了します。

14

カラーについて

カラー調整の設定をファイルから読み込みたい

カラー調整の設定をファイルから読み込むことができます。

- カラー調整ユーティリティのセットアップについては、170 ページをご覧ください。
- プリンタドライバごとに設定を行ってください。
- テスト印刷は B5 サイズ以上の用紙を使用してください。

1. カラー調整ユーティリティを起動します。

❶［アプリケーション（OS9.1 以上の場合、Applications（Mac OS 9））］-［OKIDATA］-［C3400］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

❸［設定のインポート / エクスポート / 削除］をクリックします。

「設定のインポート / エクスポート / 削除」画面が表示されます。

14

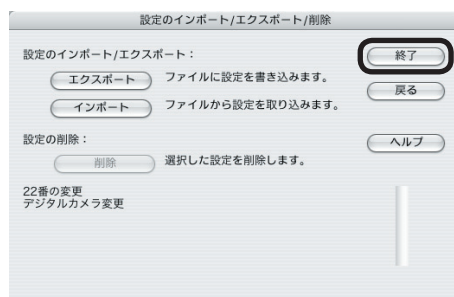
2. 設定を保存します。

❶［インポート］をクリックします。

❷読み込みたい設定が保存されているフォルダ内の“.ccm”ファイルを選択し、［開く］をクリックします。

❸「インポート」画面の設定リストからインポートしたい設定を選択し、［インポート］をクリックします。

メモ　Shift キーを押しながら選択すると、複数の設定を選択できます。

❹設定が読み込めたことを確認し、カラー調整ユーティリティを終了します。

14

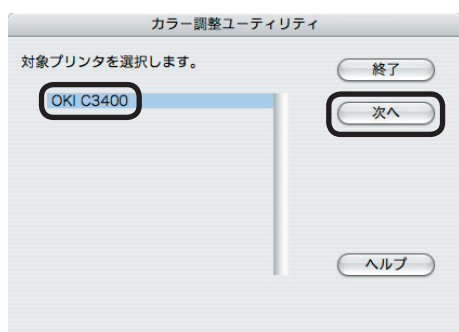
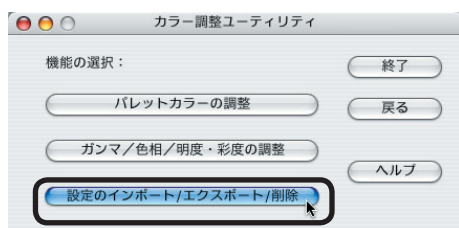
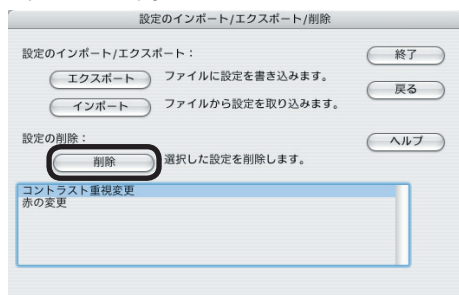
カラーについて

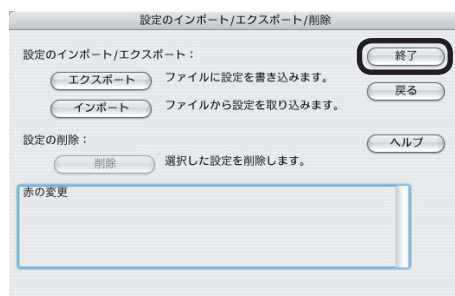
カラー調整の設定を削除する

不要になったカラー調整を削除できます。

1. カラー調整ユーティリティを起動します。

❶ ［アプリケーション（OS9.1 以上の場合、Applications（Mac OS 9））］-［OKIDATA］-［C3400］-［カラー調整ユーティリティ］-［カラー調整ユーティリティ］をダブルクリックします。

❷ 対象プリンタを選択し、［次へ］をクリックします。

❸ ［設定のインポート / エクスポート / 削除］をクリックします。

❹ 削除したい設定をリストから選択し、［削除］をクリックします。

❺ ［はい］をクリックし、設定を削除します。

❻ 設定が削除されたことを確認しカラー調整ユーティリティを終了します。

色見本印刷ユーティリティを使う（Windows をお使いの方）

色見本印刷ユーティリティはプリンタで RGB 色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見ることにより、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのような RGB 値の指定を行えばよいかを確認することができます。

Windows95、Macintosh、Mac OS X では利用できません。

色見本印刷ユーティリティをインストールします

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアップププログラムが起動します。

❹「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❺［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

❻「色見本印刷ユーティリティのインストール」をクリックします。

❼ 画面の指示に従ってセットアップします。

❽「C3400n」画面で［終了］をクリックします。

色見本印刷して希望色の RGB 値を決めたい

色見本印刷ユーティリティはプリンタで RGB 色の見本を印刷するためのユーティリティです。印刷された色見本を見ることにより、希望する色を印刷するにはアプリケーションでどのような RGB 値の指定を行えばよいかを確認することができます。

- Windows95、Macintosh、Mac OS X では利用できません。
- 色見本印刷ユーティリティのセットアップについては、183 ページをご覧ください。

1. 色見本を印刷します。

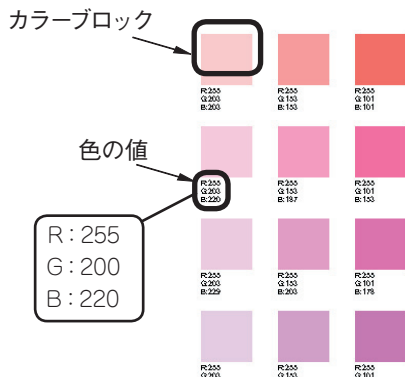
❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［色見本印刷ユーティリティ］-［色見本印刷ユーティリティ］を選択します。

❷ ［印刷］ボタンをクリックします。

❸ プリンタを選択します。

❹ ［OK］または［印刷］をクリックします。

色見本が 3 ページ印刷されます。

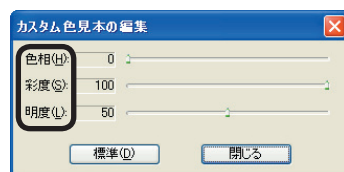
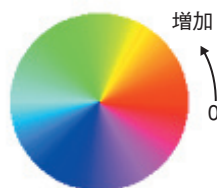
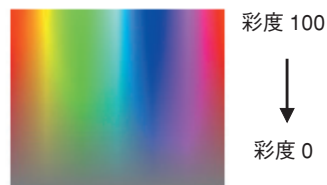
（サンプル）

メモ　カラーブロックの下に表示される RGB 値は、カラーブロックの R（赤）、G（緑）、B（青）の色の成分量（0 ～ 255）を表しています。

❺ 印刷された色見本から、印刷したい色を選択し、印刷されている RGB 値をメモします。

メモ　色見本に印刷したい色がない場合は、以下の手順で色見本のカスタマイズを行います。

① ［切り替え］ボタンをクリックし、カスタム色見本に切り替えます。

② ［詳細］ボタンをクリックし、［カスタム色見本の編集］ダイアログを表示します。

③ 希望の色がモニタ画面で表示されるまで、3 つのバーを調整し、［閉じる］をクリックします。

色相：　色相を変更します。0 は赤を示し、値を増加すると緑方向へひと回りします。

彩度：　鮮やかさを変更します。彩度が高ければより鮮やかに、低ければ濁った色（グレー）となります。

明度：　濃さを変更します。明度が最大（100%）の場合には白、最も暗くなる（0%）と黒となります。

④ ［印刷］ボタンをクリックします。

⑤ プリンタを選択します。

⑥ ［OK］または［印刷］をクリックします。

プリンタから 1 ページ印刷されます。

⑦ 色見本に希望する色が見つからない場合は、手順①から繰り返します。

2. アプリケーションから希望する色を印刷します。

❶ アプリケーションを起動します。

❷ アプリケーション上で、テキストやグラフィックを選択し、印刷したい色の色見本の RGB 値を変更します。

注 アプリケーション上での色の指定方法は、各アプリケーションのマニュアルをご覧ください。

❸ 印刷します。

アプリケーションから希望する色を印刷する際、色見本を印刷したときに使用した設定値と同じプリンタドライバ設定値を使用してください。

モノクロ（白黒）で印刷したい

印刷データに手を加えることなく、カラーデータをグレースケール（階調のある白黒）で印刷します。

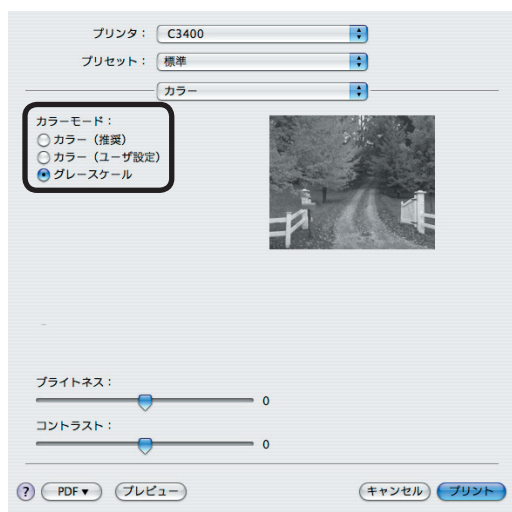
Windows をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。

❸ ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）

❹ ［カラー］タブの［カラーモード］で［グレースケール］を選択します。

Mac OS X をお使いの方

❶ 印刷したいファイルを開きます。

❷ ［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸ ［カラー］パネルの［カラーモード］で［グレースケール］を選択します。

Macintosh をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［グレースケール］を選択します。

モノクロ（白黒）の印刷速度を切り替えたい

1つのジョブ内にモノクロ（白黒）ページとカラーページが混在する場合にモノクロページを高速（19 ページ / 分）で印刷します。

Windows をお使いの方

❶ [スタート]-[すべてのプログラム]（WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム]）-[沖データ] -[OKI C3400n ステータスモニタ] - [ステータスモニタ] を選択します。

❷ ステータスモニタの [プリンタ設定] タブをクリックして、[メニュー設定] グループの [実行] ボタンをクリックします。

❸ [印刷メニュー] の左側の田をクリックして設定項目を表示させます。

❹ [モノクロ印刷速度] をクリックし、右側のリストから設定したい値を選択します。

❺ [設定] - [変更した設定を適用] を選択します。

〈「自動」の場合〉
印刷速度とイメージドラム寿命がバランス良く動作するよう制御します。
通常は[自動]のままご利用ください。ジョブの先頭がモノクロページの場合に 19PPM で印刷しますが、ジョブの途中にカラーページが来ると 16PPM に印刷速度を下げてジョブの最後まで印刷します。

〈「普通」の場合〉
モノクロの大量印刷に適しています。モノクロのページは常に 19PPM、カラーページは常に 16PPM で印刷します。モノクロ・カラーページが切り替わる際に待ち時間が発生しますが、「自動」、「カラー」と比較しカラー（YMC）のイメージドラムの寿命を延ばすことができます。

〈「カラー」の場合〉
カラーの大量印刷に適しています。モノクロ・カラーページいずれの場合も常に 16PPM で印字しますのでモノクロ・カラーページの切り替わる際の待ち時間はありませんが、カラー（YMC）イメージドラムの寿命が短くなります。

メモ　PPM とは、1 分間あたりの印刷枚数です。

Mac OS X をお使いの方

1. [OKIDATA] - [MenuSetup] - [C3400 メニューセットアップ] をダブルクリックします。
2. 接続方法を選択して、[OK] ボタンをクリックします。
3. [印刷] タブを選択します。
4. [モノクロ印刷速度] のポップアップメニューから設定したい項目を選択します。
5. [設定] ボタンをクリックします。

〈「自動」の場合〉
印刷速度とイメージドラム寿命がバランス良く動作するよう制御します。
通常は[自動]のままご利用ください。ジョブの先頭がモノクロページの場合に 19PPM で印刷しますが、ジョブの途中にカラーページが来ると 16PPM に印刷速度を下げてジョブの最後まで印刷します。

〈「普通」の場合〉
モノクロの大量印刷に適しています。モノクロのページは常に 19PPM、カラーページは常に 16PPM で印刷します。モノクロ・カラーページが切り替わる際に待ち時間が発生しますが、「自動」、「カラー」と比較しカラー（YMC）のイメージドラムの寿命を延ばすことができます。

〈「カラー」の場合〉
カラーの大量印刷に適しています。モノクロ・カラーページいずれの場合も常に 16PPM で印字しますのでモノクロ・カラーページの切り替わる際の待ち時間はありませんが、カラー（YMC）イメージドラムの寿命が短くなります。

メモ　PPM とは、1 分間あたりの印刷枚数です。

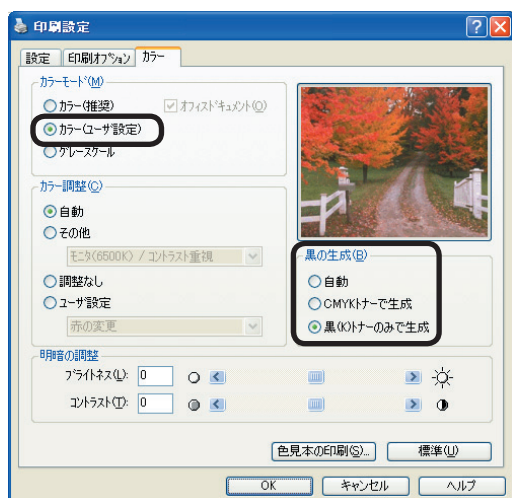
14

黒の部分の仕上りを変更したい

カラーで印刷するときの黒の部分の仕上りを変えられます。

メモ　黒の生成

- 自動
  印刷するドキュメントに合わせて最適な方法で黒を生成します。
- CMYK トナーで生成
  イメージ中の黒の生成方法を指定します。
  シアン、マゼンタ、イエロー、黒のトナーで黒を合成します。茶色に近い黒になります。
- 黒（K） トナーのみで生成
  黒トナーのみで黒を印刷します。

Windows をお使いの方

1. 印刷したいファイルを開きます。
2. ［ファイル］ メニューの［印刷］ を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
   （Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［カラー］ タブで［カラー（ユーザ設定）］を選択し、［黒の生成］ から適当な項目を選択します。

Mac OS X をお使いの方

1. 印刷したいファイルを開きます。
2. ［ファイル］ メニューの［プリント］ を選択します。
3. ［カラー］ パネルの ［カラーモード］ で ［カラー（ユーザ設定）］ を選択し、［黒の生成］ から適当な項目を選択します。

Macintosh をお使いの方

❶ アプリケーションを起動します。

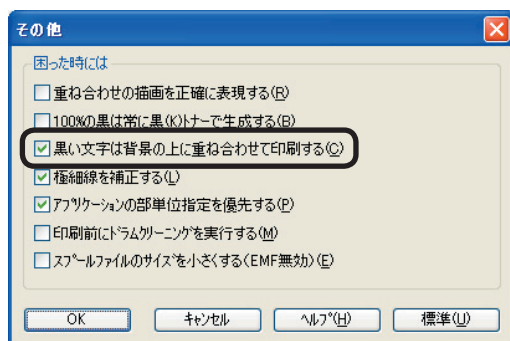
❷［ファイル］メニューの［プリント］を選択します。

❸［カラー］パネルの［カラーモード］で［カラー（ユーザ設定）］を選択し、［黒の生成］から適当な項目を選択します。

文字と背景の間の白すじをなくしたい（ブラックオーバープリント）

黒 100% の文字を色の付いた背景上に描画する場合に、文字と背景部分を重ねあわせて印刷（オーバープリント）することができます。文字と背景の境界に白すじなどの隙間ができた場合に設定してください。

- Mac OS X、Macintosh では利用できません。
- アプリケーションによっては利用できない場合があります。
- 文字が黒 100% でない場合や、文字がアウトライン抽出等によりグラフィックス化されている場合やイメージとなっている場合には利用できません。
- 背景の色が濃い場合（トナー層厚として 240% を超える場合）にはトナーがきちんと定着しないことがあります。例えばシアン 50%、マゼンタ 50%、イエロー 50% の背景色の上に黒 100% の文字を描画すると、トナー層厚は 50+50+50+100=250% となり、240% を超えることになります。

Windows をお使いの方

1. 印刷したいファイルを開きます。
2. ［ファイル］メニューの［印刷］を選択します。
3. ［プロパティ］（WindowsXP/Server 2003 では［詳細設定］）をクリックします。
（Windows2000 では、この操作は必要ありません。）
4. ［印刷オプション］タブの［その他］をクリックします。
5. ［黒い文字は背景の上に重ね合わせて印刷する］にチェックを付けます。

色ずれ補正調整をします

プリンタは電源を ON にしたときやトップカバーを開閉したとき、また連続して印刷しているとき 400 枚印刷するごとに自動的に色ずれ補正調整を行いますが、色ずれが気になる場合は、プリンタのメニュー設定で調整を行ってください。

Macintosh では利用できません。

Windows をお使いの方

❶ [スタート]-[すべてのプログラム] (WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム])-[沖データ] -[OKI C3400n ステータスモニタ] - [ステータスモニタ] を選択します。

❷ ステータスモニタの [プリンタ設定] タブをクリックして、[メニュー設定] グループの [実行] ボタンをクリックします。

❸ [カラーメニュー] の左側の田をクリックして設定項目を表示させます。

❹ [自動色ずれ補正] をクリックします。

❺ [実行] をクリックします。

Mac OS X をお使いの方

❶ [アプリケーション]-[OKIDATA]-[MenuSetup]-[C3400 メニューセットアップ]をダブルクリックします。

❷ 接続方法を選択して、[OK] ボタンをクリックします。

❸ [カラー] タブを選択します。

❹ [自動色ずれ補正を実行する] ボタンをクリックします。

カラーについて

濃度補正調整をします

プリンタは新しいイメージドラムカートリッジを取り付けたとき、また連続して印刷しているとき500枚印刷するごとに自動的に濃度補正調整を行いますが、印刷濃度が気になる場合は、プリンタのメニュー設定で調整を行ってください。

Macintoshでは利用できません。

Windowsをお使いの方

1. [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003以外では[プログラム])-[沖データ]-[OKI C3400n ステータスモニタ]-[ステータスモニタ]を選択します。
2. ステータスモニタの[プリンタ設定]タブをクリックして、[メニュー設定]グループの[実行]ボタンをクリックします。
3. [カラーメニュー]の左側の田をクリックして設定項目を表示させます。
4. [濃度補正]をクリックします。
5. [実行]をクリックします。

Mac OS Xをお使いの方

1. [アプリケーション]-[OKIDATA]-[MenuSetup]-[C3400メニューセットアップ]をダブルクリックします。
2. 接続方法を選択して、[OK]ボタンをクリックします。
3. [カラー]タブを選択します。
4. [濃度補正を実行する]ボタンをクリックします。

色ずれ補正を微調整したい

シアン、マゼンタ、イエロー各色の黒に対する版ずれを色ずれと呼びます。
プリンタは自動色ずれ補正機能により定期的に補正を行っていますが、印刷条件によっては色ずれが気になる場合があります。
用紙送り方向の色ずれについては、自動補正結果に対してさらに手動で微調整することができます。実際の印刷結果で気になる部分を微調整してください。

Macintosh では利用できません。

ここでは、シアンを微調整する手順を説明します。調整したい色が他にもある場合は同様の手順で調整を行ってください。

1. シアンの色ずれを微調整します。

印刷結果をみて用紙送り方向に対してシアンが上方向にずれている場合

Windows をお使いの方

1. ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI C3400n ステータスモニタ］-［ステータスモニタ］を選択します。
2. ステータスモニタの［プリンタ設定］タブをクリックして、［メニュー設定］グループの［実行］ボタンをクリックします。
3. ［カラーメニュー］の左側の田をクリックして設定項目を表示させせます。
4. ［位置ずれ微調整］をクリックして［シアン］をクリックします。
5. リストで現在設定されている値より数字を増やします。
6. ［設定］-［変更した設定を適用］を選択します。

Mac OS X をお使いの方

1. ［アプリケーション］-［OKIDATA］-［MenuSetup］-［C3400 メニューセットアップ］をダブルクリックします。
2. 接続方法を選択して、［OK］ボタンをクリックします。
3. ［カラー］タブを選択します。
4. ［位置ずれ微調整］-［シアン］のポップアップメニューから設定したい項目を選択します。
5. ［設定］ボタンをクリックします。

2. 印刷します。

色ずれが気になる場合は上記手順を繰り返してください。

プリンタの状態を確認します

プリンタの状態を確認することができます。

コンピュータとプリンタが接続されていないと確認できません。

ステータスモニタ（Windows）を使う場合

❶ [スタート]-[すべてのプログラム]（WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム]）-[沖データ] - [OKI C3400n ステータスモニタ] - [ステータスモニタ]を選択します。

「OKI C3400n ステータスモニタ」が起動し、タスクトレイに左のように表示されます。

タスクトレイ上のアイコンをダブルクリックすると、画面が最大化され、より詳しい状態が表示されます。

Web ブラウザを使う場合

ネットワークで接続している場合に利用できます。

「プリンタステータス」画面で確認する

❶ Webブラウザを起動し、［アドレス］にプリンタのIPアドレスを入力し、Enter キーを押します。

プリンタのステータス画面が表示されます。

IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

（例）　正しい入力値：

http://192.168.0.2/

誤った入力値：

http://192.168.000.002/

「ステータスウィンドウ」で確認する

「ステータスウィンドウ」でもプリンタの状態を確認することができます。
詳しくは「ステータスウィンドウを使います」（271 ページ）をご覧ください。

省電力モード(パワーセーブ)に入るまでの時間を変更したい

省電力モードに入るまでの時間を設定できます。
設定できる時間は、「5 分」、「15 分」、「30 分」、「60 分」、「240 分」です。工場出荷時の設定では「60 分」になっています。

Windows をお使いの方

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では [プログラム])-[沖データ] -[OKI C3400n ステータスモニタ] -[ステータスモニタ]を選択します。

❷ ステータスモニタの[プリンタ設定]タブをクリックして、[メニュー設定]グループの[実行]ボタンをクリックします。

❸ [システム構成メニュー]の左側の田をクリックして設定項目を表示させます。

❹ [省電力モード移行時間]をクリックします。

❺ 右側のリストから設定したい値を選択します。

❻ [設定]-[変更した設定を適用]を選択します。

Mac OS X をお使いの方

❶ [アプリケーション]-[OKIDATA]-[MenuSetup]-[C3400 メニューセットアップ]をダブルクリックします。

❷ 接続方法を選択して、[OK]ボタンをクリックします。

❸ [システム構成]タブを選択します。

❹ [省電力モード移行時間]のポップアップメニューから設定したい項目を選択します。

❺ [設定]ボタンをクリックします。

印刷をキャンセルしたい

プリンタで処理中のデータをキャンセルすることができます。

❶ 「キャンセル」スイッチを 2 秒以上押して離します。

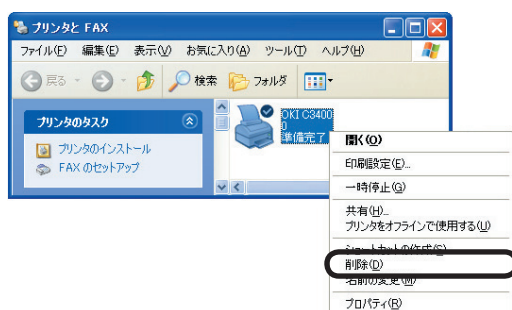
プリンタは印刷ジョブの最後まで受け取ってキャンセルします。

- プリンタで印刷準備が整ったページはそのまま印刷されます。
- 「印刷可」ランプの高速点滅（0.12 秒間隔）が長く続く場合はコンピュータで印刷データを削除してください。

知っていると便利です

プリンタドライバを削除するには（Windows をお使いの方）

・ WindowsXP/2000/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
・ Windows が起動している場合は再起動してください。

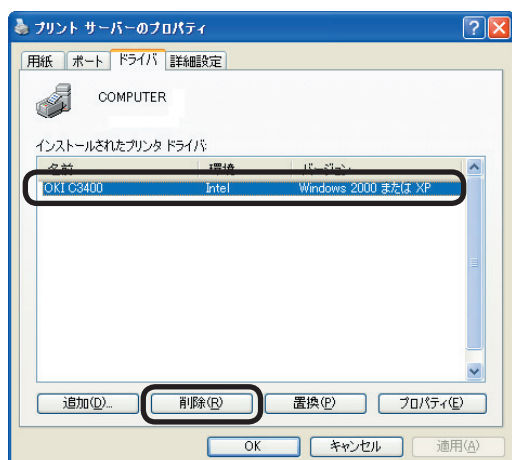
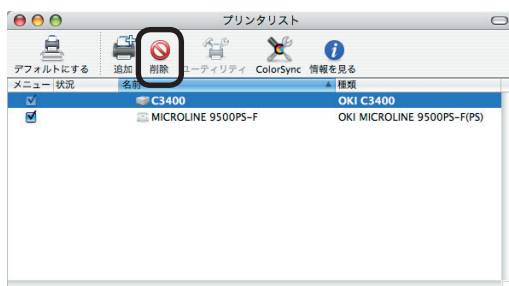
---

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。（Windows Server 2003 では［スタート］-［設定］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷ ［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［削除］を選択します。

❸ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合は❹、❺の作業を行ってください。

❹「プリンタと FAX」フォルダ（Windows2000 では「プリンタ」フォルダ）の［ファイル］-［サーバーのプロパティ］を選択します。

❺ ［ドライバ］タブで、該当する機種名を選択し、［削除］をクリックします。

プリンタドライバを削除するには（Mac OS X をお使いの方）

❶ ハードディスクの［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリンタ設定ユーティリティ］（Mac OS X 10.2 では［アプリケーション］-［ユーティリティ］フォルダ内の［プリントセンター］、Mac OS X 10.1.5 以前では［Applications］-［Utilities］フォルダ内の［Print Center］）をダブルクリックします。

❷ プリンタ名を選択し、［削除］をクリックします。

❸ ［プリンタリスト］を閉じます。

❹ 「プリンタソフトウェア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❺ ［OKICOLOR］アイコンをダブルクリックします。

❻ ［Driver］フォルダを開きます。

❼ ［Installer for Mac OS X］をダブルクリックします。

❽ 管理者の名前とパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

❾ 起動画面で［続ける］をクリックします。

❿ 「使用許諾契約」画面で、［同意］をクリックします。

⓫ 「お読みください」画面で、［続ける］をクリックします。

⓬ ▲▼をクリックし、［アンインストール］を選択します。

⓭ ［アンインストール］をクリックします。
プリンタドライバの削除が行われます。

⓮ ［終了］をクリックします。

知っているとと便利です

プリンタドライバを削除するには（Macintosh をお使いの方）

❶ デスクトッププリンタアイコンを削除します。

❷「プリンタソフトウエア CD-ROM」を Macintosh にセットします。

❸［OKICOLOR］アイコンをダブルクリックします。

❹［Driver］フォルダを開きます。

❺［Installer for Mac OS ］をダブルクリックします。

❻ 起動画面で［続ける］をクリックします。

❼「使用許諾契約」画面で、［同意する］をクリックします。

❽「お読みください」画面で、［続ける］をクリックします。

❾ ◆ をクリックし、［アンインストール］を選択します。

❿［アンインストール］をクリックします。
プリンタドライバの削除が行われます。

⓫［終了］をクリックします。

15

プリンタドライバを更新するには（Windows をお使いの方）

- WindowsXP/2000/Server2003 はコンピュータの管理者の権限が必要です。
- Windows が起動している場合は再起動してください。

❶ コンピュータとプリンタを接続し、プリンタの電源を ON にします。

❷ [スタート] - [コントロールパネル] - [プリンタとその他のハードウェア]- [プリンタと FAX] を選択します。（Windows Server 2003 では [スタート] - [プリンタと FAX] を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では [スタート] - [設定] - [プリンタ] を選択します。）

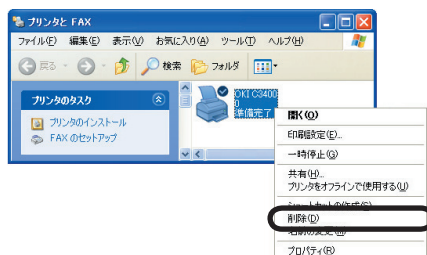
❸ [OKI C3400] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[プロパティ] を選択します。

❹ [全般] タブの [テストページの印刷] をクリックします（Windows Me/98 の場合、[全般] タブの [印字テスト] をクリックします。）

❺ 確認画面が表示されたら、[OK] をクリックします。

テストページが印刷されます。

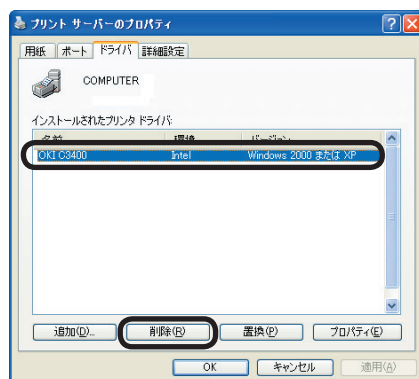
❻ プリンタの電源を OFF にします。

❼ [OKI C3400] アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、[削除] を選択します。

ドライバのアップデートを確実に行うために、C3400n のすべてのプリンタドライバを削除してください。

❽ 以降、画面の指示に従います。

WindowsXP/2000/Server2003 の場合は、❾～❿の作業を行ってください。

❾ 「プリンタと FAX」フォルダ（Windows2000 では「プリンタ」フォルダ）の [ファイル] - [サーバーのプロパティ] を選択します。

❿ [ドライバ] タブで、該当する機種名を選択し、[削除] をクリックします。

⓫ Windows を再起動します。

⓬ 新しいプリンタドライバをセットアップします。

詳しくは 2 章「ネットワーク接続で Windows にセットアップします」（28 ページ）、3 章「USB 接続で Windows にセットアップします」（42 ページ）をご覧ください。

- 必ずプリンタの電源が ON になっていることを確認してください。
- WindowsXP/Server2003 では、プリンタのインストールでセットアップします。

⓭ ❶～❺の手順でテストページを印刷し、新しいプリンタドライバのバージョンを確認します。

WindowsMe/98
　[ドライバで使用されるファイル] 以下に記載されているバージョン

WindowsXP/2000/Server2003
　[このドライバが使う追加ファイル] 以下に記載されているバージョン

テストページ上に記載される [ドライバのバージョン]（WindowsMe/98 の場合、[ドライバ　バージョン]）には固定のバージョン番号が記載されます。この内容はプリンタドライバをアップデートしても更新されません。

知っていると便利です

プリンタドライバを更新するには（Mac OS X をお使いの方）

❶ ［プリンタ設定ユーティリティ］-［プリンタリスト］のプリンタ名を削除し、インストーラでプリンタソフトウェアをアンインストールします。詳しくは「プリンタドライバを削除するには」（201 ページ）をご覧ください。

❷ プリンタソフトウェアを再インストールします。詳しくは5章「ネットワーク接続でMac OS Xにセットアップします」（62 ページ）、6章「USB 接続で Mac OS X にセットアップします」（70 ページ）をご覧ください。

プリンタドライバを更新するには（Macintosh をお使いの方）

❶ デスクトッププリンタアイコンを削除し、インストーラでプリンタソフトウェアをアンインストールします。詳しくは「プリンタドライバを削除するには」（202 ページ）をご覧ください。

❷ プリンタソフトウェアを再インストールします。詳しくは 8 章「ネットワーク接続で Macintosh にセットアップします」（76 ページ）、9 章「USB 接続で Macintosh にセットアップします」（82 ページ）をご覧ください。

知っているとと便利です

現在の設定を確認します（ステータスページ印刷）

ステータスページを印刷して、現在のプリンタの設定を確認します。

ステータスページを印刷する方法は、2 通りあります。

 MacOS 9 では使用できません。

操作パネルから印刷する

❶ プリンタ本体のオンラインスイッチを 2 秒以上押します。

コンピュータから印刷する

Windows をお使いの方

❶ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI C3400n ステータスモニタ］-［ステータスモニタ］を選択します。

❷ ステータスモニタの［プリンタ設定］タブをクリックして、［メニュー設定］グループの［実行］ボタンをクリックします。

❸ ［インフォメーションメニュー］の左側の田をクリックして設定項目を表示させます。

❹ ［ステータスページ印刷］をクリックします。

❺ ［実行］をクリックします。

ステータスページ印刷が開始されます。

Mac OS X をお使いの方

❶ ［アプリケーション］-［OKIDATA］-［MenuSetup］-［C3400 メニューセットアップ］をダブルクリックします。

❷ 接続方法を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

❸ ［インフォメーション］タブを選択します。

❹ ［ステータスページ印刷］ボタンをクリックします。

ステータスページ印刷が開始されます。

（サンプル）

Status Page　　C3400

ﾌﾟﾘﾝﾀ ｼﾘｱﾙ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:ABCD123456　ﾌﾟﾘﾝﾀ ｶﾝﾘ ﾊﾞﾝｺﾞｳ:
CU version:B0.20 [I01.17 U03.14 S3.0.4k B01.01 PPC405PS 200MHz SC000 00000000 00000000 00000000 F50 J0]
PU version:00.00.28 [PI03.10 LO00.00.17] ET:0000003C00001F13210000000000000F KYMC-1111
Hiper-C version:00.17
DIMM Slot A:CU Program ROM
Total Memory Size:32 MB
Flash Memory:2 MB [F50]
JP1
Network version:p0.09 / d0.11

ｼｮｳﾓｳﾋﾝ ﾉｺﾘ

K ﾄﾅｰ (2.5K)	100%
C ﾄﾅｰ (2.0K)	100%
M ﾄﾅｰ (2.0K)	100%
Y ﾄﾅｰ (2.0K)	100%
K ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	99%
C ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	99%
M ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	99%
Y ﾄﾞﾗﾑ ﾕﾆｯﾄ	99%
ﾍﾞﾙﾄ ﾕﾆｯﾄ	99%
ﾃｲﾁｬｸｷ ﾕﾆｯﾄ	99%

Network Summary

MACｱﾄﾞﾚｽ	00:80:87:D4:7A:D7
IPｱﾄﾞﾚｽ	10.49.32.3
ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ	255.255.255.0
ｹﾞｰﾄｳｪｲｱﾄﾞﾚｽ	10.49.32.254
IPｱﾄﾞﾚｽｾｯﾃｲ	ｼﾞﾄﾞｳ

ｼｮｳﾓｳﾋﾝ

Recent Errors/Warnings

ｲﾝｻﾂﾍﾟｰｼﾞ ﾏｲｽｳ

ｶﾗｰ ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	3
ﾓﾉｸﾛ ﾍﾟｰｼﾞ ｶｳﾝﾄ	4
ﾄﾚｲ1	6
ﾃｻｼ	1

ｲﾝｻﾂ ｾｯﾃｲ

ﾄﾚｲ1 ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4
ﾄﾚｲ1 ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ
ﾃｻｼ ﾖｳｼｻｲｽﾞ	A4
ﾃｻｼ ﾒﾃﾞｨｱｳｴｲﾄ	ﾌﾂｳｼ
ﾖｳｼ ﾁｪｯｸ	ﾕｳｺｳ
ｷｭｳｼ ﾄﾚｲ	ﾄﾚｲ1
ﾊﾟﾜｰｾｰﾌﾞ ｲｺｳｼﾞｶﾝ	60 ﾌﾝ
ｼﾞｬﾑ ﾘｶﾊﾞｰ	ｵﾝ
ﾉｳﾄﾞ ﾎｾｲ ﾓｰﾄﾞ	ｼﾞﾄﾞｳ

ｿｳｻ ﾊﾟﾈﾙ

ONLINE　CANCEL

ｽｲｯﾁ ｿｳｻ

Status Pageｲﾝｻﾂ (2ﾋﾞｮｳ ｵｽ)
Demo Pageｲﾝｻﾂ　(5ﾋﾞｮｳ ｵｽ)
ｲﾝｻﾂ ｷｬﾝｾﾙ　(2ﾋﾞｮｳ ｵｽ)

ﾗﾝﾌﾟﾉｾﾂﾒｲ

ｴﾗｰ:ｶﾊﾞｰｵｰﾌﾟﾝ, ﾄﾅｰﾅｼ, ﾄﾞﾗﾑﾅｼ
ﾖｳｼｶﾝｹｲｴﾗｰ:ﾖｳｼﾅｼ, ﾃｻｼﾖｳｷｭｳ, ﾖｳｼｼﾞｬﾑ
ｵﾝﾗｲﾝ:ｳｫｰﾑｱｯﾌﾟ, ﾃﾞｰﾀ, ﾌﾟﾘﾝﾃｨﾝｸﾞ

設定を初期化します

MacOS 9 では使用できません。

Windows をお使いの方

1. [スタート]-[すべてのプログラム]（WindowsXP/Server2003 以外では[プログラム]）-[沖データ] -[OKI C3400n ステータスモニタ] -[ステータスモニタ]を選択します。
2. ステータスモニタの［プリンタ設定］タブをクリックして、［メニュー設定］グループの［実行］ボタンをクリックします。
3. ［メンテナンスメニュー］の左側の田をクリックします。
4. ［メニューリセット］をクリックします。
5. ［実行］をクリックします。

Mac OS X をお使いの方

1. [アプリケーション]-[OKIDATA]-[MenuSetup]-[C3400 メニューセットアップ]をダブルクリックします。
2. 接続方法を選択して、［OK］ボタンをクリックします。
3. ［メンテナンス］タブを選択します。
4. ［メニューをリセットする］ボタンをクリックします。

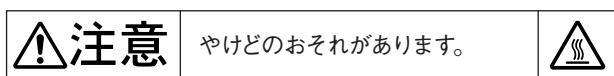
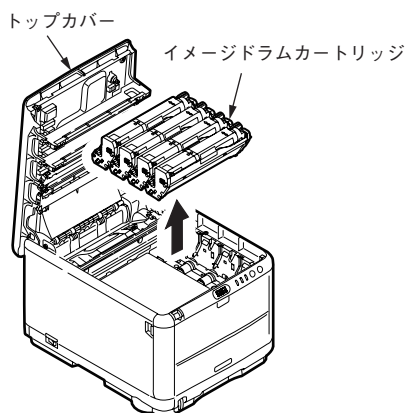
プリンタを輸送するとき

プリンタは精密機器ですので、梱包方法によっては輸送中に破損することがあります。次の手順で輸送してください。

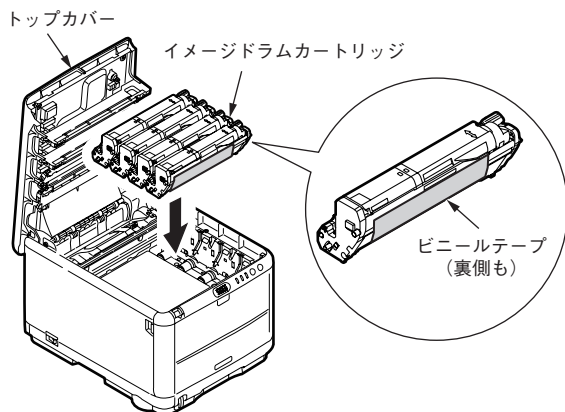
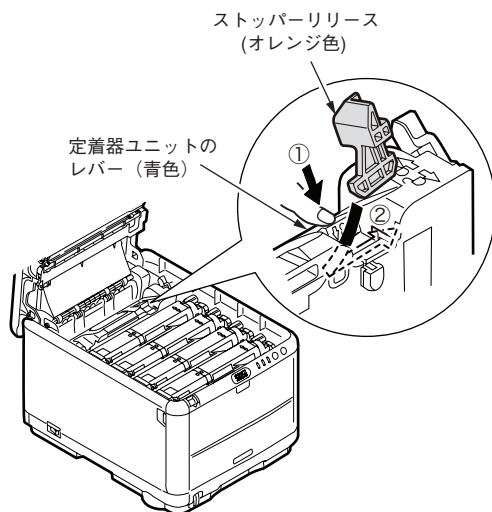
1. プリンタの電源を OFF にし、次の部品を取り外します。

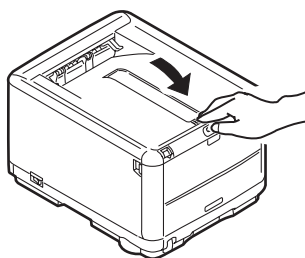
- 電源コード、アース線
- プリンタケーブル
- 用紙カセットに入っている用紙

2. トップカバーを開け、イメージドラムカートリッジ(4 個)を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

3. イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの接合部分をビニールテープで止めて、プリンタに戻します。

プリンタにイメージドラムカートリッジを同梱して輸送します。トナーがこぼれないようにビニールテープで密封してください。

知っていると便利です

4. 定着器ユニットにストッパーリリースを取り付けます。

❶ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印①の方向へ押し下げながら、矢印②の方向にストッパーリリース（オレンジ色）を取り付けます。

5. トップカバーを閉じます。

❶ トップカバーを閉じます。

6. 緩衝材でプリンタを保護し、梱包箱に入れます。

 プリンタ購入時に付いていた梱包箱と緩衝材を使用してください。

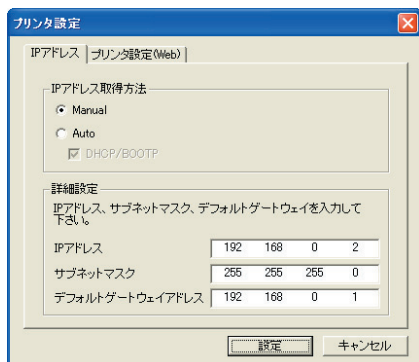
 プリンタを輸送後、再度設置するときには、イメージドラムカートリッジとトナーカートリッジを止めたテープをはがし、ストッパーリリースを取り外してください。

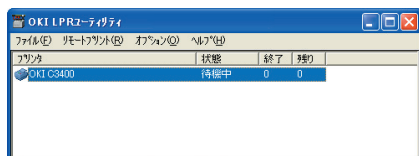
16

ネットワークユーティリティ

ネットワーク接続時に使用するユーティリティです。
必要に応じてインストールしてください。

NIC 設定ツール（215 ページ）

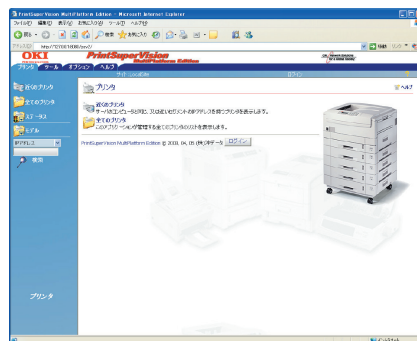
プリンタのネットワークの設定や、Web ブラウザの表示ができます。

OKI LPR ユーティリティ（225 ページ）

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータスを確認することができます。
ネットワーク接続でプリンタドライバをインストールした場合は、自動的にインストールされます。

Network Extension（233 ページ）

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認できます。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition（236 ページ）

ネットワークに接続されるプリンタを管理する Web ベースのアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認できます。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web Driver Installer（250 ページ）

ネットワーク接続されるプリンタを表示し、プリンタドライバインストールモジュールをダウンロードし、クライアントのコンピュータにインストールする Web アプリケーションです。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

ネットワークステータスモニタ（261 ページ）

ネットワーク接続されているプリンタの状態を監視することができます。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

Web ブラウザ（265 ページ）

Web 画面で、プリンタのメニューやネットワークの設定を遠隔操作できます。

ネットワークユーティリティの機能一覧

○：利用できる機能

項目 / ユーティリティ	IP アドレスの設定変更	プリンタステータス表示	ジョブの管理	設定項目の確認	消耗品情報	ネットワーク管理
NIC 設定ツール	○					
OKI LPR ユーティリティ		○	○			
Network Extension				○		
PrintSuperVision	○	○			○	○
Web Driver Installer	○	○				○
ネットワークステータスモニタ		○				
Web ブラウザ	○	○		○	○	

NIC 設定ツール（Windows）

プリンタのネットワークの設定や、Web ブラウザの表示ができます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版
TCP/IP で動作しているコンピュータ

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

起動します

1.

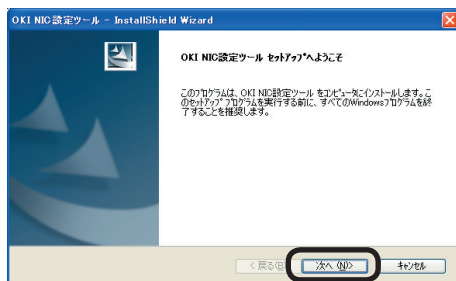
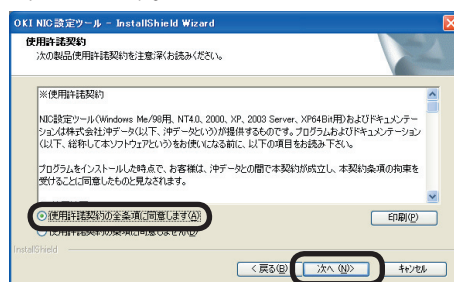
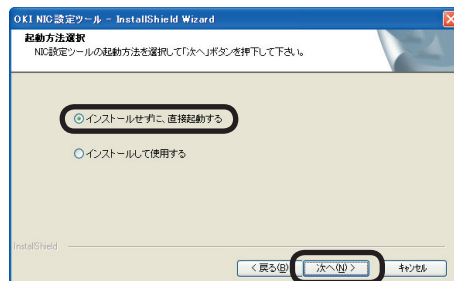
❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❹「ソフトウェア セットアップ」をクリックし、「NIC セットアップユーティリティのインストール」をクリックします。

❺ NIC 設定ツールのセットアップが起動されたら［次へ］をクリックします。

❻「使用許諾契約」をよく読み、「使用許諾契約の全条項に同意します」を選択し、［次へ］をクリックします。

❼「インストールせずに、直接起動する」を選択し、［次へ］をクリックします。

NIC 設定ツールが起動します。

Windows XP/Server 2003 で NIC 設定ツール起動時に「Windows セキュリティの重要な警告」が表示される場合は、［ブロックを解除する］をクリックしてください。

ネットワーク機能について

プリンタのネットワーク設定を行います

1.

❶ 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

- MAC アドレスは、ステータスページに表示されています。（21 ページをご覧ください。）
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

❷［設定］メニューの［プリンタ設定］を選択します。

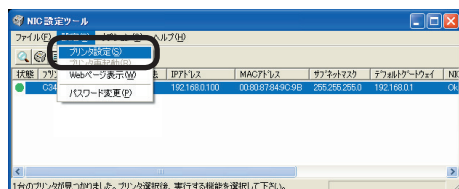
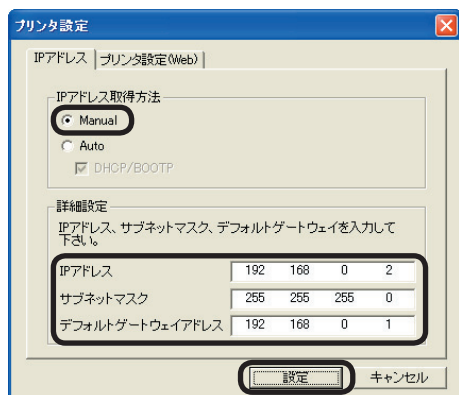
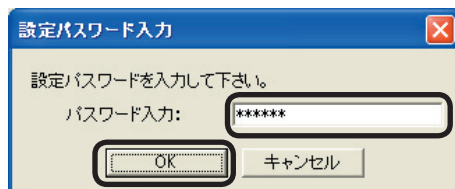
❸ 必要な項目を入力し［設定］をクリックします。

❹［設定パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

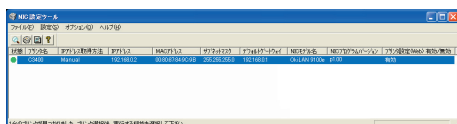
- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❺ 正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

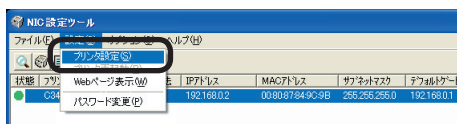
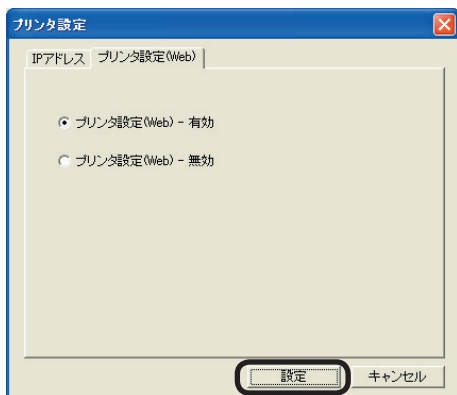
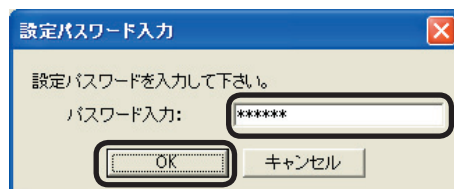
❻［設定完了］の［OK］をクリックすることにより、プリンタの再起動が始まり、設定したプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

❼ プリンタの再起動終了により、設定したプリンタの状態が●（緑色）に戻ります。

❽ NIC 設定ツールを終了します。

Webの設定を行います

1.

❶ 一覧よりIPアドレスまたはMACアドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

- MACアドレスは、ステータスページに表示されています。(21ページをご覧ください。)
- 初期設定ではIPアドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上にDHCP/BOOTPサーバがある場合はサーバから取得したIPアドレスが表示されます。

❷［設定］メニューの［プリンタ設定］を選択します。

❸［プリンタ設定］の［プリンタ設定(Web)］より、プリンタ設定(Web)の有効/無効を選択し［設定］をクリックします。

❹［設定パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

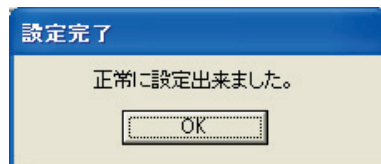
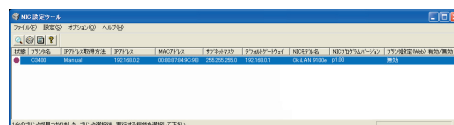
- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MACアドレス」の下6桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字/小文字を正しく入力してください。

❺ 正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

❻［設定完了］の［OK］をクリックすることにより、プリンタの再起動が始まり、設定したプリンタの状態が●(赤色)に変わります(通常は●(緑色)です)。

❼ プリンタの再起動終了により、設定したプリンタの状態が●(緑色)に戻ります。

❽ NIC設定ツールを終了します。

ネットワーク機能について

Web ページの表示を行います

プリンタ設定 (Web) の設定 (273 ページ) を［有効］にして［設定］メニューの［Web ページ表示］を選択すると、選択プリンタの Web ページを表示することが出来ます。

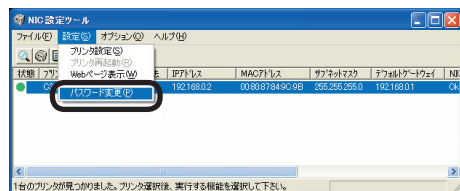
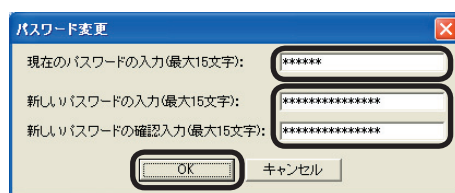
プリンタ設定 (Web) が［無効］の場合、アラートダイアログを表示します。

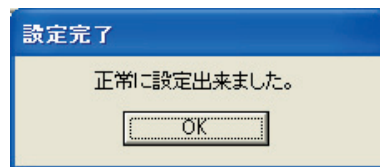
パスワードを変更します

1.

❶ 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

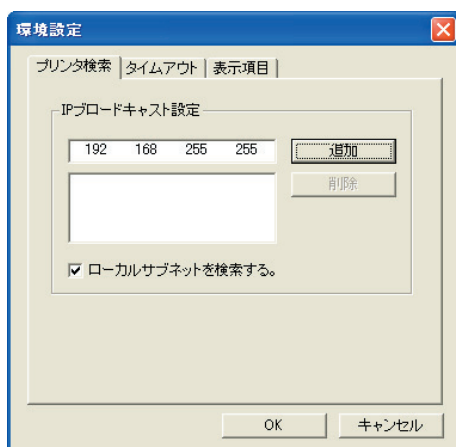
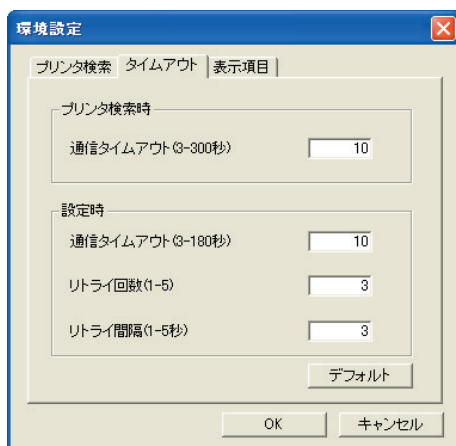
- MAC アドレスは、ステータスページに表示されています。(21 ページをご覧ください。)
- 初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

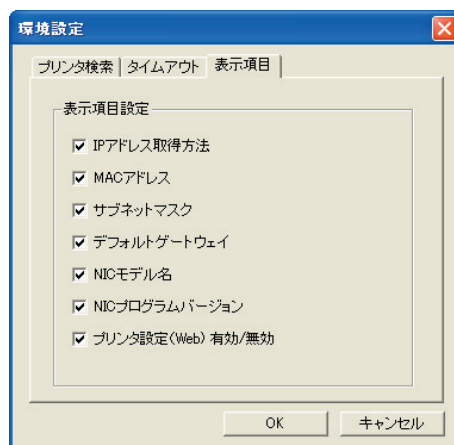
❷［設定］メニューの［パスワード変更］を選択します。

❸ 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❹ 正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

環境を設定します

NIC 設定ツールの環境を設定することが出来ます。
［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

1.

❶ 検索するプリンタ条件を設定することが出来ます。
「ローカルサブネットを検索する」を有効にすることにより、同一セグメント上に存在するプリンタを検索することが出来ます（デフォルトで有効）。
また、個別でプリンタを検索する場合、検索するプリンタの IP アドレスを追加することが出来ます。

❷ タイムアウト時間を設定することが出来ます。
［タイムアウト］タブにより、各種タイムアウト値を設定することが出来ます。

❸ 表示項目を選択することが出来ます。
［表示項目］タブにより、一覧に表示する項目を設定することが出来ます。

ネットワーク機能について

NIC 設定ツール（Macintosh）

プリンタのネットワークの設定や Web ブラウザの表示を行うことができます。

動作環境

MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2（日本語版）（Carbon Lib1.6 以降搭載）
Mac OS X 10.2 ～ 10.4.4（日本語版）

- MacOSX では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- OS9 をご使用の場合で Carbon Lib1.6 未満の場合にはアップルのホームページから Carbon Lib1.6 以降を入手し、インストールしてください。

以下の説明は、MacOSX を例にしています。

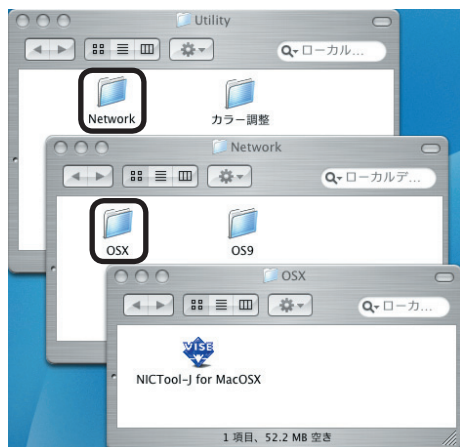
インストールします

1.

❶「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

❷「Utility」フォルダを開きます。

❸「Network」フォルダを開きます。

❹ [OSX] フォルダ（MacOS 9 の場合は [OS9] フォルダ）を開きます。

❺ [OSX] フォルダ（MacOS 9 の場合は [OS9] フォルダ）のインストーラアイコンをダブルクリックします。

NICTool-J for MacOSX

❻ 管理者の名前とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。

❼「使用許諾契約」をよく読み、[同意する] をクリックします。

❽「お読みください」をよく読み、[続ける] をクリックします。

❾ インストール内容を確認し、[インストール] をクリックします。

起動します

[アプリケーション (OS 9.1 以上の場合、Applications(Mac OS 9))] -[OKIDATA] -[OKIDATA] -[NIC 設定ツール] フォルダ内の [NIC 設定ツール] をダブルクリックします。

NIC 設定ツールの機能について説明します。

プリンタを検索します

［ファイル］メニューの［プリンタ検索］を選択すると、本ツールに対応したプリンタの情報がリストに表示されます。

「検索するプリンタの条件を設定したい」（224 ページ）をご覧ください。

IP アドレスを設定します

初期設定では IP アドレス取得方法が「DHCP/BOOTP」になっています。ネットワーク上に DHCP/BOOTP サーバがある場合はサーバから取得した IP アドレスが表示されます。

1.

❶ NIC 設定ツールのメインダイアログのリストから、設定を変更したいプリンタを選択し、［設定］メニューの［IP アドレス設定］を選択します。

❷ 必要な項目を入力し［設定］をクリックします。

❸［パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

注 初期設定では、パスワードは MAC アドレスの下 6 桁になっています。

❹ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。［OK］をクリックします。

❺ プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

❻ プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

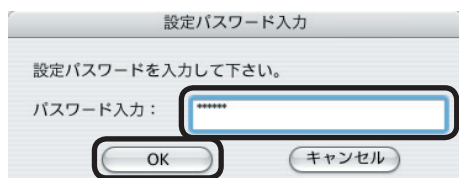
❼ NIC 設定ツールを終了します。

ネットワーク機能について

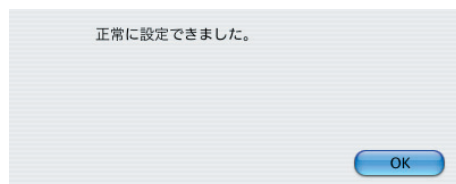
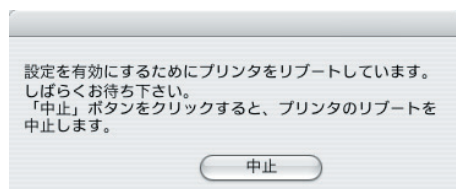
Web の設定を行いたい

1.

❶［設定］メニューの［Web 設定］を選択します。

❷ Web 設定の有効 / 無効を選択し、［設定］をクリックします。

❸［パスワード入力］にパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

注 初期設定では、パスワードは MAC アドレスの下 6 桁になっています。

❹ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。［OK］をクリックします。

❺ プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

❻ プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

❼ NIC 設定ツールを終了します。

Web ページを表示したい

❶ NIC 設定ツールのメインダイアログのリストから、設定を変更したいプリンタを選択し、［設定］メニューの［WEB ページ表示］を選択します。

❷ 選択したプリンタの Web ページが表示されます。

パスワードを変更したい

プリンタの設定用パスワードを変更することができます。

初期設定ではパスワードが MAC アドレスの下 6 桁になっています。

1.

❶ NIC 設定ツールのメインダイアログのリストから、設定を変更したいプリンタを選択し、［設定］メニューの［パスワード変更］を選択します。

❷ 現在のパスワードを入力します。

❸ 新しいパスワードを入力します。

❹ 確認のため、新しいパスワードを再度入力します。

❺［設定］ボタンをクリックします。

パスワード変更
現在のパスワードの入力 (最大15文字)： ******
新しいパスワードの入力 (最大15文字)： ******
新しいパスワードの確認入力 (最大15文字)： ******
設定　キャンセル　ヘルプ

❻ 正常に設定された場合、設定完了を知らせるアラートダイアログが表示されます。［OK］をクリックします。

❼ プリンタの再起動が始まります。再起動中はアラートダイアログを表示します。

❽ プリンタの再起動が終了すると、メインダイアログに戻ります。

❾ NIC 設定ツールを終了します。

ネットワーク機能について

16

以下、NIC 設定ツールの環境設定について説明します。
設定は次に NIC 設定ツールを起動するときまで保存されます。

検索するプリンタ条件を設定したい

「ローカルサブネットを検索する」チェックボックスをチェックすることにより、同一セグメント上に存在するプリンタを検索することが出来ます。

注 この設定は初期設定で有効になっています。
個別でプリンタを検索する場合、検索するプリンタの IP アドレスの追加および削除を行うことができます。

1.

❶［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

❷ 登録したい IP アドレスを入力します。

❸［登録］ボタンをクリックします。登録したアドレスはリストに表示されます。
登録した IP アドレスを削除したい場合、削除したいアドレスをリスト上で選択して［削除］ボタンをクリックします。

❹［設定］ボタンをクリックします。

チェックボックスのチェックおよび IP アドレスの登録 / 削除内容は、［設定］ボタンをクリックしないと有効になりません。

タイムアウト条件を設定したい

検索時のタイムアウト、設定時のタイムアウト、リトライ回数およびリトライ間隔を設定することができます。

1.

❶［オプション］メニューの［環境設定］を選択します。

❷ 必要な項目を入力します。
なお、［デフォルト］ボタンをクリックすると各設定のデフォルト値が入力されます。

❸［設定］ボタンをクリックします。

OKI LPR ユーティリティ

ネットワーク接続での印刷、印刷ジョブの管理、プリンタのステータス確認ができます。

動作環境

WindowsXP（32bit版）/Me/98/2000/NT4.0/Server2003（32bit版）日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- WindowsXP(x64版)/Windows Server 2003(x64版) では動作しません。
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- 印刷方式、同報印刷、ジョブの自動転送および手動転送機能は利用できません。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

インストールします

1.

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

セットアッププログラムが起動します。

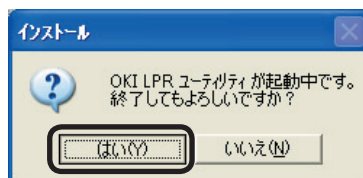
❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

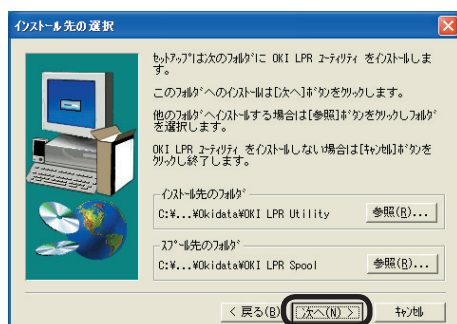
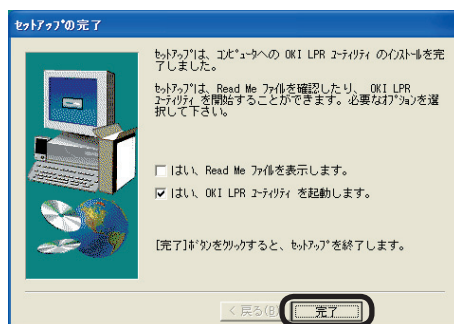
❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

❺［LPR ユーティリティのインストール］をクリックします。

❻ すでに OKI LPR ユーティリティがインストールされて起動している場合、終了する画面がでるので［はい］をクリックします。

ネットワーク機能について

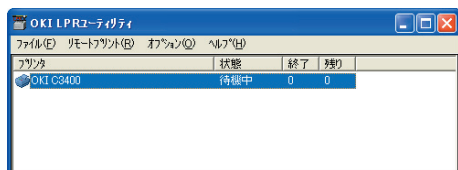
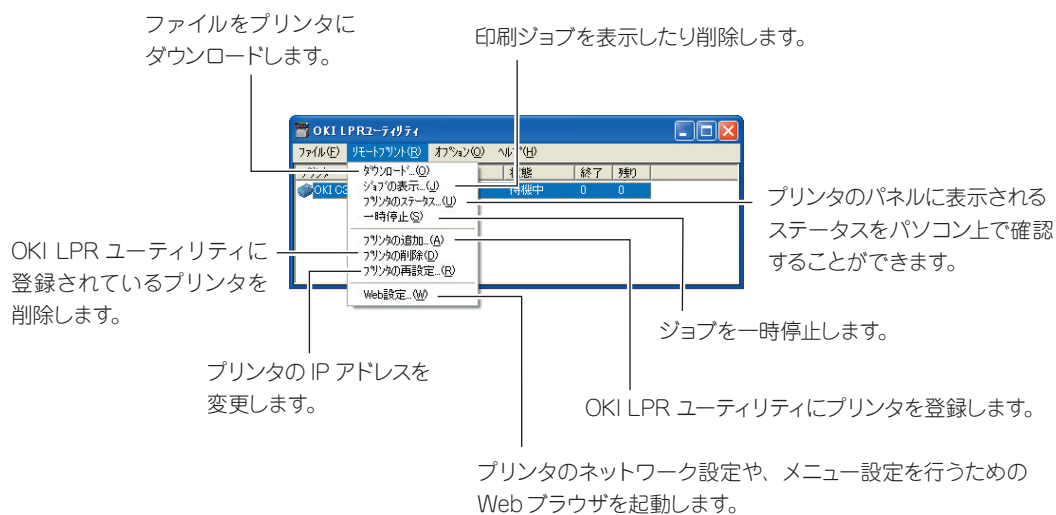
1.

❼ セットアップププログラムが開始されるので、[次へ] をクリックします。

❽ インストール先とスプール先のフォルダを確認し、[次へ] をクリックします。

❾ [スタートアップに登録する] にチェックが入っていることを確認し、[次へ] をクリックします。

❿ プログラムフォルダ名を確認し、[次へ] をクリックします。

⓫ [完了] をクリックします。

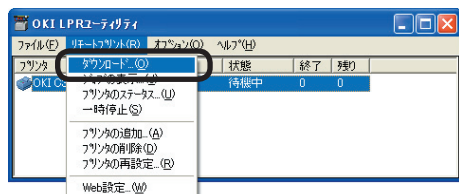
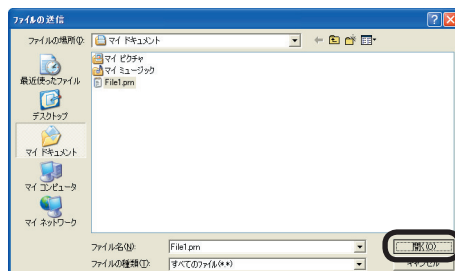
⓬ 「OKI C3400」画面の右上の × をクリックします。

起動します

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では [プログラム]) - [沖データ] -[OKI LPR ユーティリティ] -[OKI LPR ユーティリティ] を選択します。

リモートプリントの設定

ファイルのダウンロード

ファイルをプリンタにダウンロードすることができます。

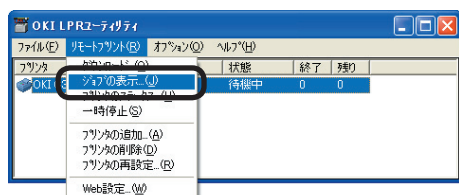
❶ プリンタを選択します。

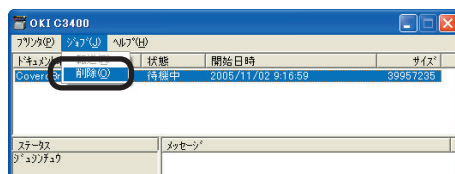
❷ [リモートプリント] メニューの [ダウンロード] を選択します。

❸ ダウンロードするファイルを選択し、[開く] をクリックします。

ファイルのダウンロードが開始されます。

ジョブの表示と削除

印刷ジョブを表示したり、削除することができます。

❶ プリンタを選択します。

❷ [リモートプリント] メニューの [ジョブの表示] を選択します。

ジョブが表示されます。

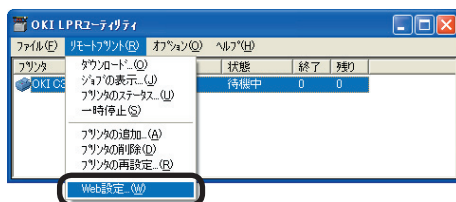
❸ ジョブを削除する場合は、削除したい印刷ジョブを選択し、[ジョブ] メニューの [削除] を選択します。

ジョブが削除されます。

Web ブラウザを起動する

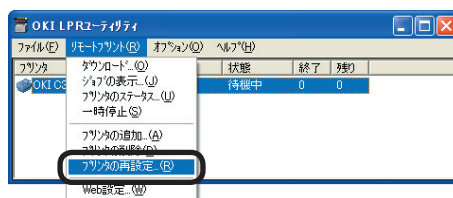
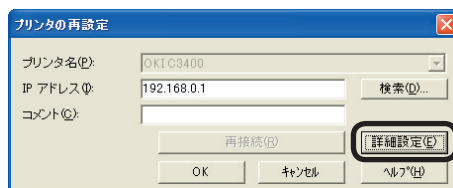
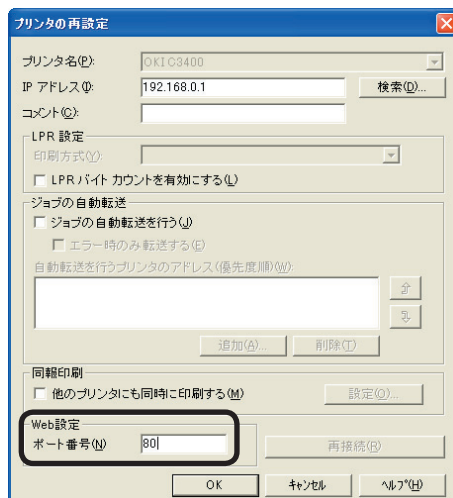
OKI LPR ユーティリティより、プリンタのネットワーク設定や、メニュー設定を行うための Web ブラウザを起動します。

メモ 各設定の設定方法については「Web ブラウザ」（265 ページ）を参照してください。

❶ プリンタを選択します。

❷ ［リモートプリント］メニューの［Web 設定］を選択します。

メモ Web ポート番号が変更されている場合は、OKI LPR ユーティリティのポート番号の設定を以下の手順で変更してください。

① プリンタを選択します。

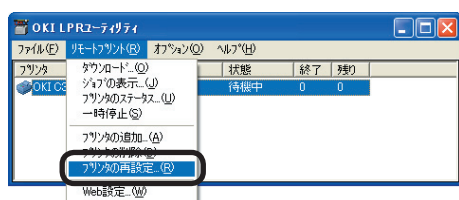
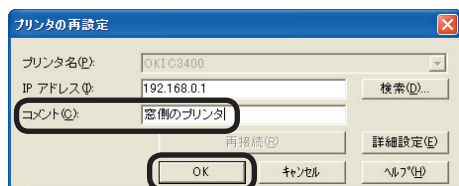
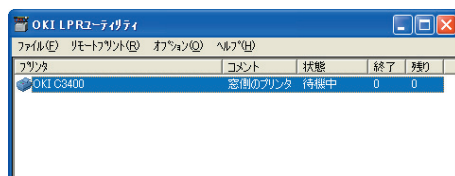
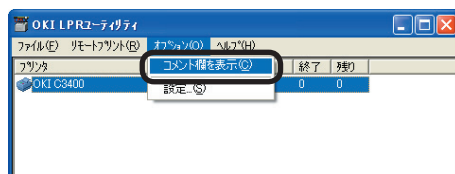
② ［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

③ ［詳細設定］をクリックします。

④ ［ポート番号］に、Web ポート番号を入力します。

⑤ ［OK］をクリックします。

コメントを追加する

OKI LPR ユーティリティに追加したプリンタへ、コメントを追加することができます。

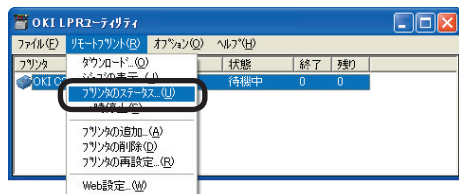
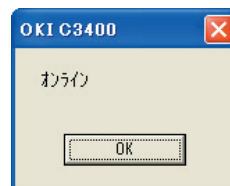
メモ　プリンタの設置場所、プリンタのオプション装置などを入力すると便利です。

❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタの再設定］を選択します。

❸［コメント］にコメントを入力し、［OK］をクリックします。

❹［オプション］メニューの［コメント欄を表示］を選択します。

プリンタのステータス

プリンタのステータスを表示させることができます。

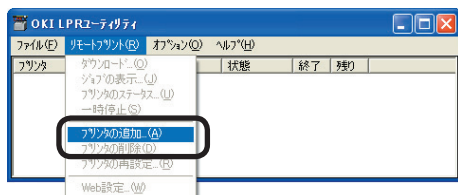
❶ プリンタを選択します。

❷［リモートプリント］メニューの［プリンタのステータス］を選択します。

プリンタのステータスが表示されます。

メモ　ジョブ表示ダイアログの「ステータス」でも確認することができます。

プリンタの追加

印刷先のポートを OKI LPR ポートに変更することができます。

すでに OKI LPR ユーティリティに登録されているプリンタは設定できません。ポートを変更したい場合は、「プリンタの再設定」を選択してください。

❶［リモートプリント］メニューの［プリンタの追加］を選択します。

❷［プリンタ］を選択し、［IP アドレス］にプリンタの IP アドレスを入力し、［OK］をクリックします。

［プリンタ］には、「プリンタと FAX」（Windows XP/Server2003 以外の場合は「プリンタ」）フォルダにプリンタドライバが追加されている場合のみ表示されます。
WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 でネットワークプリンタに設定している場合は表示されません。

［検索］をクリックしてネットワーク上の沖データ製プリンタを検索することもできます。

メインウィンドウにプリンタが追加されます。

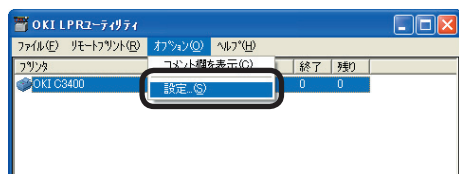
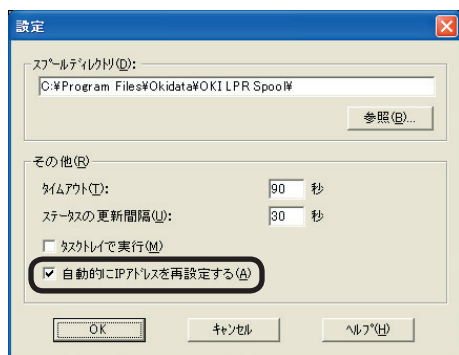
ネットワーク機能について

16

自動的に IP アドレス再設定

DHCP サーバに接続しプリンタの電源を入れる度にプリンタの IP アドレスが変更になる場合、自動的に変更された IP アドレスを検索し再設定することができます。

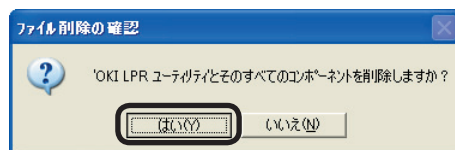
 検索対象は、OKI LPR ユーティリティの検索範囲設定に従います。

❶ ［オプション］メニューの［設定］を選択します。

❷ ［自動的に IP アドレスを再設定する］にチェックを付けます。

❸ ［OK］をクリックします。

削除します

❶ ［ファイル］メニューの［終了］を選択します。

❷ ［スタート］-［すべてのプログラム］（WindowsXP/Server2003 以外では［プログラム］）-［沖データ］-［OKI LPR ユーティリティ］-［OKI LPR ユーティリティの削除］を選択します。

❸ ［はい］をクリックします。

削除が開始されます。

Network Extension

プリンタドライバからプリンタの設定項目を確認できます。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

- プリンタドライバと連動して動作するため、プリンタドライバのインストールが必要です。
- TCP/IP のネットワーク接続でプリンタドライバのインストールを行うと、自動的に Network Extension がインストールされます。
- プリンタドライバの接続先が以下の場合にのみ動作します。
  OKI LPR Port
  Standard TCP/IP Port（WindowsXP/2000/Server2003 の場合）
  LPR Port（WindowsNT4.0 の場合）
- WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、WindowsXP Home Edition を例にしています。

インストールします

1.

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ Windows が起動していることを確認し、プリンタ添付の「プリンタソフトウェア CD-ROM」をセットします。

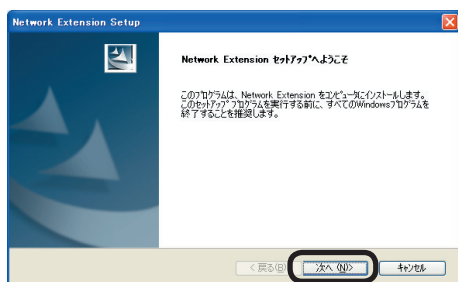
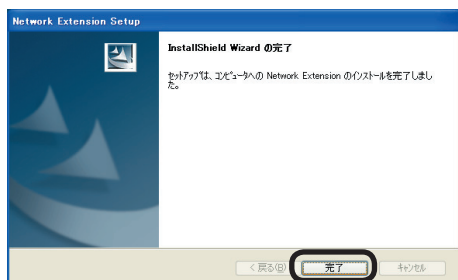
セットアッププログラムが起動します。

❸「使用許諾契約」をよく読み、［同意する］をクリックします。

❹［ソフトウェアセットアップ］をクリックします。

❺［Network Extension のインストール］をクリックします。

ネットワーク機能について

1.

❻［次へ］をクリックします。

❼［完了］をクリックします。

❽「OKI C3400」画面の右上の × をクリックします。

プリンタの設定を確認します

接続しているプリンタの設定内容などが確認できます。

Network Extension をインストールしても、動作環境に一致しない場合は［オプション］タブは表示されません。

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プリンタとその他のハードウェア］-［プリンタと FAX］を選択します。
（Windows Server 2003 では［スタート］-［プリンタと FAX］を選択します。Windows2000/NT4.0/Me/98 では［スタート］-［設定］-［プリンタ］を選択します。）

❷［OKI C3400］アイコンをマウスの右ボタンでクリックし、［プロパティ］を選択します。

❸［オプション］タブをクリックします。

❹［更新］ボタンをクリックします。

（WindowsXP の画面）

「デバイス設定」にプリンタの設定内容が表示されます。

❺［OK］をクリックします。

［Web 設定］ボタンをクリックすると、自動的に Web ブラウザが起動し、プリンタの設定内容が表示されます。詳しくは、「Web ブラウザ」（265 ページ）をご覧ください。

削除します

❶［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］（WindowsMe/98/2000/NT4.0 では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［アプリケーションの追加と削除］）を選択します。

❷［OKI Network Extension］を選択し、画面に従って削除します。

PrintSuperVision MultiPlatform Edition

ネットワークにつながっているプリンタを管理するための Web ベースアプリケーションです。複数のプリンタの設定情報や消耗品情報を確認することができます。1 台のコンピュータに PrintSuperVision をインストールし、他のコンピュータから Web ブラウザを使用して、リモートで PrintSuperVision にアクセスします。

PrintSuperVision は「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

本項では、次のように表記している場合があります。

- PrintSuperVision MultiPlatform Edition → PSV ME
- Sun Java System Application Server Platform Edition8 → SunAS8
- Linux operating system の総称 → Linux
- Unix operating system の総称 → Unix
- Solaris operating system の総称 → Solaris

動作環境

PrintSuperVision をインストールするコンピュータ

- Red Hat Enterprise Linux 2.1
- Red Hat Enterprise Linux 3
- Novell SUSE LINUX Professional 9.1
- Novell SUSE LINUX Professional 9.2
- Novell SUSE LINUX Desktop 9
- Novell SUSE LINUX Enterprise Server 9
- Turbolinux 10 Desktop
- Turbolinux 10 Server
- Sun Microsystems Solaris 9 (x86)
- Sun Microsystems Solaris 10 (x86)
- Sun Microsystems Solaris 9 (UltraSPARC)
- Sun Microsystems Solaris 10 (UltraSPARC)
- Microsoft Windows 2000
- Microsoft Windows XP
- Microsoft Windows Server 2003
- Sun Java System Application Server Platform Edition8 がインストールされているコンピュータまたは、インストール可能なコンピュータ
- TCP/IP で動作するコンピュータ

PrintSuperVision にリモートでアクセスするコンピュータ

- 以下のブラウザがインストールされているコンピュータ
  Microsoft Internet Explorer Ver 5.5 以上
  Microsoft Internet Explorer for PocketPC2002 以上
  Firefox Ver 1.0 以上
  Mozilla Ver 1.2 以上
  Safari Ver 1.1 以上
- TCP/IP で動作しているコンピュータ

- PSV ME アプリケーションは、上記のブラウザがサポートするどの Windows、Macintosh、Unix、Linux デスクトップからでもアクセスする事ができます。
- お使いのブラウザのキャッシュ機能を無効にすると安全です。
- PSV ME は通信の為にポート 25(SMTP)、110(POP3)、995(POP3S)、161(SNMP)、162(SNMP-Trap)、8080(HTTP)、1043(HTTPS)、及び 50702(PrintSuperVisor［デーモン］) を使用します。 お使いの環境のファイアウォールはこれらのポートに対するアクセスを許可する設定がなされている必要があります。
- PSV ME のインストールプログラムは、256色 800x600 の解像度以上の能力を持つビデオアダプタが必要です。
- アプリケーションについての補足情報に関しては、オンラインヘルプをご覧ください。
- PSV ME は PrintSuperVision 1.2.x と互換性はありません。

ネットワーク機能について

インストールします（Windows の場合）

1.

❶ 沖データホームページよりファイルをダウンロードし、解凍します。

❷ setup.exe ファイルをダブルクリックして、セットアップ起動プログラムを実行します。
下の画面が表示されたら、［次へ］をクリックします。

❸ ［次へ］をクリックします。

❹ デフォルトの位置に J2EE(SunAS8) が存在しない場合は、J2EE を新規にインストールするか、デフォルト以外の場所にある J2EE のパスを指定するかを選択し、［次へ］をクリックします。

［J2EE をインストールする。］を選択した場合は
☞ ❺に進みます。

［インストール済みの J2EE のパスを指定する。］を選択した場合は
☞ ⓫に進みます。

J2EE がインストール済である場合は
☞ ⓬に進みます。

❺ J2EE のライセンスが表示されますので、内容を確認して、「使用条件の条項に同意します」を選択し、［次へ］をクリックします。

1.

16

❻ J2EE をインストールするディレクトリを指定して、［次へ］をクリックします。

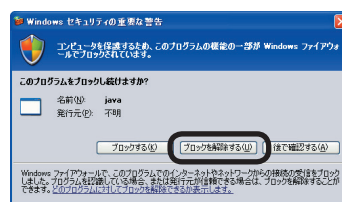
❼［次へ］をクリックします。

❽ J2EE(SunAS8) の設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
Admin ユーザ名 (*)	SunAS8 の Admin Console にログインする為の Admin ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	Admin ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため,Admin ユーザのパスワードをもう一度入力します。
Admin のポート番号 (*)	SunAS8 の Admin Console で使用するポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
HTTP のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTP のポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。
HTTPS のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTPS のポート番号を指定します。この値は、通常、変更する必要はありません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

J2EE の設定が正しく入力されると、J2EE のインストールが開始されます。

❾「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示された場合は、［ブロックを解除する］をクリックします。

❿［次へ］をクリックします。

❻でデフォルトのパスを指定した場合は
☞ ⓬に進みます。(Windows の場合はドライブレターがオペレーティングシステムをインストールしているドライブレターと一致している必要があります。)

それ以外の場合は
☞ ⓫に進みます。

ネットワーク機能について

16

1.

⓫ J2EE(SunAS8) がインストールされているディレクトリを指定して、[次へ] をクリックします。

⓬ Software License Agreement を良く読み、「使用条件の条項に同意します」を選択して、[次へ] をクリックします。

⓭ PSV ME のインストール先を指定して、[次へ] をクリックします。

⓮ PSV ME のデフォルトロケールを指定して、[次へ] をクリックします。

⓯ PSV ME の管理者ユーザの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、[次へ] をクリックします。

入力名	説　明
ユーザ名 (*)	管理者ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	管理者ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、管理者ユーザのパスワードをもう一度入力します。
警告メールアドレス	警告機能でメールの送信先となる管理者ユーザのメールアドレスです。
問い合わせメールアドレス	問い合わせ機能でメールの宛先となる管理者ユーザのメールアドレスです。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⓰ PSV ME で利用可能な機能のレベルを選択し、[次へ] をクリックします。

メモ

- 各機能レベルで使用可能な機能については、「PrintSuperVision MultiPlatform Edition 操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

1.

⑰ データベースで使用するポート番号を入力し、［次へ］をクリックします。
通常は、ポート番号をデフォルト値(1527)から変更する必要はありません。

⑱ 警告メール機能や問い合わせメール機能で使用するメールサーバの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
SMTP サーバのアドレス	メールの送信に使用する SMTP サーバを指定します。
SMTP のポート番号 (*)	SMTP サーバが SMTP で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (25) のままで構いません。
POP3 サーバのアドレス	メールの受信に使用する POP3 サーバを指定します。
メールアドレス	メール送信時のメールの送信者として使用されるメールアドレスです。
メールアカウント名	PSV ME で使用するメールのアカウント名です。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
メールパスワード	PSV ME で使用するメールのパスワードです。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
POP3 のポート番号 (*)	POP3 サーバが POP3 で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (110) のままで構いません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⑲ ［インストール］をクリックします。

PSV ME がインストールされます。

⑳ ［次へ］をクリックします。

データベースが設定されます。

㉑ JPrintSuperVision のデータベースの一部を PSV ME にインポートします。

［JPrintSuperVision のデータをインポートする。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

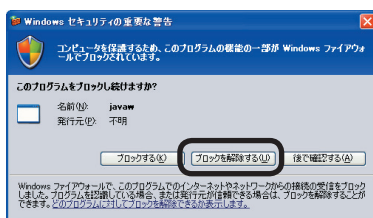
☞ ㉒に進みます。

［JPrintSuperVision のデータをインポートしない。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は

☞ ㉓に進みます。

データベースが設定されます。

1.

㉒「Windows セキュリティの重要な警告」画面が表示されたら、［ブロックを解除する］をクリックします。

㉓ PSV ME が使用するポート番号に対するアクセスを許可するために、オペレーティングシステムのファイアウォールを設定し、［次へ］をクリックします。
ここで［変更しない。］を選択した場合は、ユーザが手動で設定を行う必要があります。
（この画面は、WindowsXP、Windows Server 2003 へインストールする時に表示されます。）

㉔［終了］をクリックします。

以上でインストールは完了です。

インストールが完了すると、アプリケーションのショートカットがプログラムメニューやデスクトップに配置されます。

各ショートカットの説明は以下の通りです。

ショートカット名	説　明
StartServer	PSV ME を起動します。
StopServer	PSV ME を停止します。
PrintSuperVisionME	PSV ME の Web ページを開きます。
Readme	PSV ME の ReadMe を表示します。
SSLReadme	SSL Setup Wizard アプリケーションのヘルプを表示します。
SSL Setup Wizard	SSL Setup Wizard アプリケーションを起動します。
Uninstaller	PSV ME をアンインストールします。

- ローカルのクライアントから PSV ME へのアクセスについては、管理者が PSV ME がインストールされているアドレス (例えば http://111.99.99.99:8080/psv2) を個々に通知する必要があります。
- PSV ME の使用方法は、「操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

インストールします（Linux, Solaris の場合）

1.

❶ 沖データホームページからファイルをダウンロードし、解凍します。

❷ セットアッププログラムを起動します。

Linux の場合
　setup.bin というファイルをコンソール上で実行します。

Solaris の場合
　install.bin というファイルをコンソール上で実行します。

> Solaris(x86) へインストールする場合は
> ☞ x [Enter] と入力します。
>
> Solaris(Ultra SPARC) へインストールする場合は
> ☞ s [Enter] と入力します。

しばらくすると画面が表示されますので、[次へ] をクリックします。

❸ [次へ] をクリックします。

❹ デフォルトの位置に J2EE(SunAS8) が存在しない場合は、J2EE を新規にインストールするか、デフォルト以外の場所にある J2EE のパスを指定するかを選択し、[次へ] をクリックします。

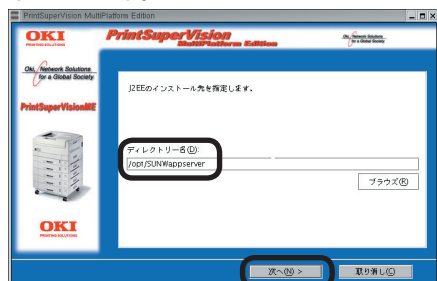
> [J2EE をインストールする。] を選択した場合は
> ☞ ❺に進みます。
>
> [インストール済みの J2EE のパスを指定する。] を選択した場合は
> ☞ ⓫に進みます。
>
> J2EE がインストール済である場合は
> ☞ ⓬に進みます。

❺ J2EE のライセンスが表示されますので、内容を確認して、「使用条件の条項に同意します」を選択し、[次へ] をクリックします。

ネットワーク機能について

16

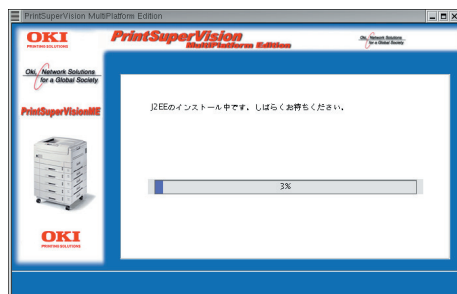
1.

❻ J2EE のインストール先を指定して、［次へ］をクリックします。

❼［次へ］をクリックします。

❽ J2EE(SunAS8) の設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
Admin ユーザ名 (*)	SunAS8 の Admin Console にログインする為の Admin ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	Admin ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、Admin ユーザのパスワードをもう一度入力します。
Admin のポート番号 (*)	SunAS8 の Admin Console で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (4848) のままで構いません。
HTTP のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTP のポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (8080) のままで構いません。
HTTPS のポート番号 (*)	PSV ME で使用する HTTPS のポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (1043) のままで構いません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

J2EE の設定が正しく入力されると、J2EE のインストールが開始されます。

❾［次へ］をクリックします。

❻でデフォルトのパスを指定した場合は
☞ ⓫に進みます。
それ以外の場合は
☞ ❿に進みます。

❿ J2EE(SunAS8) がインストールされているパスを指定して、［次へ］をクリックします。

1.

⓫ Software License Agreement を良く読み、「使用条件の条項に同意します。」を選択し、[次へ] をクリックします。

⓬ PSV ME のインストール先を指定して、[次へ] をクリックします。

⓭ PSV ME のデフォルトロケールを指定して、[次へ] をクリックします。

⓮ PSV ME の管理者ユーザの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、[次へ] をクリックします。

入力名	説　明
ユーザ名 (*)	管理者ユーザの名前を指定します。
パスワード (*)	管理者ユーザのパスワードを入力します。
パスワードの確認 (*)	確認のため、管理者ユーザのパスワードをもう一度入力します。
警告メールアドレス	警告機能でメールの送信先となる管理者ユーザのメールアドレスです。
問い合わせメールアドレス	問い合わせ機能でメールの宛先となる管理者ユーザのメールアドレスです。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⓯ PSV ME で利用可能な機能のレベルを選択し、[次へ] をクリックします。

- 各機能レベルで使用可能な機能については、「PrintSuperVision MultiPlatform Edition 操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

ネットワーク機能について

1.

⑯ データベースで使用するポート番号を入力し、［次へ］をクリックします。
通常は、ポート番号をデフォルト値 (1527) から変更する必要はありません。

⑰ 警告メール機能や問い合わせメール機能で使用するメールサーバの設定を以下の表を参考に、入力、又は変更し、［次へ］をクリックします。

入力名	説　明
SMTP サーバのアドレス	メールの送信に使用する SMTP サーバを指定します。
SMTP のポート番号 (*)	SMTP サーバが SMTP で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (25) のままで構いません。
POP3 サーバのアドレス	メールの受信に使用する POP3 サーバを指定します。
メールアドレス	メール送信時のメールの送信者として使用されるメールアドレスです。
メールアカウント名	PSV ME で使用するメールのアカウント名です。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
メールパスワード	PSV ME で使用するメールのパスワードです。 SMTP と POP3 の認証時に使用します。
POP3 のポート番号 (*)	POP3サーバがPOP3で使用するポート番号を指定します。通常はデフォルト値 (110) のままで構いません。

(*) が付いている項目の入力は必須です。

⑱ ［インストール］をクリックします。

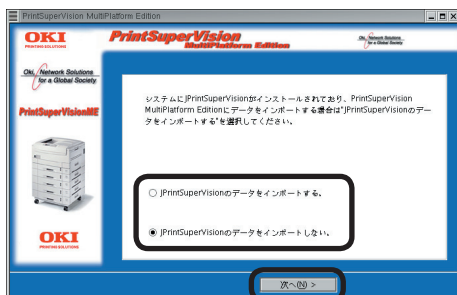
PSV ME がインストールされます。

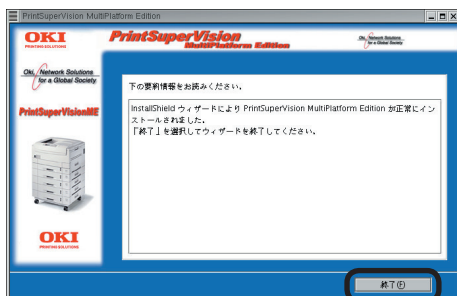
⑲ ［次へ］をクリックします。

データベースが設定されます。

1.

⑳ JPrintSuperVision のデータベースの一部を PSV ME にインポートします。
［JPrintSuperVision のデータをインポートする。］を選択し、［次へ］をクリックします。

> ［JPrintSuperVision のデータをインポートしない。］を選択し、［次へ］をクリックした場合は
> ☞ ㉑に進みます。

データベースが設定されます。

㉑ ［終了］をクリックします。

以上でインストールは完了です。
インストールが完了すると、アプリケーションのショートカットがユーザのホームディレクトリに作成されます。
各ショートカットの説明は以下の通りです。

ショートカット名	説　明
StartServer	PSV ME を起動します。
StopServer	PSV ME を停止します。
PrintSuperVisionME	PSV ME の Web ページを開きます。
Readme	PSV ME の ReadMe を表示します。
SSLReadme	SSL Setup Wizard アプリケーションのヘルプを表示します。
SSL Setup Wizard	SSL Setup Wizard アプリケーションを起動します。
Uninstaller	PSV ME をアンインストールします。

- ローカルのクライアントから PSV ME へのアクセスについては、管理者が PSV ME がインストールされているアドレス (例えば http://111.99.99.99:8080/psv2) を個々に通知する必要があります。
- PSV MEの使用方法は､「操作マニュアル」をご覧ください。
- 操作マニュアルは、沖データホームページから入手できます。

削除（アンインストール）します（Windows の場合）

1.

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では [プログラム])-[沖データ]- [PrintSuperVisionME]- [Uninstaller] を選択します。

❷ [次へ] をクリックします。

❸ [アンインストール] をクリックします。

❹ [終了] をクリックします。

注 削除後、[PrintSuperVisionME] フォルダが残った場合は、フォルダを削除してください。

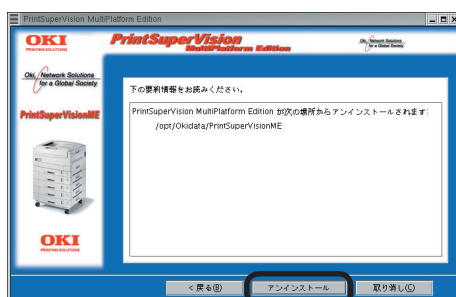
削除（アンインストール）します（Linux, Solaris の場合）

1.

❶ 次のどちらかの方法でアンインストーラを起動します。

- ［ユーザのホームディレクトリ］-［沖データ］-［PrintSuperVisionME］-［Uninstaller］を実行します。
- コンソール上で uninspsv.sh を実行します。

❷ ［次へ］をクリックします。

❸ ［アンインストール］をクリックします。

❹ ［終了］をクリックします。

注 削除後、［PrintSuperVisionME］ディレクトリが残った場合は、ディレクトリを削除してください。

Web Driver Installer

「プリンタソフトウエア CD-ROM」には格納されていません。
沖データホームページよりダウンロードしてください。

Web Driver Installer は、Web ベースのアプリケーションです。以下の作業を自動的に行い管理者の負担を軽減します。

- TCP/IP ネットワークにつながったプリンタを検索します。
- 検索したプリンタを Web ページに表示します。
- ユーザに検索したプリンタのプリンタドライバインストールプログラムがダウンロードできる URL を e-mail で通知します。

また、部門やフロアごとにグループを作成してプリンタとユーザを管理できます。

特徴

グループ管理

Windows エクスプローラのように、プリンタやユーザを階層的に管理することができます。

自動検索機能

Web Driver Installer は、ネットワーク上に新しく接続されたプリンタがあるかを一定時間間隔で検索します。この間隔は、管理者が 5 分から 2 週間の間で設定します。この機能は、無効にすることもできます。無効にした場合、管理者は手動で検索する必要があります。
Web Driver Installer に登録されているプリンタドライバがサポートしているプリンタを検出した場合に、ユーザに e-mail を送信します。

プリンタドライバ登録機能

Web Driver Installer にはあらかじめ、登録できるプリンタとプリンタドライバの種類が記憶されています。管理者は、Web Driver Installer の運用を開始する前に TCP/IP ネットワーク上に接続されているプリンタのためのプリンタドライバを登録できます。また、運用中に自動検索機能により、新しく検索されたプリンタのプリンタドライバが登録されていないことを通知する e-mail を受け、e-mail に記載されているプリンタドライバを登録できます。
この作業は、Web Driver Installer をインストールしたサーバコンピュータ上で行う必要があります。

e-mail 送信機能

Web Driver Installer は、登録されているユーザに自動的に e-mail を送信します。
e-mail の内容は、下の表をご覧ください。

あて先	通知内容	詳　細
管理者	新規プリンタの検出	自動検索機能によって、新しく接続されたプリンタが検索されたことを通知します。
	メンテナンス要求	Web Driver Installer の作業ディレクトリに対してメンテナンス作業が必要となったことを通知します。
管理者 メンテナンスユーザ	グループの削除	Web Driver Installer からグループが削除されたことを通知します。
メンテナンスユーザ 一般ユーザ	プリンタの追加	プリンタドライバが登録されているプリンタを検出したときと、既に検出されているプリンタをサポートするプリンタドライバを管理者が登録 / 更新したときに、プリンタが追加できることを通知します。
	プリンタの削除	Web Driver Installer からプリンタが削除されたことを通知します。
	ユーザの削除	Web Driver Installer からユーザが削除されたことを通知します。
	グループ移動	ユーザが所属しているグループが移動されたことを通知します。
	ユーザ登録確認	新規に登録されたユーザへ登録確認の通知をします。
	ユーザ情報変更	ユーザ名、ログイン名やパスワードが変更されたことを通知します。

ユーザ種類

Web Driver Installer のユーザには、管理者、メンテナンスユーザ、一般ユーザと、ゲストユーザの 4 種類があります。

管理者

Web Driver Installer の全ての機能を使用できます。
全てのユーザグループに対してユーザ情報編集などの操作を行えます。

メンテナンスユーザ

所属しているグループと、その子グループに対してのみ操作を行えます。

一般ユーザ

管理者またはメンテナンスユーザによって設定された情報を参照してプリンタドライバをインストールできます。

ゲストユーザ

Web Driver Installer に登録されていないユーザです。プリンタドライバのインストールのみできます。

機　能	管理者	メンテナンスユーザ	一般ユーザ	ゲスト
プリンタドライバのインストール	○	○	○	○
ログイン / ログアウト	○	○	○	
ユーザの編集	○	○ *1	○ *2	
グループの編集	○	○ *1		
プリンタの手動検索	○			
e-mail 設定	○			
ドライバ登録	○			

*1　メンテナンスユーザは、自分が属するグループとその子グループの範囲で操作ができます。
*2　一般ユーザは、自分自身のユーザ情報を編集できます。

プリンタドライバインストール機能

ユーザは Web ブラウザを通して、表形式または、グラフィカルに表示された地図の中から目的のプリンタを探し出し、プリンタドライバインストーラをダウンロードできます。ダウンロードしたインストーラを実行するだけで印刷可能状態となります。
また、e-mail による[プリンタの追加] 通知に記載されている URL へアクセスすることでプリンタドライバのインストールができます。

動作環境

Web Driver Installer をインストールするコンピュータ (以下、サーバコンピュータと略す)

Server 2003/ Windows XP Professional/ Windows 2000/ Windows NT 4.0(サービスパック 6a) 日本語版が動作するコンピュータ

TCP/IP ネットワークに接続されているコンピュータ

Microsoft インターネットインフォメーションサーバ 4 以上がインストールされているコンピュータ

- WindowsXP Service Pack 2, Windows Server2003 Service Pack 1 をお使いの方は、「困ったときには」の「WindowsXP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項」(335 ページ) をご覧ください。
- サーバコンピュータから Web Driver Installer に Web ブラウザを使ってアクセスする場合、Internet Explorer 5.5 以上または、Netscape Navigator 6.0 以上が必要です。
- Web ブラウザからマニュアルを参照するために Acrobat Reader がインストールされている必要があります。

- ウイルス感染を回避するために、Web Driver Installer のインストール前に Microsoft のホームページから最新のセキュリティパッチを入手し、コンピュータにインストールすることをお勧めします。
- Web Driver Installer をインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールした後、インストール先の仮想ディレクトリ名、TCP ポート番号と、サイトを変更すると Web Driver Installer は動作しません。
- Windows NT4.0 をサーバコンピュータにした場合、WindowsXP(x64版), Windows Server 2003(x64版) 用のドライバを登録、配布することはできません。

Web Driver Installer にアクセスするコンピュータ (以下、クライアントコンピュータと略す)

Windows 日本語版が動作するコンピュータ

TCP/IP ネットワークに接続されているコンピュータ

Internet Explorer 5.5 以上または Netscape Navigator 6.0 以上がインストールされているコンピュータ

e-mail が受信できるように設定されているコンピュータ

OKILPR ユーティリティのバージョン 3.08 以上がインストールされているコンピュータ

また、Web ブラウザからマニュアルを参照するために Acrobat Reader がインストールされている必要があります。

Server 2003、Windows XP、Windows 2000、Windows NT 4.0 で Web Driver Installer の「プリンタドライバのインストール」機能を使用するには、コンピュータの管理者権限が必要です。

インストールします

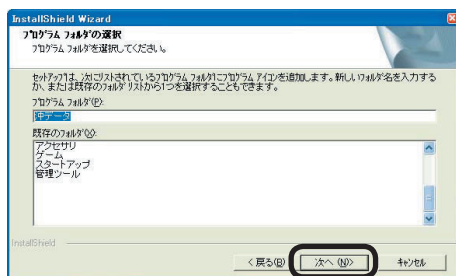
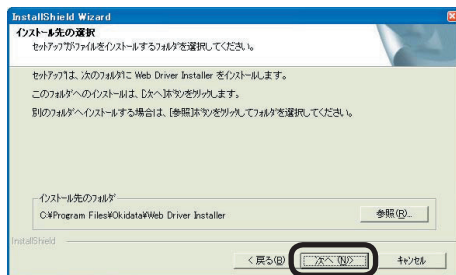
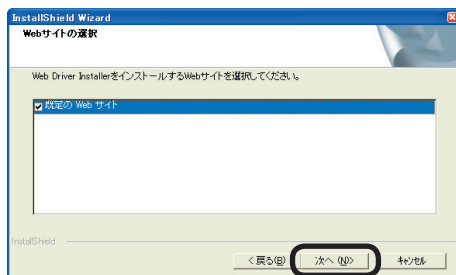
- Web Driver Installer をインストールするには、コンピュータの管理者権限が必要です。
- インストールは、サーバコンピュータ上で行います。

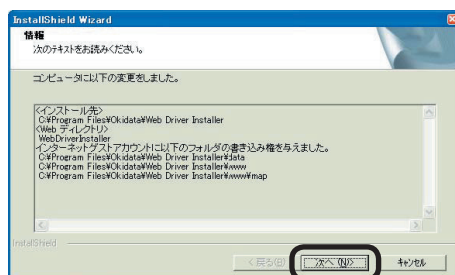
1.

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ 沖データホームページからダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

❸［使用許諾契約］をよく読み、［はい］をクリックします。

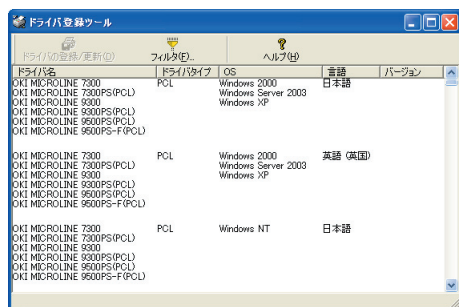
❹ プログラムフォルダ名を確認し､［次へ］をクリックします。

❺ インストール先のフォルダを確認し、［次へ］をクリックします。

❻ インストールする Web サイトを確認し、［次へ］をクリックします。

❼ インストーラは、ファイルのコピーやプログラムの登録などのインストール処理をします。

❽ インストール結果を確認し、［次へ］をクリックします。

❾［完了］をクリックします。

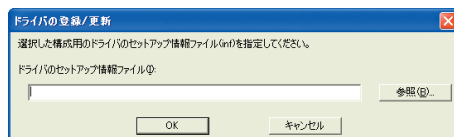
ここで再起動を必要とする趣旨のメッセージが表示された場合は、必ず再起動してください。

プリンタドライバを登録します

TCP/IP ネットワークに接続されているプリンタがあらかじめわかっている場合は、Web Driver Installer の運用を開始する前にプリンタドライバを Web Driver Installer に登録しておくことをお勧めします。

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では [プログラム])- [沖データ]-[Web Driver Installer]-[ドライバ登録ツール]を選択します。ドライバ登録ツールが起動します。

メモ　バージョン欄に何も表示されていないドライバ構成はドライバが登録されていないことを意味します。バージョン番号または“<不明>”が表示されていると、ドライバが登録されていることを意味します。

❷ リストビューで登録したいドライバ構成を選択します。ツールバーの [フィルタ] をクリックし、ドライバ構成を選択することで、目的のドライバ構成のみを表示することができます。

❸ [ドライバの登録 / 更新] をクリックすることで、[ドライバの登録 / 更新] ダイアログが表示されます。

❹ 選択したドライバ構成にあったドライバのセットアップ情報ファイル (INF ファイル) のフルパスを入力します。正確な位置が分からない場合は、[参照] をクリックすることで、ツリー上から選択できます。

- 選択したドライバ構成と一致するプリンタのセットアップ情報ファイルを入力してください。
- プリンタのセットアップ情報ファイルの場所が分からない場合は、「USB 接続で Windows にセットアップします」をご覧ください。

❺ [OK] をクリックすることで、登録または更新が完了します。

初期設定をします

Web Driver Installer を運用するために最低限必要な設定をします。

この設定をする前に、ユーザを追加や、プリンタの検索をしても、e-mail は送信されません。

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/Web DriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。

例）PC の IP アドレス「192.168.0.3」の場合、「http://192.168.0.3/WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

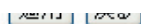
ログイン名	admin
パスワード	password

❹［設定］をクリックします。

❺［送信メールサーバ］は、Web Driver Installer が e-mail を送信するための SMTP サーバを指定します。
［ポート番号］は、SMTP サーバのポート番号を指定します。通常、25 が使用されます。
［管理者のメールアカウント］は、Web Driver Installer の管理者のメールアドレスを指定します。Web Driver Installer は、e-mail を送信するために、ここで指定したメールアドレスを送信者として使用します。

メモ　メールサーバによっては、有効な送信者のメールアカウントが必要です。

❻ 設定が終了したら［適用］をクリックします。

❼ 設定内容が正しいかを確認するために、［設定を確認するためのテストメールを送信します］をクリックし、メール受信ソフトで確認メールが届いているかチェックします。［戻る］をクリックすることでメインページに戻ります。

設定を確認するためのテストメールを送信しま
直ちに検索します。

これで、初期設定は完了です。

ネットワーク機能について

グループを登録します

Web Driver Installer は、部門やフロアといったネットワークセグメント *1 単位のグループ管理をします。

*1 LAN（ローカルエリアネットワーク）におけるネットワークの 1 単位で、1 つの機器から送出されたパケットが無条件に到達する範囲と解釈します。

例として、株式会社 ABC は 3 階建てのビルを持っていて、1 階に総務部と経理部、2 階に営業 1 部から営業 3 部があり、3 階に技術 1 部と技術 2 部があったとします。Web Driver Installer でグループ分けをすると、下図のようになります。

グループ	検索範囲
株式会社 ABC	―
1 階	―
総務部	192.168.0.255
経理部	192.168.1.255
2 階	―
営業 1 部	192.168.2.255
営業 2 部	192.168.2.255
営業 3 部	192.168.3.255
3 階	―
技術 1 部	192.168.4.255
技術 2 部	192.168.5.255

このグループ構成を Web Driver Installer に登録する方法を以下に説明します。

1.

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/Web DriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。

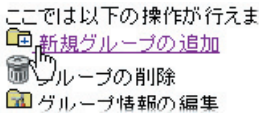
例）PC の IP アドレス「192.168.0.3」の場合、「http://192.168.0.3/WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

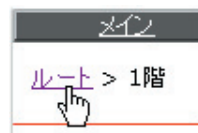
❹［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

1.

❺［グループ設定］ページの［グループ名］に「1 階」と入力し、［OK］をクリックします。「2 階」、「3 階」も同様に追加します。

❻［グループの一覧］にある「1 階」をクリックし、「1 階」グループのページを表示します。

❼「1 階」グループの［グループの一覧］にある［新規グループの追加］をクリックします。

❽［グループ設定］ページの［グループ名］に「総務部」と入力します。また、検索範囲に総務部のブロードキャスト IP アドレスを入力します。［OK］をクリックします。「経理部」も同様に追加します。

❾「ルート」をクリックして、同様に「2 階」の「営業 1 部」、「営業 2 部」と、「営業 3 部」、「3 階」の「技術 1 部」と「技術 2 部」を作成します。

これでグループの登録は完了です。

ユーザを登録します

Web Driver Installer にメンテナンスユーザと一般ユーザを登録します。メンテナンスユーザは、末端グループまたは、親グループに 1 人の割合で登録できます。また、一般ユーザは末端グループに登録します。例では、総務部グループと経理部グループを管理するメンテナンスユーザ「鈴木 一郎」さんを 1 階グループに登録します。また、一般ユーザである総務部の「井上 次郎」さんを総務部グループに登録します。

1.

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ　クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/Web DriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。

例 ）PC の IP アドレス「192.168.0.3」の場合、「http://192.168.0.3/WebDriverInstaller」となります。

❷［ログイン］をクリックします。

❸［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹［グループの一覧］にある「1 階」をクリックし、「1 階」グループのページを表示します。

❺［ユーザの一覧］にある［新規ユーザの追加］をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

ここでは以下の操作が
新規ユーザの追加
ユーザの削除

❻［種類］は、メンテナンスユーザを選択します。［ユーザ名］、［e-mail アドレス］と、［ログイン名］をそれぞれ埋めます。必要に応じて、［パスワード］を設定します。［OK］をクリックし、保存します。

情報入力フォーム

OK　キャンセル

設定項目	設定値
種類	◉ メンテナンスユーザ　○ 一般ユーザ
ユーザ名※必須	鈴木 一郎
e-mailアドレス	suzuki@abc.com
ログイン名※必須	suzuki
パスワード	
パスワード再入力	

1.

❼［グループの一覧］にある「総務部」をクリックし、「総務部」グループのページを表示します。

❽［ユーザの一覧］にある［新規ユーザの追加］をクリックし、新規ユーザの情報入力フォームを表示します。

❾［種類］は、一般ユーザを選択します。［ユーザ名］、［e-mail アドレス］と、［ログイン名］をそれぞれ埋めます。必要に応じて、［パスワード］を設定します。［OK］をクリックし、保存します。

これで、メンテナンスユーザと、一般ユーザが登録されました。

自動検索を有効にします

Web Driver Installer をバックグラウンドで運用するために、［自動検索］を有効にします。以後、検索間隔ごとに末端グループに設定されているブロードキャスト IP アドレスを使って新規プリンタが接続されているか検索する処理を繰り返します。

1.

❶ デスクトップにある Web Driver Installer アイコンをダブルクリックします。

メモ クライアントコンピュータからアクセスするには、Web ブラウザを起動し、［アドレス］に URL「http://< Web Driver Installer がインストールされている PC の IP アドレス >/Web DriverInstaller /」と入力し、Enter キーを押します。

例）PC の IP アドレス「192.168.0.3」の場合、「http://192.168.0.3/WebDriverInstaller」となります。

❷ ［ログイン］をクリックします。

❸ ［ログイン名］と［パスワード］に管理者のログイン名、パスワードを入力し、［ログイン］をクリックします。
管理者のログイン名、パスワードの初期値は以下の通りです。

ログイン名	admin
パスワード	password

❹ ［設定］をクリックします。

❺ ［自動検索］を「有効」にチェックして、設定を保存するために［適用］をクリックし、［戻る］をクリックすることでメインページに戻ります。

適用 戻る

これで、自動検索機能が有効となりました。

ネットワークステータスモニタ

ネットワークにつながっているプリンタの状態を監視することができます。

「プリンタソフトウエア CD-ROM」には格納されていません。
沖データホームページよりダウンロードしてください。

動作環境

WindowsXP/Me/98/2000/NT4.0/Server2003 日本語版で動作しているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ
Microsoft Internet Explorer Ver.4.0 以上がインストールされているコンピュータ

WindowsXP/2000/NT4.0/Server2003 では、セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

Windows　: WindowsXP Home Edition
プリンタ　: C3400n
IP アドレス　: 192.168.0.2

インストールします

1.

❶ プリンタの電源を ON にします。

❷ 沖データホームページよりダウンロードしたファイルをダブルクリックします。自動的にファイルが解凍され、セットアッププログラムが起動します。

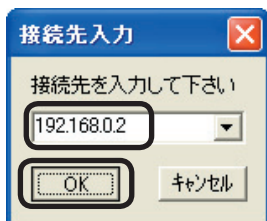
❸ 画面の指示に従ってセットアップします。

ネットワーク機能について

起動します

1.

❶ [スタート]-[すべてのプログラム](WindowsXP/Server2003 以外では [プログラム])-[沖データ] -[ネットワークステータスモニタ] -[ネットワークステータスモニタ] を選択します。

❷ 接続するプリンタの IP アドレスを入力し、[OK] をクリックします。

メモ

- 複数のプリンタに接続したい場合は、手順❶～❷を繰り返します。
- すでにネットワークステータスモニタを起動してプリンタに接続している場合は、以前入力した IP アドレスが表示されます。

設定メニュー

［接続先変更］

接続したいプリンタの IP アドレスを入力して、接続しているプリンタを変更します。

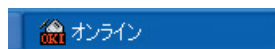
［監視時間変更］

値を入力して監視間隔を変更します。初期値は 5 秒です。9 桁までの数字を入力してください。0 秒は設定できません。

表示メニュー

［最小化表示］

最小化時の表示状態を設定します。［タスクバー］、［アイコン］が選択できます。

・タスクバー設定時の表示

・アイコン設定時の表示

［サブウィンドウ］

詳細なステータス表示をするかしないかを設定します。

［ポップアップ］

接続しているプリンタにエラーが発生した場合、最小化状態からポップアップし、プリンタの状態を表示するかしないかを設定します。

削除します

1.

❶ ［スタート］-［コントロールパネル］-［プログラムの追加と削除］（WindowsXP/Server2003以外では［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］-［アプリケーションの追加と削除］）を選択します。

❷ ［OKI Network Status Monitor］を選択し、画面に従って削除します。

Web ブラウザ

プリンタのネットワークの設定や、メニュー設定ができます。

動作環境

Microsoft Internet Explorer Ver.5.5 以上または Netscape Navigator Ver.6.0 以上がインストールされているコンピュータ
TCP/IP で動作しているコンピュータ

お使いのブラウザの設定が以下のようになっているか確認してください。

Microsoft Internet Explorer Ver.5.x の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション] - [セキュリティ→このゾーンのセキュリティレベル] を「中」に設定します。

Microsoft Internet Explorer Ver.6.x の場合は、[ツール] メニューの [インターネットオプション] - [プライバシー] - [設定] を「中」に設定します。

Netscape Navigator 6.x ～ 7 の場合は、[編集] メニューの [設定] - [プライバシーとセキュリティ] - [Cookie] - [すべての Cookie を有効にする] に設定します。

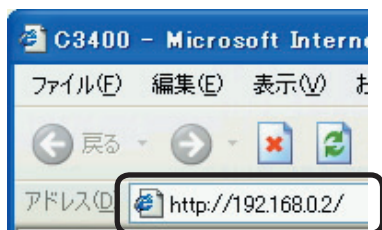
以下の説明は、下記の環境を例にしています。

プリンタ	: C3400n
プリンタの IP アドレス	: 192.168.0.2
MAC アドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
Web ブラウザ	: Microsoft Internet Explorer Ver.6.0

MAC アドレスは、ステータスページに表示されています。(21 ページ参照)

起動します

❶ Web ブラウザを起動します。

❷ [アドレス] に URL「http:// プリンタの IP アドレス /」を入力し、Enter キーを押します。

プリンタステータス画面が表示されます。

IP アドレスに 1 桁または 2 桁までの数値を含む場合、数値の前に「0」を入力しないでください。通信が正しく行われない場合があります。

(例)　正しい入力値：
http://192.168.0.2/
誤った入力値：
http://192.168.000.002/

ネットワーク機能について

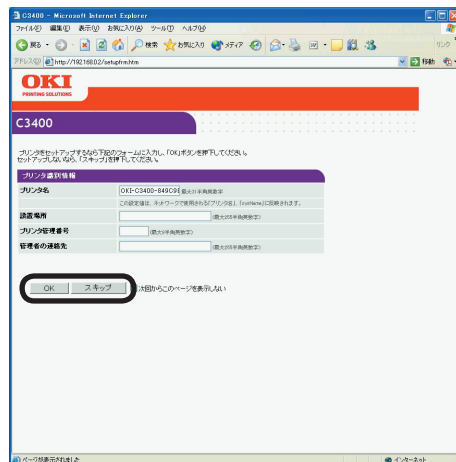
設定します

Web ブラウザでプリンタの設定変更を行うには、プリンタの管理者としてログインする必要があります。

❶［管理者のログイン］をクリックします。

❷［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

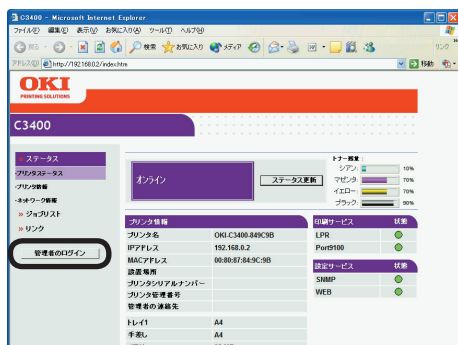
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは❶の画面に表示されています。

❸プリンタ情報を設定し［OK］または［スキップ］をクリックします。

- ［スキップ］をクリックすると、設定を省略できます。
- ［次回からこのページを表示しない］にチェックを付けて、［OK］または［スキップ］をクリックすると、次回以降のログイン時に表示されなくなります。

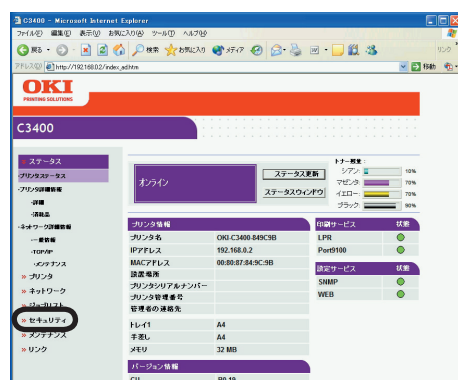
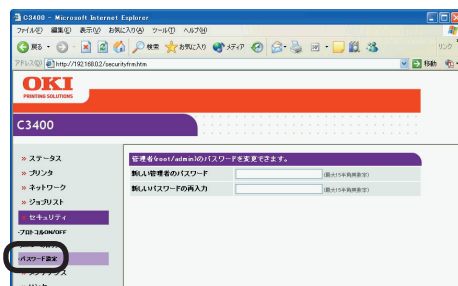
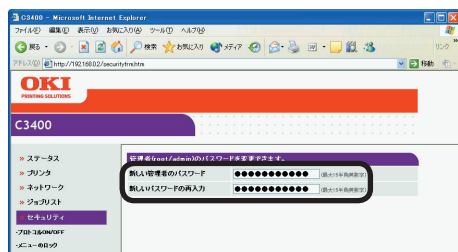
❹下の画面が表示されます。

パスワードの設定

プリンタの管理者としてログインするときに使用するパスワードを変更することができます。

❶ ［管理者のログイン］をクリックします。

❷ ［ユーザー名］に「root」、［パスワード］に現在のパスワードを入力し、［OK］をクリックします。

メモ
- パスワードの初期値は「MAC アドレスの下 6 桁」です。
- MAC アドレスは❶の画面に表示されています。

❸ ［セキュリティ］をクリックします。

❹ ［パスワード設定］をクリックします。

❺ ［新しい管理者パスワードの入力］に新しいパスワードを入力し、［新しいパスワードの再入力］に再度新しいパスワードを入力します。

- パスワードを入力すると、画面上では「●●●●●」と表示されます。
- パスワードは 0 ～ 15 桁までの英数字を入力してください。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❻ ［送信］をクリックします。

❼ プリンタに設定値が保存され、ネットワーク機能が再起動します。

新しいパスワードは、次回の設定を変更するときから有効となります。プリンタの電源の OFF/ON は必要ありません。
このパスワードは NIC 設定ツールのパスワードと共通です。
ここでパスワードを変更すると、NIC 設定ツールのパスワードも変更されます。

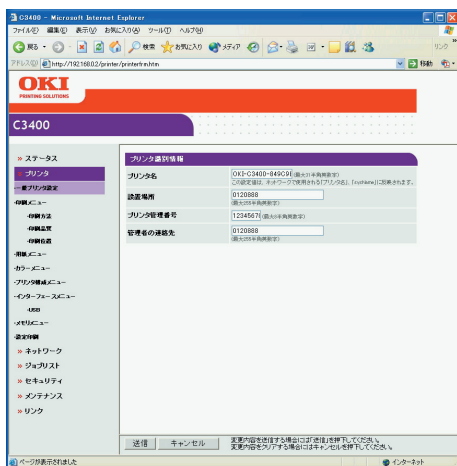
ネットワーク機能について

ステータス

［プリンタステータス］
プリンタの状態を確認できます。「障害情報」としてプリンタに発生しているすべての警告やエラーを表示します。
また、各ネットワークサービスの動作状況やプリンタ情報の一覧、プリンタに設定されているIPアドレスも確認することができます。
ステータスウインドウについては、271ページをご覧ください。

［プリンタ詳細情報］
プリンタのシステム仕様を確認することができます。

［ネットワーク詳細情報］
ネットワークの設定情報を確認することができます。

プリンタ　◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［一般プリンタ設定］
ネットワーク上で確認できるプリンタを設定できます。

［印刷メニュー］
コピー枚数、自動トレイ切り替え、モノクロ印刷速度、印刷品質、印刷位置等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

［用紙メニュー］
各トレイの用紙サイズ、名称付け、カスタム用紙等を設定できます。プリンタドライバを使用する場合には、この設定値よりもプリンタドライバで設定した値が優先されます。

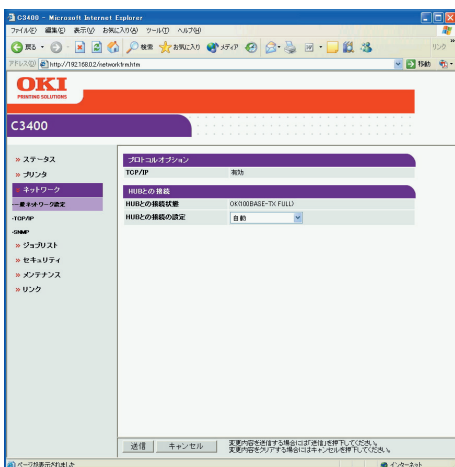
［カラーメニュー］
色の濃度補正、色の位置ずれ補正等を設定できます。

［プリンタ構成メニュー］
パワーセーブへの移行、アラーム発生時の動作、タイムアウト等を設定できます。

［インタフェースメニュー］
ネットワーク以外のインタフェースを設定できます。

［メモリメニュー］
受信バッファサイズの設定。受信バッファ中のデータ消去を実行します。

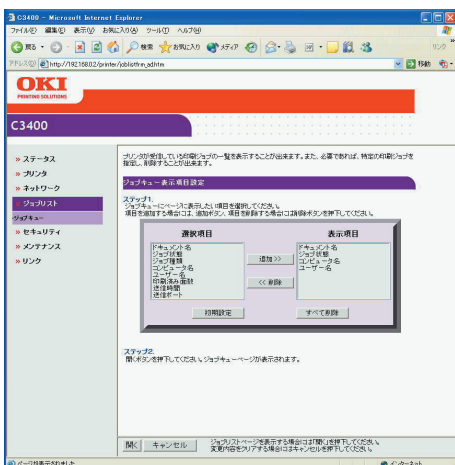
［設定印刷］
ネットワーク設定（Network Information）、デモページ等を印刷します。

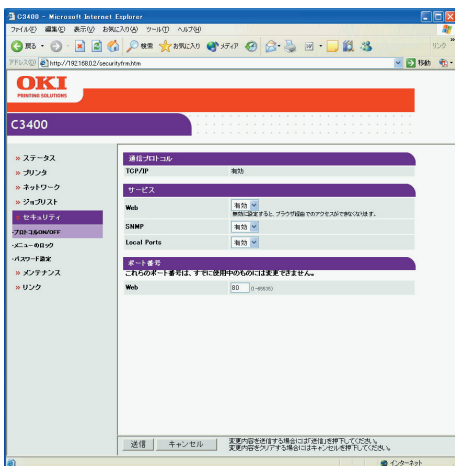
ネットワーク ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

[一般ネットワーク設定]
ハブとの接続方法を設定できます。

[TCP/IP]
TCP/IP に関する情報を設定できます。

[SNMP]
SNMPv1 に関する情報を設定できます。

ジョブリスト

[ジョブキュー]
プリンタに送られた印刷ジョブの一覧を表示します。不要なジョブであれば削除することも可能です。

セキュリティ ◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

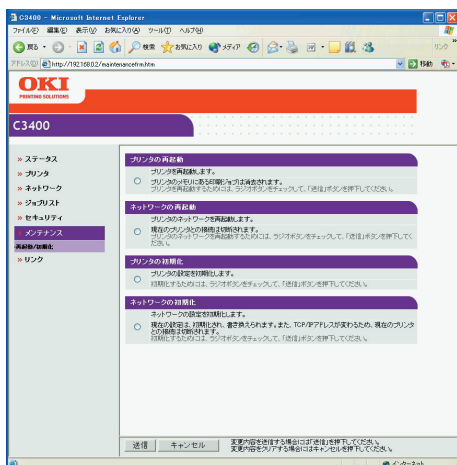
[プロトコル ON/OFF]
使用しないネットワークプロトコル、ネットワークサービスを停止することができます。

[メニューのロック]
ステータスモニタのメニュー設定を変更できないようにします。(Windows のみ有効です。)

※設定を有効にするにはプリンタ本体の電源 OFF/ON が必要です。

[パスワード設定]
管理者のパスワードを変更します。パスワードの初期値は MAC アドレスの下 6 桁です。

ネットワーク機能について

メンテナンス　◎

◎：プリンタの管理者としてログインした場合に表示される項目

［再起動 / 初期化］

プリンタの再起動

プリンタを再起動します。ネットワーク機能も同時に再起動されますので、再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

ネットワークの再起動

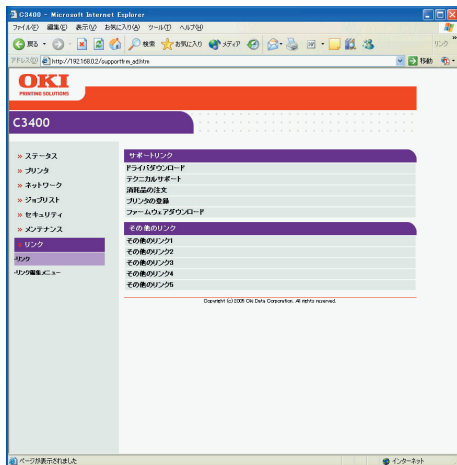
ネットワーク機能だけを再起動します。プリンタに対してネットワーク経由でアクセスしている場合にはこのコネクションは切断されてしまいます。再起動が完了するまで Web ブラウザからアクセスしても、Web Page は表示されません。

プリンタの初期化

プリンタを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、手動で設定した情報は失われてしまいます。

ネットワークカードの初期化

ネットワークを初期化します。初期化すると、プリンタは動作できますが、IP アドレスが初期状態に戻ってしまうため、手動で設定した情報は失われてしまいます。その場合は、Web Page も表示できなくなってしまいます。

リンク

［リンク］

製造元で設定したリンクの他、管理者が設定したリンクを表示します。

［リンク編集メニュー］

管理者が好きな URL を設定できます。

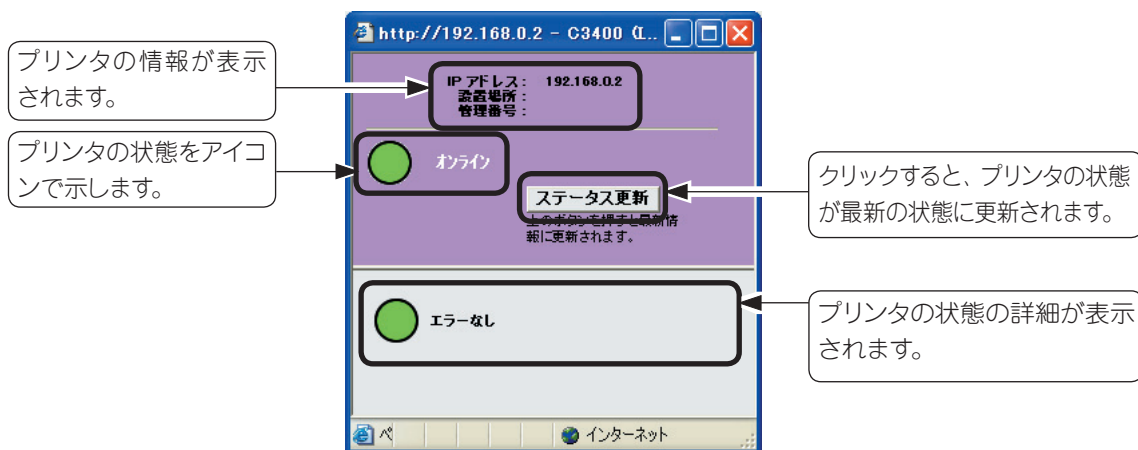
サポートリンクを 5 件、その他リンクを 5 件登録できます。

URL は、http:// も含めて入力してください。

ステータスウインドウを使います

ネットワーク上のコンピュータからプリンタの状態を Web ブラウザで確認できます。

「Web ブラウザ」（265 ページ）の「動作環境」を確認してください。

機能説明

プリンタ状態アイコン	詳　細
	エラーなし / オンライン
	軽障害（印刷は可能）
	重障害（印刷は不可能）
	オフライン

表示例

〈トレイに用紙がない場合〉

〈カバーが開いている場合〉

ネットワーク機能について

ネットワーク設定項目の一覧

プリンタのネットワーク機能で設定できる項目を説明します。
現在設定されている値は、ネットワークの設定情報（Network Information）で確認できます。
設定値を変更するには、Web ブラウザ, NIC 設定ツールを使用します。

TCP/IP

網かけ部は初期値です。

		設定値	機能説明
Web ブラウザ	NIC 設定ツール		
IP アドレス設定	IP アドレス取得方法	自動 手動	DHCP/BOOTP サーバへ IP アドレス取得を要求するか、しないかを設定します。
IP アドレス	IP アドレス	192.168.100.100 または 169.254.xxx.xxx	IP アドレスを設定します。 ネットワークの初期化後、ネットワークケーブルをハブに接続していないと、192.168.100.100 になります。 IP アドレス設定が " 自動 " でも、DHCP サーバなどの IP アドレスを自動で付与するサーバがネットワーク上に存在しない場合、ネットワークケーブルをハブに接続しても、169.254.xxx.xxx になります。
サブネットマスク	サブネットマスク	255.255.255.0 または 255.255.0.0	サブネットマスクを設定します。 ネットワークの初期化後、ネットワークケーブルをハブに接続していないと、 255.255.255.0 になります。 IP アドレス設定が " 自動 " でも、DHCP サーバなどの IP アドレスを自動で付与するサーバがネットワーク上に存在しない場合、ネットワークケーブルをハブに接続しても、255.255.0.0 になります。
ゲートウェイアドレス	デフォルト ゲートウェイ	0.0.0.0	ゲートウェイ（デフォルトルータ）アドレスを設定します。0.0.0.0 はルータなしを意味します。
プリンタ名	ー	「O K I」+「-」+「製品名」+「-」+「MAC アドレス下 6 桁」	ネットワーク上で装置を識別するための名前を設定します。

SNMP

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説明
管理者の連絡先	―	なし	システム管理者の連絡先を入力します。半角で 225 文字以内です。
プリンタ名	―	なし	プリンタの名前を入力します。半角で 31 文字以内です。
設置場所	―	なし	プリンタの設置場所を入力します。半角で 255 文字以内です。
プリンタ管理番号	―	なし	お客様がプリンタを管理するための数値を入力することができます。半角で 8 文字以内です。
使用する SNMP 設定	―	SNMP v 1 無効	使用する SNMP バージョンを設定します。
SNMP Read コミュニティの設定	―	public	SNMP v 1 で使用する、Read Community を設定します。15 文字以内の英数字です。
SNMP Write コミュニティの設定	―	public	SNMP v 1 で使用する、Write Community を設定します。15 文字以内の英数字です。

Maintenance

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説
HUB との接続の設定	―	AUTO NEGOTIATION 100BASE-TX FULL 100BASE-TX HALF 10BASE-T FU LL 10BASE-T HA LF	HUB との通信速度と通信方法を設定することができます。通常は、AUTO NEGOTIATION を設定します。

Security

網かけ部は初期値です。

Web ブラウザ	NIC 設定ツール	設定値	機能説
Web(ポート番号：80)	プリンタ設定 (Web)	有効 無効	プリンタに対して Web ブラウザでのアクセスの使用／非使用を設定します。
Web	―	1 ≀ 80 ≀ 65535	プリンタの Web ページにアクセスするためのポート番号を設定します。 但し、以下のポート番号は装置が使用しているため設定できません。 ポート番号：23、515、9100、161、9966
SNMP	―	有効 無効	プリンタに対して SNMP でのアクセスの使用／非使用を設定します。通常(ステータスモニタ使用時)は ENABLE(使用する)でお使いください。
Local Ports	―	有効 無効	独自プロトコルの使用／非使用を設定します。
パスワード設定	パスワード変更	MAC アドレス下 6 桁	管理者パスワードを変更します。15 文字以内の英数字です。大文字、小文字は区別されます。忘れてしまうと設定を変更できなくなります。

ネットワーク機能について

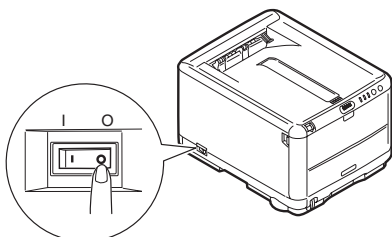
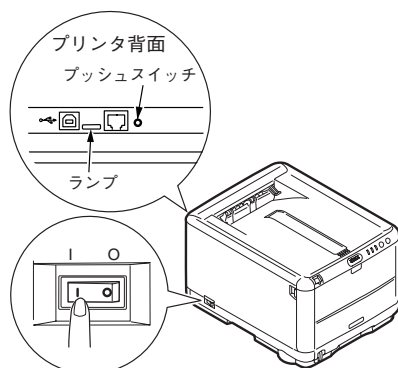
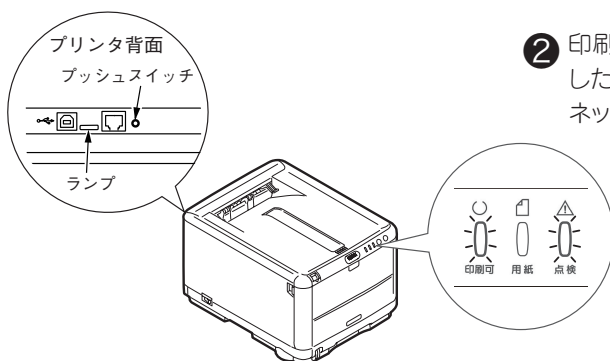
Job List

網かけ部は初期値です。

		設定値	機能説
Web ブラウザ	NIC 設定ツール		
ジョブキュー表示項目設定	ー	ドキュメント名 ジョブ状態 ジョブ種類 コンピュータ名 ユーザー名 印刷済み面数 送信時間 送信ポート	現在プリンタの印刷待ちになっているジョブ (印刷データ) の一覧に表示する項目を選択します。 選択しない場合には、初期値の項目で一覧が表示されます。

ネットワーク機能を初期化します

初期化すると全てのネットワーク設定項目が初期値になります。

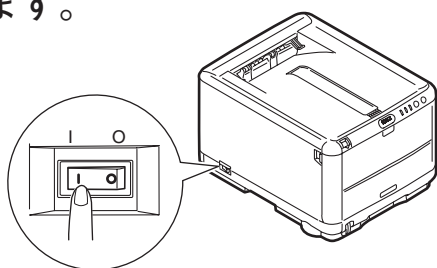
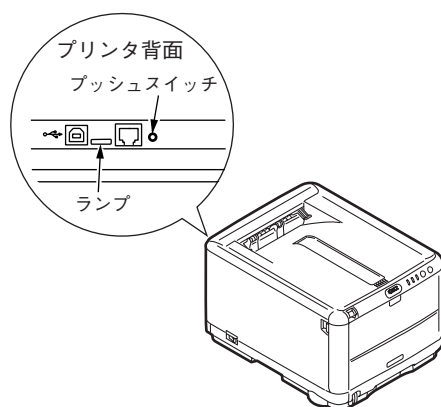
1. プリンタの電源を OFF にします。

2. プッシュスイッチを押します。

❶ プリンタ背面のプッシュスイッチを押したまま、プリンタの電源を入れます。プッシュスイッチは押したままにしてください。

❷ 印刷可ランプと点検ランプが点滅（0.5 秒間隔）したら、プッシュスイッチを離します。
ネットワークの設定値が初期化されます。

ネットワークの設定値が初期化されます。

ランプについて

- STATUS ランプ（橙）
  データ受信時に点滅します。
  イーサネットボードの異常を検出した場合は次のいずれかの動作をします。
  - 一定間隔で点滅
  - 常に点灯
  - 常に消灯
- LINK 10M ランプ（緑）
  10BASE-T で接続すると点灯します。
- LINK 100M ランプ（緑）
  100BASE-TX で接続すると点灯します。

ネットワークの設定情報（Network Information）を印刷します

1. プリンタの電源を ON にし、印刷可ランプが点灯したことを確認します。

2. プッシュスイッチを押します。

❶ プリンタ背面のプッシュスイッチを5秒以上押しつづけます。

ネットワークの設定情報（Network Information）が1枚印刷されます。

DHCP/BOOTP を使います

DHCP サーバまたは BOOTP サーバから IP アドレスを取得できます。

- セットアップにはコンピュータの管理者の権限が必要です。
- IP アドレスの入力を間違えると、ネットワークがダウンするなどの重大な障害が発生する恐れがあります。ネットワーク管理者と十分相談の上、設定してください。

DHCP サーバの設定

DHCP とは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに動的に IP アドレスを割り当てるためのプロトコルです。IP アドレスの他にサブネットマスクを設定することもできます。

プリンタには、固定の IP アドレスが割り当てられるように DHCP サーバを設定してください。ランダムに IP アドレスを割り当てると、ネットワーク経由で印刷ができない場合があります。固定の IP アドレスを割り当てる方法については、各 DHCP サーバのマニュアルをご覧ください。

動作確認環境

Windows2003 Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows2000 Server 日本語版 DHCP サーバ
Windows2000 Advanced Server 日本語版 DHCP サーバ
WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP サーバ
WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP リレーエージェント
Sun OS 4.1.3+WIDE 版 DHCP バージョン 1.3.6

以下の説明は、WindowsNT Server4.0 日本語版 DHCP サーバを例にしています。

1.

❶ ［スタート］-［設定］-［コントロールパネル］を選択します。

❷ ［ネットワーク］をダブルクリックし、［サービス］タブを開きます。

［ネットワークサービス］に［Microsoft DHCP サーバー］が表示されている場合は?

☞ ❻へ進みます。

❸ ［追加］をクリックします。

❹ ［Microsoft DHCP サーバー］を選択し、［OK］をクリックします。

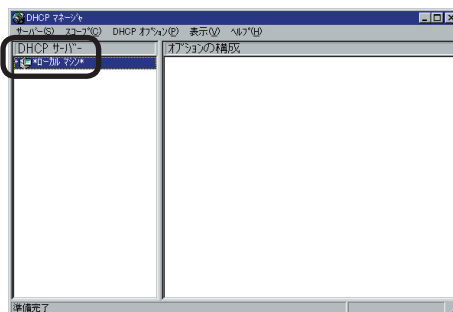
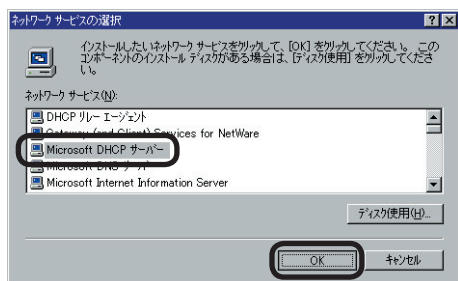
❺ Windows を再起動します。

☞ ❷からの続き

❻ ［スタート］-［プログラム］-［管理ツール（共通）］-［DHCP マネージャ］を選択します。

❼ ［DHCP サーバー］一覧からスコープを作成するサーバをクリックします。

ネットワーク機能について

1.

❽［スコープ］メニューの［作成］を選択し、［IP アドレス　プール］の設定を行い、［OK］をクリックします。

❾［スコープ］メニューの［予約の追加］を選択し、各項目を入力し、［追加］をクリックします。

① IP アドレスを入力します。

② ［一意の ID］に、プリンタの MAC アドレスを入力します。

③ ［クライアント名］、［クライアントコメント］に任意の名前を入力します。

- 必ず［予約の追加］で IP アドレスを割り当ててください。
- MAC アドレスは、ネットワークの設定情報（Network Information）に表示されています。（276 ページ参照）

❿［閉じる］をクリックします。

⓫［スコープ］メニューの［アクティブ化］を選択し、作成したスコープをアクティブにします。

⓬［DHCP マネージャ］を終了します。

BOOTP サーバの設定

BOOTP とは、TCP/IP ネットワーク上の各ホストに、BOOTP サーバに登録した IP アドレスを割り付けるプロトコルです。

以下の説明は、下記の環境を例にしています。

ワークステーション	: HP-UX 9.x の BOOTP サーバ
IP アドレス	: 192.168.0.2
MAC アドレス	: 00:80:87:84:9C:9B
ホスト名	: C3400n

注 MAC アドレスは、ステータスページに表示されています。(21 ページ参照)

1. /etc/hosts ファイルに、プリンタの IP アドレスとホスト名を登録します。

```
192.168.0.2 C3400n
```

2. /etc/bootptab ファイルに次の設定を追加します。

```
C3400n:\
```
/etc/hosts に登録したホスト名
```
ht=ether:\
```
ハードウェアタイプを [ether] にします。
```
ha=008087849C9B:\
```
MAC アドレス
```
ip=192.168.0.2:\
```
IP アドレス
```
sm=255.255.255.0:\
```
サブネットマスク
```
gw=192.168.0.1:\
```
ゲートウェイ

3. /etc/inetd.conf ファイルに次の設定を追加します。

```
bootps dgram udp wait root /etc/
bootpd bootpd
```

4. inetd を再起動します。

```
# kill -1 1
```

5. プリンタの電源を ON にします。

ネットワーク機能について

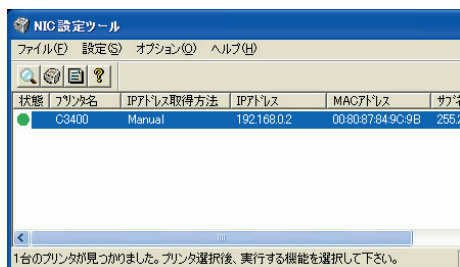
16

プリンタの設定

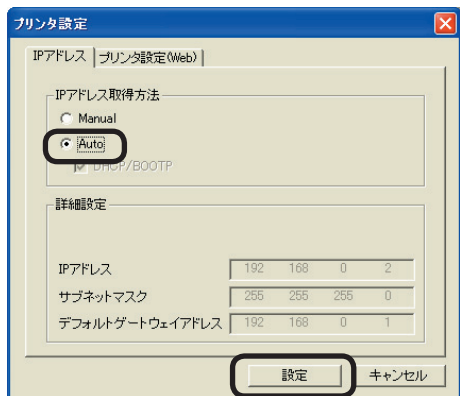
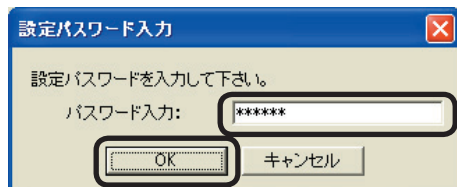
以下の説明は、WindowsXP Home Edition で NIC 設定ツールを使って設定する場合を例にしています。

プリンタの初期設定では、「DHCP/BOOTP Protocol」が「ENABLE」に設定されています。プリンタを初期設定でお使いの場合は、設定の必要はありません。

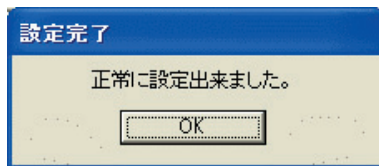
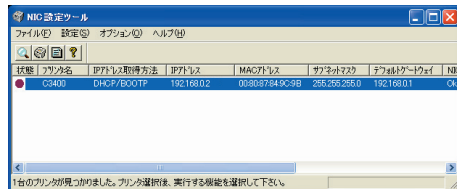
❶ NIC 設定ツールを起動します。起動方法は 215 ページをご覧ください。

❷ 一覧より IP アドレスまたは MAC アドレスを参照して、設定を行うプリンタを選択します。

MAC アドレスは、ステータスページに表示されています。（21 ページ参照）

❸［設定］メニューの［プリンタ設定］を選びます。

❹［プリンタ設定］の［IP アドレス］タブの IP アドレス取得方法を "Auto" に変更し、IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイアドレス後、［設定］ボタンをクリックします。

❺［設定パスワード入力］にパスワード（初期設定では MAC アドレスの下 6 桁）を入力し、[OK] をクリックします。

- 初期設定ではパスワードは手順❶で参照した「MAC アドレス」の下 6 桁を入力してください。この例の場合は、「849C9B」となります。
- パスワードを入力すると、画面上では「******」と表示されます。
- パスワードに英文字が入っている場合、大文字 / 小文字を正しく入力してください。

❻ 正常に設定された場合、［設定完了］が表示されます。

❼［設定完了］の［OK］をクリックすることにより、プリンタの再起動が始まり、設定したプリンタの状態が●（赤色）に変わります（通常は●（緑色）です）。

❽ プリンタの再起動終了により、新しい設定値を取得し、プリンタの状態が●（緑色）に戻ります。

SNMP を使います

C3400n は、SNMP エージェントを実装しています。市販されている SNMP マネージャでプリンタの設定値の参照・変更をすることができます。
SNMP マネージャで参照・変更可能な設定項目は MIB と呼ばれ、C3400n は MIB-II および沖データプライベート MIB に対応しています。沖データプライベート MIB については、プリンタ添付の「プリンタソフトウエア CD-ROM」の［Utility］-［Nic］-［Mib］フォルダの中の「 Readme-j.txt 」を参考にしてください。

トナーカートリッジを交換します

トナーカートリッジの交換の目安

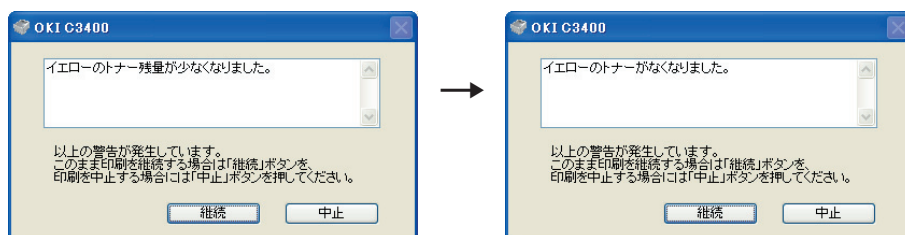
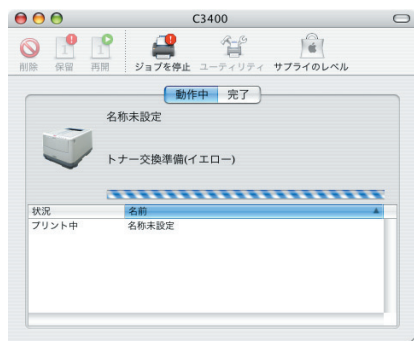
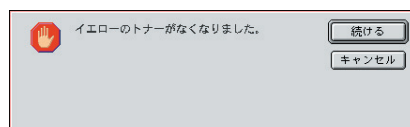
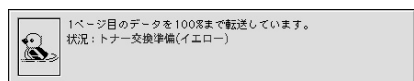
トナーが少なくなるとコンピュータの画面に［トナー交換準備（＊）］（＊は各色を表わします）のメッセージが表示されますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。そのまま印刷を続けると［＊のトナーがなくなりました］を表示して印刷を停止しますので、トナーカートリッジを交換してください。
お使いの環境によっては、メッセージが表示される前に印刷が薄くなることもあります。このようなときは、トナーカートリッジを外して、イメージドラムカートリッジ内のトナーを確認し、空の場合は新しいトナーカートリッジに交換してください。
トナーカートリッジ交換の目安は、5%の印刷密度の場合（1 ページの印刷可能領域でトナーのついている面積の割合）、A4 サイズの用紙（片面印刷時）で以下の通りです。

- 標準カラートナーカートリッジの場合　：約 2,000 枚
- 標準ブラックトナーカートリッジの場合　：約 2,500 枚
- 小容量カラートナーカートリッジの場合　：約 1,000 枚
- 小容量ブラックトナーカートリッジの場合　：約 1,000 枚
- イメージドラムカートリッジ（単色）添付のトナーカートリッジの場合：約 500 枚

新しいドラムカートリッジに 1 本目のトナーカートリッジを取りつけたときの交換の目安は以下のようになります。これは、新しいイメージドラムカートリッジ内にトナーが入っていないので、1 本目のトナーカートリッジからトナーを充填するためです。

- 標準カラートナーカートリッジの場合　：約 1,200 枚
- 標準ブラックトナーカートリッジの場合　：約 1,700 枚
- 小容量カラートナーカートリッジの場合　：約 500 枚
- 小容量ブラックトナーカートリッジの場合　：約 500 枚
- イメージドラムカートリッジ（単色）添付のトナーカートリッジの場合：約 500 枚

印刷時、次のメッセージが表示されます。

Windows をお使いの方

Mac OS X をお使いの方

Macintosh をお使いの方

［トナー交換準備（＊）］、［＊のトナーがなくなりました］のメッセージは、ステータスページのショウモウヒンの欄にも出力されます。

［トナー交換準備（＊）］を表示してから［＊のトナーがなくなりました］になるまでの目安は、約 200 枚です。（A4 サイズ、片面印刷、5%印刷密度の場合）

- スタータトナー（製品購入時に添付されているトナーカートリッジ）は、A4, 5% の印刷密度の場合、約 1,000 枚印刷可能です。
- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいトナーカートリッジを準備してください。
- ［＊のトナーがなくなりました］表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、イメージドラムカートリッジの故障の原因となりますので、トナーカートリッジを交換してください。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

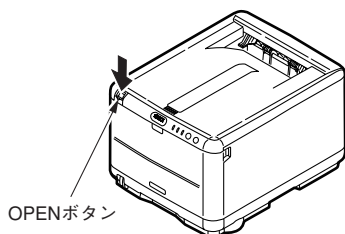
トナーカートリッジ	型　名	説　明
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C4DK1	標準トナーカートリッジ
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C4DY1	
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C4DM1	
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C4DC1	
トナーカートリッジ　ブラック S	TNR-C4DK3	小容量トナーカートリッジ
トナーカートリッジ　イエロー S	TNR-C4DY3	
トナーカートリッジ　マゼンタ S	TNR-C4DM3	
トナーカートリッジ　シアン S	TNR-C4DC3	

消耗品の交換

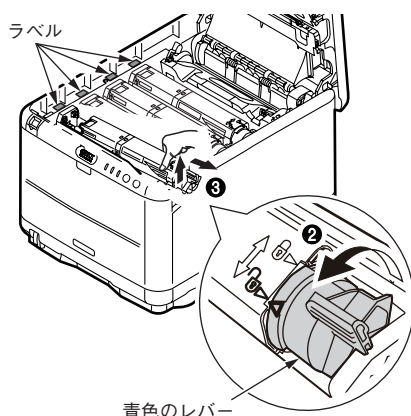
トナーカートリッジを交換します

1. トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

❶ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

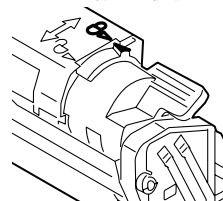
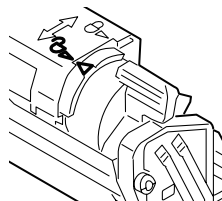
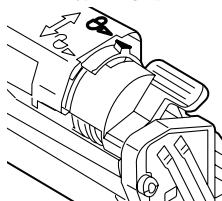
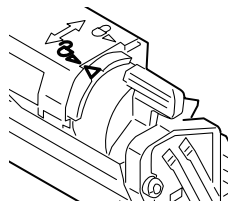
2. 使用済みのトナーカートリッジを取り出します。

⚠警告	使用済みトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

❶ 交換するトナーカートリッジをラベルの色で確認します。

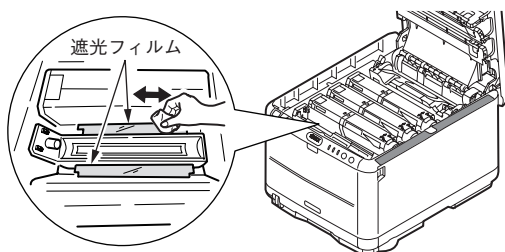
❷ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に動かし、 の位置にレバーの◁を合わせます。

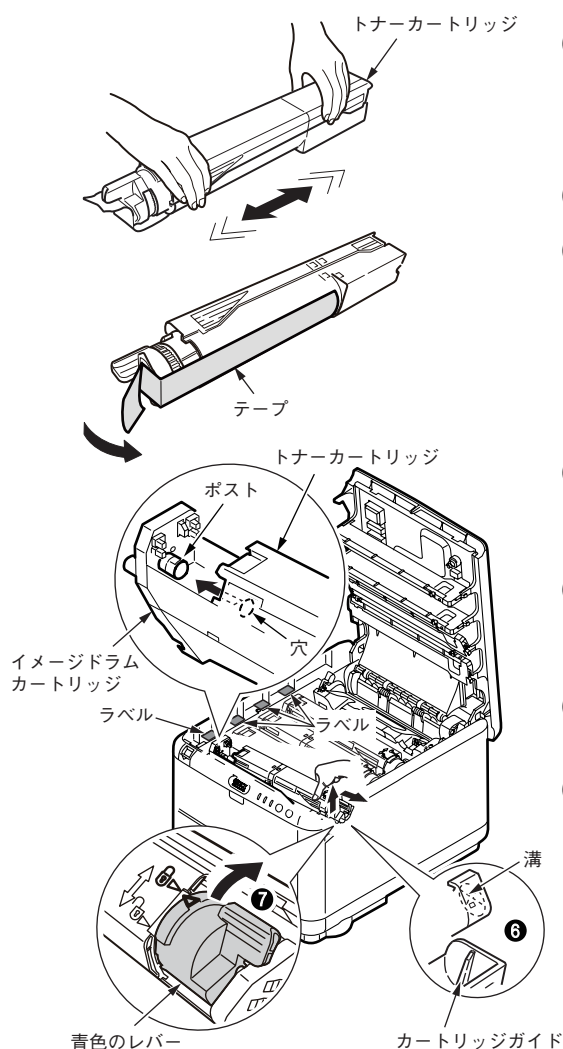
❸ トナーカートリッジのレバー側の端を持って、斜めに持ち上げます。

❹ トナーカートリッジを斜めにしたまま、横方向に引き抜きます。

【トナーカートリッジのレバー位置】

メモ　使用済みトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（342 ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

2.

- トナーカートリッジのレバーと反対側はイメージドラムカートリッジのポストが差し込まれています。無理に持ち上げたり、引き抜くと、ポストが破損することがあります。
- スタータトナーがセットされている場合は、［*のトナーがなくなりました］になってから通常のトナーカートリッジと交換してください。

トナー交換時にイメージドラムカートリッジの遮光フィルムにトナーを落とした場合は、LEDレンズにトナーがつく可能性があります。柔らかいティッシュペーパで拭きとってください。

3. 新しいトナーカートリッジをセットします。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。
新しいトナーカートリッジの色に間違いがないことを確認してください。

❷ 縦と横に数回振ります。

❸ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

❹ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❺ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストにはめ込みます。

❻ トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドの突起にしっかり押し込みます。

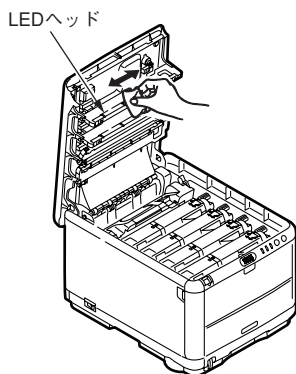
❼ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に動かし、🔒▷ の位置にレバーの◁を合わせます。

消耗品の交換

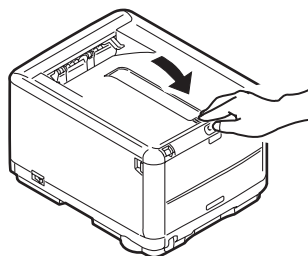
3.

- トナーカートリッジを無理に押し込まないでください。きちんと入らないときは、トナーカートリッジのレバーとイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っているか確認してください。色が一致しないとトナーカートリッジは取り付けられないようになっています。
- トナーカートリッジがきちんと固定されていないと、印刷品質が低下することがあります。

4.

LED レンズクリーナまたは柔らかいティッシュペーパーで LED ヘッドのレンズ面を軽く拭きます。

メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

5.

トップカバーを閉じます。

メモ

トナーカートリッジを交換しても、[＊のトナーがなくなりました] のメッセージが消えないときは、トナーカートリッジを取り付け直してください。

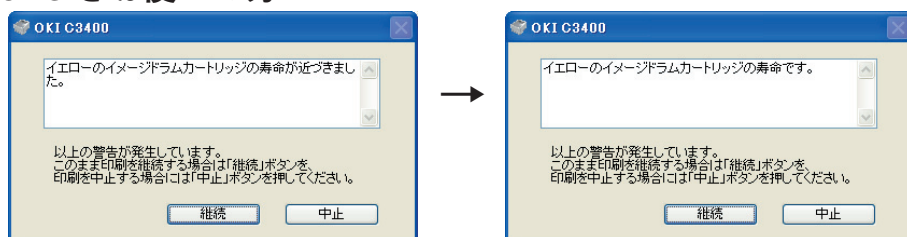
イメージドラムカートリッジを交換します

イメージドラムカートリッジ交換の目安

イメージドラムカートリッジの寿命が近づくとコンピュータの画面に［ドラム交換準備（＊）］（＊は各色を表わします）のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［＊のイメージドラムカートリッジの寿命です］と表示されますが、しばらくは印刷可能です。更に印刷を続けると［＊のイメージドラムカートリッジの寿命です］を表示したまま印刷を停止します。

イメージドラムカートリッジ交換の目安は、A4 サイズの用紙（片面印刷時）で約 15,000 枚です。ただし、これは一般的な使用状況（一度に 3 枚ずつ）で印刷した場合の枚数です。1 枚ずつ印刷する場合には、約半分でドラム寿命になります。（連続印刷で約 20,000 枚に相当します。）

印刷時、次のメッセージが表示されます。

Windows をお使いの方

Mac OS X をお使いの方

Macintosh をお使いの方

［ドラム交換準備（＊）］、［＊のイメージドラムカートリッジの寿命です］のメッセージは、ステータスページのショウモウヒンの欄にも出力されます。

消耗品の交換

［ドラム交換準備（＊）］を表示してから［＊のイメージドラムカートリッジの寿命です］になるまでの目安は、約 500 枚です。（A4 サイズ、片面印刷、一度に 3 枚ずつ印刷した場合）

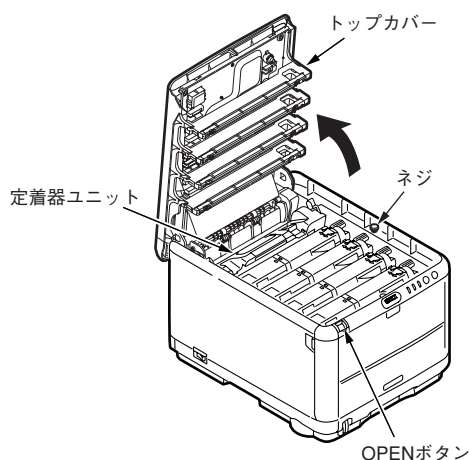
- トナーが残り少ない場合は、［ドラム交換準備（＊）］を表示した後、500 枚印刷する前に［＊のイメージドラムカートリッジの寿命です］と表示します。また、お使いの環境によっては、［＊のイメージドラムカートリッジの寿命です］を表示する前に、印刷が薄くなることがあります。
- 開封後 1 年以上経過すると印刷品質が低下しますので、新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
- 「＊のイメージドラムカートリッジの寿命です」表示の後も、トップカバーを開閉するとトナーが残っていれば印刷を続けることはできますが、印刷品質が低下することがありますので、早めに交換してください。（トナーがほとんど無くなっている場合は、トップカバーを開閉しても印刷はできません。）
- 封筒、はがき、ラベル紙、ごく厚い紙の場合、モノクロ印刷でもカラードラムを消費する場合があります。
- 商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）

イメージドラムカートリッジ	型　名
イメージドラムカートリッジ　ブラック	ID-C4EK
イメージドラムカートリッジ　イエロー	ID-C4EY
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	ID-C4EM
イメージドラムカートリッジ　シアン	ID-C4EC

イメージドラムカートリッジを交換します

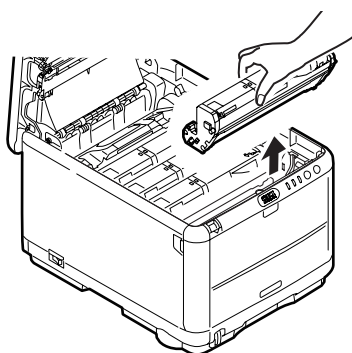
1. トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

❶ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

❷ ネジに手を触れて、静電気を逃がします。

2. 使用済みのイメージドラムカートリッジを取り出します。

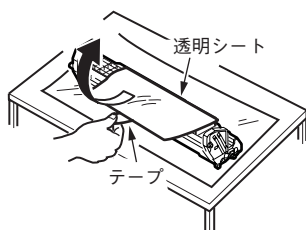
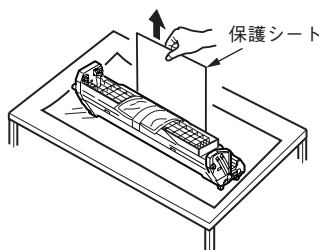
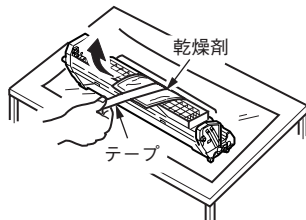
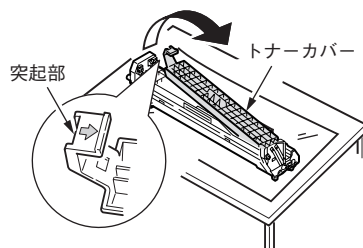
⚠警告	使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

❶ 交換するイメージドラムカートリッジをラベルの色で確認します。

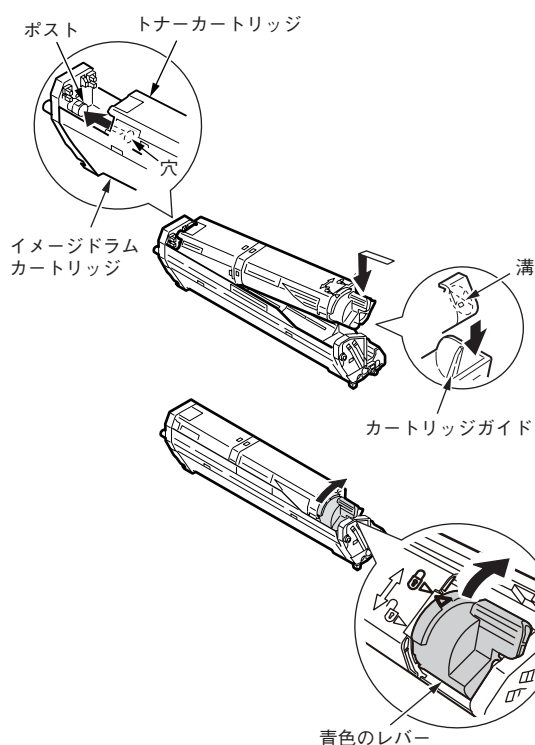
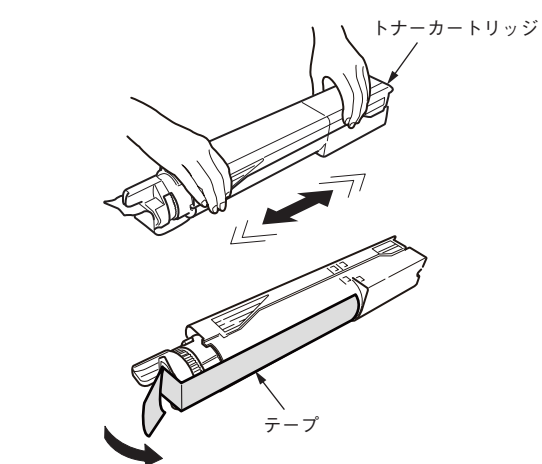
❷ トナーカートリッジをつけたまま、イメージドラムカートリッジを取り出します。

メモ　使用済みイメージドラムカートリッジとトナーカートリッジの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（342 ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

消耗品の交換

3. 新しいイメージドラムカートリッジを準備します。

- イメージドラムを傾けないでください。トナーがこぼれる場合があります。
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは、直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

❶ 透明シートを止めているテープをはがし、矢印の方向に引き抜きます。

❷ 保護シートを矢印の方向に引き抜きます。

❸ 乾燥剤を取り外します。

❹ トナーカバーの突起部を矢印の方向に押し、トナーカバーを取り外します。

4. 新しいトナーカートリッジをイメージドラムカートリッジに取り付けます。

❶ 新しいトナーカートリッジを包装袋から取り出します。

❷ 新しいトナーカートリッジの色を確認します。

❸ 縦と横に数回振ります。

❹ トナーカートリッジを水平にして、テープをゆっくりとはがします。

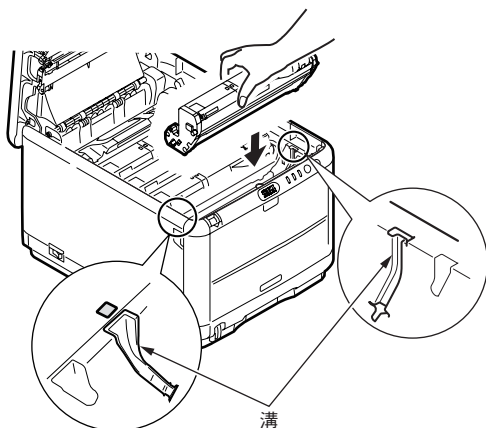
❺ トナーカートリッジのラベルの色とイメージドラムカートリッジのラベルの色が合っていることを確認します。

❻ テープをはがした面を下にして、トナーカートリッジの穴をイメージドラムカートリッジのポストにはめ込みます。

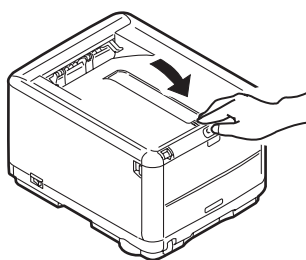
❼ トナーカートリッジの右側の溝をカートリッジガイドの突起にしっかり押し込みます。

❽ トナーカートリッジのレバー（青色）を矢印の方向に動かし、▷ にレバーの◁を合わせます。

消耗品の交換

5. イメージドラムカートリッジをプリンタにセットします。

❶ イメージドラムカートリッジのラベルの色とプリンタのラベルの色が合っていることを確認します。

❷ イメージドラムカートリッジの左右の突起（銀色）をプリンタ本体の溝に合わせて、静かにセットします。

6. トップカバーを閉じます。

❶ トップカバーを閉じます。

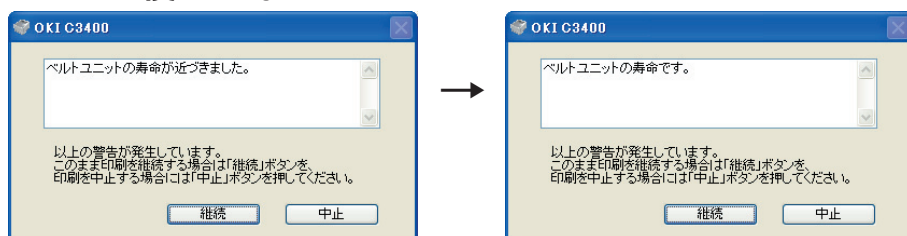
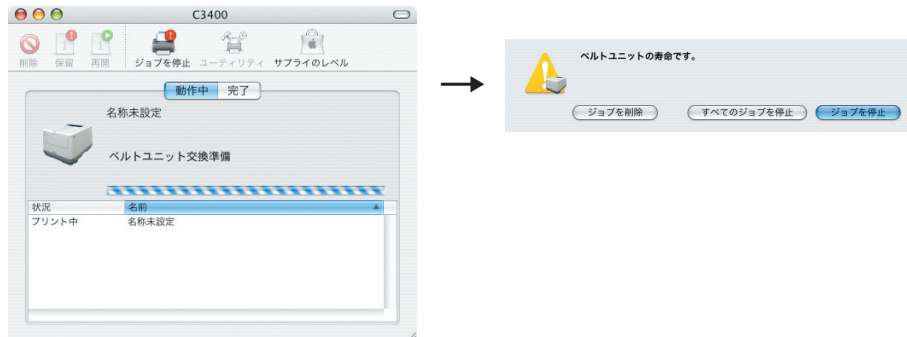
ベルトユニットを交換します

ベルトユニット交換の目安

ベルトユニットの交換時期になると、コンピュータの画面に［ベルト交換準備］のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［ベルトユニットの寿命です］を表示し印刷を停止しますので、新しいベルトユニットに交換してください。

ベルトユニット交換の目安は、A4 サイズの用紙（片面印刷時）で約 50,000 枚です。ただし、これは一般的な使用状況で印刷した場合（一度に 3 枚ずつ）の枚数です。1 枚ずつ印刷する場合には、約半分でベルトユニットの寿命になります。

印刷時、次のメッセージが表示されます。

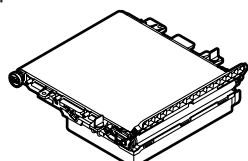
Windows をお使いの方

Mac OS X をお使いの方

Macintosh をお使いの方

［ベルト交換準備］、［ベルトユニットの寿命です］のメッセージは、ステータスページのショウモウヒンの欄にも出力されます。

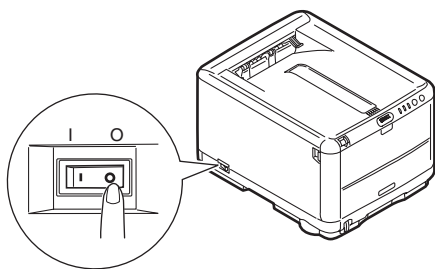
消耗品の交換

メモ ［ベルト交換準備］を表示してから［ベルトユニットの寿命です］になるまでの目安は、約 750 枚です。（A4 サイズ、片面印刷、一度に 3 枚ずつ印刷した場合）

注 「ベルトユニットの寿命です」表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、プリンタの故障の原因となりますので、ベルトユニットを交換してください。

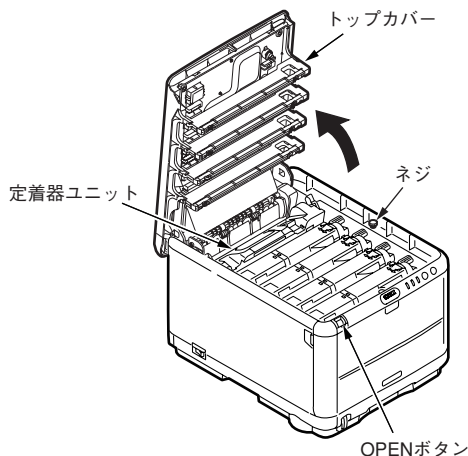
ベルトユニット

ベルトユニット：型名 BLT-C4E

ベルトユニットを交換します

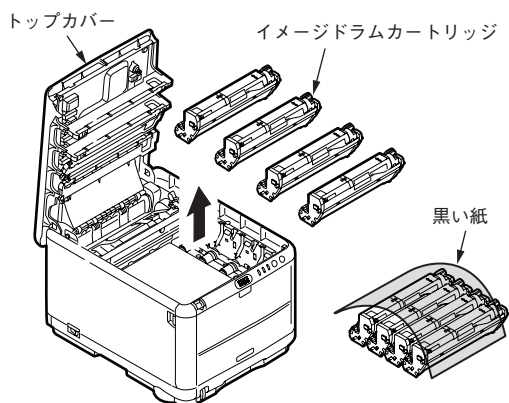
1. プリンタの電源を切ります。

❶ プリンタの電源スイッチ（◯）を押します。

2. トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

❶ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

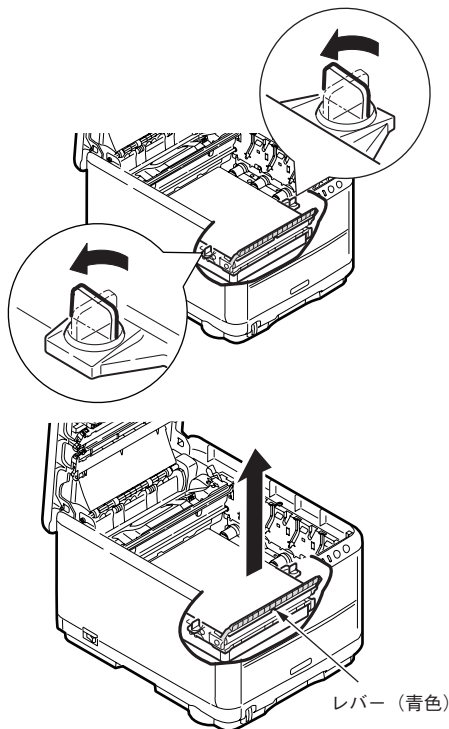
❷ ネジに手を触れて、静電気を逃がします。

3. イメージドラムを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ（4 個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❷ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

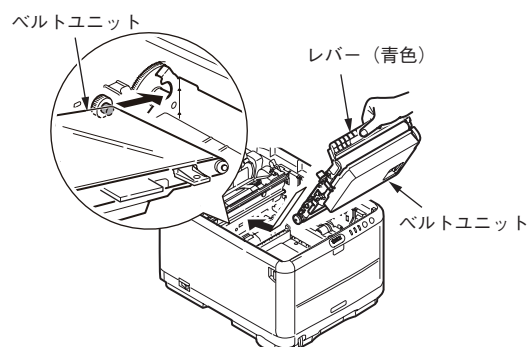
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

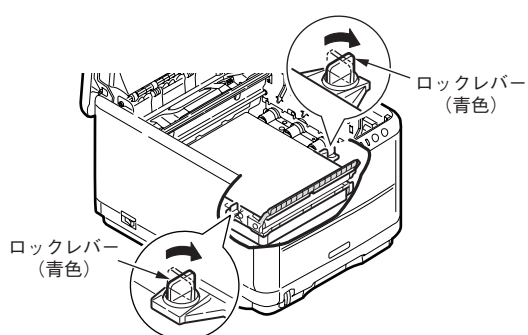
4. 使用済みのベルトユニットを取り外します。

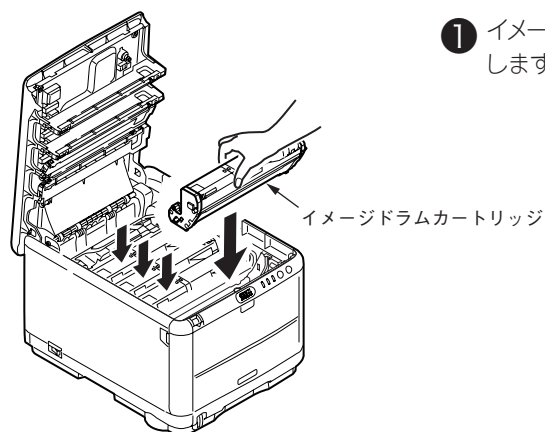
⚠警告	使用済みベルトユニットは絶対に火の中に入れないでください。中に入っているトナーが飛び散り爆発し、やけどのおそれがあります。

❶ ロックレバー（青色、2 ヶ所）を 🔓 の方向に回転し、ロックを解除します。

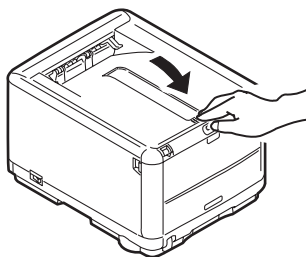
❷ ベルトユニットのレバー（青色）を持ち、静かに取り出します。

メモ　使用済みベルトユニットの回収を行っています。詳しくは「使用済み消耗品の回収について」（342 ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

5. 新しいベルトユニットをセットします。

❶ 新しいベルトユニットを包装袋から取り出します。

❷ ベルトユニットのレバー（青色）を持ち、ベルトユニットをセットします。

❸ ロックレバー（青色、2ヶ所）を の方向に回転し、ベルトユニットが確実に固定されたことを確認します。

6. イメージドラムカートリッジをセットします。

❶ イメージドラムカートリッジ4本を元の位置に戻します。

7. トップカバーを閉じます。

❶ トップカバーを閉じます。

注 イメージドラムカートリッジがセットできなかったり、トップカバーが閉まらない場合は、ベルトユニットのロックレバーの位置を確認してください。

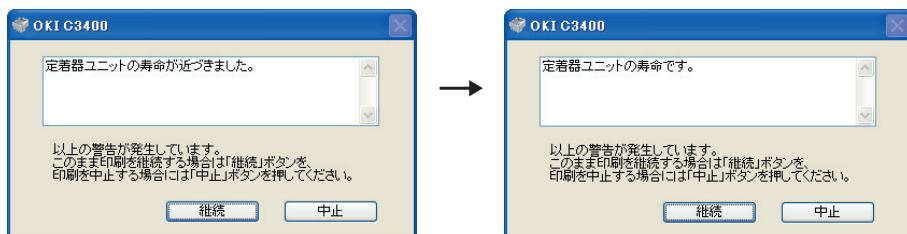
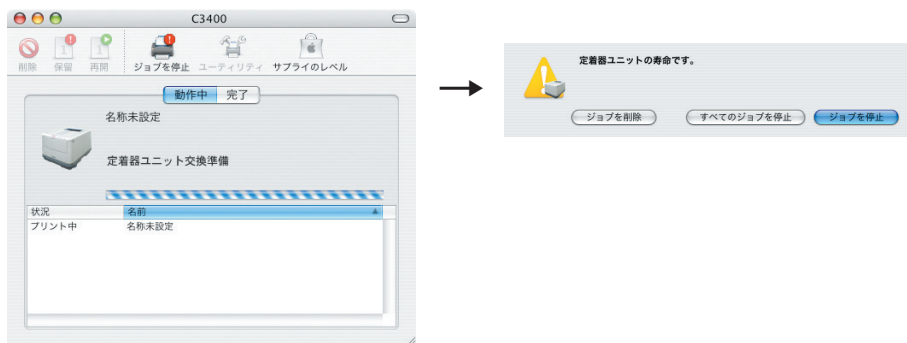
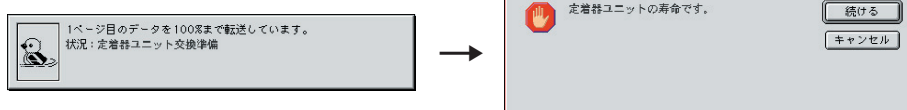
定着器ユニットを交換します

定着器ユニット交換の目安

定着器ユニットの交換時期になると､コンピュータの画面に［定着器ユニット交換準備］のメッセージが表示されます。そのまま印刷を続けると［定着器ユニットの寿命です］のメッセージが表示され、印刷を停止しますので、新しい定着器ユニットに交換してください。

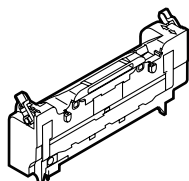
定着器ユニット交換の目安は、A4 サイズの用紙（片面印刷時）で約 50,000 枚です。

印刷時、次のメッセージが表示されます。

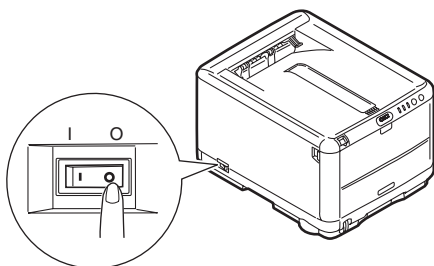
Windows をお使いの方

Mac OS X をお使いの方

Macintosh をお使いの方

［定着器ユニット交換準備］、［定着器ユニットの寿命です］のメッセージは、ステータスページのショウモウヒンの欄にも出力されます。

［定着器ユニット交換準備］を表示してから［定着器ユニットの寿命です］になるまでの目安は、A4 サイズ（片面印刷）で約 750 枚です。

「定着器ユニットの寿命です」表示の後も、トップカバーを開閉するとしばらくは印刷を続けることはできますが、プリンタの故障や紙づまりの原因となりますので、定着器ユニットを交換してください。

定着器ユニット

定着器ユニット : 型名 FUS-C4F

定着器ユニットを交換します

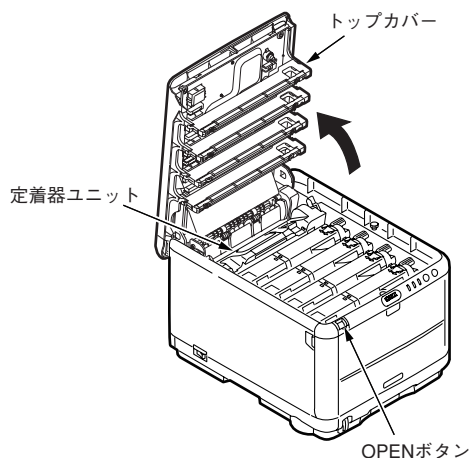
1. プリンタの電源を切ります。

❶ プリンタの電源スイッチ（○）を押します。

2. トップカバーを開けます。

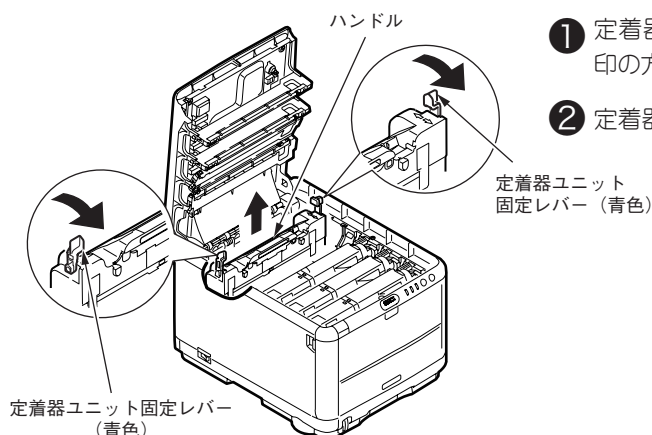
⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

❶ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

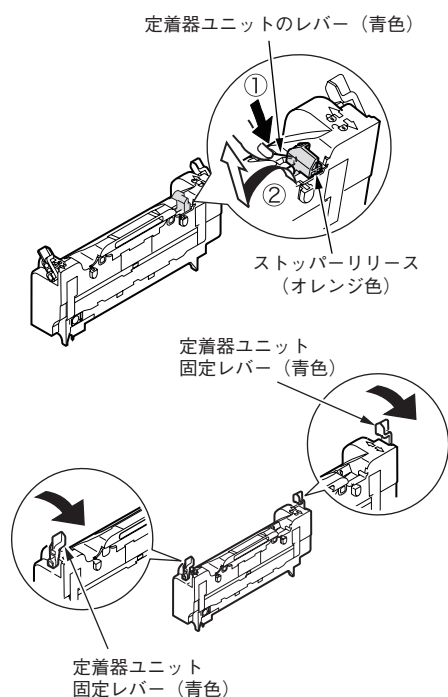
消耗品の交換

3. 使用済みの定着器ユニットを取り出します。

⚠注意　やけどのおそれがあります。

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないよう十分注意をしてください。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー（青色、2ヶ所）を矢印の方向へ起します。

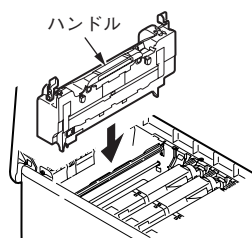
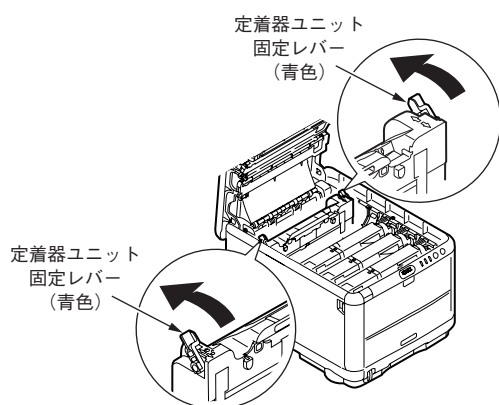
❷ 定着器ユニットのハンドルを持ち、取り出します。

メモ　使用済みの定着器ユニットの回収を行っています。詳しくは、「使用済み消耗品の回収について」（342 ページ）をご覧ください。やむを得ず処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

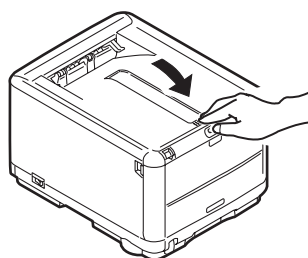
4. 新しい定着器ユニットをセットします。

❶ 新しい定着器ユニットを包装袋から取り出します。

❷ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印①の方向へ押し下げながら、ストッパーリリース（オレンジ色）を矢印②の方向へ取り外します。

❸ 定着器ユニット固定レバー（青色、2ヶ所）が倒れている場合は起こします。

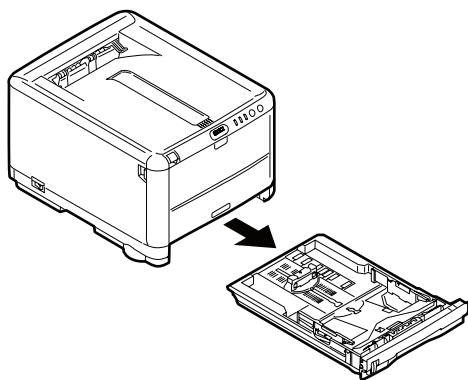
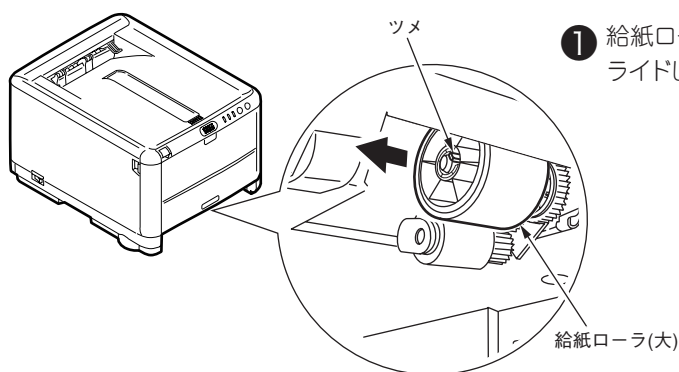
4.

❹ 定着器ユニットのハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに入れます。

❺ 定着器ユニット固定レバー（青色、２ヶ所）を奥側に倒し、固定します。

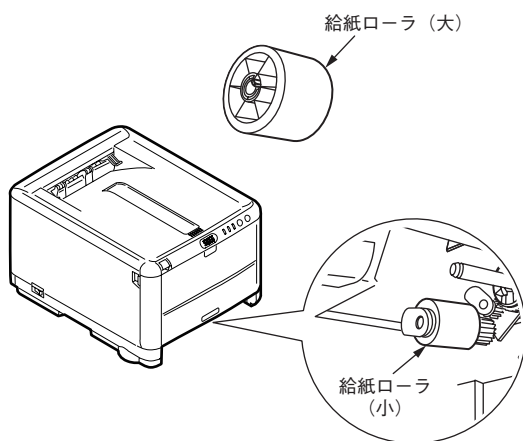
ストッパーリリースはプリンタを輸送するときに使います。必ず保管してください。

5. トップカバーを閉じます。

❶ トップカバーを閉じます。

給紙ローラとパッドを清掃します

［給紙ジャム］や［用紙フィードジャム］が頻発する場合に行ってください。

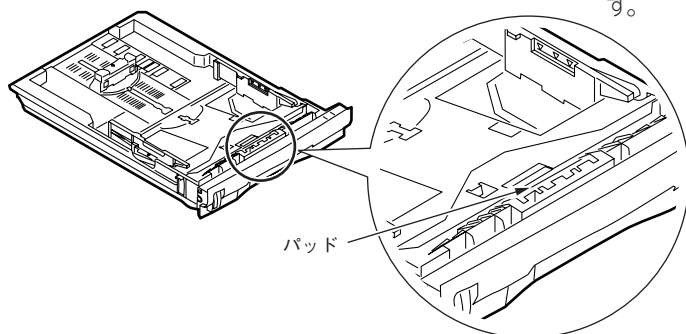
1. 用紙カセットを抜きます。

2. 給紙ローラ(大)を外します。

❶ 給紙ローラ（大）のツメを広げ、矢印の方向にスライドして外します。

3. 給紙ローラ(大)、(小)を拭きます。

❶ 水を含ませてかたく絞った布、給紙ローラ（大）を拭きます。

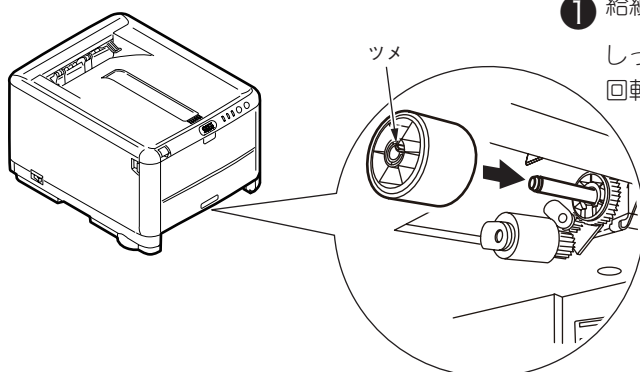
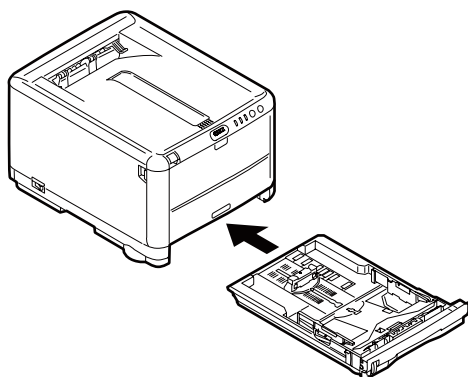
❷ 同様に、プリンタ内部の給紙ローラ（小）を拭きます。

注 給紙ローラ（小）は外れません。取り付けたまま拭いてください。

4. 用紙カセットのパッド部分を拭きます。

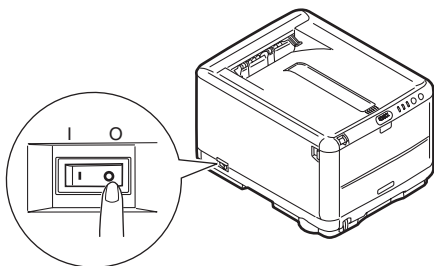
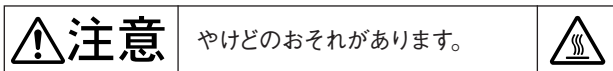
❶ 水を含ませてかたく絞った布またはLEDレンズクリーナで、用紙カセットのパッド部分を拭きます。

5. 給紙ローラ(大)を取り付けます。

❶ 給紙ローラ（大）を軸に差し込み、固定します。

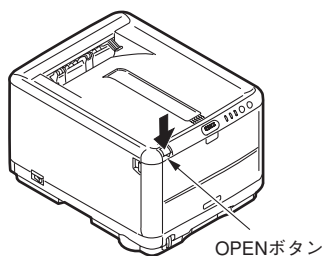
しっかり固定しない場合は、ローラをゆっくり回転させながら差し込みます。

6. 用紙カセットをプリンタに戻します。

プリンタの清掃

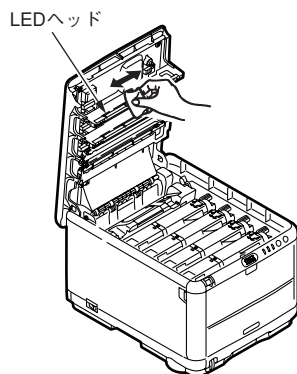
LED ヘッドを清掃します

印刷時にかすれや白いすじが入ったり、文字がにじんだりする場合に行ってください。

1. プリンタの電源を OFF にします。

❶ プリンタの電源スイッチの OFF（◯）を押します。

2. トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

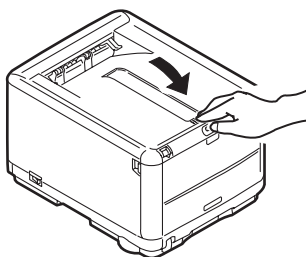
定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

❶ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

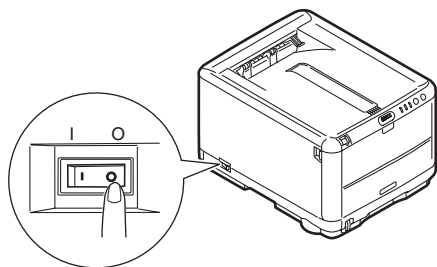
3. LED ヘッドのレンズ面（4 ヶ所）を軽く拭きます。

❶ 柔らかいティッシュペーパーで、LED ヘッドのレンズ面（4 ヶ所）を軽く拭きます。

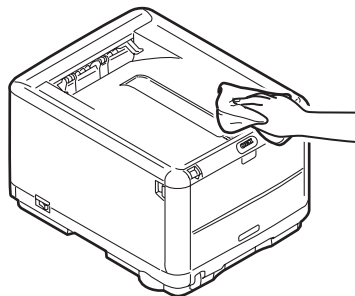
メチルアルコールやシンナーなどの溶剤は、LED ヘッドを傷めますので使用しないでください。

4. トップカバーを閉じます。

❶ トップカバーを閉じます。

プリンタの清掃

プリンタ表面を清掃します

1. プリンタの電源を OFF にします。

❶ プリンタの電源スイッチの OFF（○）を押します。

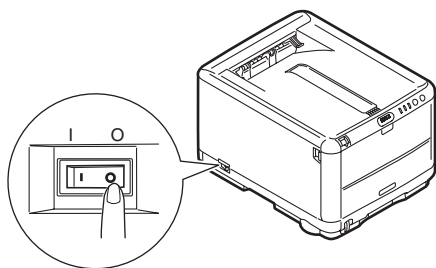
2. プリンタの表面を拭きます。

❶ 水または中性洗剤を含ませて、かたく絞った布で拭きます。

❷ 柔らかい乾いた布で拭きます。

- 水または中性洗剤以外は使用しないでください。
- 本プリンタは油をさす必要はありません。注油しないでください。

プリンタ内部を清掃します

印刷パターンにより定着器とシアンイメージドラムカートリッジの間の金属シャフトにトナーが付着する場合があります。
金属シャフトにトナーが付着した場合に行ってください。

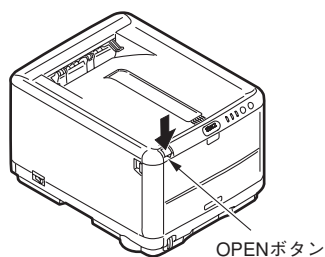
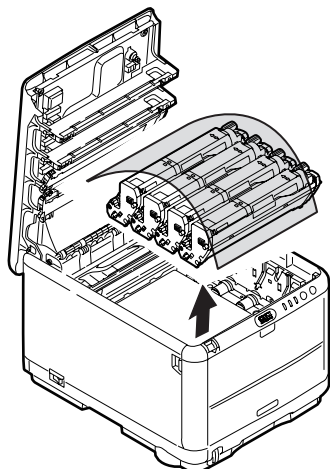
1. プリンタの電源を OFF にします。

❶ プリンタの電源スイッチの OFF（○）を押します。

2. トップカバーを開けます。

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっていますので、触らないでください。

❶ OPEN ボタンを押し、トップカバーを開けます。

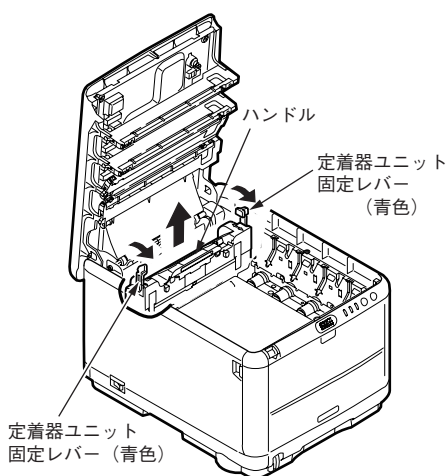
プリンタの清掃

3. イメージドラムカートリッジを取り出します。

❶ イメージドラムカートリッジ（4 個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❷ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

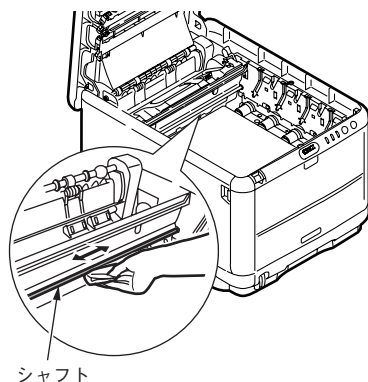
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため、取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも 5 分間以上は放置しないでください。

4. 定着器ユニットを取り出します。

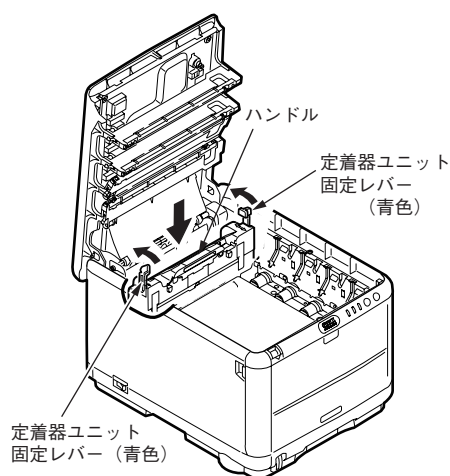
⚠注意	やけどのおそれがあります。	

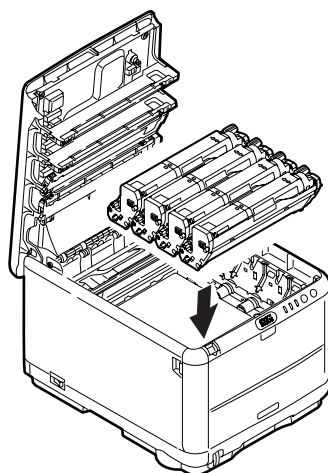
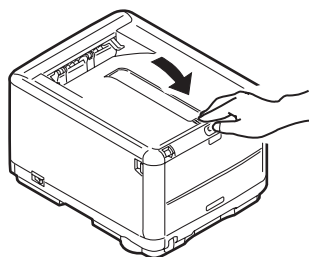
定着器ユニットは高温になっています。手を触れないよう十分注意をしてください。熱いときは無理をせず、冷めるまで待ってから作業を行ってください。

❶ 定着器ユニット固定レバー（青色、2 ヶ所）を矢印の方向へ起します。

❷ 定着器ユニットのハンドルを持ち、取り出します。

5. 金属シャフトを拭きます。

❶ 柔らかい布、またはティッシュペーパーで、金属シャフトを拭きます。

6. 定着器ユニットをセットします。

詳しくは「定着器ユニットを交換します」（298 ページ）をご覧ください。

7. イメージドラムカートリッジ（4 個）を静かにプリンタに戻します。

プリンタの清掃

8. トップカバーを閉じます。

紙づまりになったとき

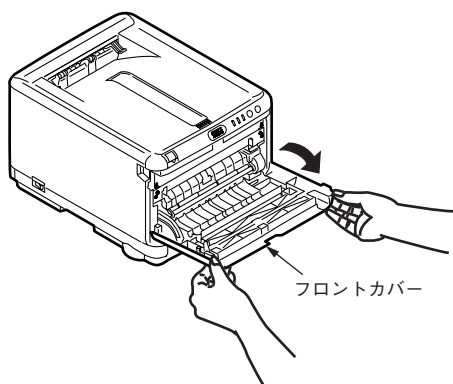
紙づまりが発生すると、コンピュータの画面に下のように表示されます。参照ページの手順に従って、つまった用紙を取り除いてください。

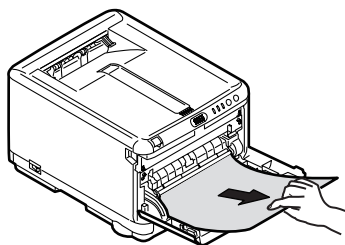
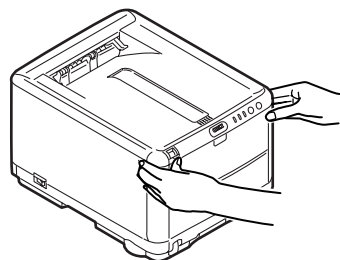
［フロントカバージャム］
［給紙ジャム］
［用紙サイズエラー］
… このページをご覧ください。

［排紙ジャム］
［用紙フィードジャム］
［定着器ユニットジャム］
… 314 ページをご覧ください。

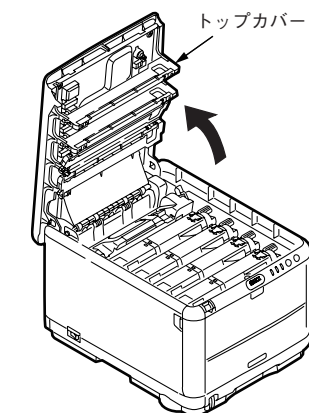
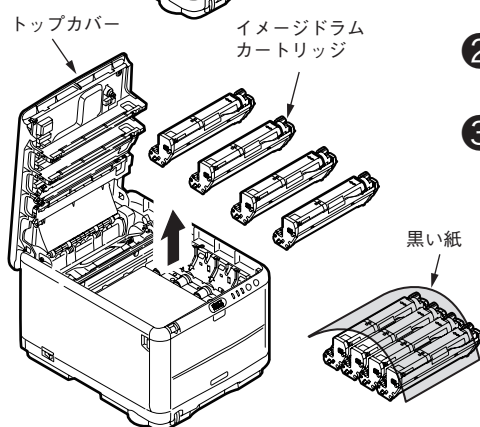
［フロントカバージャム］、［給紙ジャム］、［用紙サイズエラー］のとき

［用紙サイズエラー］の場合、用紙が自動的に排出されることがあります。この場合は、フロントカバーを開閉するとエラーは解除されます。

1.

❶ フロントカバーの両端を持ち、手前に開けます。

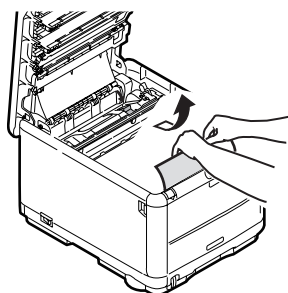
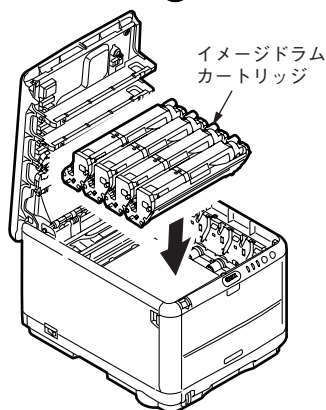
2. 用紙の先端が見えている場合

❶ つまった用紙を手前に引き出します。

❷ フロントカバーを閉じます。

これで完了です。

2. 用紙の先端が見えていない場合

❶ トップカバーを開けます。

❷ イメージドラムカートリッジ（4 個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

❸ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも、5 分間以上は放置しないでください。

❹ つまった用紙をゆっくり引き出します。

❺ イメージドラムカートリッジを戻します。

❻ トップカバーを閉じます。

これで完了です。

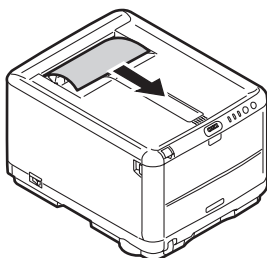
困ったときには

［排紙ジャム］、［用紙フィードジャム］、［定着器ユニットジャム］のとき

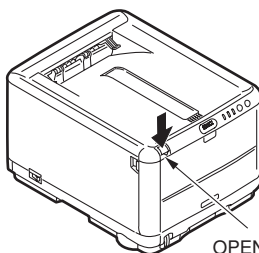
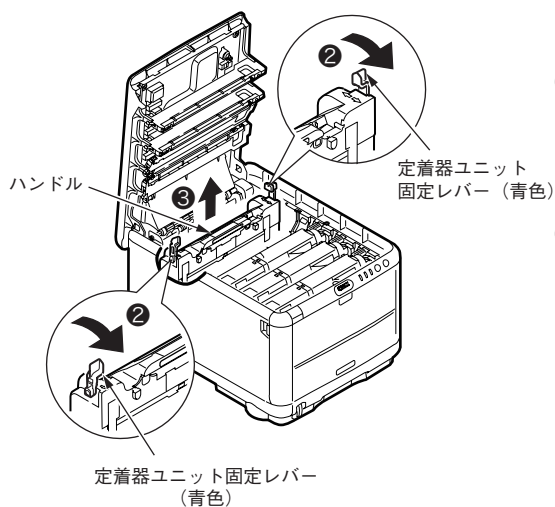
1.

⚠注意	やけどのおそれがあります。	

定着器ユニットは高温になっています。手を触れないように十分注意してください。熱いときは無理をせず、少し冷めるまで待ってから用紙を取ってください。

排出口から用紙が見えている時

❶ 矢印の方向に引き出します。

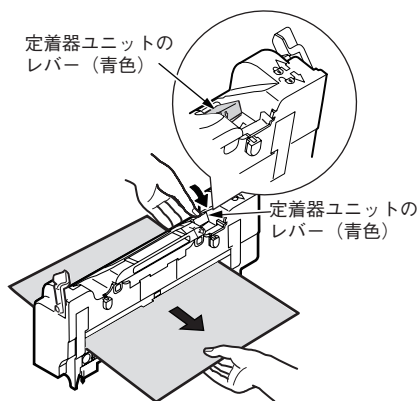
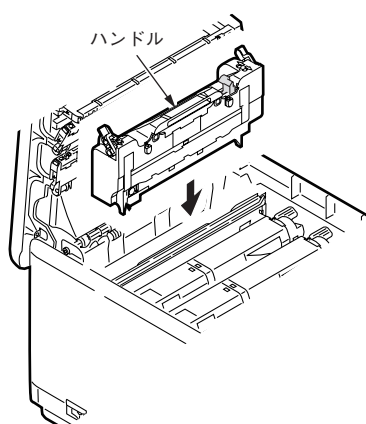
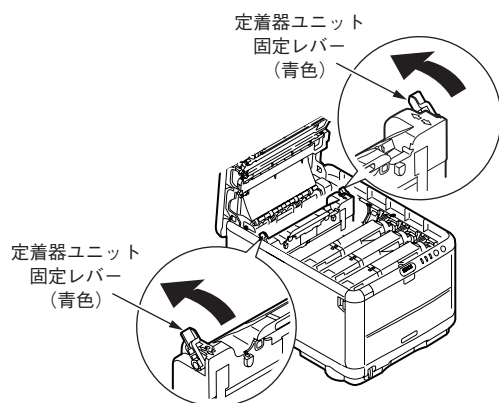
これで完了です。

排出口から用紙が見えていない時

❶ トップカバーを開けます。

❷ 定着器ユニット固定レバー（青色、2ヶ所）を矢印の方向へ起こします。

❸ 定着器ユニットを取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

注 用紙がつまっていて、定着器を取り出せない場合は、固定レバーを奥側に倒し、その他の場合（316 ページ）へお進みください。

19

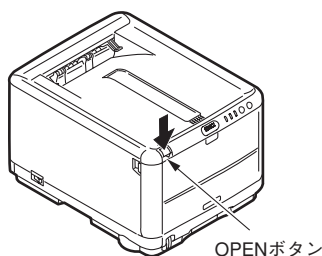
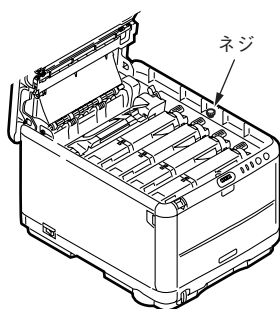
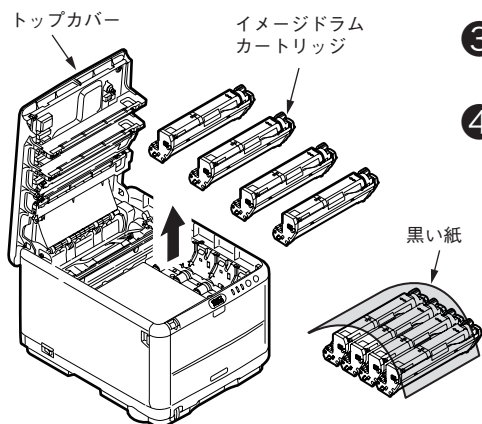
1.

❹ 定着器ユニットのレバー（青色）を矢印の方向に押しながら、つまった用紙を必ず矢印方向（手前方向）へゆっくり引き出します。

❺ ハンドルを持ち、定着器ユニットをプリンタの中へ静かに戻します。

❻ 定着器ユニット固定レバー（青色、２ヶ所）を奥側に倒し、固定します。

❼ トップカバーを閉じます。

注 定着器ユニット部のつまった用紙を取り除いた後は、定着器ユニット内部に未定着のトナーが残っていることがあるため、ステータスページ印刷（「ステータスページ印刷をします」（21 ページ））、白紙等を数回印刷してください。

困ったときには

1. その他の場合

定着器が取り出せない場合や、用紙を取り除いても紙づまりエラーが解除されない場合は、以下の手順でつまった用紙を取り除きます。

❶ トップカバーを開けます。

❷ ネジに手を触れて静電気を逃がします。

❸ イメージドラムカートリッジ（4 個）を取り出し、平らなテーブルの上に置きます。

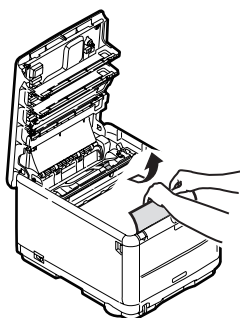
❹ 取り出したイメージドラムカートリッジに黒い紙をかぶせます。

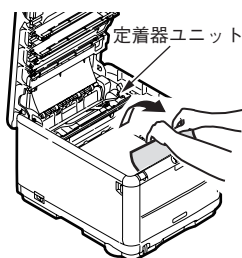
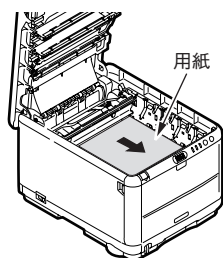
注

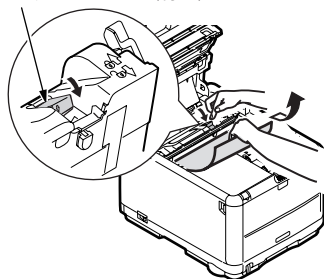
- イメージドラム（緑の筒の部分）は、非常に傷つきやすいため取り扱いには十分注意してください。
- イメージドラムカートリッジは直射日光や強い光（約 1500 ルクス以上）に当てないでください。室内の照明の下でも、5 分間以上は放置しないでください。

1.

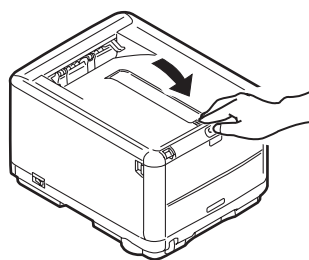
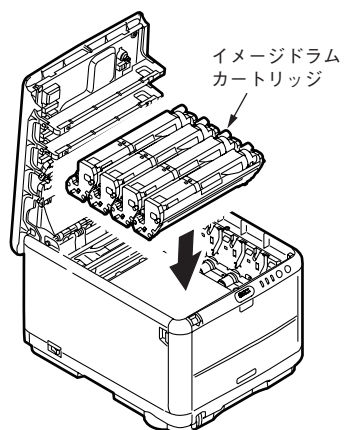
❺ つまっている用紙をゆっくり引き出します。

用紙先端が見えている場合

プリンタ内部へゆっくり引き出します。

用紙の先端も後端も見えない場合

つまっている用紙を矢印方向にずらしてから、矢印の方向へゆっくり引き出します。

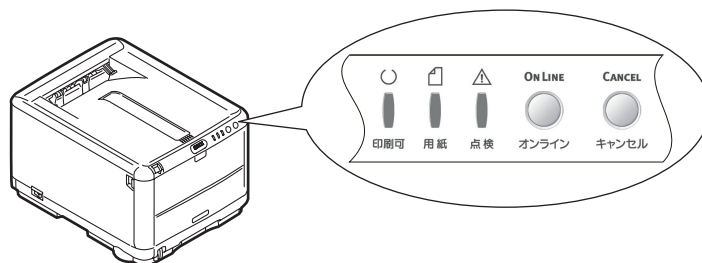
用紙の後端が見えている場合

定着器ユニットのレバー（青色）を矢印方向に押しながら、つまっている用紙を矢印の方向へゆっくり引き出します。

困ったときには

1.

❻ イメージドラムカートリッジを戻します。

❼ トップカバーを閉じます。

LED ランプが点灯、点滅しているとき

印刷可ランプ、用紙ランプ、点検ランプが点灯、点滅している場合は、プリンタに問題が起こっている場合があります。コンピュータの画面に表示されているメッセージを確認し、処置を行ってください。

印刷可ランプ

消灯:	電源が OFF になっています。
点灯:	オンラインです。(印刷できます。)
ゆっくり点滅:	オフラインになっています。(データの受信はできません。)
速い点滅:	処理中です。※ 1
より速い点滅:	データをキャンセルしています。
その他:	パワーセーブモードに入っている場合は、4.5 秒点灯、0.5 秒消灯します。

※ 1 データを受信、処理、待機、印刷、ウォーミングアップ、色補正、自動階調補正、自動濃度補正のいずれかを行っています。

用紙ランプ

消灯:	異常なし。
ゆっくり点滅:	手動で両面印刷している場合は、用紙を再セットし、オンラインスイッチを押すと印刷を開始します。
速い点滅:	トレイに用紙がありません。

点検ランプ

消灯:	異常なし。
点灯:	消耗品の寿命が近づいています。または、消耗品の寿命です。消耗品を準備してください。
ゆっくり点滅:	メモリーオーバーフローが発生しました。または、無効なデータを受信中です。
速い点滅:	トナーカートリッジが正しく取り付けられていません。または消耗品の寿命です。または、イメージドラム、ベルトユニット、定着器ユニットが未装着です。

2 つ以上のランプが同時に点滅している場合

用紙ランプと点検ランプが速い点滅：

紙づまりです。

用紙ランプと点検ランプがより速い点滅：

サービスコールエラーです。電源を入れ直しても復旧しない場合は、お客様相談センター（336 ページ）にご連絡ください。

印刷可ランプと用紙ランプと点検ランプがより速い点滅：

サービスコールエラーです。電源を入れ直しても復旧しない場合は、お客様相談センター（336 ページ）にご連絡ください。

印刷可ランプと用紙ランプがゆっくり点滅：

用紙が間違っています。オンラインスイッチを押すと、現在セットされている用紙に印刷します。

メモ

ゆっくり点滅…2 秒間隔で点滅します。
速い点滅…0.5 秒間隔で点滅します。
より速い点滅…0.12 秒間隔で点滅します。

コンピュータの画面に表示されるメッセージ一覧

Windows のステータスモニタおよび、Macintosh の印刷時に表示されるメッセージと対処方法を説明します。
ここで説明する処置をしても良くならない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
Macintosh の場合はステータスまたはステータス（詳細）のいずれかのメッセージが表示されます。
コンピュータの画面にメッセージが表示された場合は、速やかに表の処置を行ってください。

- 不定
○ 消灯
● 点灯
❶ ゆっくり点滅（2 秒間隔）
❷ 速い点滅（0.5 秒間隔）
❸ より速い点滅（0.12 秒間隔）
❹ その他（4.5 秒点灯、0.5 秒消灯）

サービスコールまたはプリンタ未接続エラーメッセージ

プリンタが正しく接続されていない、またはプリンタの異常を示すメッセージです。

表示メッセージ		プリンタのランプ			処　置
ステータス	ステータス（詳細）	印刷可	用紙	点検	
接続エラー	電源コード、プリンタケーブルが正しく接続されていないかもしれません。また、電源スイッチがオフになっている可能性があります。	-	-	-	プリンタが正しく接続されていません。プリンタの電源コード、プリンタケーブルが正しく接続されていることを確認し、プリンタの電源をオンにしてください。
		❸	○	❸	プリンタに異常が発生しています。電源を OFF/ON してください。復旧しない場合は、お客様相談センターへご連絡ください。
		❸	❸	❸	

エラーメッセージ

エラーメッセージを表示すると、プリンタが停止します。表示されるメッセージに合った処置を行ってください。

表示メッセージ		プリンタのランプ			処　置
ステータス	ステータス（詳細）	印刷可	用紙	点検	
ネットワーク通信エラー	ネットワークで通信エラーが発生しました。	○	○	❸	ネットワークエラーが発生しました。プリンタの電源を OFF/ON してください。
カバーオープン	カバーが開いています。	○	○	❷	トップカバーまたはフロントカバーが開いています。印刷するときはカバーを閉めてください。
定着器ユニットエラー	定着器ユニットが正しくセットされていません。	○	○	❷	定着器ユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
ベルトユニットエラー	ベルトユニットが正しくセットされていません。	○	○	❷	ベルトユニットが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
ドラム未装着（イエロー）	イエローのイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。	○	○	❷	イエローイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
ドラム未装着（マゼンタ）	マゼンタのイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。	○	○	❷	マゼンタイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。

表示メッセージ		プリンタのランプ			処　置
ステータス	ステータス（詳細）	印刷可	用紙	点検	
ドラム未装着（シアン）	シアンのイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。	●	●	❷	シアンイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
ドラム未装着（ブラック）	ブラックのイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。	●	●	❷	ベルトのロックが外れているか、ブラックイメージドラムカートリッジが正しく取り付けられていません。ベルトのロックを確認し、ブラックイメージドラムカートリッジを取り付け直してください。
トナーカートリッジロックレバーエラー（イエロー）	イエローのトナーカートリッジのロックレバーの位置が正しくありません。	●	●	❷	イエロートナーカートリッジがロックされていません。イエロートナーカートリッジのレバーを確認してください。
トナーカートリッジロックレバーエラー（マゼンタ）	マゼンタのトナーカートリッジのロックレバーの位置が正しくありません。	●	●	❷	マゼンタトナーカートリッジがロックされていません。マゼンタトナーカートリッジのレバーを確認してください。
トナーカートリッジロックレバーエラー（シアン）	シアンのトナーカートリッジのロックレバーの位置が正しくありません。	●	●	❷	シアントナーカートリッジがロックされていません。シアントナーカートリッジのレバーを確認してください。
トナーカートリッジロックレバーエラー（ブラック）	ブラックのトナーカートリッジのロックレバーの位置が正しくありません。	●	●	❷	ブラックトナーカートリッジがロックされていません。ブラックトナーカートリッジのレバーを確認してください。
ドラム寿命（イエロー）	イエローのイメージドラムカートリッジの寿命です。	●	●	❷	イエローイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
ドラム寿命（マゼンタ）	マゼンタのイメージドラムカートリッジの寿命です。	●	●	❷	マゼンタイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
ドラム寿命（シアン）	シアンのイメージドラムカートリッジの寿命です。	●	●	❷	シアンイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
ドラム寿命（ブラック）	ブラックのイメージドラムカートリッジの寿命です。	●	●	❷	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
ドラムとトナー寿命（イエロー）	イエローのイメージドラムカートリッジとトナーが寿命です。	●	●	❷	イエローイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
ドラムとトナー寿命（マゼンタ）	マゼンタのイメージドラムカートリッジとトナーが寿命です。	●	●	❷	マゼンタイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
ドラムとトナー寿命（シアン）	シアンのイメージドラムカートリッジとトナーが寿命です。	●	●	❷	シアンイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
ドラムとトナー寿命（ブラック）	ブラックのイメージドラムカートリッジとトナーが寿命です。	●	●	❷	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
定着器ユニット寿命	定着器ユニットの寿命です。	●	●	❷	定着器ユニットの交換時期です。定着器ユニットを交換してください。
ベルトユニット寿命	ベルトユニットの寿命です。	●	●	❷	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。
フロントカバージャム	フロントカバー付近の用紙走行路で紙詰まりが発生しました。	●	❷	❷	用紙走行中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
用紙フィードジャム	用紙走行中に紙詰まりが発生しました。	●	❷	❷	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。ドラムの下に用紙があります。

表示メッセージ		プリンタのランプ			処　置
ステータス	ステータス（詳細）	印刷可	用紙	点検	
排紙ジャム	用紙排出中に紙詰まりが発生しました。	○	❷	❷	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。定着器付近に用紙があります。
定着器ユニットジャム	定着器ユニットで用紙の巻きつきが発生しました。	○	❷	❷	用紙走行中に紙づまりが発生しました。トップカバーを開けて ID・ユニットを取り出し、定着器を取り出してください。用紙は定着器に挟まっています。用紙の端をつまみ、リリースレバーを押しながらゆっくりと引き抜いてください。 定着器は高温ですので、注意してください。
ページロスト	印刷中に用紙を見失いました。	○	❷	❷	場所を特定できない紙づまりが発生しました。トップカバーまたはフロントカバーを開けてつまっている用紙を取り除いてください。
給紙ジャム	用紙吸入中に紙詰まりが発生しました。	○	❷	❷	給紙中に紙づまりが発生しました。フロントカバーを開けてつまった用紙を取り除いてください。
用紙サイズエラー	用紙サイズが指定されたサイズと異なります。	○	❷	❷	用紙サイズが違っています。正しいサイズの用紙をトレイに入れて、フロントカバーを開閉してください。プリンタ内に用紙が残っている場合は取り除いてください。
トナーなし（イエロー）	イエローのトナーがなくなりました。	○	○	❷	イエロートナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
トナーなし（マゼンタ）	マゼンタのトナーがなくなりました。	○	○	❷	マゼンタトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
トナーなし（シアン）	シアンのトナーがなくなりました。	○	○	❷	シアントナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
トナーなし（ブラック）	ブラックのトナーがなくなりました。	○	○	❷	ブラックトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けると、イメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
イエロー廃トナーフル	イエローの廃棄トナーがいっぱいになったので、トナーの交換が必要です。	○	○	❷	イエローの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
マゼンタ廃トナーフル	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになったので、トナーの交換が必要です。	○	○	❷	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
シアン廃トナーフル	シアンの廃棄トナーがいっぱいになったので、トナーの交換が必要です。	○	○	❷	シアンの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。
編集バッファオーバーフロー	印刷データが複雑なためにメモリオーバーフローが発生しました。	❶	○	❶	メモリ不足です。「オンライン」スイッチを押してください。必要に応じて増設メモリをお求めください。

困ったときには

表示メッセージ		プリンタのランプ			処　置
ステータス	ステータス（詳細）	印刷可	用紙	点検	
トレイの用紙サイズまたは用紙タイプの不一致	トレイの用紙サイズまたは用紙タイプが印刷データの用紙サイズ mmmmmm または用紙タイプと一致しませんでした。	❶	❶	●	トレイの用紙の用紙タイプが違います。表示されている用紙タイプの用紙をセットして「オンライン」スイッチを押してください。
トレイ用紙なし	トレイに mmmmmm 用紙をセットする要求です。	●	❷	●	トレイに用紙がありません。表示されているサイズの用紙を入れてください。
トナーセンサエラー（イエロー）	イエローのトナーセンサ異常が発生しています。	●	●	❷	イエローのトナーセンサーに異常発生、またはトナーカートリッジのレバー回し忘れ、あるいはイメージドラムカートリッジが正しくセットされていません。イメージドラムカートリッジとトナーカットリッジが正しくセットされているか確認してください。
トナーセンサエラー（マゼンタ）	マゼンタのトナーセンサ異常が発生しています。	●	●	❷	マゼンタのトナーセンサーに異常発生、またはトナーカートリッジのレバー回し忘れ、あるいはイメージドラムカートリッジが正しくセットされていません。イメージドラムカートリッジとトナーカットリッジが正しくセットされているか確認してください。
トナーセンサエラー（シアン）	シアンのトナーセンサ異常が発生しています。	●	●	❷	シアンのトナーセンサーに異常発生、またはトナーカートリッジのレバー回し忘れ、あるいはイメージドラムカートリッジが正しくセットされていません。イメージドラムカートリッジとトナーカットリッジが正しくセットされているか確認してください
トナーセンサエラー（ブラック）	ブラックのトナーセンサに異常が発生しています。	●	●	❷	ブラックのトナーセンサーに異常発生、またはトナーカートリッジのレバー回し忘れ、あるいはイメージドラムカートリッジが正しくセットされていません。イメージドラムカートリッジとトナーカットリッジが正しくセットされているか確認してください。
トナーカートリッジなし（イエロー）	イエローのトナーカートリッジがありません。	●	●	❷	イエロートナーカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
トナーカートリッジなし（マゼンタ）	マゼンタのトナーカートリッジがありません。	●	●	❷	マゼンタトナーカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
トナーカートリッジなし（シアン）	シアンのトナーカートリッジがありません。	●	●	❷	シアントナーカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
トナーカートリッジなし（ブラック）	ブラックのトナーカートリッジがありません。	●	●	❷	ブラックトナーカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
非純正トナー（CCCC）	純正トナーの使用をお勧めします。CCCC トナーは純正品ではありません。	●	●	❷	純正の CCCC トナーカートリッジをセットしてください。
トナー識別エラー（CCCC）	CCCC トナーが正しくありません。	●	●	❷	純正の CCCC トナーカートリッジをセットしてください。
他社プリンタ用トナーが装着（CCCC）	CCCC トナーは他社プリンタ用です。	●	●	❷	純正の CCCC トナーカートリッジをセットしてください。
他社プリンタ用トナー装着（CCCC）	他社プリンタ用の CCCC トナーカートリッジが入っています。	●	●	❷	純正の CCCC トナーカートリッジをセットしてください。

ワーニングメッセージ

ワーニングメッセージを表示中も印刷はできますが、故障の原因となる場合がありますので、速やかに処置を行ってください。

表示メッセージ		プリンタのランプ			処　置
ステータス	ステータス（詳細）	印刷可	用紙	点検	
トナー交換準備（イエロー）	イエローのトナー残量が少なくなりました。	-	○	● *1	トナー残量が少なくなっています。イエローの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
トナー交換準備（マゼンタ）	マゼンタのトナー残量が少なくなりました。	-	○	● *1	トナー残量が少なくなっています。マゼンタの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
トナー交換準備（シアン）	シアンのトナー残量が少なくなりました。	-	○	● *1	トナー残量が少なくなっています。シアンの新しいトナーカートリッジを準備してください。このメッセージは、廃棄トナーがいっぱいになりかけているときにも表示されます。
トナー交換準備（ブラック）	ブラックのトナー残量が少なくなりました。	-	○	● *1	トナー残量が少なくなっています。ブラックの新しいトナーカートリッジを準備してください。
イエロー廃トナーフル	イエローの廃棄トナーがいっぱいです。	-	○	●	イエローの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
マゼンタ廃トナーフル	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいです。	-	○	●	マゼンタの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
シアン廃トナーフル	シアンの廃棄トナーがいっぱいです。	-	○	●	シアンの廃棄トナーがいっぱいになりました。トナーを交換してください。このまま使い続けるとイメージドラムの故障の原因になります。
ドラム交換準備（イエロー）	イエローのイメージドラムカートリッジの寿命が近づきました。	-	○	● *1	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。イエローの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
ドラム交換準備（マゼンタ）	マゼンタのイメージドラムカートリッジの寿命が近づきました。	-	○	● *1	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。マゼンタの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
ドラム交換準備（シアン）	シアンのイメージドラムカートリッジの寿命が近づきました。	-	○	● *1	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。シアンの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
ドラム交換準備（ブラック）	ブラックのイメージドラムカートリッジの寿命が近づきました。	-	○	● *1	イメージドラムカートリッジの寿命が近づいています。ブラックの新しいイメージドラムカートリッジを準備してください。
定着器ユニット交換準備	定着器ユニットの寿命が近づきました。	-	○	● *1	定着器ユニットの寿命が近づいています。新しい定着器ユニットを準備してください。
ベルトユニット交換準備	ベルトユニットの寿命が近づきました。	-	○	● *1	ベルトユニットの寿命が近づいています。新しいベルトユニットを準備してください。
定着器ユニット寿命	定着器ユニットの寿命です。	-	○	●	定着ユニットの交換時期です。定着器ユニットを交換してください。
ベルトユニット寿命	ベルトユニットの寿命です。	-	○	●	ベルトユニットの交換時期です。ベルトユニットを交換してください。

*1 プリンタのメニュー設定の[管理者メニュー]の[構成メニュー]の[寿命警告発生時の LED 点灯設定]を「無効」にした場合は、○となります。

19

表示メッセージ		プリンタのランプ			処　置
ステータス	ステータス（詳細）	印刷可	用紙	点検	
トナーなし（イエロー）	イエローのトナーがなくなりました。	-	○	●	イエロートナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
トナーなし（マゼンタ）	マゼンタのトナーがなくなりました。	-	○	●	マゼンタトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
トナーなし（シアン）	シアンのトナーがなくなりました。	-	○	●	シアントナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
トナーなし（ブラック）	ブラックのトナーがなくなりました。	-	○	●	ブラックトナーがなくなりました。トナーカートリッジを交換してください。そのまま印刷を続けるとイメージドラムカートリッジの故障の原因になります。
トナーカートリッジ未装着（イエロー）	イエローのトナーカートリッジがありません。	-	○	●	イエロートナーカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
トナーカートリッジ未装着（マゼンタ）	マゼンタのトナーカートリッジがありません。	-	○	●	マゼンタトナーカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
トナーカートリッジ未装着（シアン）	シアンのトナーカートリッジがありません。	-	○	●	シアントナーカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
トナーカートリッジ未装着（ブラック）	ブラックのトナーカートリッジがありません。	-	○	●	ブラックトナーカートリッジが正しく取り付けられていません。取り付け直してください。
ドラム寿命（イエロー）	イエローのイメージドラムカートリッジの寿命です。	-	○	●	イエローイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
ドラム寿命（マゼンタ）	マゼンタのイメージドラムカートリッジの寿命です。	-	○	●	マゼンタイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
ドラム寿命（シアン）	シアンのイメージドラムカートリッジの寿命です。	-	○	●	シアンイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
ドラム寿命（ブラック）	ブラックのイメージドラムカートリッジの寿命です。	-	○	●	ブラックイメージドラムカートリッジの寿命です。新しいイメージドラムカートリッジを入れてください。
トレイ用紙なし	トレイに用紙がありません。	-	○	●	トレイに用紙がありません。必要に応じて用紙を補充してください。
丁合エラー	丁合印刷のためのメモリが不足しています。	-	○	●	丁合印刷のためのメモリが不足しています。 指定された部数ではなく、1 部のみ印刷されます。「オンライン」スイッチ以外は無効です。「オンライン」スイッチを押して表示を消してください。
印刷取り消し	ジョブがキャンセルされました。	-	○	●	プリントジョブアカウンティング(オプション) でジョブがキャンセルされた後、表示されます。 「オンライン」スイッチを押すまで表示され続けます。
無効データ受信	無効なデータを受信しました。	-	○	●!	無効データを受信しました。または「システム構成メニュー」の「タイムアウト印刷」で指定した時間以上、データ受信が中断しています。「オンライン」スイッチを押してください。
手差し用紙要求	手差しの mmmmm 要求です。	●	●!	○	手差し印刷を行います。表示されているサイズの用紙を手差し口に入れてください。
手差し両面印刷要求	排出された用紙を手差しにセットして下さい。	●	●!	○	手差しを使用した手動両面印刷で、裏面を印刷します。排出された用紙を裏返して手差し口にセットして下さい。

表示メッセージ		プリンタのランプ			処　置
ステータス	ステータス（詳細）	印刷可	用紙	点検	
トレイ両面印刷要求	排出された用紙を裏返してトレイにセットして、プリンタのオンラインスイッチを押して下さい。	●	❶	○	トレイを使用した手動両面印刷で、裏面を印刷します。排出された用紙を裏返してトレイにセットして、「オンライン」スイッチを押して下さい。
純正トナーではありません（CCCC）	CCCC トナーは純正品ではありません。	-	○	●	純正の CCCC トナーカートリッジではありませんが作動します。
トナー識別エラー（CCCC）	CCCC のトナーカートリッジが正しくありません。	-	○	●	純正の CCCC トナーカートリッジをセットしてください。
トナー認識エラー（CCCC）	CCCC トナーが認識できません。	-	○	●	純正の CCCC トナーカートリッジをセットしてください。

19

ステータスメッセージ

プリンタの状態を示すメッセージです。

表示メッセージ		プリンタのランプ			処　置
ステータス	ステータス（詳細）	印刷可	用紙	点検	
イニシャライジング	初期化中です。	●	●	●	プリンタの初期化中です。 フラッシュメモリが破損する場合がありますので、表示中は電源を OFF しないでください。
オンライン	印刷できます。	●	-	-	オンラインです。
オフライン	オフラインです。	①	-	-	オフラインです。
ファイルアクセス中	ファイルアクセス中です。	②	-	-	プリントジョブアカウンティング（オプション）でフラッシュメモリにアクセスしています。フラッシュメモリが破損する場合がありますので、表示中は電源を OFF しないでください。
データ受信中	データ受信中です。	②	-	-	データ受信中です。
データ処理中	データ処理中です。	②	-	-	データ受信中または受信したデータを処理しています。
データ待機中	データ待機中です。	②	-	-	受信したデータが残っています。次に送られてくるデータを待っています。
印刷中	現在　印刷しています。	②	-	-	印刷しています。
コピー印刷中	コピー印刷中です。	②	-	-	コピー印刷中です。
ジョブキャンセル中	ジョブキャンセル中です。	③	-	-	受信したデータをキャンセルしています。
定着温度調整中	定着温度調整中です。	②	-	-	ウォーミングアップ動作中です。
温度調整中	ドラムが高温になっているためしばらく印刷を停止しています。	②	-	-	長時間の連続印刷などでプリンタ内部温度が上昇したため、適切な温度になるまで印刷を一時停止しています。電源を切らずにこのままお待ちください。プリンタの故障ではありません。
パワーセーブモード	パワーセーブモード中です。	④	-	-	省電力モード中です。
カラー調整中	カラー調整中です。	②	-	-	色ずれ調整中です。
自動濃度補正中	自動濃度補正中です。	②	-	-	自動濃度補正または自動階調補正中です。
ネットワーク初期化中	ネットワークの初期化中です。しばらくおまちください。	②	❷	○	ネットワークの設定を変更しています。

USB 接続でセットアップがうまくいかないとき

現　象	対処方法
WindowsNT4.0 でセットアップできません。	USB 接続できるのは WindowsMe/98/2000/XP/Server2003 です。WindowsNT4.0 は接続できません。
Windows95/3.1 からアップグレードした WindowsMe/98 を使用しています。	動作保証できません。WindowsMe/98 をクリーンインストールしたコンピュータを使用してください。
コンピュータが USB インタフェースに対応していません。	デバイスマネージャで USB コントローラが表示されるか確認してください。
USB ケーブルが規格に合っていない可能性があります。	USB2.0 仕様の USB ケーブルを使用してください。
インタフェースが無効になっています。	プリンタのメニュー設定で［USB］を「ユウコウ」にしてください。
セットアップ手順が間違っています。	もう一度初めからセットアップしてください。
USB ケーブルが外れています。	USB ケーブルを差し込んでください。
USB ケーブルに問題があります。	予備の USB ケーブルがあれば取り替えてみてください。
USB ハブを使用しています。	プリンタとコンピュータを直接接続してみてください。
セットアップの途中で画面に［検索場所の指定］、［場所の指定］が表示されます。	「プリンタソフトウェア CD-ROM」の中のプリンタドライバのディレクトリを指定してください。 例：「E:¥Drivers¥JPN¥WIN9X」 （ここでは CD-ROM ドライブが E：の場合を例にしています）
セットアップを中断しました。	この章の手順に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
WindowsXP/Me/98 で「新しいハードウェアの追加ウィザード」画面が表示されません。	WindowsXP の場合は 47 ページ、WindowsMe の場合は 54 ページ、Windows98 の場合は 58 ページをご覧ください。
［プリンタ］フォルダに、プリンタアイコンが作成されません。	「WindowsMe/98/2000 にセットアップします」（50 ページ）に従って、もう一度初めからセットアップしてください。
「プリンタドライバのインストールに失敗しました」と表示されます。	WindowsMe/98/2000 の場合、プラグアンドプレイでセットアップする必要があります。以下の手順でセットアップを行っているか確認してください。 ❶ プリンタとコンピュータの電源が OFF になっていることを確認します。 ❷ USB ケーブルを接続します。 ❸ プリンタの電源を ON にします。 ❹ Windows を起動します。 ❺「新しいハードウェアの追加ウィザード」（Windows2000 では「新しいハードウェアの検索ウィザード」）が表示されたら、以降、画面の指示に従ってセットアップします。 詳細は、「プリンタソフトウェア CD-ROM」内の「README.TXT」をご覧ください。
WindowsXP/Server2003 でパソコンを起動するたびに「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。	以下の手順に従って、セットアップしてください。 ❶ プリンタドライバを削除します。 ❷「WindowsXP/Server2003 にセットアップします」の「プラグアンドプレイでセットアップします」（44 ページ）の手順に従ってセットアップします。 接続するポートを変えた場合も「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。できるだけ同じポートに接続してください。

印刷できない

アプリケーションに関する問題については、各アプリケーションの発売元へお問い合わせください。

印刷できない		
プリンタの電源が OFF になっています。	☞	プリンタの電源を ON にしてください。
［オフライン］になっています。	☞	「オンライン」スイッチを押して［オンライン］にしてください。
ケーブルが外れています。	☞	ケーブルを差し込んでください。
ケーブルに問題があります。	☞	予備のケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞	プリンタケーブルを接続した出力ポートを指定してください。
プリンタドライバが［通常使うプリンタ］になっていません。	☞	［通常使うプリンタ］にしてください。
プリンタアイコンが［オフライン］になっています。	☞	プリンタアイコンを右クリックして［プリンタをオフラインにする］のチェックを外してください。

印刷できない（ネットワーク接続の場合）		
プリンタの電源を入れてから、ケーブルを接続しました。	☞	プリンタの電源を切り、ケーブルを差し込んでから電源を入れてください。
ハブとの相性が合いません。	☞	❶プリンタのメニュー設定で、［HUB LINK SETTING］を［10BASE-T HALF］に設定します。 ❷ハブで動作モードを［10BASE-T HALF］に設定してください。（詳細はハブに付属のマニュアルをご覧ください。）
プリンタとコンピュータの IP アドレスの設定が間違っています。	☞	ネットワーク管理者に確認してください。
OKI LPR ユーティリティでプリンタが「停止中」になっています。	☞	OKI LPR ユーティリティでプリンタを選択し、「リモートプリント」メニューの「一時停止」のチェックを外してください。
プリンタのメニュー設定で［TCP/IP］の設定が無効になっています。（工場出荷時の設定では有効［Enable］になっています。）	☞	プリンタのメニュー設定で［管理者用メニュー］-［Network Setup］-［Slot1:100/10 Base］-［TCP/IP］を［Enable］に設定してください。

印刷できない（USB 接続の場合）		
USB で動作する他のプリンタドライバがインストールされています。	☞	他のプリンタドライバを削除してみてください。
USB ハブを使っています。	☞	プリンタとコンピュータを直接接続してください。

メモリ不足になる。		
複数のアプリケーションを同時に起動してます。	☞	使用していないアプリケーションを終了してください。

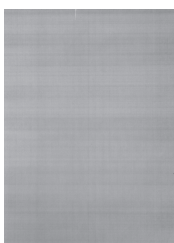
印刷が遅い。		
印刷処理をコンピュータ側でも行っています。	☞	処理速度の速いコンピュータを使用してください。
［印刷オプション］の［高精細］または［きれい］を選択しています。	☞	プリンタドライバの［印刷品位］で［ふつう］を指定してください。
印刷データが複雑です。	☞	印刷データを簡単にしてください。

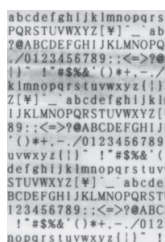
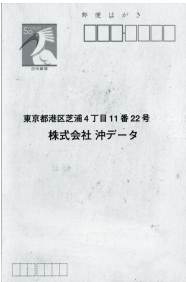
印刷が不鮮明なとき

縦方向に白いスジが入る。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	異物がつまっています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	イメージドラムカートリッジの遮光フィルムが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

縦方向にかすれる。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。

印刷が薄い		
	トナーカートリッジが正しくセットされていません。	☞ トナーカートリッジを取り付け直してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
	用紙が湿気を含んでいます。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	用紙がプリンタに適していません。	☞ 推奨紙を使用してください。
	用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［用紙タイプ］、［用紙厚］を適切な値にしてください。または、［用紙厚］を 1 つ厚い紙の値にしてください。
	再生紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定の［用紙メニュー］の［用紙厚］を1 つ厚い紙の値にしてください。

部分的にかすれる。ベタを印刷すると白い点や線が現れる。		
	用紙が湿気を含んでいるか、乾燥しています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	［セッティング］の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定の［メンテナンスメニュー］で［普通紙ブラック設定］または［普通紙カラー設定］の値を変更してみてください。

縦方向にスジが入る。		
	イメージドラムカートリッジに傷がついています。	☞ イメージドラムカートリッジを交換してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

横方向にスジや点が周期的に入る。		
	約 75mm 周期の場合は、イメージドラム（緑の筒の部分）に傷または汚れがついています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで軽く拭き取ってください。傷がついていたら、イメージドラムカートリッジを交換してください。
	約 34mm 周期の場合は、イメージドラムカートリッジ内にゴミが混入しています。	☞ トップカバーの開閉を行い、イニシャル動作を繰り返してください。
	約 79mm 周期の場合は、定着器ユニットに傷がついています。	☞ 定着器ユニットを交換してください。
	イメージドラムカートリッジが光にさらされました。	☞ イメージドラムカートリッジをプリンタの内部に戻し、数時間プリンタを使用しないでください。それでも直らない場合は、イメージドラムカートリッジを交換してください。

白地の部分が薄く汚れる。		
	用紙が静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
	厚い用紙を使用しています。	☞ より薄手の用紙を使用してください。
	トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。

文字の周辺がにじむ。		
	LED ヘッドが汚れています。	☞ 柔らかいティッシュペーパーで拭いてください。

困ったときには

はがき、封筒またはコート紙を印刷すると全体的に薄く汚れる。擦ると文字の周辺が汚れる。		
	はがき、封筒に印刷すると、全体的にトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ プリンタの故障ではありません。
	コート紙に印刷すると薄くトナーが付着（かぶり）することがあります。	☞ コート紙はなるべく使用しないでください。

擦るとトナーがとれる。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で、[用紙メニュー] の [用紙タイプ]、[用紙厚] を適切な値にしてください。または、[用紙厚]を 1 つ厚い紙の値にしてください。
再生紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で [用紙メニュー] の[用紙厚]を 1 つ厚い紙の値にしてください。

光沢にムラが出る。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で [用紙メニュー] の [用紙タイプ]、[用紙厚] を適切な値にしてください。または、[用紙厚]を 1 つ厚い紙の値にしてください。

思った色合いで印刷されない。	
トナーが残り少なくなっています。	☞ トナーカートリッジを交換してください。
[黒の生成] の設定がアプリケーションに合っていません。	☞ プリンタドライバの [黒の生成] で [CMYK トナーで生成] または、[黒トナーのみで生成] を選択してみてください。詳しくは「黒の部分の仕上がりを変更したい」（190 ページ）をご覧ください。
カラー調整を変更しています。	☞ プリンタドライバのカラーマッチングにしてください。詳しくは「簡単にカラーマッチングしたい」（155 ページ）をご覧ください。
カラーバランスがとれていません。	☞ プリンタのメニュー設定で濃度補正を実行してください。
色ずれが起こっています。	☞ トップカバーを開閉してください。または、プリンタのステータスモニタから色ずれ補正調整をしてください。詳しくは「色ずれ補正調整をします」（194 ページ）、「色ずれ補正を微調整したい」（195 ページ）をご覧ください。

用紙送りがおかしい

紙づまりがよく起きる。複数枚同時に引き込まれる。斜めに引き込まれる。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
用紙が薄すぎるか厚すぎます。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。
用紙が湿気が含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
用紙に折り目やシワや反りがあります。	☞ プリンタに適した用紙を使用してください。 反りがある場合は修正してください。
裏面が印刷された用紙を使用しています。	☞ 一度印刷した用紙は用紙カセットからは印刷できません。手差し口から印刷してください。
用紙がそろっていません。	☞ 用紙の上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙カセットに用紙を 1 枚だけセットしています。	☞ 用紙カセットには用紙は複数枚でセットしてください。
手差し口に複数枚の用紙をセットしています。	☞ 手差し口は用紙を 1 枚だけセットしてください。
用紙カセットに用紙が入ったまま追加しています。	☞ 先に入っている用紙を取り出し、追加する用紙と上下左右をそろえてからセットしてください。
用紙がまっすぐにセットされていません。	☞ 用紙カセットの用紙ストッパと用紙ガイドを用紙に合わせてください。 手差し口の手差しガイドを用紙に合わせてください。
はがきや封筒のセット方向が間違っています。	☞ 正しくセットしてください。
はがきを用紙カセットから印刷しています。	☞ はがきを用紙カセットから印刷する場合は、約 100 枚印刷する毎に、給紙ローラを清掃してください。
連量 151 ～ 172kg の用紙、封筒、ラベル紙を用紙カセットにセットできません。	☞ 連量 151 ～ 172kg の用紙、往復はがき、封筒、ラベル紙は用紙カセットから印刷できません。手差し口にセットし、フェイスアップスタッカへ排出してください。詳しくは 10 章をご覧ください。

用紙が送られない。	
プリンタドライバの［給紙方法］の選択が間違っています。	☞ 用紙をセットしてある給紙方法を選択してください。

つまった用紙を取り除いても復旧しない。	
用紙を取り除くだけでは復旧しません。	☞ トップカバーを開閉してください。

用紙がまるまってしまう。シワが出る。	
用紙が湿気を含んでいたり、静電気を帯びています。	☞ 適切な温度、湿度に保管した用紙を使用してください。
薄い用紙を使用しています。	☞ プリンタのメニュー設定で［用紙メニュー］の[用紙厚]を 1 つ薄い紙の値にしてください。

定着器ユニットのローラへ用紙が巻きつく。	
用紙の厚さや種類の設定が不適切です。	☞ プリンタのメニュー設定で［用紙メニュー］の［用紙タイプ］、[用紙厚]を適切な値にしてください。
薄い紙を使用しています。	☞ より厚手の用紙を使用してください。
用紙先端部にベタに近い塗りつぶしがあります。	☞ 用紙先端部に余白を入れてみてください。両面印刷の場合、後端部にも余白を入れてみてください。

故障かな？と思ったとき

電源を ON にしても「オンライン」にならない。	
電源コードが抜けています。	☞ 電源を OFF にしてから、電源コードをしっかり差し込んでください。
停電しています。	☞ コンセントに電気がきているか、停電していないか確認してください。

印刷処理を開始しない。	
エラーが表示されています。	☞ プリンタの操作パネルの LED ランプが点灯･消灯している場合は「LED ランプが点灯、点滅しているとき」(319 ページ) をご覧ください。
プリンタケーブルが外れています。	☞ プリンタケーブルを差し込んでください。
プリンタケーブルに問題があります。	☞ 予備のプリンタケーブルがあれば取り替えてみてください。
プリンタケーブルが規格に合っていない可能性があります。	☞ 規格に合ったケーブルを使用してください。
プリンタの印刷機能に問題がある可能性があります。	☞ プリンタのステータスページ印刷ができるか確認してください。
プリンタドライバが選択されていません。	☞ プリンタドライバを［通常使うプリンタ］に設定してください。
プリンタドライバの出力ポートが間違っています。	☞ プリンタケーブルを接続した出力ポートを選択してください。

印刷処理が中断する。	
プリンタケーブルが断線しています。	☞ プリンタケーブルを取り替えてください。
コンピュータのタイムアウトにかかっています。	☞ タイムアウトを長く設定してください。

異常音がする。	
プリンタが傾いています。	☞ 安定した水平な場所に設置してください。
プリンタ内部に用紙くずや異物があります。	☞ プリンタ内部を点検し、取り除いてください。
トップカバーが開いています。	☞ トップカバーの左右を押して閉じてください。

すぐに印刷を開始しない。印刷を開始するのに時間がかかる。	
省電力モードから復帰するためにウォーミングアップを行っています。	☞ プリンタのメニュー設定で［メンテナンスメニュー］の［省電力モード］を［オフ］にすると、ウォーミングアップ時間を短くできる場合があります。
イメージドラムカートリッジのクリーニング動作を行っていることがあります。	☞ 印刷品質を保つための動作です。しばらくお待ちください。
定着器の温度を調整しています。	☞ しばらくお待ちください。

WindowsXP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack1 に関する制限事項

Windows ファイアウォールの設定による制限事項について

Windows XP Service Pack 2、Windows Server 2003 Service Pack 1 セキュリティ強化機能搭載では、Windows ファイアーウォールの機能が強化されておりますが、それに伴いプリンタドライバ・ユーティリティに以下の制限事項が生じる場合があります。

項　目	発生する制限事項	詳細、回避方法
プリンタドライバ全般	PC ネットワーク共有時、印刷ができません。	サーバ側で［Windows ファイアウォール］-［例外］を開き、「ファイルとプリンタの共有」にチェックを入れてください。
プリンタドライバインストーラ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題あ りません。プリンタの検索ができない場合でも、「TCP/IP 接続」画面で「IP アドレス」を選択し、IP アドレスを直接入力することで設定で きます。
NIC 設定ツール	プリンタ検索、NIC の設定が行えません。	ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索、NIC の設定ができなく なります。 同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません。 ルータを超えるプリンタの検索、NIC の設定を行う場合は、[Windows ファイアウォール] -[例外]-[プログラムの追加]を開き、NIC 設定ツールを追加し、チェックを入れてください。
OKILPR ユーティリティ	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、「プリンタの追加」や「プリンタの再設定」画面で IP アドレスを直接入力することで設定できます 。
Webブラウザ	ポップアップウインドウがブロックされます。	Internet Explorer の［ツール］メニューの［ポップアップブロックの設定］を開き、［許可する Web サイトのアドレス］にプリンタの IP アドレスを追加してください。
Print Job Accounting	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、ログ取得プリンタの追加ウィザードで「プリンタを接続先で指定する」を選択し、「接続先」で「 TCP/IP ネットワーク」を選択し、IP アドレスを直接入力することで設定できます。
	ログ取得スケジュールに従ってログが取得されていません。また、「プリンタ」-「ログを直ちに取得」を行っても、「ログ取得 スケジュールに従って、ログを取得中のためできません。」が表示され、取得ができません。	WindowsXP Service Pack 1 以前に、プリン トジョブアカウンティングにプリンタを登録し、ログの取得を開始している状態で、WindowsXP Service Pack2 にアップデートを行うと、左 記の現象が発生する場合があります。このような場合は、Windows を再起動します。
Print Super Vision	リモート PC からアクセスできません。	[Windows ファイアウォール]-[例外]-[プログラムの追加]を開き、[参照]をクリックします。 以下のファイルを選択し、[OK］ボタンをクリックします。 "J2EE のインストール先 "¥jdk¥bin¥java.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥bin¥javaw.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥jre¥bin¥java.exe "J2EE のインストール先 "¥jdk¥jre¥bin¥javaw.exe
	ポップアップウインドウがブロックされます。	Internet Explorer を使用している場合、ポップアップウインドウがブロックされることがあります。 以下のことを確認してください。 Internet Explorer を起動し、［ツール］-［インターネットオプション ...］-［プライバシー］を開き、［ポップアップ ブロック］の［設定］ボタンをクリックします。 ［許可する Web サイトのアドレス］に PrintSuperVision の URL を入力し、［追加］ボタンをクリックします。
Web Driver Installer	プリンタ検索が行えません。	ファイアウォールの設定で「例外を許可しない」にチェックがついている場 合は、ルータを超えるセグメントに対してプリンタの検索ができなくなります。同一セグメント内に接続されたプリンタは問題ありません 。プリンタの検索ができない場合でも、グループの検索範囲の 4 桁目を＊（例：192.168.0.*）にすると、検索できます。
	リモート PC からアクセスできません。	[Windows ファイアウォール］-［例外］-［ポートの追加］を開き、Web Driver Installer がインストールされている Web サイトのポート番号を追加し、[管理ツール］-［コンポーネント サービス］でWeb Driver Installer 用コンポーネントのアクセス権を変更してください。 ※設定方法は、[すべてのプログラム]-[沖データ]-[Web Driver Installer]-[お読みください]をご覧ください。

※ 詳細は弊社ホームページ「http://www.okidata.co.jp/」をご覧ください。

20. ユーザーサポートサービス

お客様相談センターのご案内

プリンタの操作方法がわからない、故障かもしれない、修理をして欲しい、商品について聞きたいなど、プリンタに関するお問い合わせをお受けします。次の「お問い合わせチェックシート」に記入してからお電話ください。

お客様相談センター　0120-654-632

（携帯電話からは 03-5833-5710）

受付時間　9：00 ～ 20：00 月曜日～金曜日
9：00 ～ 17：00 土曜日
(但し　祝日を除く)

※ 月曜日～金曜日の 17:30 ～ 20:00 及び土曜日のお問い合わせで、訪問修理が必要な場合は、翌営業日に改めてご連絡をさしあげます。
※ 上記以外にも弊社都合によりお休みをいただくことがあります。

◆ プリンタのサポートサービスは（株）沖電気カスタマアドテック（OCA）とそのグループ会社が担当しております。

（個人情報の取り扱いについて）

当社はお客様の個人情報を厳正に管理し、以下の場合を除き、第三者への開示や、提供はしないものとします。

a) 当社が指定する業務提携会社に対して、お客様の氏名・住所・電話番号など保守サービス等の業務を委託するために必要な限度でお客様情報を提供すること。
b) お客様情報を統計的に集計・分析し、個人を識別、特定できない形態に加工した統計データを作成させていただき、製品開発、サービス向上の判断材料として利用すること。
c) 予め登録時に同意頂いたお客様に対して、当社または当社の提携会社より、サービス提供，アンケートその他の告知等のため電子メールや郵便物の郵送、または営業担当者からコンタクトを取らせて頂くこと。
d) 裁判所の発行する令状、捜査事項照会書その他法令に基づいてお客様情報を開示すること。

— お問い合わせに回答できない場合について —

1. UNIX 環境でのお問い合わせ
2. アプリケーションの使い方
3. 問題解決に必要な情報が不足している場合
4. お客様固有のシステム環境のアドバイスやコンサルティング
5 プリンタの非公開仕様に関するお問い合わせ

お問い合わせチェックシート

具体的な症状

プリンタ環境

機種名：＿＿＿＿＿＿　製造番号：＿＿＿＿＿＿　購入月：＿＿＿年＿＿月

追加オプション：　なし　・　あり（　　　　　　　）

コンピュータ環境

☐Windows　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

☐Mac OS　バージョン：＿＿＿＿＿＿＿＿

接続方法

☐パラレル　☐USB　☐ネットワーク(有線)　☐ネットワーク(無線)　☐TCP/IP

☐IPX/SPX　☐EtherTalk　☐NetBEUI　☐Rendezvous　☐その他(　　　)

プリンタドライバ

プリンタドライバ名：＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

アプリケーションソフト

アプリケーションソフト名：＿＿＿＿＿＿　バージョン：＿＿＿＿＿＿

使用フォント名：＿＿＿＿＿＿

エラー表示（正確に）

コンピュータの画面に表示される内容　：＿＿＿＿＿＿＿＿

プリンタの操作パネルに表示される内容：＿＿＿＿＿＿＿＿

その他

他のアプリケーションからの印刷：☐正常　☐印刷できない

他のコンピュータからの印刷　　：☐正常　☐印刷できない

最新版のプリンタソフトウェアを入手するには

沖データホームページのダウンロードサービスをご利用ください。

http://www.okidata.co.jp

保証について

- 本製品には「保証書」が入っています。
- 「保証書」は、お買い上げの販売店が所定事項を記入してお渡しします。記入内容をご確認の上、大切に保管してください。
- 保証期間中に万一故障が生じたときは、「保証書」に記載されている当社保証規定に基づき無償で修理します。無償保証期間は「保証書」に記載されています。
- 「保証書」に所定事項が記入されていない場合や紛失した場合は、保証期間中であっても、保証が無効となる場合があります。
- 保証期間経過後は、修理によって本プリンタの性能が維持できる場合、お客様のご要望により有償にて修理します。詳しくは、お客様相談センターまたは、お買い上げの販売店にご相談ください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた直接・間接の損害については、当社はその責任を負わないものとします。

消耗品・オプション・推奨紙一覧

これらの消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、プリンタをお買い求めの販売店よりご購入ください。弊社ホームページに掲載の販売店でもご購入いただけます。

品　名	型　名	内　容
トナーカートリッジ　ブラック	TNR-C4DK1	標準トナーカートリッジ
トナーカートリッジ　イエロー	TNR-C4DY1	
トナーカートリッジ　マゼンタ	TNR-C4DM1	
トナーカートリッジ　シアン	TNR-C4DC1	
トナーカートリッジ　ブラック S	TNR-C4DK3	小容量トナーカートリッジ
トナーカートリッジ　イエロー S	TNR-C4DY3	
トナーカートリッジ　マゼンタ S	TNR-C4DM3	
トナーカートリッジ　シアン S	TNR-C4DC3	
イメージドラムカートリッジ　ブラック	ID-C4EK	イメージドラムカートリッジ 小容量トナーカートリッジ
イメージドラムカートリッジ　イエロー	ID-C4EY	
イメージドラムカートリッジ　マゼンタ	ID-C4EM	
イメージドラムカートリッジ　シアン	ID-C4EC	
ベルトユニット	BLT-C4E	ベルトユニット
定着器ユニット	FUS-C4F	定着器ユニット
64MB 増設メモリ	MEM64D	増設メモリ（64MB）
256MB 増設メモリ	MEM256D	増設メモリ（256MB）
エクセレントホワイト A4	PPR-CA4NA	OKI カラーページプリンタ用紙
エクセレントホワイト A4（厚口）	PPR-CA4DA	
エクセレントホワイト A4 長尺	PPR-CT4DA	
プリントジョブアカウンティング	MLSFT-PJA01	プリントジョブアカウンティングソフトウェア

- 消耗品、メンテナンスユニット、オプションは、商品本来の性能を発揮させるために、沖データ純正の消耗品をご使用ください。
  純正品以外の消耗品をご使用になると、印刷品質の低下をはじめ本来の性能を発揮できない場合があります。
  純正品以外の消耗品をご使用になって生じた不具合の対応は、無償保障期間中あるいは保守契約期間中であっても有償となります。（純正品以外の消耗品の使用が全て不具合を起こすわけではありませんが、ご使用にあたっては十分にご留意ください。）
- トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジは、開封後 1 年以上経過すると印刷品位が低下しますので、新しい消耗品を準備してください。
- ご使用になるまで、開封しないでください。
- 直射日光をさけ、温度：0 ～ 35 ゜C、湿度：20 ～ 85%RH 範囲にある場所で保管してください。
- 周囲の温度や湿度が高すぎたり、急激に変化する場所では保管しないでください。
- 幼児の手が届かない所に保管してください。

プリンタの廃棄

お買い上げいただいたプリンタの廃棄の際、事業所でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。
一般家庭でお使いの場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。
なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

⚠注意	ケガをするおそれがあります。	

このプリンタは重量が約 21Kg ありますので、2 人以上で持ち上げてください。

使用済み消耗品の回収について

沖データでは環境保全と再資源化を目的として、使用済みの沖データ製プリンタの消耗品とメンテナンスユニットの無料回収を行っています。
下の用紙をコピーし、必要事項を記入して FAX、または、弊社のホームページ（http://www.okidata.co.jp）よりご連絡いただければ、お客様のところまで指定の宅配業者が回収におうかがいいたします。

（お願い）

- 包装箱やビニール袋は捨てずに保管し、ご使用済みの消耗品およびメンテナンスユニットの回収時に利用してください。
- カートリッジ１本でも回収にうかがいますが、地球環境への負荷をできるだけ低減させるためまとめ回収にご協力ください。
- できましたら、回収品の数が多い場合、不要になったダンボール箱などにまとめて頂くようお願いいたします。

皆様のご協力をお願いします。

FAX 0120-107995

沖データ回収センタ　宛

受付 No.　：
＊ 弊社にて記入いたしますので、お客様の記入は不要です。

西暦　　　年　　月　　日

お客様名（会社名）：＿＿＿＿＿＿＿＿
ご担当者名　：＿＿＿＿＿＿＿＿
ご住所　：＿＿＿＿＿＿＿＿
お電話番号　：＿＿＿＿＿＿＿＿
回収ご希望日　：　　年　　月　　日

【お断り：受付時間以降にFAXされた場合、回収日がずれる場合があります。】

回収依頼品

品目		数量
イメージドラムカートリッジ	：	個
トナーカートリッジ	：	個
定着器オイルローラ	：	個
廃棄トナーボックス	：	個
転写ベルトユニット	：	個
定着器ユニット	：	個
インクリボンカートリッジ	：	個
その他沖データ製消耗品	：	個

【*不要となったダンボール箱などにまとめて入れてください。】

まとめた箱の荷姿で合計　：　　個口

ご不明な点は下記へご連絡ください。
沖データ回収センタ
TEL 024-594-2185
フリーダイヤル 0120-640991（携帯電話からもご利用いただけます）
受付時間：月～金曜日（祝日、弊社休日を除く）
9：00～12：00、13：00～17：00

補修用部品の保有年数について

本プリンタの補修用部品の保有年数は、製造終了後 5 年間とさせていただきます。
詳しくは、沖データホームページをご覧ください。

仕様

主な仕様

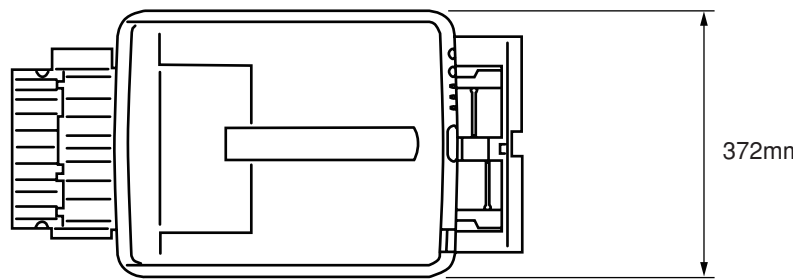
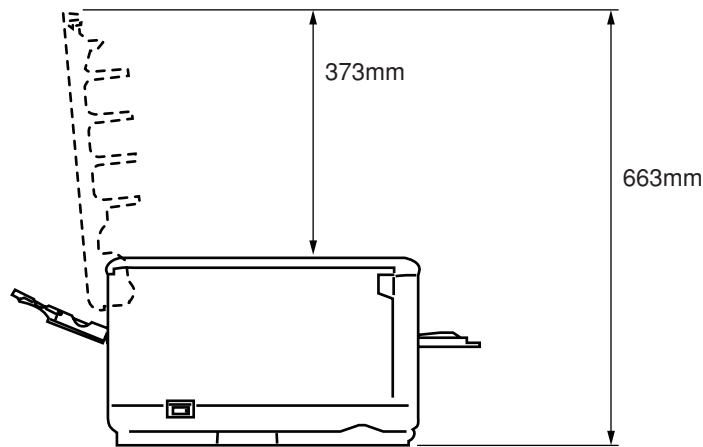
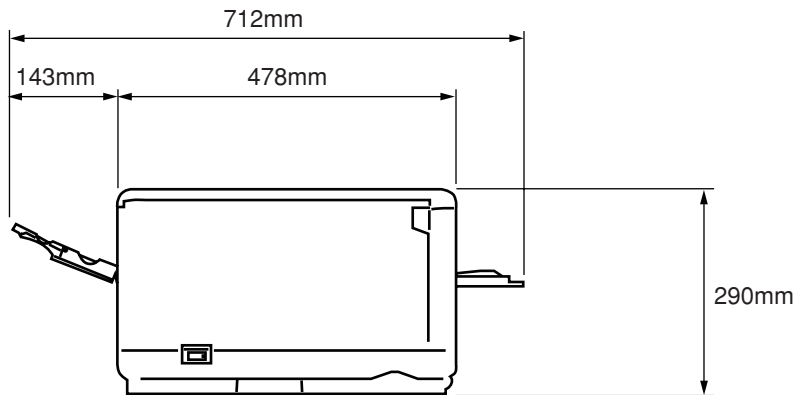
印刷方式	LED(発光ダイオード) を露光光源とする乾式電子写真記録方式
解像度	600 ドット / インチ (LED ヘッド)、600 × 600dpi/600 × 1200dpi (印刷解像度)、600 × 600dpi (4 階調)
印刷色	イエロー、マゼンタ、シアン、黒の 4 色
CPU	PowerPC405PS プロセッサ (200MHz)
RAM 容量	32MB(最大 288MB)
対応 OS	Windows Server2003/XP/Me/98/2000/NT4.0 日本語版 *[3] MacOS 10.1 ～ 10.4.4 日本語版 MacOS 9.0、9.0.4、9.1、9.2、9.2.1、9.2.2、Mac OS X Classic 環境 日本語版 詳しくは「ユーザーズマニュアル CD-ROM」内のユーザーズマニュアル応用編の動作環境をご覧ください。
印刷言語	HIPER-C (High Performance Color)
インタフェース	USB (Hi-Speed USB をサポート)、100BASE-TX/10BASE-T
印刷速度 *[1]	カラー：　16 ページ / 分 (普通紙 , A4 コピーモード時) 12 ページ / 分 (90 ～ 103Kg(105 ～ 120g/m²) の厚紙) モノクロ：　19 ページ / 分 (普通紙 , A4 コピーモード時)
用紙サイズ *[2]	A4、A5、A6、B5、レター、リーガル 13 インチ、リーガル 13.5 インチ、リーガル 14 インチ、エグゼクティブ、カスタム、はがき、往復はがき、封筒 (9 種)
用紙種類 *[2]	普通紙 (連量 55 ～ 172kg)、郵政公社製はがき、封筒、ラベル紙
給紙方法 *[2]	用紙カセットによる自動給紙、手差しによる 1 枚給紙
給紙容量 *[4]	用紙カセット　: 普通紙 250 枚／連量 70kg　総厚 25mm 以下
排出方法 *[2]	フェイスアップ (表排出) ／フェイスダウン (裏排出)
排出容量 *[5]	フェイスアップ : 1 枚　　フェイスダウン : 約 150 枚／連量 70kg
印刷保証範囲	用紙の端から 6.35mm 以上 (封筒などの特殊な用紙は除く)
印刷精度	書き出し位置精度 ± 2mm　用紙の斜行 ± 1mm/100mm　画像伸縮 ± 1mm/100mm (連量 70kg の場合)
ウォーミングアップ時間	電源投入後 60 秒以内 (25℃)
電源	AC100V ± 10%、50/60Hz ± 2%
消費電力	動作時　　最大 980W, 平均 400W 待機時　　最大 880W, 平均 100W 節電ﾓｰﾄﾞ時　　最大 14W
突入電流	70A 以下 (25℃)
使用環境条件	動作時：10 ～ 32℃／ 20 ～ 80%RH (最高湿球温度 25℃、最高乾球湿球温度差 2℃) 停止時：0 ～ 43℃／ 10 ～ 90%RH (最高湿球温度 26.8℃、最高乾球湿球温度差 2℃)
印刷品質保証条件	温度 10℃時　湿度 30 ～ 73%RH、温度 32℃時　湿度 30 ～ 54%RH、 湿度 30%RH 時　温度 10 ～ 32℃、湿度 80%RH 時　温度 10 ～ 27℃、 カラー印刷時　温度 17 ～ 27℃、湿度 50 ～ 70%RH
標準使用条件	平均電源 ON 時間　: 220H ／月　　平均印刷枚数　: 5,000 枚／月
消耗品・メンテナンスユニット	トナーカートリッジ、イメージドラムカートリッジ、ベルトユニット、定着器ユニット
装置寿命	5 年または 30 万枚
装置重量	約 21kg

*[1]：用紙のサイズ、種類、厚さ、給紙方法により、印刷速度は変わります。
*[2]：用紙のサイズ、種類、厚さにより、給紙方法、排出方法に制限があります。
*[3]：NT4.0 は共有プリンタのクライアントのみです。
*[4]：はがきの用紙カセットからの最大給紙容量は 50 枚です。
*[5]：はがき、往復はがきのフェイスアップの最大排出容量は 10 枚です。

外形寸法

平面図

側面図

付　録

USB インタフェース仕様

基本仕様

USB（Hi-Speed USB をサポート）

コネクタ

プリンタ側　　B レセプタクル (メス) アップストリームポート
　　　　　　　（UBR24K-4K5C00(ACON 製）) 相当品
ケーブル側　　B プラグ (オス)

ケーブル

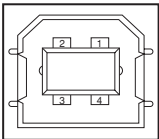
5m 以下の USB2.0 認定のケーブル（2m 以下を推奨）（シールドされているケーブル線を使用してください。）

伝送モード

フルスピード (最大 12Mbps ± 0.25%)　ハイスピード (最大 480Mbps ± 0.05%)

電力制御

セルフパワーデバイス

コネクタピン配列

インタフェース信号

	信号名	機　　能
1	Vbus	電源（+5V）
2	D-	データ転送用
3	D+	データ転送用
4	GND	信号グランド
Shell	Shield	

ネットワークインタフェース仕様

基本仕様

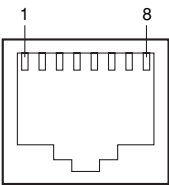
ネットワークプロトコル
TCP/IP 関連

コネクタ

100 BASE-TX / 10 BASE-T（自動切り替え、同時使用不可）

ケーブル

RJ-45 コネクタ付き非シールドツイストペアケーブル（Category 5 推奨）

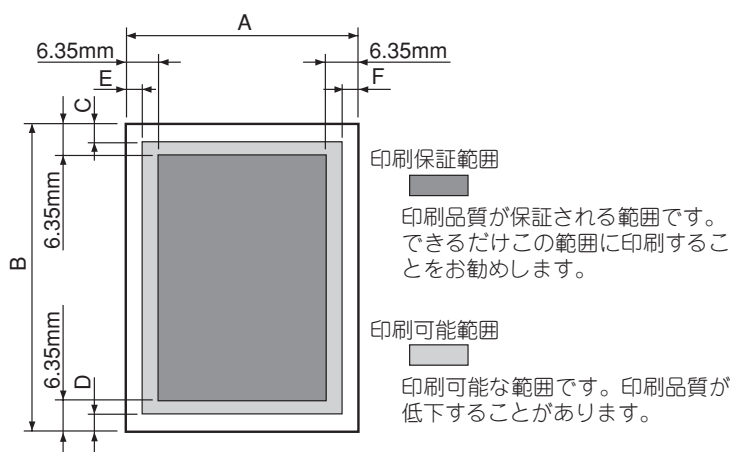
コネクタピン配列

インタフェース信号

ピン No.	信号名	方　向	機　　能
1	TxD+	FROM PRINTER	送信データ +
2	TxD-	FROM PRINTER	送信データ -
3	RXD+	TO PRINTER	受信データ +
4	―	―	使用していません。
5	―	―	使用していません。
6	RXD-	TO PRINTER	受信データ -
7	―	―	使用していません。
8	―	―	使用していません。

付録

印刷範囲と印刷精度

プリンタドライバの印刷範囲は次のとおりです。
実際の印刷範囲は、アプリケーションにより異なることがあります。

- 印刷精度は、書き出し位置 ± 2mm、用紙の斜行 ± 1mm/100mm、画像伸縮 ± 1mm/100mm（連量 70kg の場合）です。
- 両面印刷時の表裏の印刷位置精度は± 2.5mm です。

単位：mm

用紙サイズ	幅	長さ	上余白	下余白	左余白	右余白
	A	B	C	D	E	F
A4	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
A5	148	210	4.23	4.23	4.23	4.23
A6	105	148	4.23	4.23	4.23	4.23
B5	182	257	4.23	4.23	4.23	4.23
レター	215.9	279.4	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13 インチ）	215.9	330.2	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（13.5 インチ）	215.9	342.9	4.23	4.23	4.23	4.23
リーガル（14 インチ）	215.9	355.6	4.23	4.23	4.23	4.23
エグゼクティブ	184.2	266.7	4.23	4.23	4.23	4.23
カスタム	100 ～ 215.9	148 ～ 1,200	4.23	4.23	4.23	4.23
はがき	100	148	4.23	4.23	4.23	4.23
往復はがき	148	200	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 1（長形 3 号）	120	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 2（長形 4 号）	90	205	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 3（洋形 4 号）	105	235	4.23	4.23	4.23	4.23
封筒 4（A4 サイズ）	210	297	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-9	98.4	225.4	4.23	4.23	4.23	4.23
Com-10	104.8	241.3	4.23	4.23	4.23	4.23
DL	110	220	4.23	4.23	4.23	4.23
C5	162	229	4.23	4.23	4.23	4.23
Monarch	98.4	190.5	4.23	4.23	4.23	4.23

プリントジョブアカウンティングの使用について

- オプションのプリントジョブアカウンティングが必要です。
- プリンタがプリントジョブアカウンティングに追加されている場合は、ステータスページ印刷で「JobAccounting：ON」と印刷されます。
- プリントジョブアカウンティングソフトウェアのバージョンアップなどにより、本項の記述と異なる場合があります。

工場出荷時に登録可能なユーザ ID 数、および保存可能ログ数

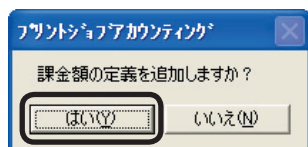
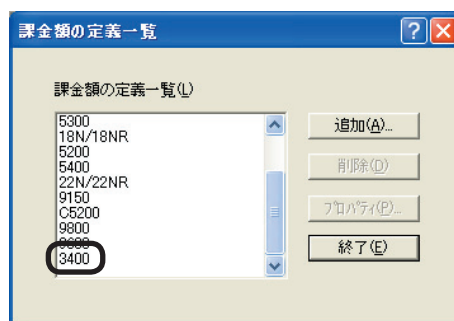
工場出荷時に登録可能なユーザ ID の数と保存可能なログの数は、以下のとおりです。
ログの内容によっては、少なくなる場合があります。

登録可能ユーザ ID 数	保存可能ログ数
500ID	約 240 ログ

課金額の定義の追加

本プリンタの各消耗品の標準価格と寿命枚数から算出した課金額の定義を追加するには、プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアがインストールされているコンピュータで以下を行ってください。

「プリンタソフトウェア CD-ROM」には格納されていません。沖データホームページからダウンロードしてください。

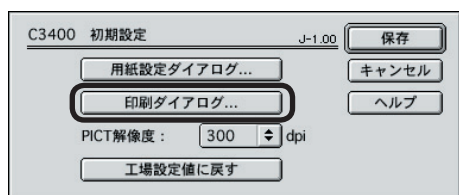
1. プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアが起動していたら終了します。
2. 沖データホームページよりファイルをダウンロードし、解凍します。
3. CPADD.EXE ファイルをダブルクリックします。
4. 確認画面で［はい］をクリックします。

5. 完了画面で［はい］をクリックします。
6. プリントジョブアカウンティングのサーバソフトウェアを起動します。
7. ［プリンタ］メニューから［課金額の定義］を選択します。
8. 課金額の定義一覧に「3400」が追加されていることを確認します。

課金額の設定方法は「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

Macintosh でのユーザ名、ユーザ ID の設定方法

Macintosh プリンタドライバでのユーザ名、ユーザ ID の設定方法です。Windows プリンタドライバでの設定方法は、「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」をご覧ください。

- C3400 では、Macintosh でのユーザ名、ユーザ ID の設定方法が「プリントジョブアカウンティング　ユーザーズマニュアル」に記述された方法と異なります。
- 設定しないで印刷した場合、ユーザ名は空白、ユーザ ID は 0 でログに残ります。

Macintosh の場合

1. [アップル] メニューの [セレクタ] を選択します。
2. [C3400(USB)_J] または [3400(TCPIP)_J] アイコンをクリックします。
3. 右側のボックスからプリンタ名を選択し、[設定] をクリックします。
4. [印刷ダイアログ] をクリックします。

5. [ジョブアカウント] パネルでユーザ名、ユーザ ID を設定し、[設定] をクリックします。

6. [保存] をクリックし、セレクタを閉じます。

Mac OS X の場合

1. アプリケーションを起動します。
2. [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
3. [ジョブアカウント] パネルでユーザ名、ユーザ ID を設定します。

ユーザ名は半角および全角で 40 文字以内にしてください。

4. Mac OS X 10.2 以降の場合は、[プリセット] で [別名で保存] を選択し、「プリセットを保存」画面で適当な設定名を入力し、[OK] をクリックします。
Mac OS X 10.1.5 以前の場合は、[カスタム設定を保存] を選択します。

5. [キャンセル] をクリックします。

印刷時に [プリセット] で保存した設定名 (Mac OS X 10.1.5 以前の場合は [カスタム]) を選択してください。

索　引

[数字]

1 ページ目の給紙方法を指定する 146
1 枚ずつ印刷する 99
1 枚に印刷 130

[A]

A4 .. 86, 87, 89, 92, 122, 123, 132, 340, 344, 348
A5 .... 86, 92, 122, 123, 132, 344, 348
A6 .... 86, 92, 122, 123, 132, 344, 348

[B]

B5 .... 86, 92, 122, 123, 132, 344, 348
BOOTP 33, 38, 67, 80, 272
BOOTP サーバの設定 277, 279

[C]

C3400 メニュー セットアップ 69, 73, 74
CMS 154
CMYK 62, 70, 76, 82, 155
CMYK カラー空間 154
CMYK トナーで生成 190, 332
ColorSync 154
Com-10 .... 86, 92, 348
Com-9 .... 86, 92, 348
CPU 344

[D]

DHCP 30, 32, 36, 37, 64, 65, 78, 80, 218, 221, 232, 272, 277, 280
DHCP サーバの設定 277
DL 86, 92, 123, 348
DNS 32, 37

[E]

e-mail 250

[H]

Hi-Speed 42, 43, 344, 346

[I]

Image Color Matching 154
IP アドレス 121, 265, 272, 277, 279
IP アドレスの設定 30, 36, 64, 221
IP アドレスの設定変更 214
IP アドレスを自動的に再設定 232

[L]

LED ヘッド 12, 304, 330, 331, 344
LED ランプ 12, 319
LINK 100M ランプ 275
LINK 10M ランプ 275

[M]

MAC アドレス 33, 38, 67, 80
MIB 281
MIB-II 281
Monarch 86, 92, 123, 348

[N]

Network Extension 35, 40, 212, 214, 233
　インストールする 233
Network Information 276
NIC 設定ツール 212, 214, 215, 220, 272, 335
　起動する 215
N-up 130

[O]

OKI LPR ユーティリティ 36, 40, 212, 214, 225, 335
　インストール 225
OPEN ボタン 12
OS 2, 28, 42, 62, 70, 74, 76, 82, 344

[P]

Plug&Play 30
PPM 188, 189
PrintSuperVision MultiPlatform Edition 212, 214, 236, 335
　アンインストールする 249
　インストールする 238
　削除する 249

[R]

RAM 344
RGB 値 183, 184
RGB カラー空間 154

[S]

Service Pack 1 .... 252, 335
Service Pack 2 .... 252, 335
SMTP 237, 241
SNMP 33, 269, 273, 281
STATUS ランプ 12, 275

[T]

TCP/IP 31, 64, 250, 269, 272

[U]
UPS ... 18
USB ... 42, 70, 82, 328
USB2.0 ... 43, 71, 83
USB ケーブル ... 43, 71, 83
USB インタフェース
　仕様 ... 344, 346
USB インタフェースコネクタ ... 12, 43, 71, 83

[W]
Web Driver Installer ... 213, 214, 250
　インストールする ... 253
Web ブラウザ ... 197, 213, 214, 256, 272, 335
　起動する ... 265
Windows Server 2003 ... 2, 28, 30, 344
Windows Server 2003 Service Pack1 ... 335
Windows2000 ... 2, 28, 30, 42, 50, 344
Windows98 ... 2, 28, 50, 344
WindowsMe ... 2, 28, 50, 344
WindowsNT4.0 ... 2, 28, 344
WindowsXP ... 2, 28, 30, 344
WindowsXP Service Pack 2 ... 335

[あ]
アース線 ... 18, 19
新しいハードウェアの検出ウィザード ... 47
新しいハードウェアの追加ウィザード ... 54
アップデートする
　プリンタドライバ ... 203, 204, 205

[い]
イーサネットケーブル ... 29, 63, 77
イエロー廃トナーフル ... 323, 325
イニシャライジング ... 327
イメージドラムカートリッジ
　イエロー ... 10, 12, 340
　型名 ... 288, 340
　交換する ... 287
　シアン ... 10, 12, 340
　寿命 ... 287, 322, 325
　ブラック ... 10, 12, 340
　マゼンタ ... 10, 12, 340
イメージドラムカートリッジの寿命です ... 287, 322, 325
色ずれ ... 195, 332
色ずれ補正 ... 124, 193, 195
色見本 ... 158, 184
色見本印刷ユーティリティ ... 35, 40, 183
　インストールする ... 183
色見本サンプル ... 158, 184
印刷色 ... 154, 344
印刷が遅い ... 329
印刷可能範囲 ... 348
印刷が不鮮明 ... 330
印刷可ランプ ... 12, 19, 319, 320, 321
印刷言語 ... 344
印刷する
　ネットワークの設定情報 ... 276
　ステータスページ ... 21
印刷精度 ... 344, 348
印刷速度 ... 122, 188, 344
印刷中 ... 327
印刷できない ... 329
印刷取り消し ... 326
印刷範囲 ... 348
印刷品位 ... 136, 137
印刷品位を変更 ... 136, 137
印刷品質 ... 136, 137, 138, 344, 348
印刷品質保証条件 ... 344
印刷方式 ... 344
印刷保証範囲 ... 344, 348
印刷密度 ... 15, 282, 283
インストールする
　OKI LPR ユーティリティ ... 225
　Web Driver Installer ... 250
　プリンタドライバ ... 28, 42, 62, 70, 76, 82
　Network Extension ... 233
　PrintSuperVision MultiPlatform Edition ... 236
　ネットワークステータスモニタ ... 261
インタフェース ... 12, 346, 347

[う]
ウォーターマーク ... 142
ウォーミングアップ時間 ... 334, 344
薄い ... 87, 88, 89, 90, 330, 333
裏排出 ... 92, 344

[え]
エグゼクティブ ... 86, 92, 123, 344, 348
エクセレントホワイト A4 ... 87, 340
エクセレントホワイト A4（厚口） ... 87, 340
エクセレントホワイト A4 長尺 ... 90, 340
エラー ... 22, 312, 319, 321
　サービスコールエラー ... 320, 321
エラーメッセージ ... 319, 321

索引

索　引

[お]
往復はがき........86, 88, 92, 344, 348
　印刷する........106
オーバープリント........192
オーバーラップ........134
沖データプライベート MIB........281
沖データホームページ........338
沖データ回収センタ........342
遅い........329
音がする........334
オフィスドキュメント........137, 139, 140
オプション品........22, 340
オフライン........271, 319, 327, 329
思った色合いで印刷されない........332
表排出........92, 344
お客様相談センター........336
お問い合わせチェックシート........337
温度調整中........327
オンライン........327
オンラインスイッチ........12, 206, 319, 320

[か]
外形寸法........345
回収
　使用済み消耗品........342
解像度........344
課金額........349
拡大........135
　ポスター印刷........134
確認する
　プリンタの状態........60, 196, 213, 271
　プリンタの設定........60, 206, 235
各部の名称........12
重ね印刷........142
カスタムサイズ........86, 92, 115, 124, 344, 348
カスタムページ........115
かすれる........127, 330
　細線がかすれる........147
カバーオープン........321
加法混色........154
紙づまり........312, 322, 323
紙づまりがよく起きる........333
カラー調整........155, 327, 332
カラー調整ユーティリティ........157, 170
　インストールする........157, 170
カラーバランス........332
カラーマッチング........154
　簡単にカラーマッチング........155
カラーマネージメントシステム........154
カラーモード........155, 161, 174, 186, 190
カラーユーティリティ........157, 170, 183
カラー用紙........86, 89
カラー調整ユーティリティ........157, 170
カラー調整中........327
簡単にカラーマッチング........155
ガンマ値........157, 162, 170, 175
管理者メニュー........128

[き]
起動する
　NIC 設定ツール........215
　OKI LPR ユーティリティ........227
　Web ブラウザ........265
　ネットワークステータスモニタ........262
キャンセルスイッチ........12, 199
キャンセルする
　印刷........199
給紙ジャム........302, 312, 323
給紙方法........92, 98, 333, 344
給紙容量........344
給紙ローラ........302, 333
きれいに印刷........140

[く]
クイックガイド........10, 17
グループを登録する........256
グレースケール........186
黒の仕上がりを変更する........190
黒の生成........190, 332

[け]
警告........11, 18
ゲートウェイアドレス..32, 33, 37, 39, 67, 80, 272
ケーブル........29, 43, 63, 77, 83
減法混色........154

[こ]
交換する
　イメージドラムカートリッジ........287
　定着器ユニット........298
　トナーカートリッジ........282
　ベルトユニット........293
　イメージドラムカートリッジ........287
　トナーカートリッジ........282
　ベルトユニット........293

索引

更新する
　プリンタドライバ 203, 204, 205
高精細 136, 329
極細線を補正する 147
故障かな 334
個人情報の取り扱い 336
コピー印刷中 327
困ったときには 312, 336
コメントを追加する 230
ご愛用者登録カード 10

［さ］

サービスコールエラー 320, 321
最新のプリンタソフトウェア 338
再生紙 87, 330
最大消費電力 18, 344
削除する
　Network Extension 235
　OKI LPR ユーティリティ 232
　PrintSuperVision MultiPlatform Edition 248, 249
　ジョブ 228
　ネットワークステータスモニタ 264
　プリンタドライバ 200, 201, 202
サブネットマスク 32, 33, 37, 39, 65, 67, 78, 80, 272
サポート 336

［し］

シアン廃トナーフル 323
時間がかかる 334
色彩 157, 170
色相 157, 162, 170, 175, 184
自動色ずれ補正 193
自動検索を有効にします 260
自動的に IP アドレスを再設定する 232
自動濃度補正中 327
写真
　きれいに印刷 140
写真やイラストをきれいに印刷 140
写真を鮮明に印刷する 137
ジャム 312
重量 10, 11, 341, 344
縮小して印刷 130, 135
寿命
　イメージドラムカートリッジ 287
　装置寿命 344
　定着器ユニット 298
　トナーカートリッジ 282
　ベルトユニット 293
純正品 283, 288, 340
仕様 344
　USB インタフェース 346
　ネットワークインターフェース 347
使用環境条件 344
使用済み消耗品の回収 342
省電力モード 127, 198, 334, 344
省電力モード移行時間 125, 198
消灯 275, 319, 321
消費電力 18, 344
消耗品 340
消耗品情報 212, 214, 236
消耗品の回収 284, 289, 295, 300, 342
小容量カラートナーカートリッジ 282, 283, 340
小容量ブラックトナーカートリッジ 282, 283, 340
初期化する
　ネットワーク機能 275
　ネットワークの設定 275
　プリンタの設定 208
処置 321
諸注意 3
ジョブキャンセル中 327
ジョブの管理 212, 214, 225
ジョブの表示と削除 228
白黒印刷 186
白すじ 192
シワ 87, 88, 333

［す］

推奨再生紙 87
推奨紙 87, 89, 90, 340
スイッチ
　オンライン 12, 132, 206, 319, 320
　キャンセル 12, 199
スジが入る 330, 331
スタータトナーカートリッジ
　イエロー 10, 12
　交換する 15
　シアン 10, 12
　寿命 15, 283
　ブラック 10, 12
　マゼンタ 10, 12
スタンプ印刷 142
ステータス 214, 225, 230, 268
ステータスウィンドウ 271
ステータスページ
　印刷 21, 206
　サンプル 21

索引

索 引

ステータスメッセージ......327
ステータスモニタ......60
　インストール......60
ステータスランプ......12, 275
寸法......345

［せ］

制限事項......335
清掃する
　LED ヘッド......304
　パッド......302
　プリンタ内部......307
　プリンタ表面......306
　給紙ローラ......302
製品の確認......10
設置......10
設置条件......11
設置スペース......11
設定項目の確認......214
設定する
　Web ブラウザ......266
設定変更
　IP アドレス......214
設定を初期化する......208
セットアップがうまくいかない......328
接続エラー......321
節約......138
鮮明......137

［そ］

操作パネル......12, 206
増設メモリ......22, 90, 340
装置重量......10, 11, 341, 344
速度......188, 344
側面図......11, 345

［た］

対応 OS......28, 42, 62, 70, 76, 82, 344
タイムアウト......125, 132, 219, 224, 334
ダウンロード
　最新のプリンタソフトウェア......338
　ファイル......228
試し印刷......138
短辺とじ......132

［ち］

注意......2, 3
丁合印刷......144
丁合エラー......22, 144, 326
長形 3 号......86, 92, 348
長形 4 号......86, 92, 348
長尺印刷......22, 86, 115
長尺用紙......90, 340
調整する
　色ずれ補正......193, 195
　濃度......194
調整対象色サンプル......159
長辺とじ......132

［つ］

追加する
　プリンタ......48, 231, 250, 335
通気口......12

［て］

データ受信中......327
データ処理中......327
データ待機中......327
定着温度調整中......327
定着器ユニット
　交換する......298
定着器ユニットエラー......321
定着器ユニットジャム......312, 314, 323
定着器ユニットの寿命です......298, 322, 325
定着器ユニット交換準備......298, 325
定着器ユニット寿命......322, 325
手差し給紙タイムアウト......125, 132, 133
手差し口......12, 92, 99
手差し用紙要求......326
手差し両面印刷要求......326
電源......18
電源スイッチ......12, 19, 20
電源の条件......18
点検ランプ......12, 319, 321
点灯......319, 321
点滅......319, 321

［と］

動作環境......28, 42, 62, 70, 74, 76, 82, 344
登録可能なユーザ ID 数......349
突入電流......344
トップカバー......12
トナーカートリッジ
　交換する......282
トナーカートリッジなし......324
トナーカートリッジロックレバーエラー......322

トナーカートリッジ未装着 326
トナーがとれる 332
トナーがなくなりました 282, 286, 323, 326
トナーセーブ 138
トナーセンサエラー 324
トナーなし 15, 323, 326
トナーを節約 138
トナー交換準備 125, 282, 325
トナー認識エラー 327
ドライバ設定 148
ドラムとトナー寿命 322
ドラム交換準備 287, 325
ドラム寿命 322, 326
取り消す
　印刷 199
トレイ 12, 92, 98
トレイの用紙サイズまたは用紙タイプの不一致 324
トレイ用紙なし 324
トレイ両面印刷要求 327
トンボ 134

［に］

にじむ 331
任意の用紙サイズ 86, 92, 115, 124, 344, 348

［ね］

ネットワークインターフェース
　仕様 347
ネットワークインタフェースコネクタ 12, 29, 63, 77
ネットワーク管理 214
ネットワークステータスモニタ
　インストールする 261
　起動する 262
　削除する 264
ネットワーク設定項目 272
ネットワーク通信エラー 321
ネットワークの設定情報 276
ネットワーク初期化中 327

［の］

濃度補正 194

［は］

排紙ジャム 312, 323
排出口 92, 101, 314, 344
廃棄する
　消耗品 284, 289, 295, 300, 342
　プリンタ 341
排出方法 92, 101, 344
排出容量 344
はがき 86, 88, 92, 94, 332, 333, 344
　印刷する 106
パスワードの設定 267
パッド 302
ハブ 29, 63, 77, 328, 329
速い点滅 319, 320, 321
パレットカラー 157, 170
パレットカラー調整 158, 171
パワーセーブ 198
パワーセーブモード 319, 327

［ひ］

微調整
　色ずれ補正 195
表記 2
表紙印刷 146
表示する
　ジョブ 228
　プリンタのステータス 197, 212, 230
標準カラートナーカートリッジ 282, 283, 340
標準使用条件 344

［ふ］

ファイアウォール 335
ファイルアクセス中 327
ファイルのダウンロード 228
封筒 86, 88, 92, 94, 332, 333, 344
　印刷する 106
封筒 1 86, 92, 348
封筒 2 86, 92, 348
封筒 3 86, 92, 348
封筒 4 86, 92, 348
フェイスアップ 92, 344
フェイスアップスタッカ 12, 101, 107, 111, 344
フェイスダウン 92, 344
フェイスダウンスタッカ 101, 344
フォトモード 137
複数ページを 1 枚に印刷 130
不鮮明 330
付属品 13
部単位印刷 144
普通紙 86, 87, 92, 94, 344
プッシュスイッチ 12, 275, 276
部分印刷用紙 86, 89
プラグアンドプレイ 44, 328
ブラックオーバープリント 192

索　引

プリンタ 12
　清掃する 306, 307
　廃棄する 341
　輸送する 209
プリンタステータス表示 214
プリンタソフトウェア CD-ROM 10
プリンタドライバ
　アップデートする 203, 204, 205
　更新する 203, 204, 205
　削除する 200, 201, 202
　初期値を変更 150
　設定を保存 148
プリンタドライバを登録する 250, 254
プリンタの状態を確認 60, 61, 196, 197, 268
プリンタのステータス 197, 212, 225, 230
プリンタの追加 48, 231, 250, 335
プリンタの設定 60, 74, 94, 120, 206, 212, 233, 280
プリントジョブアカウンティング 335, 340, 349
フロントカバー 12
フロントカバージャム 312, 322

［へ］

平面図 11, 345
ページ配置 130
ページロスト 323
ベルトユニット 294, 340, 344
　交換する 293
ベルトユニットエラー 321
ベルトユニットの寿命です 293, 322, 325
ベルトユニット交換準備 325
ベルトユニット寿命 322, 325
ベルト交換準備 293
変換する
　用紙サイズ 135
　印刷品位 136
　黒の部分の仕上がり 190
　プリンタドライバの初期値 150
　用紙サイズ 135
編集バッファオーバーフロー 22, 323

［ほ］

ホームページ 338
保管
　用紙の保管方法 91
保護具 13
保証 344, 348
保証書 10, 339
ポスター印刷 134
保存可能ログ数 349
保存する
　プリンタドライバの設定を保存 148

［ま］

マーク 2
マゼンタ廃トナーフル 323, 325

［む］

無効データ受信 326
無停電電源 18
ムラ 332

［め］

明度 160, 162, 172, 175, 184
メールアカウント 241, 246, 255
メールアドレス 240, 241, 245, 246, 255
メールサーバ 241, 246, 255
メールパスワード 241, 246
メッセージ 321
メッセージ一覧 321
メニューセットアップ 69, 73, 74
メニューリセット 208
メニューをリセットする 208
メモ 2
メモリ 22, 144, 319, 340
メモリ不足 22, 323, 329
メモリメニュー 126, 128, 268
メンテナンスメニュー 127, 128, 208, 330, 334
メンテナンスユニット 340, 344
　回収 342

［も］

モノクロ印刷 186
モノクロ印刷速度 122, 188, 268

［ゆ］

ユーザ ID 349, 350
ユーザーサポートサービス 336
ユーザーズマニュアル CD-ROM 10
ユーザメニュー一覧 122
ユーザメニュー
　変更する 120
ユーザを登録する 258
輸送する
　プリンタ 209
ゆっくり点滅 319, 320, 321

[よ]

洋形４号 86, 92, 348
用紙
　厚さ 86, 92, 94
　種類 86, 92, 94
　使用できる用紙 86, 344
　セット方向 99
　保管方法 91
　用紙残量表示 12
用紙送りがおかしい 333
用紙ガイド 16, 98, 106, 333
用紙カセット 12, 16, 92, 98, 344
用紙サイズ 86, 344, 348
用紙サイズエラー 312, 323
用紙サイズを変換 135
用紙サイズを変更 135
用紙サポータ 12, 50, 53
用紙残量表示 12
用紙ジャム 312
用紙情報を保存する 148
用紙ストッパ 16, 98, 107, 333
用紙のセット方向 99
用紙フィードジャム 302, 312, 314, 322
用紙ランプ 12, 319, 320
用紙をセットする 16, 98, 99, 106, 111
汚れる 331, 332
より速い点滅 319, 320, 321

[ら]

ラベル 15, 284, 289
ラベル紙 86, 89, 92, 94, 344
　印刷する 111
ランプ 12, 319, 320, 321
　LINK100M ランプ 275
　LINK10M ランプ 275
　STATUS ランプ 275
　印刷可ランプ 12, 19, 319, 320, 321
　消灯 319
　点検ランプ 12, 319, 320, 321
　点灯 319
　用紙ランプ 12, 319, 320, 321

[り]

リーガル 86, 92, 344, 348
リセット
　プリンタの設定 208
両面印刷 86, 92, 132

[れ]

レイアウト 130, 131
レイアウトタイプ 130, 134, 148
レイアウト方向 130
レター 86, 89, 92, 344, 348

[わ]

ワーニングメッセージ 325
枠線 130, 131
割り付け 131

索引

オキカラーページプリンタ
C3400n
ユーザーズマニュアル（応用編）

発行日　2006 年 11 月　第 2 版
発行者　株式会社 沖データ

43552301EE

株式会社 沖データ
お客様相談センター
0120-654-632
(携帯電話からは03-5833-5710)

受付時間　9:00～20:00 月曜日～金曜日
9:00～17:00 土曜日
（但し 祝日を除く）